三重県埋蔵文化財調査報告２２６－１

近畿自動車道名古屋関線（亀山～亀山）埋蔵文化財発掘調査報告Ⅰ

勢武谷経塚

２００２．３

三重県埋蔵文化財センター

巻頭図版1

調査前風景（北東から）

巻頭図版2

礫石経埋納土坑SK5（北から）

礫石経（20）方便品第二73-78行

序

鈴鹿峠に源を発する鈴鹿川は，太古より絶えることなく流れ続け、さまざまな時代の人々の生活と文化を育んでまいりました。その流域には、いにしえの人々の生活の跡である埋蔵文化財がいまもなお数多く残り、その当時の様子を現代の私たちに伝えてくれる貴重な歴史遺産となっております。このような地域の歴史的基盤ともいえる貴重な文化遺産を護り伝え、更には豊かな未来の創造の礎として生かしていくことが、私たちの責務と考えております。

さて、三重県教育委員会・三重県埋蔵文化財センターでは、日本道路公団中部支社から委託を受け、近畿自動車道名古屋関線（亀山～亀山）建設工事によって消滅する埋蔵文化財を調査し記録として将来に残すため、平成11年度から亀山市神辺地区の発掘調査を開始いたしました。

平成11年度は、亀山市木下町にある勢武谷経塚および勢武谷遺跡の発掘調査を実施いたしました。調査の結果、18世紀前半に造営された礫石経塚とその造営の中心となった人物の墳墓、その下層で古墳時代前期の集落跡を確認し、大きな成果を上げることができました。特に、勢武谷経塚の調査は、これまで類例の少なかった近世礫石経塚についての貴重な調査となりました。本書は、そのうちの勢武谷経塚の発掘調査成果をまとめたものです。文化財保護の一助としてご活用いただければ幸いです。

調査にあたりましては、日本道路公団中部支社、同亀山工事事務所、三重県県土整備部高速道推進室、同亀山駐在、亀山市教育委員会の関係機関および西念寺、タートルエースゴルフ倶楽部、木下町自治会、山下町自治会をはじめとする多くの方々の温かいご理解とご協力を頂きました。末筆になりましたが、厚くお礼申し上げます。

平成14（2002）年３月

三重県埋蔵文化財センター
所　長　　桂　川　　哲

例　　言

1　本書は、三重県が日本道路公団中部支社から委託を受けて実施した、近畿自動車道名古屋関線(亀山～亀山)建設予定地内に所在する埋蔵文化財発掘調査にかかる報告書のうち、勢武谷経塚の報告書である。

2　勢武谷経塚は、三重県亀山市木下町勢武谷・上野岡に所在する。

3　調査にかかる費用は、日本道路公団中部支社の負担による。

4　発掘調査は、平成11年度に実施した。調査の体制は、下記の通りである。

平成11年度　現地発掘調査

調 査 主 体　三重県教育委員会

調 査 担 当　三重県埋蔵文化財センター

調査第二課　主幹兼課長　吉 水 康 夫
主　　査　杉 谷 政 樹
係　　長　森 川 幸 雄
主　　事　木野本和之
技　　師　角 正 芳 浩

調 査 協 力　日本道路公団中部支社・同亀山工事事務所・三重県県土整備部高速道推進室・同亀山駐在・亀山市教育委員会・西念寺・木下町自治会・山下町自治会・タートルエースゴルフ倶楽部

調査作業受託　㈱イビソク

5　整理・報告書作成業務は、平成12年度からの２年度にわたって実施した。体制は、下記の通りである。

平成12年度：整理・報告書作成

調査第二課

主 幹 兼 課 長　吉 水 康 夫
主　　査　本 堂 弘 之
主　　事　木 野 本 和 之
室 内 整 理 員　中 島 紗 恵

平成13年度：報告書作成

調査第二課

主 幹 兼 課 長　新 田 洋
主　　査　木 野 本 和 之
室 内 整 理 員　北 川 ゆ き

6　本報告書の執筆および編集は、木野本和之が担当した。また、遺物写真は木野本和之と田中久生が撮影した。

7　調査期間中および報告書作成中には、下記の方々に専門的なご指導とご助言を賜った。松下孝幸氏には人類学の観点から付編１の「三重県亀山市勢武谷経塚出土の近世火葬骨」の玉稿をいただいた。

藤澤典彦（大谷女子大学）　佐藤亜聖・岡本広義（(財)元興寺文化財研究所人文考古学研究室）
亀山　隆（亀山市教育委員会）　松下孝幸（土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム）　谷本鋭次（三重県立博物館）
川島茂宏（富士大学）　藤澤良祐・金子健一（(財)瀬戸市埋蔵文化財センター）　藤田 諦（西念寺住職）

8　出土した礫石経の解読・検索作業は、(財)元興寺文化財研究所に委託した。その成果を、付編２「勢武谷経塚礫石経一覧」として掲載している。

9　この調査で出土した遺物は、勢武谷経塚地権者である西念寺（亀山市木下町）において管理・保管している。また、発掘調査の記録は三重県埋蔵文化財センターにおいて管理・保管している。

10　本書に用いた地図および遺構実測図は、国土調査法の第Ⅵ系座標を基準とし、方位の表示は座標北を示す。なお、地域の磁北は6度50分西偏する(平成元年現在)。

11　本書で使用した遺構表示略記号は下記による。

ＳＺ：経塚・石碑　ＳＸ：墳墓　ＳＫ：土坑　ＳＡ：土塁状遺溝

12　勢武谷経塚発掘調査成果の一部は、既に平成11・12年度に「近畿自動車道名古屋関線亀山～亀山埋蔵文化財発掘調査概報Ⅰ」および発掘調査ニュース№.１～２などに報告されているが、本報告書をもって正式報告とする。

13　スキャニングによるデーター取り込みのため若干のひずみが生じています。
各図の縮尺率は、スケールバーを参照ください。

本　文　目　次

Ⅰ　前言 …… (1)
1　調査に至る経過 …… (1)
(1) 近畿自動車道名古屋関線（亀山～亀山）の概要 …… (1)
(2) 調査に至る経緯 …… (1)
2　調査の体制 …… (2)
3　調査経過 …… (2)
(1) 調査経過概要 …… (2)
(2) 調査日誌抄 …… (2)
4　調査の方法 …… (3)
(1) 地区設定 …… (3)
(2) 遺構カード …… (3)
(3) 遺構略測図 …… (3)
(4) 写真撮影 …… (3)
(5) 遺構実測 …… (3)
(6) 公開・普及 …… (3)
Ⅱ　位置と歴史的環境 …… (6)
1 位置と地形 …… (6)
2 歴史的環境 …… (6)
Ⅲ　調査の成果 …… (14)
1 基本的層序 …… (14)
2 遺構と遺物 …… (14)
(1) 経塚盛土ＳＺ１ …… (14)
(2) 眞乗上人墳墓ＳＸ４ …… (16)
(3) 礫石経埋納土坑ＳＫ５ …… (18)
(4) 六十六部満願供養等ＳＺ２ …… (18)
(5) その他の遺構・遺物 …… (21)
Ⅳ　調査のまとめ …… (24)
(1) 経塚及び墳墓の造営背景について …… (24)
(2) 経塚造営の過程について …… (24)
(3) 眞乗上人墳墓について …… (25)
(4) 礫石経について …… (26)
(5) 経塚出土銭貨の性格について …… (26)
(6) 六十六部満願供養塔について …… (26)
(7) 近世礫石経塚の今後の取り扱いについて …… (27)
(8) おわりに …… (28)
付　編
1　三重県亀山市勢武谷経塚出土の近世火葬骨　土井ヶ浜遺跡人類学ミュージアム　松下　孝幸 …… (31)
2　勢武谷経塚礫石経一覧　(財)元興寺文化財研究所 …… (37)

挿　図　目　次

第１図　路線と周辺の遺跡1:25,000 …… 4
第２図　小地区割図1:400 …… 5
第３図　遺跡周辺地形図1:50,000 …… 9
第４図　調査区周辺地形図1:5,000 …… 10
第５図　調査区位置図1:2,000 …… 11
第６図　調査区平面図1:400 …… 12
第７図　経塚盛土SZ1土層断面図1:40 …… 13
第８図　経塚盛土SZ1頂部石造物実測図1:20 ……15
第９図　経碑・墓標拓影1:8 …… 16
第10図　台座実測図1:10 …… 16
第11図　眞乗上人墳墓SX4蔵骨器 出土状況図1:20 ……17
第12図　出土遺物実測図①1:4 …… 17
第13図　礫石経・寛永通寶出土状況図1:8 …… 19
第14図　寛永通寶拓影1:1 …… 20
第15図　六十六部満願供養塔SZ2 実測図1:40 …… 21
第16図　六十六部満願供養等SZ2拓影1:8 …… 22
第17図　石組状遺構SZ12実測図1:20 …… 23
第18図　出土遺物実測図②1:4 …… 23
第19図　勢武谷経塚復元図1:40…… 25

表　目　次

第１表　発掘調査遺跡一覧表 …… 5
第２表　勢武谷経塚出土礫石経集計表 …… 27
第３表　三重県内の礫石経出土地・経碑一覧表 …… 29～30

図　版　目　次

巻頭図版１　調査前風景 北東から
巻頭図版２　礫石経
図版表紙　南上空から見た勢武谷経塚 …… 107
図版１　調査前風景1 …… 108
図版２　調査前風景2 …… 109
図版３　作業風景1 …… 110
図版４　作業風景2・現地説明会 …… 111
図版５　表土除去前風景 …… 112
図版６　表土除去後風景 …… 113
図版７　経塚盛土SZ1 …… 114
図版８　眞乗上人墳墓SX4 …… 115
図版９　経塚盛土SZ1土層 …… 116
図版10　礫石経埋納土坑SK5…… 117
図版11　出土遺物 …… 118
図版12　礫石経 ① …… 119
図版13　礫石経 ② …… 120
図版14　礫石経 ③ …… 121
図版15　礫石経 ④ …… 122
図版16　礫石経 ⑤ …… 123
図版17　礫石経 ⑥ …… 124
図版18　礫石経 ⑦ …… 125
図版19　礫石経 ⑧ …… 126
図版20　礫石経 ⑨ …… 127
図版21　礫石経 ⑩ …… 128
図版22　礫石経 ⑪ …… 129
図版23　礫石経 ⑫ …… 130
図版24　礫石経 ⑬ …… 131
図版25　礫石経 ⑭ …… 132
図版26　礫石経 ⑮ …… 133
図版27　礫石経 ⑯ …… 134
図版28　礫石経 ⑰ …… 135
図版29　礫石経 ⑱ …… 136
図版30　礫石経 ⑲ …… 137
図版31　礫石経 ⑳ …… 138
図版32　礫石経 ㉑ …… 139
図版33　礫石経 ㉒ …… 140
図版34　礫石経 ㉓・参考資料 …… 141

Ⅰ　前　　言

1　調査に至る経過

(1)　近畿自動車道名古屋関線(亀山～亀山)の概要

東名阪自動車道（以下　東名阪）・国道25号（以下　名阪国道）・西名阪自動車道は、名神高速道路と並び名古屋・大阪の２大経済圏をつなぐ基幹道路である。東名阪・名阪国道が通過する三重県亀山市・関町付近は、それらに加え国道１号や伊勢志摩方面へ分岐する伊勢自動車道（以下　伊勢道）をはじめとする多くの交通路の結節点である。

近畿自動車道名古屋関線（亀山～亀山）は、東名阪と伊勢道をダイレクトに結ぶ高速自動車専用国道で、亀山直結線と呼称される。この路線は、名阪国道を経由して連絡していた東名阪と伊勢道を直結し、これまでの関料金所における交通集中による渋滞および近畿自動車道名古屋神戸線（第二名神）供用開始により予測される一層の渋滞の緩和などを目的に計画された。延長約5.5㎞の路線は、東名阪亀山パーキングエリア付近で分岐して名阪国道沿いに南下、関料金所付近で伊勢道に合流する。また、これに付帯する工事として鈴鹿本線料金所撤去に伴う亀山料金所の新設、亀山パーキングエリアのハイウェイオアシスへの改良工事も進められ、これらの工事によって道路網の機能および利便性が向上し、この地域の産業・文化・経済の活性化がはかられるものと期待されている。

(2) 調査に至る経緯

近畿自動車道名古屋関線（亀山～亀山）建設事業計画にかかる埋蔵文化財保護については、平成７年、建設省（現　国土交通省）からの近畿自動車道名古屋大阪線（亀山～亀山）にかかる埋蔵文化財についての照会を端緒とする。同年５月、当センターは建設省に対し1／2,500平面図による分布調査結果を『近畿自動車道名古屋大阪線埋蔵文化財分布調査報告』として通知した。

平成８年７月、同路線の実施計画が認可された。その際に、事業主体は建設省から日本道路公団に移り、路線名も近畿自動車道名古屋関線に改称された。

平成９年２月には、ルート変更による再分布調査の結果を、『近畿自動車道（名古屋～亀山）亀山直結線埋蔵文化財分布調査報告』（1／5,000平面図による）として通知し、平成10年２月には1／2,000平面図による現地確認の上、『近畿自動車道名古屋関線（亀山～亀山）埋蔵文化財分布調査報告』として７遺跡の存在を報告している。

これらの埋蔵文化財の取り扱いについては、日本道路公団名古屋建設局（現　中部支社）と三重県教育委員会との間で協議を行い、現状保存が困難なものについては事前に発掘調査を実施し、記録保存を図ることとした。

これを受け、平成10年４月１日付けで、日本道路公団名古屋建設局と三重県の間で、当該路線を含む３路線４区間の発掘調査にかかる委託契約を締結した。なお、平成10年度には４遺跡の範囲確認調査を予定したが、用地買収等地元調整の遅延により実施が不可能となった。

平成11年度は、４月１日付けで、日本道路公団名古屋建設局と三重県の間で３路線３区間の発掘調査にかかる委託契約を締結（近畿自動車道名古屋神戸線亀山東JCT～滋賀県境区間は、亀山市教育委員会が担当）、同年５月には、現地に打設した道路センター杭（ほとんどの幅杭は未設置）および1／1,000平面図による現地確認を行い、『近畿自動車道名古屋関線（亀山～亀山）埋蔵文化財一覧表』として集約した。路線内に所在する埋蔵文化財は、第１表に掲げた６遺跡（調査対象面積約24,000㎡）である。

平成11年度の調査としては、当初、亀山市太岡寺町地内の西谷古墳・藪内遺跡の範囲確認調査および本調査を計画したが、用地買収等の遅延により実施困難となった。これに対し、年度後半に亀山市木下町地内の勢武谷経塚の調査の必要性が高まったため、地権者である西念寺およびタートルエースゴルフ倶楽部のご理解・ご協力を得て同経塚の本調査と範囲確認調査を実施した。

2　調査の体制

調査主体は三重県教育委員会で、調査は三重県埋蔵文化財センターが担当した。

調査の実施にあたっては、平成９年度から日本道路公団および関連事業で導入を図っている体制と同じく、発掘作業を三重県教育委員会から委託契約により民間調査機関に委託し、県調査員の指示の下に調査を実施する方式を採用した。その要点は、①委託契約により民間調査機関を埋蔵文化財センターの調査体制に組み込む、②県調査員は調査主担当として現場に常駐する、③民間調査機関から主任技師（総括・精度管理）、調査員（考古学的調査実務）、監理技師（現場管理・簡易測量）、測量技師（必要に応じ配置）及び作業員・重機等の土工部門一式の提供を受ける、④入札にかかる民間調査機関の選定指名は三重県教育委員会で行う等である。勢武谷経塚の調査は、指名競争入札により㈱イビソクとの間で委託契約を締結し、調査を実施した。

本書所収の勢武谷経塚は、平成11年度に現地調査を、平成12～13年度に整理・報告書作成業務を実施した。その体制は例言のとおりである。

3　調査経過

(1)　調査経過概要

勢武谷経塚の調査は、当初の予定では10月中旬に開始する予定であった。しかし、地元調整および調査区内の樹木伐採等の遅延により、現地調査開始は大幅に遅れることとなった。ただし、掘削を伴わない地形測量・石碑の３次元計測・調査前写真撮影などの作業は、現地調査開始までの待ち時間を利用して順次実施した。

現地調査は、すべての条件が整った12月２日から開始した。経塚本体をはじめ周辺に配置された石碑が、当時の状況をそのまま保っていると考えられ、他の遺構も浅い位置で検出できると予想された。したがって、表土除去・包含層掘削等の作業は極力人力で行い、対応できない部分についてのみ重機等の機械を導入した。

作業を開始して間もなく、包含層から土師器・須恵器の破片が出土したため、調査区南側の排土置き場予定地に確認トレンチを設定し調査したところ、下層に古墳時代遺構面が存在することが判明し、当初の調査計画は大幅に変更せざるを得なくなった。しかし、検出作業の結果、幸いにも近世遺構が経塚周辺に限定されることが判明したため、調査計画を変更し経塚と下層遺構の調査を同時並行で進めることとした。

経塚の南半分は、造営時に植えられたと考えられる樫の古木の根で覆われていた。根は経塚盛土内まで入り込み、まるで根の固まりのような状況であった。そのため調査は難航を極め、根を除去するためにチェーンソー・ドリル・削岩機など通常の調査では使用しない機械まで導入することとなった。はびこる根に悩まされつつ調査をすすめ、台座・眞乗上人の墓・礫石経を確認し、平成12年２月23日には経塚の調査を終了した。最終的な調査面積は、966㎡である。平成12年３月４日には現地説明会を開催した。朝からあいにくの空模様であったが、およそ100名の参加を得た。

なお、調査経過の概略については調査日誌抄を参照されたい。

(2) 調査日誌抄

平成11（1999）年

10月　7日　現地にて調査前打ち合わせ

10月 25日　調査前地形測量、石碑の拓本・三次元計測

11月　4日　石碑移動前の写真撮影

11月 20日　石碑移動および三次元計測の補足

12月　2日　現地調査開始

12月　3日　作業員投入し、腐葉土除去開始

12月　6日　腐葉土除去後の全景写真撮影
下層確認トレンチ調査(～21日)

12月 13日　経塚本体を覆う根の除去開始。根の下に花崗岩製台座のあることが判明。

12月 16日　経塚盛土の腐葉土除去開始。表土直

下から土師器皿２点出土。

12月 24日　年内の調査本日まで。養生をして終了。

平成12（2000）年

１月　５日　調査再開

１月 11日　経塚表面を覆う根の除去がほぼ完了。台座の直下で陶器甕を確認。

１月 14日　陶器甕検出状況写真撮影。

１月 17日　甕の中身は火葬骨と判明。出土状況図作成開始。

１月 19日　蔵骨器取り上げ開始するが、根に取り込まれた状態。遺物取り上げに鋸・鑿・鉈等を使用。神経を使う作業。

１月 20日　取り上げがようやく完了。

１月 21日　降雪のため現場作業中止。仮設基地にて火葬骨の分別作業。

１月 28日　ついに礫石経を確認。礫石経上面では寛永通宝や木片も確認。

２月　３日　現場見学者の多い一日。西念寺住職藤田諦氏ほか５名が来訪。

２月　７日　元興寺文化財研究所藤澤典彦氏、現地指導のため来訪。ご教示をいただく。

２月 10日　礫石経出土状況写真撮影。撮影後、実測作業開始。

２月 15日　礫石経取り上げ作業（～16日）

２月 18日　礫石経埋納土坑写真撮影。

２月 23日　勢武谷経塚の調査ようやく終了。

３月　４日　雨の中、現地説明会開催する。参加者100名。

4　調査の方法

ここでは、原則的な調査の方法について示しておきたい。

(1) 地区設定

調査区内を、国土座標軸に合わせた４mの方眼で区切ることによって小地区を設定した。西から東へ数字、北から南へアルファベットを付与し、各グリドの北西隅交点を小地区の名称とした。

なお、今回の調査では100m単位で設定する大地区は設定していない。

(2) 遺構カード

原則として４m×４mのグリッドごとに作成している。略図は、遺構検出後掘り下げまでに記入することとし、遺構の重複関係、埋土の色調・状態等を明記することとした。

遺構番号については、ピットはグリッドごとの通し番号、それ以外については遺跡ごとの通し番号を付与した。

(3) 遺構略測図

遺構の検討や遺物整理等のため、遺構カードをもとに1／100の遺構略測図を作成した。

(4) 写真撮影

遺構等の写真撮影時は、原則として４×５インチ版フィルム（モノクロ・カラーリバーサル）を使用し、サブとして６×９㎝版フィルム（モノクロ・カラーリバーサル）および35mmフィルム（モノクロ・カラーリバーサル）を使用した。また、調査記録および報道機関提供用等に35mmカラーネガフィルムも必要に応じ使用した。

(5) 遺構実測

将来予想される隣接地での発掘調査時に、今回の調査との関連が把握できるよう、1／20遺構実測は国土座標軸に基づいて行った。なお、当地域は第Ⅵ座標系に属する。

遺構実測は、原則として手書きで行ったが、石碑のような立体的構造物については、三次元計測器による計測データをもとに図化した。各遺構の遺物出土状況図などの詳細図面についてもすべて手書きで行ったが、実測時に設定したポイントは任意の点である。

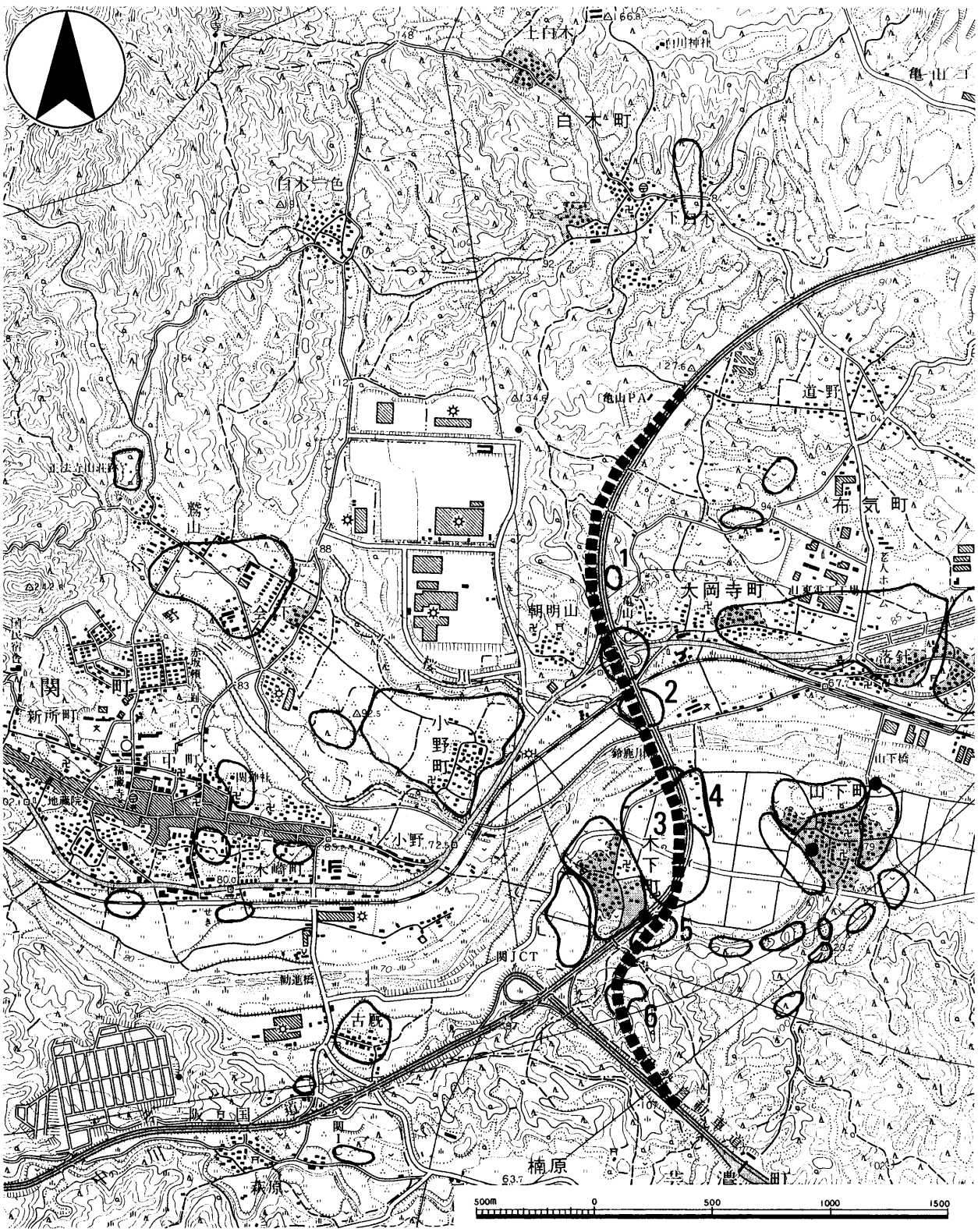
(6) 公開・普及

三重県埋蔵文化財センターでは、現地調査が終了した段階で、一般県民を対象に調査成果の公開および埋蔵文化財に対する認識を深めていただくことを目的に、現地説明会を実施している。

勢武谷経塚においても、平成12年３月４日に現地説明会を開催した。朝からあいにくの空模様であったにもかかわらず、地元の方々を中心に約100名の参加を得ることができた。なお、現地説明会資料お

よび地元への発掘調査についての広報誌として『いにしへの神辺』を刊行している。

また、小学校の依頼による現場見学も実施し、亀山市立神辺小学校３年生が発掘調査現場を訪れ、遺跡の様子を学習した。さらに、平成12年６月には鈴鹿郡亀山市教育研究会社会科部会主催の講座、平成13年8月には亀山市立神辺小学校職員研修会に担当者が講師として招かれ、地元教職員に勢武谷経塚・遺跡を中心とした地域の遺跡・歴史について講義を行った。



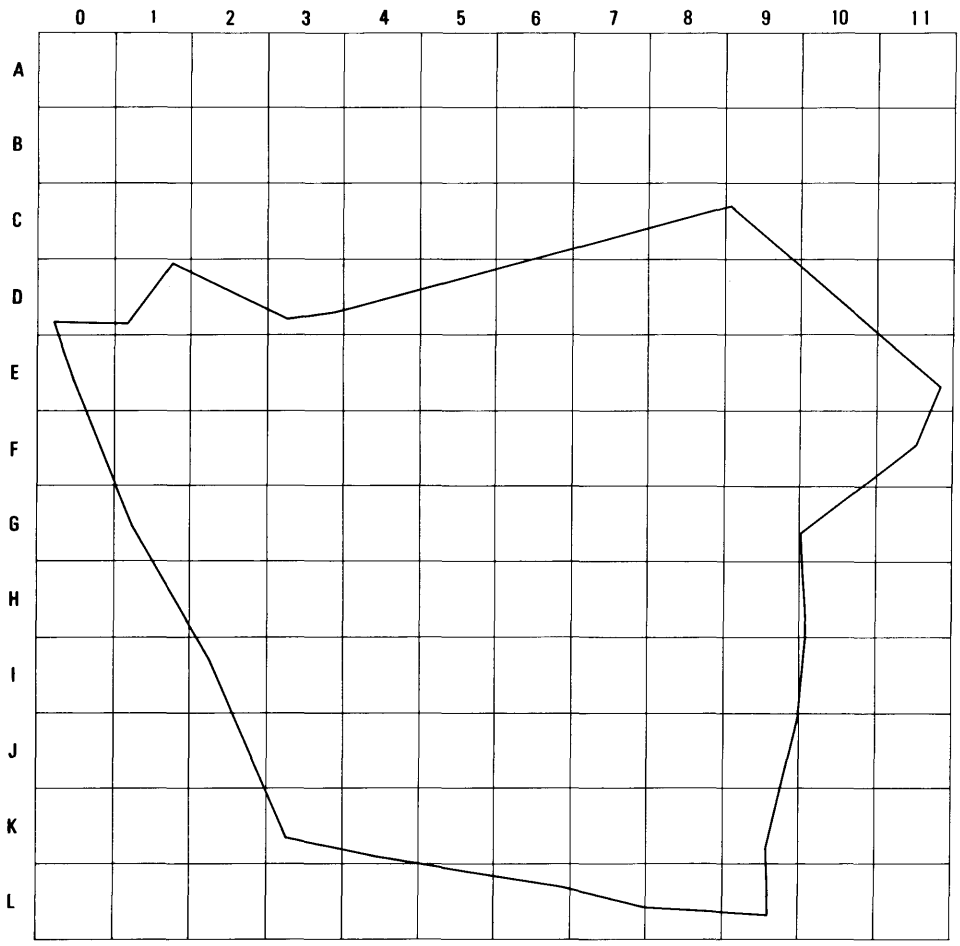
第１図　路線と周辺の遺跡　１：２５，０００　　（国土地理院１：２５，０００「亀山」より）

No.	遺跡名	所在地	調査面積(㎡)	調査期間	調査担当者(受託機関)	備考
6	勢武谷経塚 勢武谷遺跡	亀山市木下町 字勢武谷ほか	1，890	平成11年10月25日 ～平成12年3月22日	木野本和之・角正芳浩 ㈱イビソク	平成12年3月4日 現地説明会開催100名参加 調査面積は範囲確認調査(190㎡)を含む

平成11年度名古屋関線（亀山～亀山）発掘調査

No.	遺跡名	所在地	種別	面積(㎡)		現地発掘調査(㎡)			概要
				分布面積	調査面積	平成11年度	平成12年度	平成13年度	
1	西谷古墳	亀山市太岡寺町	古墳	830	0 範 36	—	範 36	—	直径10mの円墳状の隆起。調査の結果、自然地形と判明。施工可。
2	藪内遺跡	亀山市太岡寺町	遺物包蔵地	3，600	0 範 276 保 1，200	—	範 276	—	調査の結果、若干の遺物が出土するも遺構は確認されず。施工可。
3	木下町A遺跡	亀山市木下町	遺物包蔵地	13，200 名阪を除外	0 範 1，034 保 3，700	—	—	範 1，012	調査の結果、若干の遺物が出土するも遺構は確認されず。調査終了部分施工可。未調査範囲1，850㎡残。
4	於登志古墳 於登志遺跡	亀山市山下町	古墳 城館跡	2，600	(2，600) 範 100	—	—	—	円墳2基(うち1基は半壊)。土塁が良好に残る。五輪塔散布。
5	宮ノ前1号墳隣接地	亀山市木下町	遺物包蔵地	5，200	(5，200) 範 690	—	—	—	宮ノ前1号墳に隣接する平坦地。低平な土塁状の隆起が残る。
6	勢武谷経塚 勢武谷遺跡	亀山市木下町	経塚・墳墓 集落跡	2，900	□ 3，600 範190	□ 1，700 範190	—	—	近世礫石経塚と造営者の墳墓と石碑。下層は古墳時代前期の高地性集落。
合計		6遺跡		28，330	□11，400 保 4，900 範 2，326	□ 1，700 範 190	0 範 312	0 範 1，012	分布面積は平成11年5月現在 □＝複数層累計面積 保＝事業地内保存面積 範＝範囲確認調査面積

第１表　発掘調査遺跡一覧表（分布面積(㎡)は平成11年5月段階、(　)は範囲確認未実施面積、□印は複数層の累計面積、保存は事業地内保存面積）



第２図　小地区割図　１：４００

Ⅱ　位置と歴史的環境

1　位置と地形

三重県は、紀伊半島東部に位置する。東日本と西日本との境界部にあるという位置的条件から、近畿地方とも東海地方とも呼称される。県土は南北に長く、旧国でいう伊勢国、伊賀国、志摩国および紀伊国の一部を含む。さらに伊勢国は、気候・風土的な状況から北勢・中勢・南勢の３地域に区分される。調査地の所在する亀山市は、北勢地方の南西端に位置し、東は鈴鹿市、南は津市・安芸郡芸濃町、西は鈴鹿郡関町、北西部は鈴鹿山脈で滋賀県と接する。また、亀山市は交通の要衝であり、市内では国道１号・25号（名阪国道）、近畿自動車道名古屋関線（東名阪）、近い将来には近畿自動車道名古屋神戸線（第二名神）が結接する。

市域の中央を、北勢地方最大の河川である鈴鹿川が緩やかな蛇行を繰り返しながら東流する。鈴鹿川は、鈴鹿山脈と布引山地が接する加太峠付近に源を発する。亀山市は、鈴鹿川の中流域に相当し、鈴鹿川およびその支流安楽川・御幣川・椋川によって形成された河岸段丘が発達している。旧東海道と旧市街は、この段丘上に立地する。一方、市域の南側の津市・芸濃町との境界付近は、布引山地から東に派生する丘陵が広がり、複雑に入り組んだ谷には中ノ川によって形成された段丘が発達している。近畿自動車道名古屋関線（亀山～亀山）は、この丘陵を横切る形で計画された。勢武谷経塚は、この丘陵が鈴鹿川の沖積地に半島状に張り出した部分の最高所に位置する。この丘陵一帯には、木下古墳[1]をはじめとして、いくつかの古墳が築造されている。

勢武谷経塚は、この丘陵頂部（標高約130m）の平坦面のほぼ中央に造営されていた。経塚の位置は、この丘陵の分水嶺に相当し、北側は鈴鹿川、南側は中ノ川水系である。調査地のすぐ東側はゴルフ場造成、西側は近畿自動車道伊勢線（伊勢自動車道）建設によって地形の改変が行われており旧状を留めないが、開発前の丘陵は周囲から小規模な谷が複雑に入り組んだ地形であった[2]。調査前の現況は山林であったが、ある時期までは、経塚の周囲で若干の耕作も行われていたようである。

2　歴史的環境

勢武谷経塚周辺には、前述の木下古墳をはじめとして数多くの遺跡の存在が知られており、本来なら時代毎に歴史的環境について述べるべきであるが、ここでは中世末から勢武谷経塚が造営された江戸時代にかけての亀山周辺について概述する[3]。

(1)　中世末の動向

室町～戦国期を通じ鈴鹿郡・河曲郡に勢力を拡大していたのは関氏である。関氏は、その一族と共に15世紀以降、活発に各地の荘園・御厨へ進出し、鈴鹿郡・河曲郡では伊勢国守護と同等の権限を持つに至った。関氏は平盛国を祖とし、その子実忠が関谷地頭職となった際、関姓を名乗った。以後、盛政の代には一族に領地を分配、それぞれが関・神戸・峯・国府・鹿伏兎の姓を名乗った。一族は「関一揆」と呼称され、南勢の北畠氏・中勢の長野氏と並ぶ国人領主であった。

永禄10(1567)年の織田信長による伊勢侵攻の際、関・神戸氏はこれに抵抗するが、翌年には信長の三男信孝を神戸氏の養子とし和睦、織田氏の領国支配体制のもとに置かれた。その後、六角氏に通じた関盛信は、元亀４(1573)年に信長によって追放され、関氏とその一族の勢力は急速に衰えた。盛信は、天正10(1582)年には亀山復帰を許されるが、天正11(1583)年の賤ヶ岳の戦、翌年の小牧長久手の戦などの混乱の中、一族の神戸氏・峯氏・国府氏・鹿伏兎氏は滅亡する。

天正18(1590)年、天下統一を果たした羽柴秀吉は関一政を陸奥白河へ移封。岡本良勝を亀山城主とし、鈴鹿郡一帯の支配を任せた。良勝は、若山にあった旧亀山城の南東に本格的な平山城を築き、それが鈴鹿郡一帯の政治的・軍事的中核となった。良勝は、文禄３(1594)年には太閤検地七人衆の一人として

伊勢国検地を実施する。しかし、慶長5(1600)年の関が原の戦で西軍に加担した良勝は桑名で自害し、同年には関一政が再び亀山城主となった。

(2) 近世の動向

関一政は、亀山城の整備をすすめると共に慶長6(1601)年に幕府の命に従い亀山に設置されることとなった東海道亀山宿の整備にも着手する。慶長15(1610)年に関一政は伯耆国黒坂に国替えとなり、中世以来続いた亀山と関氏の関係は、ここに終焉を迎える。

関氏に替わり亀山城主となったのは徳川家康の孫である松平忠明である。亀山は東海道の要衝であると共に外様大名藤堂氏（安濃津藩）に隣接する位置的状況から、松平氏以降の藩主はすべて親藩・譜代大名が任命された。譜代大名常置地の例にもれず、亀山も松平忠明、四日市代官領、三宅氏、本多俊次、石川昌勝、板倉氏、松平乗邑、板倉氏と城主の交代が激しいが、延享元(1744)年石川総慶の入封以降、明治4(1871)年の廃藩までの127年間は石川氏が襲封した。石川氏は、昌勝の治世18年間を含め145年間にわたって亀山城主の地位にあり、当地の歴史にも重要な位置を占める。当時の大名は、城主としてある程度の権限を保持するものの、実質は幕府によって厳しい統制を受けていた。亀山藩のように頻繁に藩主の交代を繰り返していた藩は、藩主と在地領民との関係は希薄なものとなりがちであった。そこで、両者の仲介者として民政に通じた大庄屋が制度化され、歴代藩主の領国経営に深く関わることとなった。石川・板倉氏のもとで大庄屋を勤めた打田権四郎昌克によって編纂された『九九五集』[4]は、新たに亀山に入封する大名に重用された。

亀山藩領は、元和5(1620)年に本多氏が入部した際の、鈴鹿郡（73ヵ村）、三重郡（5ヵ村）、河曲郡（8ヵ村）の計86ヵ村が中核となり、幕末までこれが続くこととなる。なお、現在の亀山市域のうち中ノ川流域については津藩領であり、久居藩成立後は同藩領となった。勢武谷経塚の所在する木下村は、元和元(1615)年から寛永13(1636)年の間は不明であるが、それ以外は亀山藩領に属していた。

亀山藩の農業生産の中心は稲作であったが、台地上では麦、茶、桑、煙草等の栽培も行われていた。稲作の基盤となる水田は、地形的な制約もあり鈴鹿川、椋川、安楽川流域に拡がる沖積地を中心に営まれた。しかし、これらの河川は大雨のたび洪水を繰り返しており、18世紀後半から19世紀前半にかけて大規模な河川改修工事が行われるまでは、広大な面積の土地が荒地として放置されており、生産性の向上や大規模な新田開発には限界があった。18世紀初頭には、度重なる自然災害、商業資本主義の発達による米を中心とする経済の破綻、幕命による諸役負担などの要因により亀山藩の財政は逼迫し、領内の人々の生活も苦しいものであった。事態を打開すべく亀山藩がとった諸策に対する農民の反発は激しく、明和5(1768)年の永荒引田畑への課税をきっかけとして大規模な農民一揆が発生し、木下村も一揆に参加した記録が残されている[5]。一揆は、表向き藩が農民の要求を受け入れる形で終息したものの、以後も財政困難を理由に重税が課せられ、農民の生活状況に変化はなかった。しかし、一揆は亀山藩領における最大の農民闘争として永く語り継がれている。勢武谷経塚の造営が18世紀前半(享保21(1736)年)であり、まさしく亀山藩混乱の時期に経塚は造営されるのである。

また、慶応3(1867)年には亀山、関、坂下宿の東海道宿場への助郷を命じられていた14ヵ村の人々の不満が高まり、慶応助郷一揆が発生している。一揆は、亀山藩奉行の必死の説得により解散したが、助郷制度による負担が人々にとって非常に厳しいものであったことを物語っている。

(3) 近世の木下村について

最後に、近世における木下村について若干述べたい。『九九五集』には、寛永14(1637)年に本多氏が実施した内検地の記録が掲載されている。それによれば、耕作面積は約19町（田：13町4反8畝歩、畑：5町8反27歩)、石高は約262石で、それ以外に茶桑銭約3貫と竹銭980文を上納。その他、関宿の助郷村として馬4頭を出している。寛永14年の戸数は33、人口151人(男：76人　女：75人)、家畜数(馬：11頭　牛：9頭）などが記録されている。
その中に「寺壱ヶ寺　津西来寺末寺　天台律宗西念寺」とあり、寛永14年の時点で西念寺が存在していたことがわかる。

［註］

1　木下古墳は、昭和39年(1964)に名阪国道(国道25号)建設にともない三重大学による事前の記録保存調査が実施された。詳細は、下記文献を参照のこと。

三重大学歴史研究会原始古代史部会「亀山市木ノ下古墳の発掘調査概要」(『考古学雑誌』第67巻第３号日本考古学会　1982)

なお、古墳の名称は、現在の亀山市遺跡地図では「木下」と表記されている。本書ではこれに準ずる。

2　ゴルフ場造成に先立ち亀山市教育委員会による分布調査及び発掘調査が実施されている。詳細は、下記文献を参照のこと。

『山下地区文化財調査報告』亀山市教育委員会　1990

3　以下の文章は、特に断りのない限り下記文献を参考にしている。

『三重県の地名』平凡社　1983

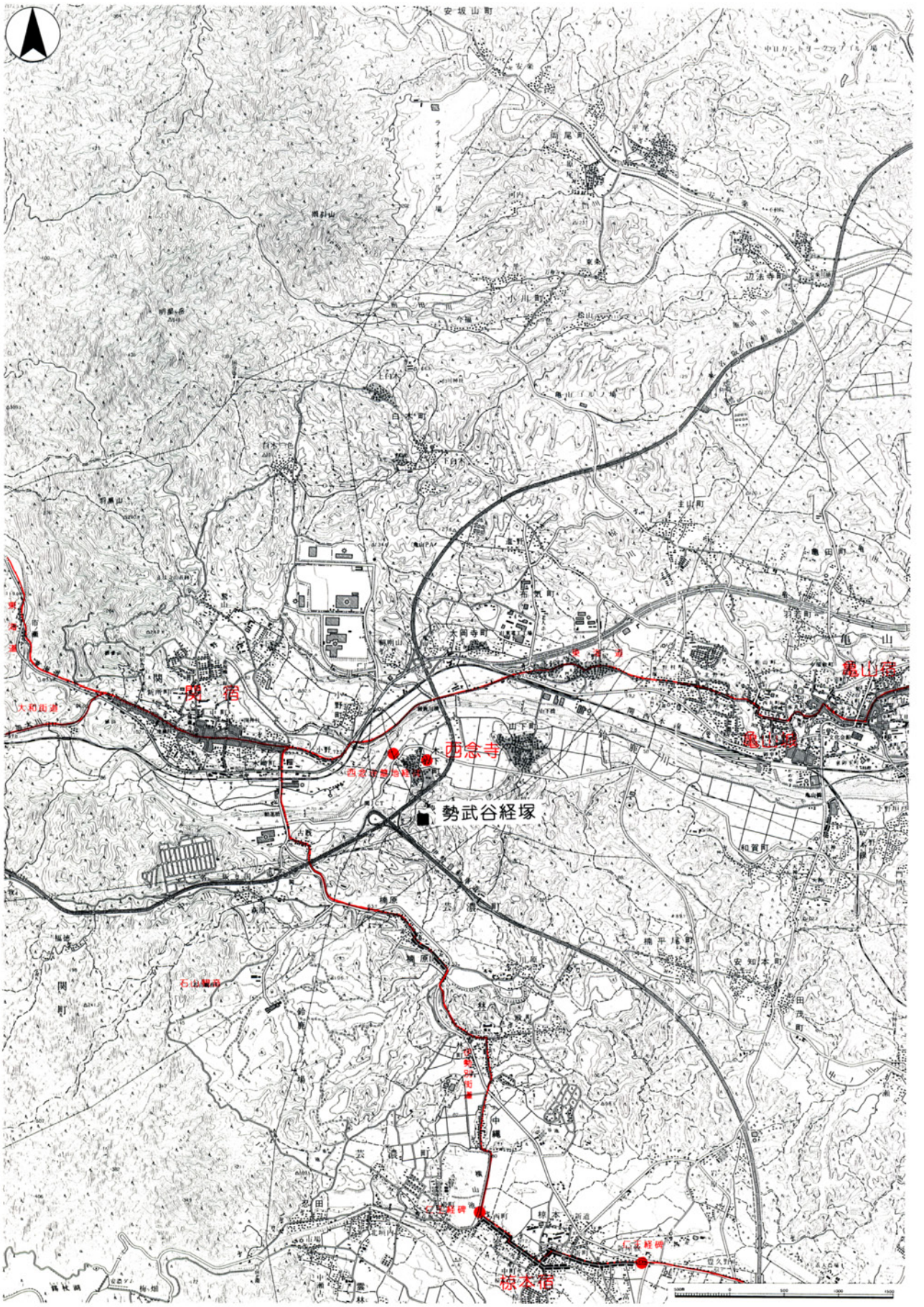
『角川地名大辞典24　三重県』角川書店　1983

『目で見る亀山市の歴史』亀山市歴史博物館　1994

『近世亀山藩大庄屋記録九九五集』

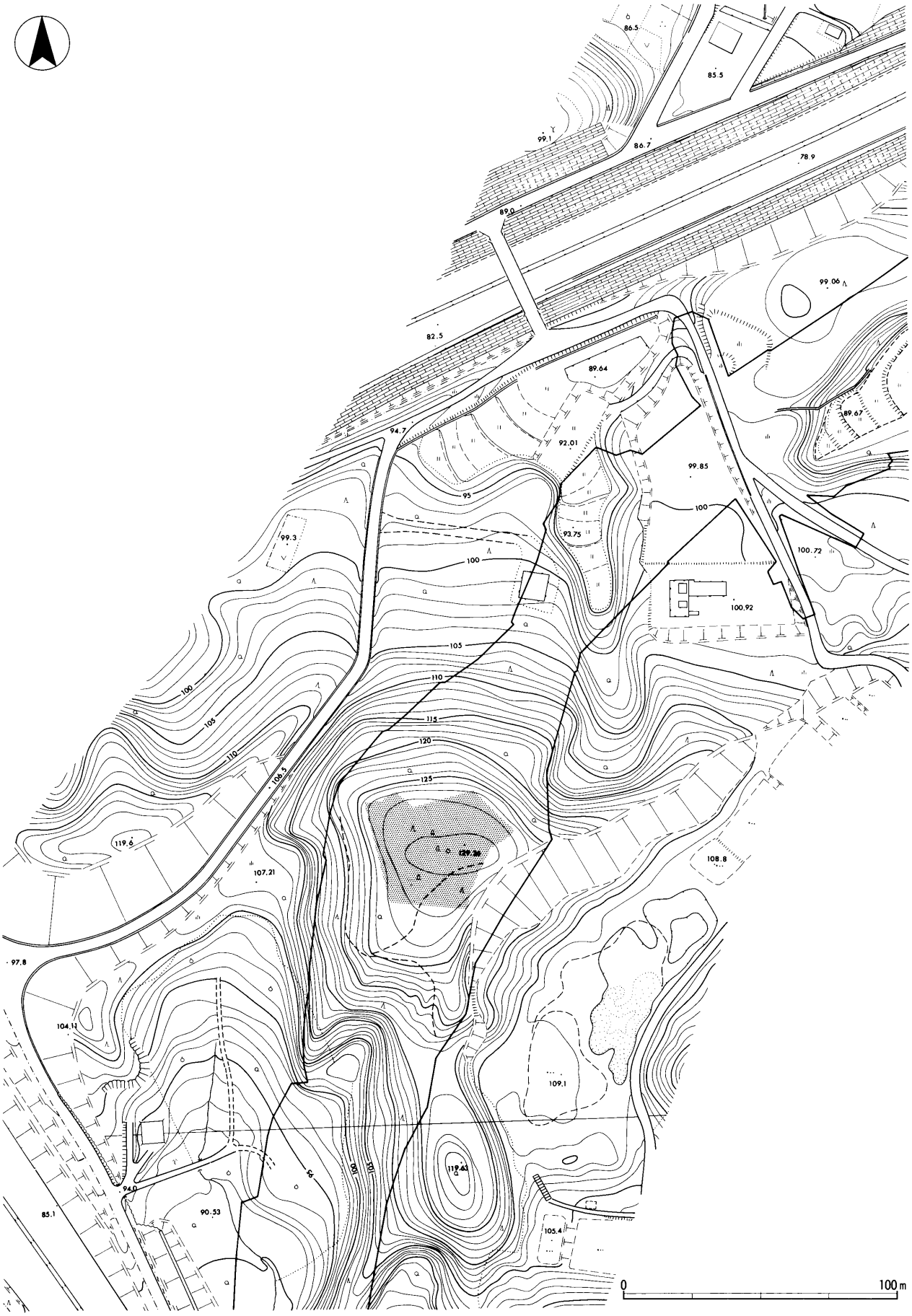
4　『九九五集』は、亀山在住の大庄屋打田権四郎昌克によって編纂された近世前期亀山領内の記録集である。　打田権四郎は、石川・坂倉・松平氏のもとで大庄屋をつとめ、藩主の顧問的存在として重用された。その内容は、施政・財政・宿駅・寺社等の由緒・法令・公私文書・記録など幅広い情報が集められており、近世前半期の亀山藩政を知る上で欠かせない第一級資料である。

5　当時の記録によれば亀山領内86ヶ村のうち一揆に参加したのは83ヶ村の13歳以上の男子約5600人といわれる。広瀬野（現在の鈴鹿市広瀬町）に集結した農民は各地の庄屋・豪商を襲撃しつつ城下に迫った。事態の重大さに気づいた藩は、農民の要求をほぼ認めたため一揆は解散したが、首謀者とされる３名は処刑された。しかし、藩が農民の要求を受け入れたといってもうわべだけで、その後も財政難を理由に重税が課せられたという。

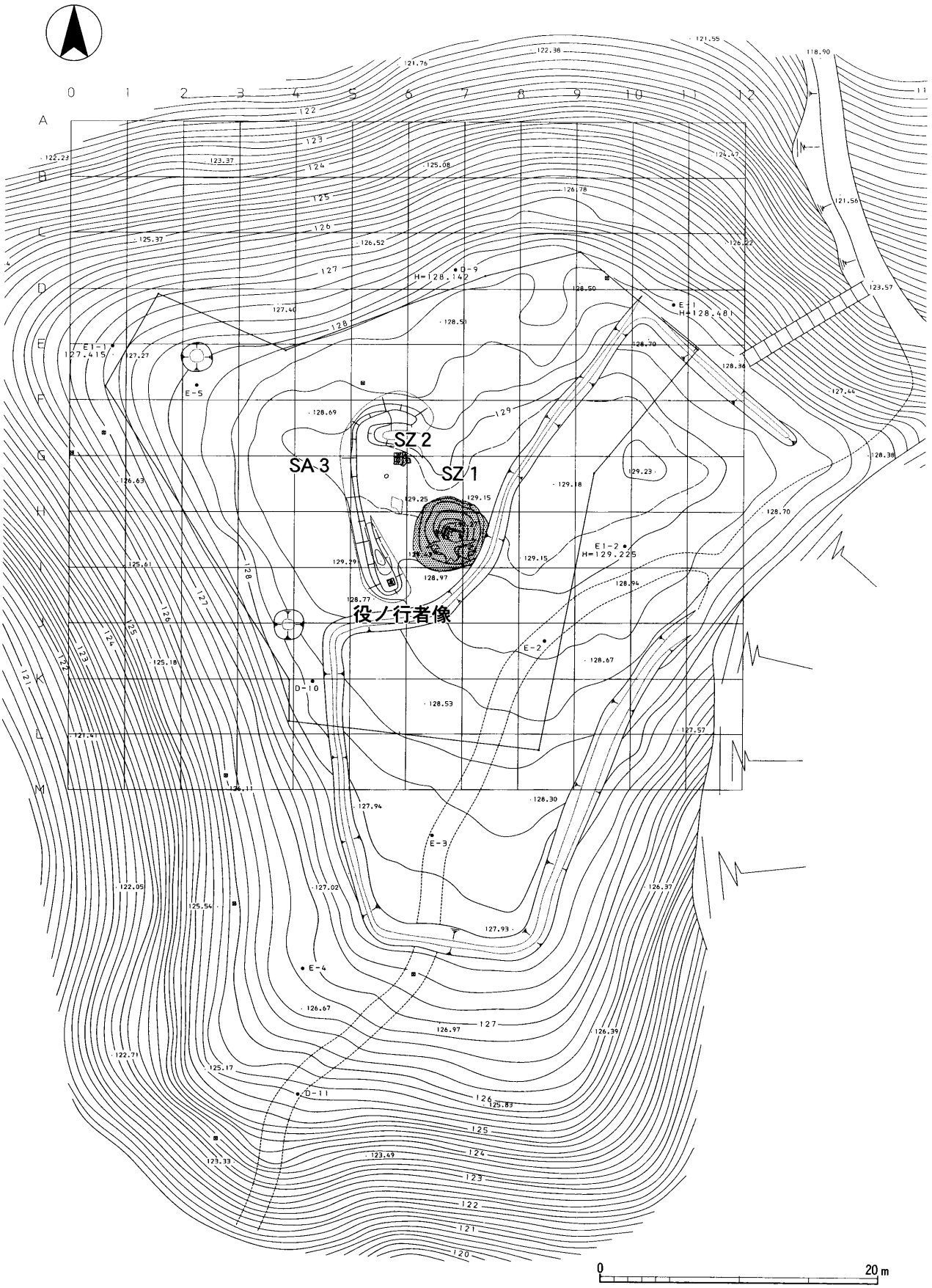


第３図　遺跡周辺地形図　１：５０,０００（国土地理院１：２５,０００「亀山」「椋本」より）

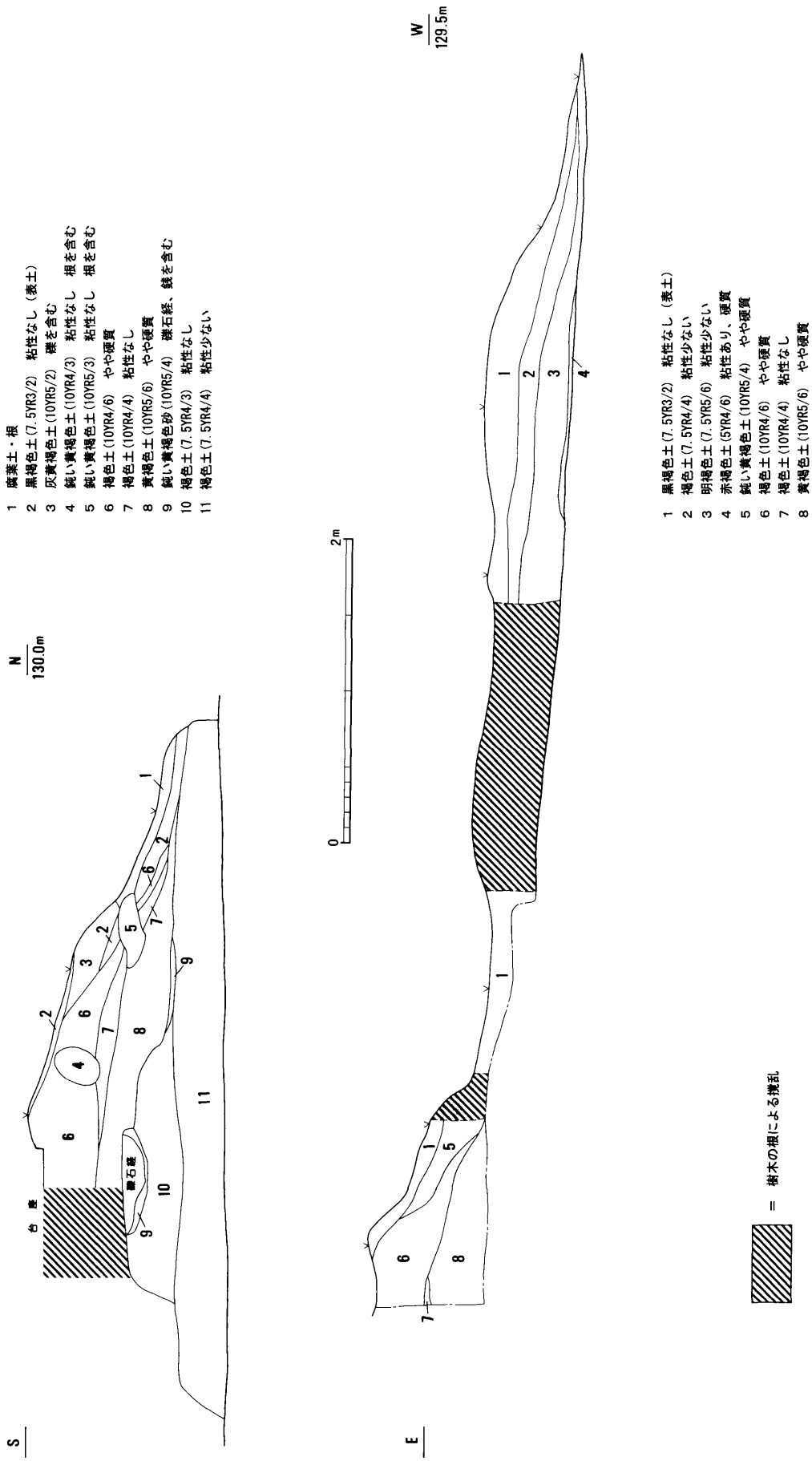
第４図　調査区周辺地形図　１：５,０００（亀山市都市計画図　１：２,５００より）



第５図　調査区位置図　１：２,０００



第６図　調査区平面図　１：400



第７図　経塚盛土ＳＺ１土層断面図　１：４０

Ⅲ　調査の成果

勢武谷経塚は、亀山市木下町に所在する天台眞盛宗西念寺第７世住職眞乗上人によって、1,736（享保21）年に造営された。眞乗上人は西念寺中興の祖と伝えられる人物で、本経塚の造営をはじめとする布教活動において数々の実績を残したと伝えられる人物である。経塚は、木下町南方にひろがる標高約130ｍの丘陵頂部平坦面（面積約1,000㎡）のほぼ中央に築かれていた。

1　基本的層序

調査地の基本的層序は、暗褐色土（表土）・褐色土・明褐色土・赤褐色土（地山）である。調査地一帯は、当初から平坦で、経塚造営時に整地作業等の地形改変が行われたものと考えた。しかし、土層断面観察からは整地等の痕跡は確認されなかった。調査の進展に伴い、下層で後述する古墳時代初頭の遺構・遺物が検出され当該時期の集落が営まれていたことが判明した。調査区南側で実施した範囲確認調査では、トレンチ南端で整地土と考えられる層を切り込む形で遺構が確認されていることから、整地等の地形改変はこの時期に行われたものと理解できる。経塚および石碑が調査開始当初に残っていること、遺跡が丘陵頂部に立地することなどの状況から、現在と当時の地表面はほとんど変わらないと判断し、遺構検出は腐葉土および近世遺物包含層である暗褐色土直下である褐色土上面で行った。したがって、この褐色土は、近世遺構検出面かつ下層遺構に伴う遺物包含層である

2　遺構と遺物

(1) 経塚盛土ＳＺ１（第７図）

長年にわたる土砂の流失、南側に植えられていた樫の古木の根によって、造営当時の形状は失われているが、測量の結果、平面形は１辺約3.5～４ｍの方形、高さは約１ｍの規模であったと推測される。頂部には、石碑を設置するための平坦面をもつ。盛土の状況を確認するため、東西・南北方向に直交する畦を設定して調査を進めた。しかし、盛土の南半は前述の樫の根に由来する攪乱により、土層確認は不可能な情況であった。したがって、ここではかろうじて観察できた北側畦・西側畦の土層断面図を提示する（第７図）。断面観察によると、まず当時の地表面に褐色土(10)を積み上げた後、土坑（ＳＫ５）を掘削する。ＳＫ５に礫石経を納めた後、黄褐色土(8)を積み上げ、ある程度叩き締める。さらに褐色系の土(6･7)を積み上げ、それを再度叩き締める。このような手順でＳＺ１は構築されているものと考えられる。

なお、黄褐色土(8)と褐色土（10･11）の間には、断続的ではあるが極めて薄い山砂の層(9)が確認できた[1]。これは、ＳＫ５内の山砂と同じものである。

頂部の石造物（第８図）

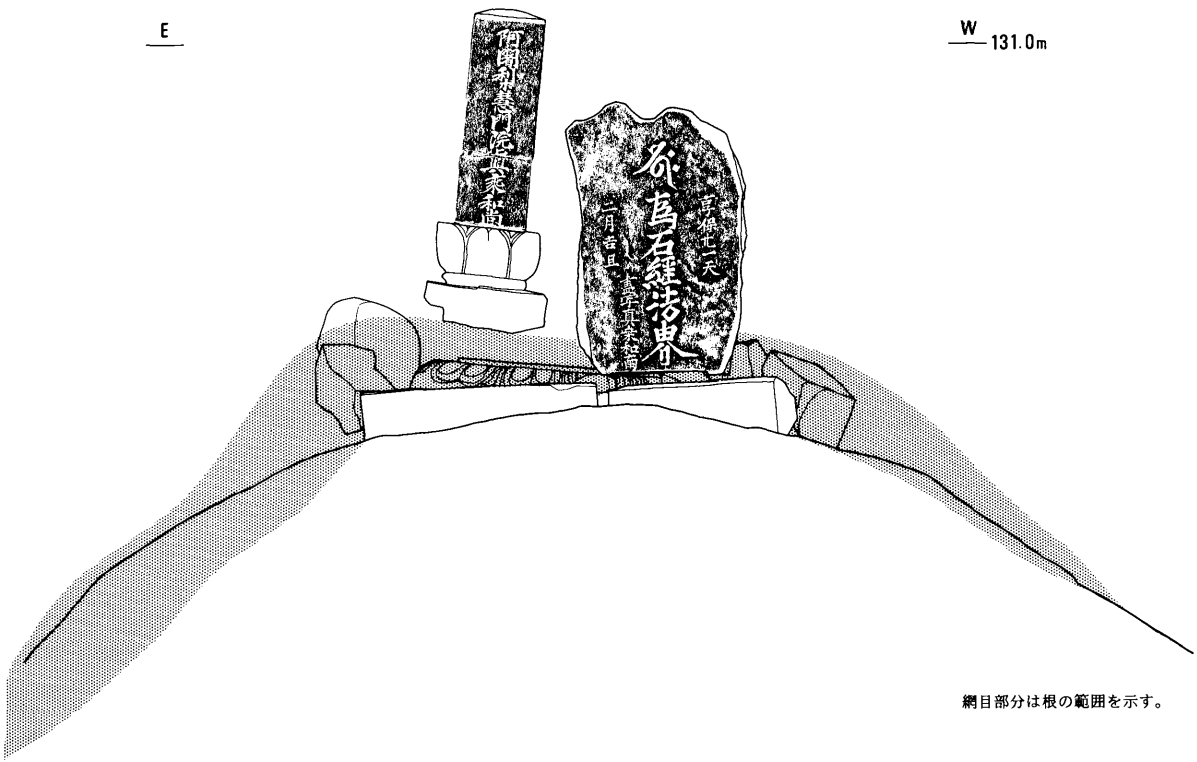
経塚頂部には、地覆に囲まれた台座の上に２基の石碑が建てられていた。

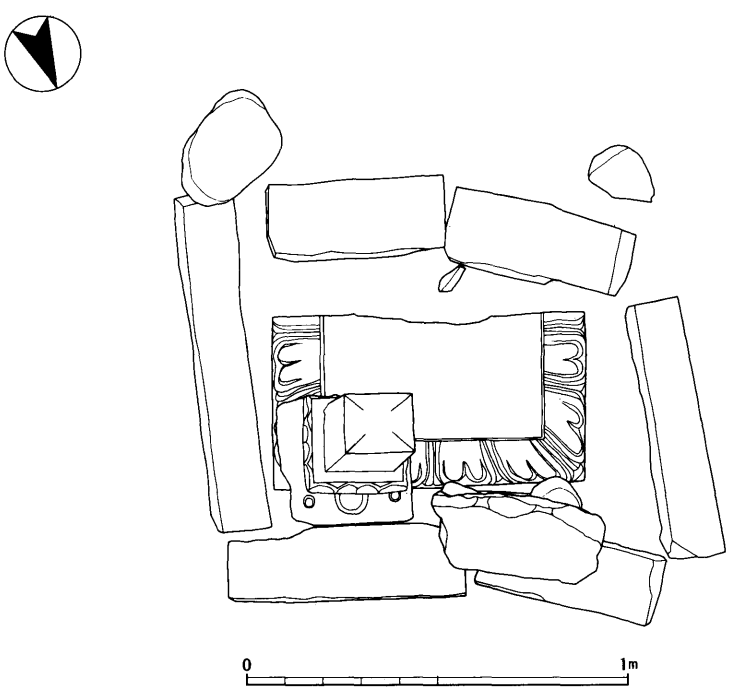
経碑（第９図上）　高さ0.71ｍ・最大幅0.45ｍの扁平な花崗岩自然石で、前面中央上部に大きく釈迦の種子を配し、その下に続けて大きく「為石経法界」、向かって右に小さく「享保廿一天」、左に２行で「盡写真乗和尚　二月吉日」の銘文を刻む。

眞乗上人墓標（第９図下）　総高0.85ｍ・幅0.18ｍの砂岩製円頭柱状型墓標で、前面中央に大きく「阿闍梨慧門院眞乗和尚」、左側面に「石経書寫法主」の銘文を刻む。

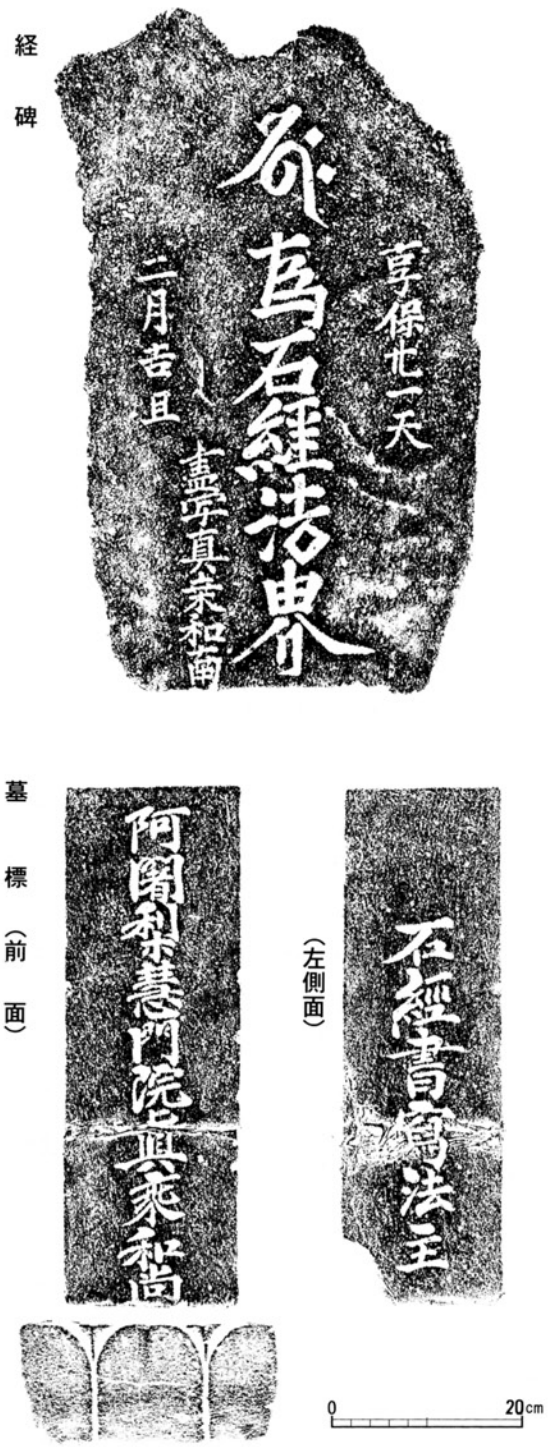
台座（第10図）　経塚頂部を覆う樫の古木の根を除去したところ、周囲を砂岩製の地覆で囲まれた花崗岩製の台座を確認した。縦0.45ｍ・横0.83ｍ・高さ0.15ｍで、上面中央には縦0.33ｍ・横0.58ｍの平坦面が成形され、側廻り上部の３辺に複弁反花の蓮座を刻出する。

この台座は、大和型五輪塔の組み合わせ式台座を転用したもので、鎌倉時代末～南北朝時代初頭に造られたものである[2]。





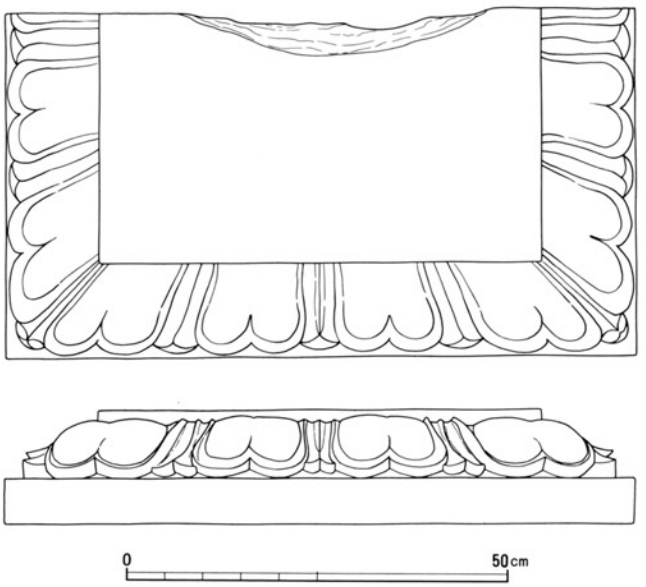
第８図　経塚盛土ＳＺ１頂部石造物実測図　１：２０



第９図　経碑（上）・墓標（下）拓影　１：８

出土遺物（第12図）　流失した経塚盛土内から、土師器皿（１～４）・陶器皿（５）が出土した。

土師器皿　器壁が厚手のもの（１～３）と薄手（４）のものがある。１～３は手捏ねで、外面の調整は雑で下半部に指圧痕が明瞭に残り、内面はナデで調整する。１・２は、口縁部に煤が付着しており、灯明皿として使用されていたものである。４の口径は、推定約９cm。口縁端部は、わずかに外反する。風化



第10図　台座実測図　１：１０

が著しく調整の観察は難しいが、前述の厚手のものと同様な調整によるものと思われる。

陶器皿（５）　ロクロによって成形されており、口縁端部はわずかに内湾する。また、底部には明瞭な糸切り痕が残る。

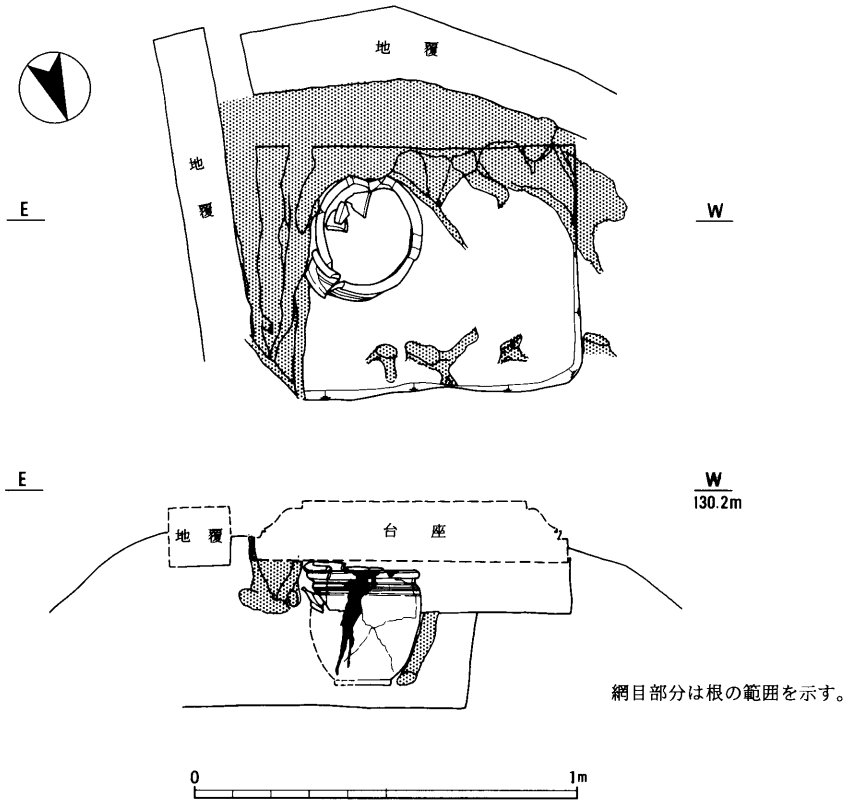
ここで図示した以外にも、土師器皿・陶器の破片が出土している。土師器皿の破片は口縁部に煤が付着するものが目立ち、大半は灯明皿として使用されたものと思われる。

(2)　眞乗上人墳墓ＳＸ４（第11図）

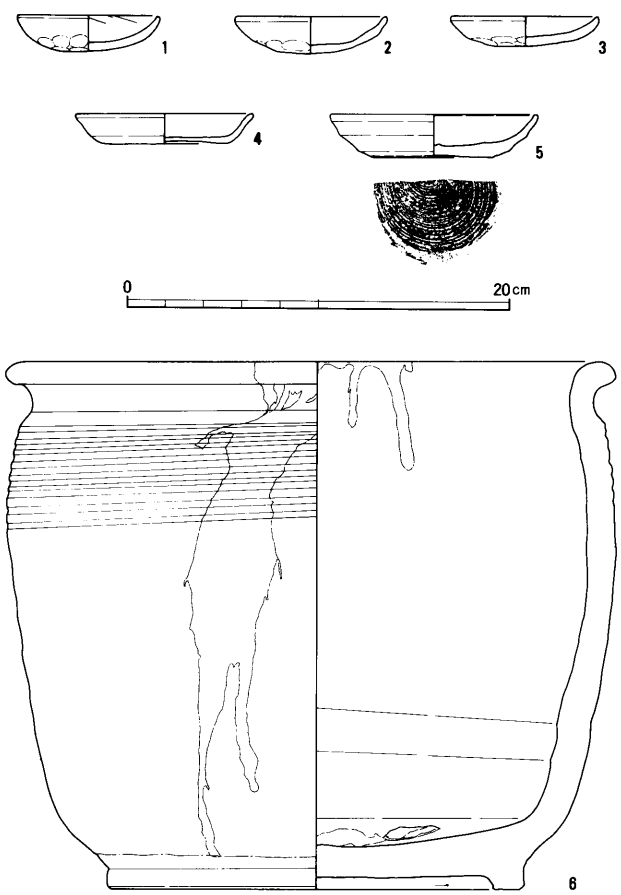
前述の台座を取り除いたところ、その直下から眞乗上人の火葬骨を納めた蔵骨器が出土した。蔵骨器は、ほぼ埋設時の状況を保っていたが、古木の根に取り込まれ、口縁部を破砕された状態であった。

蔵骨器は、塚の中心線から東寄りに埋設されていた。墓標が、樹木の生育によって北側に押し出され、元位置を保っていないため断言はできないが、位置的にはその直下に埋設されていたものと判断される。蔵骨器を埋設するための土坑掘形について精査したが、樹木の根に由来する攪乱が著しく、確認することが出来なかった。

台座を取り除いた際、蔵骨器は開口状態であった。その時点では、板あるいは布等の有機物によって蓋されていたと考えた。しかし、台座の裏面を観察したところ蔵骨器の口縁部が直接当たっていたと考えられる痕跡が確認できた。したがって、台座そのものが蓋の役目を果たしていた可能性もある。



第11図　眞乗上人墳墓ＳＸ４蔵骨器出土状況図　１：２０



第12図　出土遺物実測図①　１：４

蔵骨器内上半部には空隙が残る。下半部は口縁部破砕後に流れ込んだ土砂・腐葉土が堆積していた。これらを除去すると、火葬骨・木炭・灰が遺存していたが、副葬品等の遺物は一切確認されなかった。

出土遺物　眞乗上人の火葬骨を納めた蔵骨器（第12図６）がある。

蔵骨器　口径32.0cm・体部最大径31.8cm・高さ27.9cm。日常雑器である半胴タイプの甕を転用したものである。胴部は、甕に比べると丸みはない。肩部は撫で肩で、８条の平行沈線を巡らせる。頸部は短く、口縁部は大きく外反する。高台は、削出し高台。底部内面には、重ね焼した際に溶着した部分を剥がした部分の痕跡が４箇所残存する。焼成は良好で、比較的硬質に焼成されている。断面観察によると、胎土は密で２㎜以下の小石をわずかに含む。露体部の色調は、灰白である。釉薬はテリのある柿釉が全面に施され、高台部分については後で釉薬を拭っている。また、口縁部の相対する２箇所に黒釉が流し掛けされ、その一部が底部内面に散る。

この甕の主な特徴は、瀬戸市東本町Ａ窯跡出土のものと近似している。 この窯の操業年代については

18世紀後葉とされており、この蔵骨器も同時期のものと推定される[3]。

(3)　礫石経埋納土坑ＳＫ５（第13図）

蔵骨器の下約0.2mで確認した。平面形は円形。確認できた規模は、直径約0.7m・最深部の深さ約0.15mである。断面は、上端から中央の最深部に向かって緩やかに落ち込む形状を呈する。

土坑内には、礫石経がびっしりと詰め込まれていた。また、礫石経群上面を中心に寛永通寶24枚が点在しており、その中には、墨痕の残る卒塔婆片が付着しているものがあった。

土坑の底では、山砂の層が確認できた。この山砂は、埋納された礫石経の間にも混入しており、中央部で計測したところ、底からの厚みは最大11.5cm程あった。

出土遺物　大量の礫石経のほか、寛永通寶24枚、塔婆と思われる木片２点がある。

礫石経　出土総数は、3,182個であった。古木の根が土坑内にもはびこり、若干の撹乱を受けているが、出土状況から見て、ほぼ埋納当初の状態を保っていたと考えられる。

礫石経に使用されている礫は、いずれも身近にある自然礫で、おそらくは麓を流れる鈴鹿川および木下周辺で採取されたものであろう。大きさは最大で10.1cm、重量は最大265.5ｇである。特に扁平な礫ばかりを選んだというわけではなく、小ぶりで比較的角ばった礫まで含まれる。

筆跡を詳細に観察すると、比較的大きく伸びやかに書く字・小さく角張った几帳面な字など異同があり、このことから、複数の人物が分担して写経していることがわかる。

解読の結果、礫石経全体で法華経のほぼ全巻が書写されていることが判明した（第２表）。経文の確認できなかった部分もあるが、検索および解読できなかったものに該当部分が含まれるものと思われる。個別の解読結果の詳細については、付編２「勢武谷経塚礫石経一覧」を参照されたい。

寛永通寶（1～23）　SK5からは24枚出土した。その内５は２枚、15は３枚が癒着して出土した。いずれも寛文８（1668）年以降に鋳造されたいわゆる「新寛永」と呼称されるものである。文銭といわれる背面に「文」の文字をもつものと、背面に文字をもたないものがある。直径は約2.2cmと約2.5cmのものに大別することができる。これらの内20は、いわゆる「島屋無背」といわれるものである。このタイプの銭は、通常「通」字の頭が「コ」になっているのに対し、「ユ」になっている。

なお、22は経塚封土山砂層、23は経塚付近の遺物包含層から出土した。これらも、経塚に関連する遺物であろう。

卒塔婆（図版11）　最大で縦約3.5cm・幅約３cmのきわめて薄い木片が、２枚重なった状態で出土した。墨痕が残ることから、おそらく礫石経・寛永通寶と共に埋納された卒塔婆の一部であると思われる。出土時は、寛永通寶に貼りついた状況であった。両者が接していた部分には「寛永通宝」の文字が裏写りの状態で明瞭に残っていた。また、部分的に残る墨痕は、遺存状態が悪く明瞭ではないが「南無阿弥陀仏」の『南』の一部である可能性がある。残存していた木片は、付着していた寛永通宝とほぼ同じ大きさでしかも丸い形であったことから、寛永通宝の緑青が付着した部分のみがかろうじて腐敗を免れ、残存したものであると考えられる。

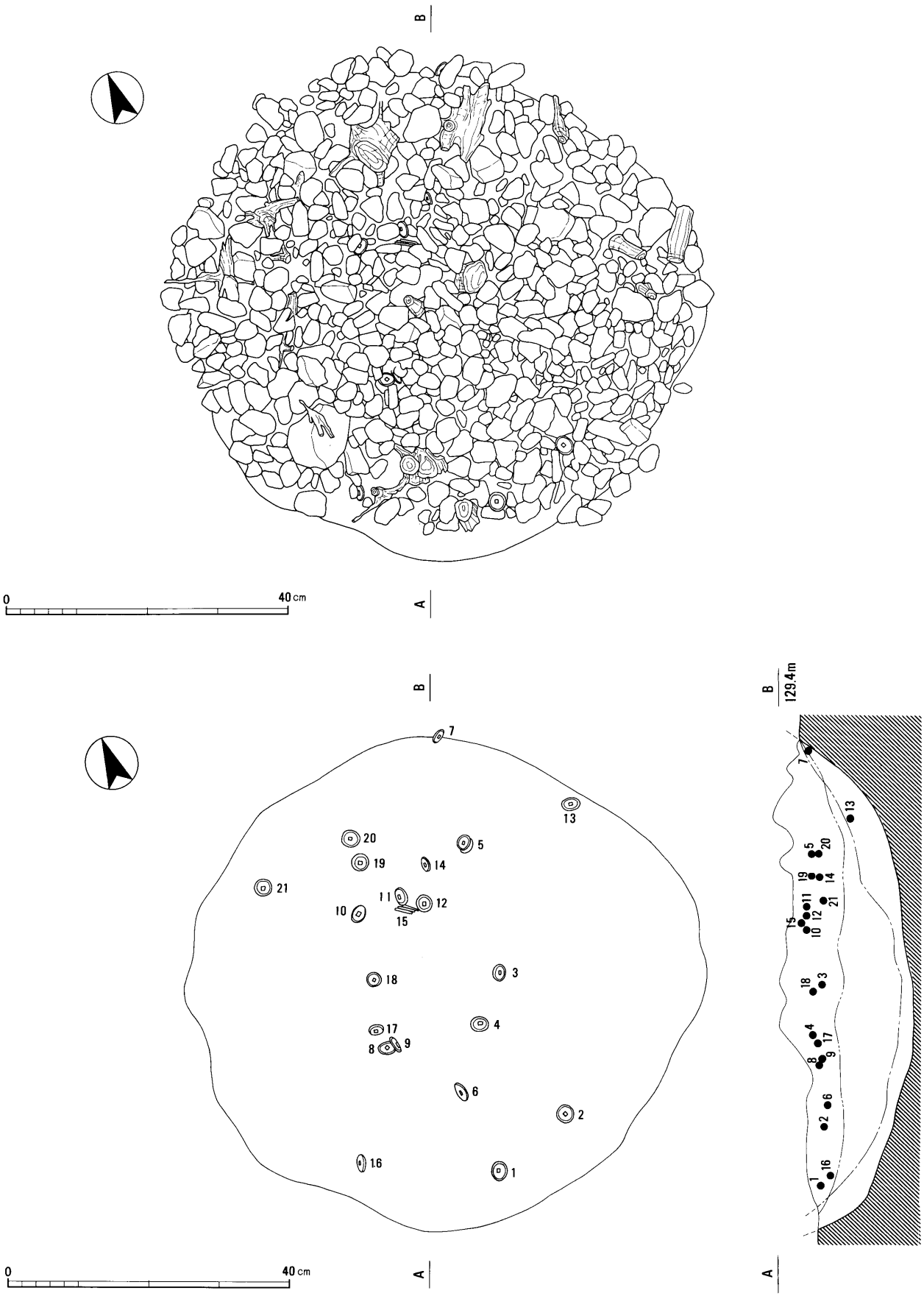
(4)　六十六部満願供養塔ＳＺ２（第16図）

ＳＺ１北西約６ｍに位置する石碑である。自然石の基礎の上に、１辺0.56m・高さ0.28mの立方体の台座を据えた後、高さ0.82m・最大幅0.53mのやや扁平な自然石の石碑を載せていた。基礎を据えるために掘削された土坑には、基礎として利用されていている大型の自然石を固定するため、根まき石が入れられていた。

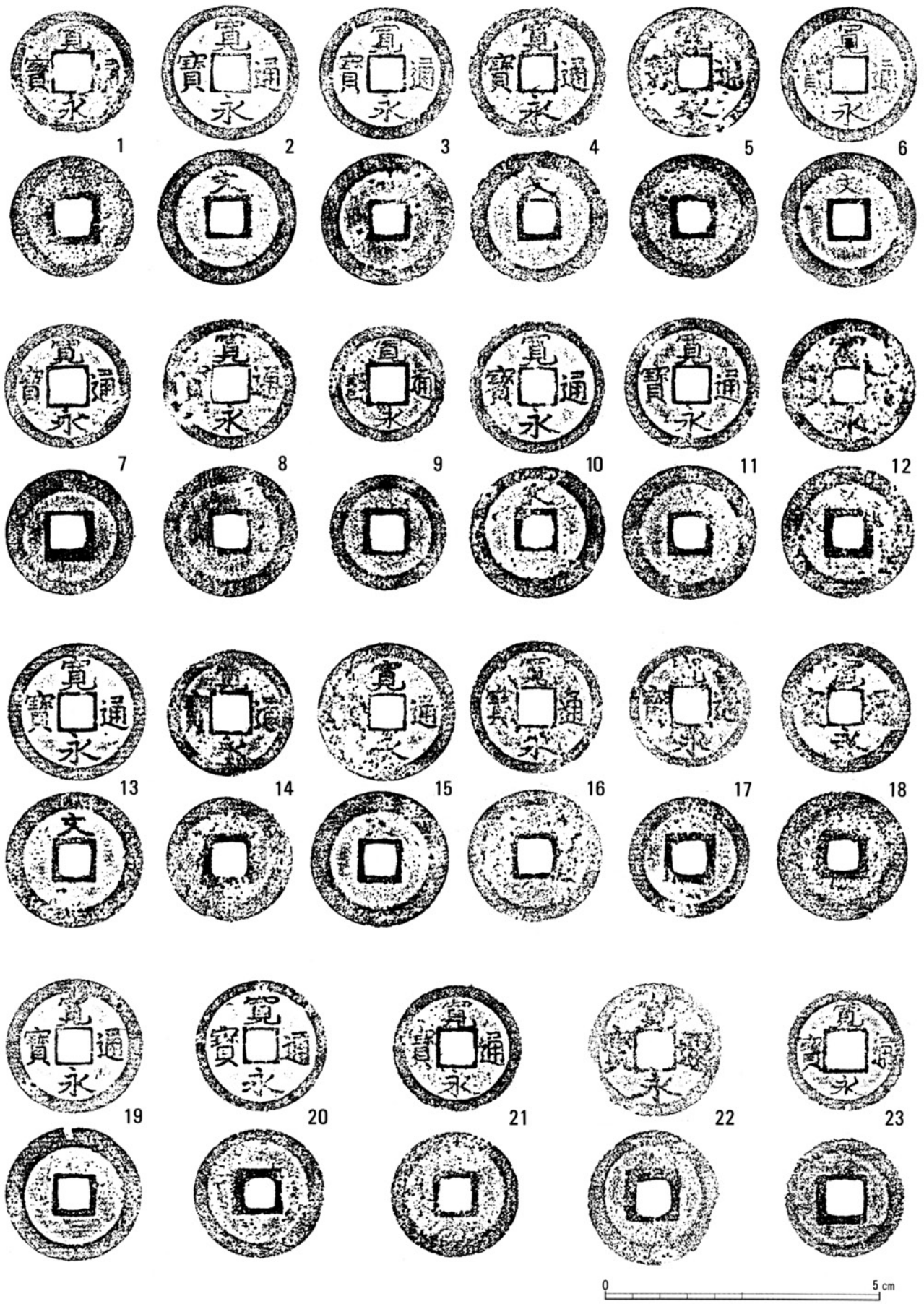
石碑前面中央には、大きく「六十六部満願供養塔」、向かって右下にやや小さく「天下和順　勢州鈴鹿郡木下村」、左下に「日月清明　行者　小三良」の銘文を、背面中央下には「天保六乙未八月廿三祥日」の銘文を刻む。台座側面全面には、小三良の回国巡礼に際し各国で助力した人物・施主・世話人・石工等の名を刻む。

石碑を除去し、その下を調査したが、後述する小規模な石組状遺構（ＳＺ12）以外に遺構・遺物は確認されなかった。

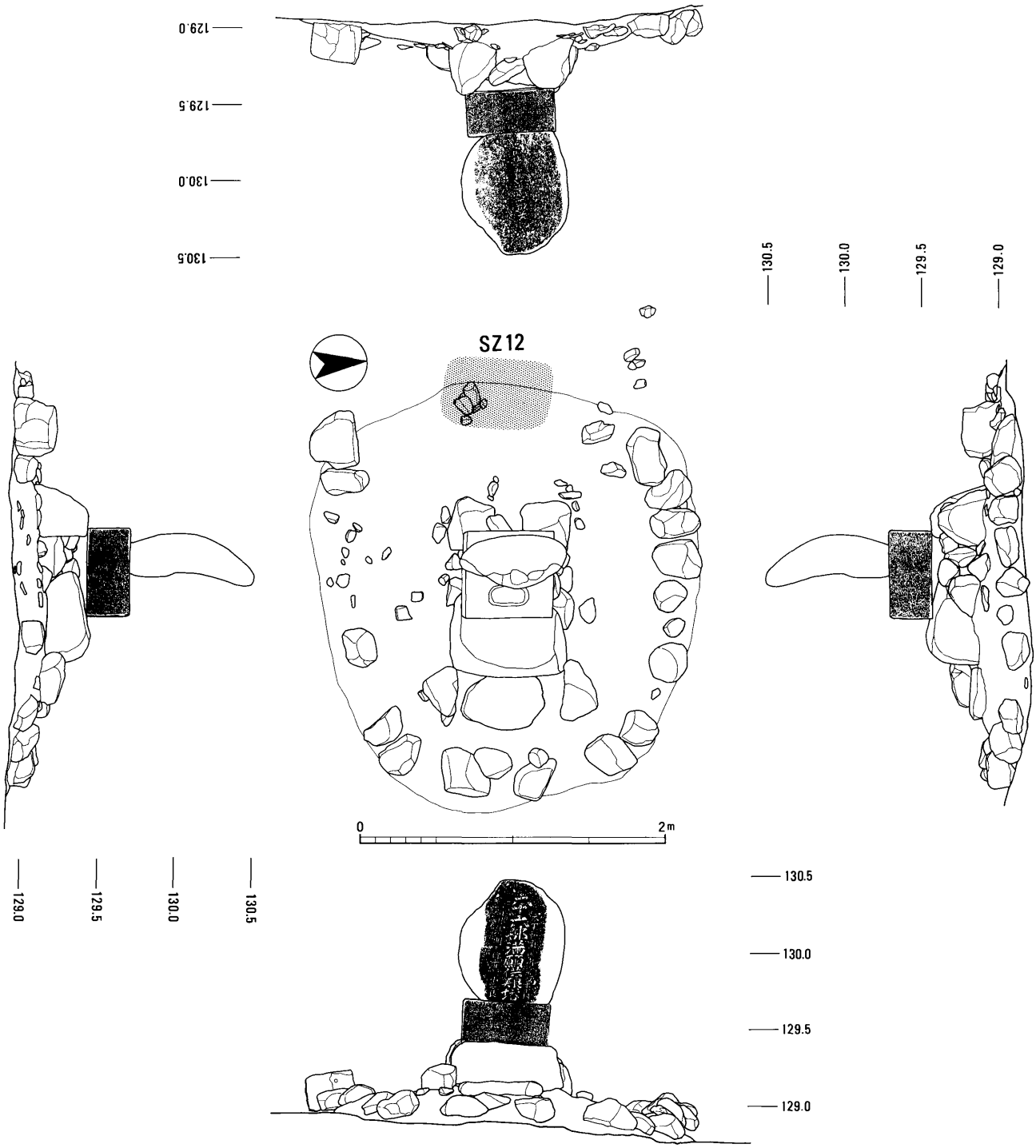
(5)　石組状遺構ＳＺ12（第17図）



第13図　礫石経・寛永通宝出土状況図　1：8（一点鎖線は礫石経の底ライン、二点鎖線は山砂層の上面）



第14図　寛永通宝拓影１：１

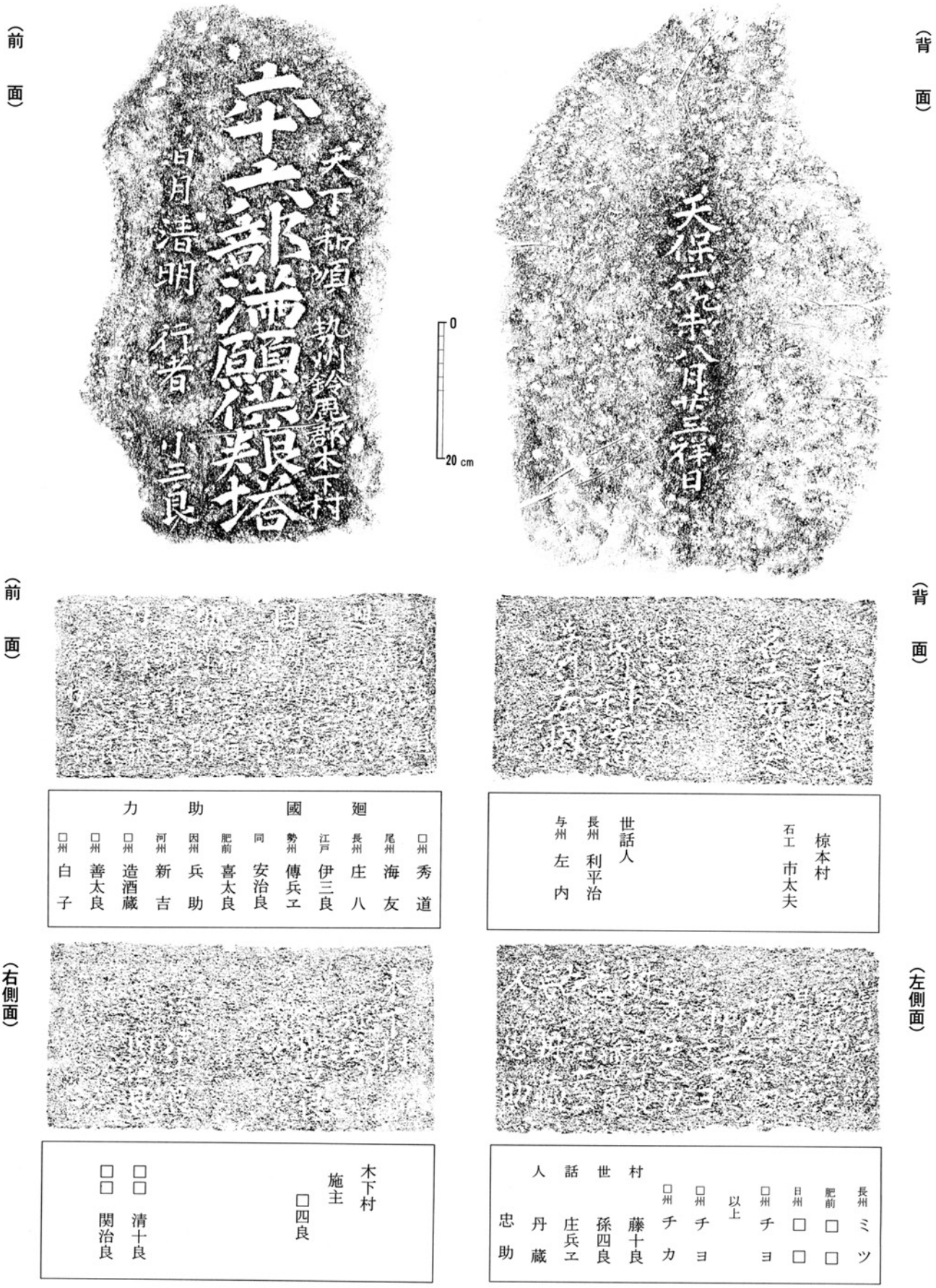


第15図　六十六部満願供養塔ＳＺ２実測図　１：４０

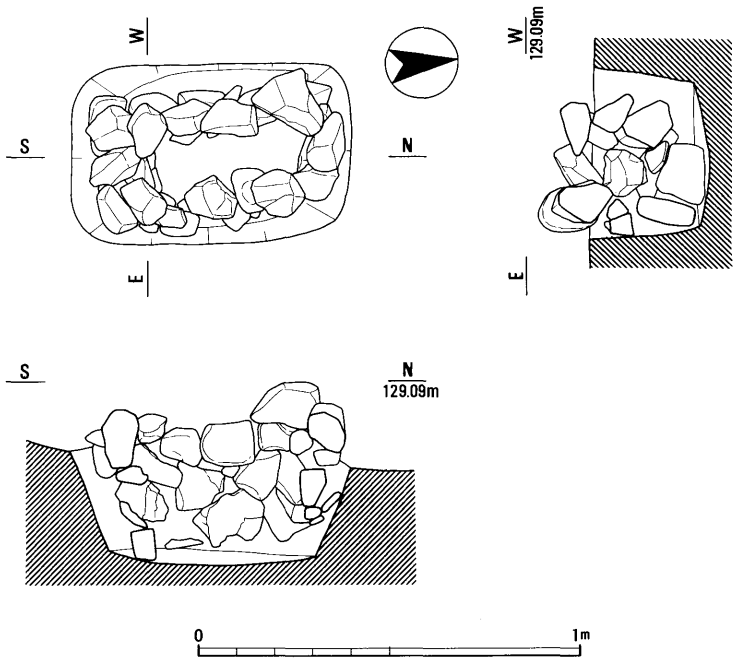
ＳＺ２後方約１ｍの地点で確認した、東西幅0.47ｍ・南北幅0.73ｍ・深さ0.31ｍの小規模な石組状遺構である。石組は、３段程だが、石を組み合わせてきっちり積み上げるものではない。調査当時は供養塔に関連する物品を埋納する施設的な性格をもつ遺構と考えたが、位置的に石碑直下ではなく、石組内には腐葉土が詰まっているだけで、遺物は確認されなかった。その構造から見て、前述の根まき石であったものと思われる。

(6)　その他の遺構・遺物

土塁状遺構ＳＡ３　ＳＺ１・ＳＺ２の北側から西側を囲むような土塁状の高まりである。ＳＺ２の北側から約５ｍ西に伸びた後、その方向を南に変え、約11ｍ南に伸びたところで明治時代以降に掘削された根切り溝に切られる形で収束する。周囲の表土を削り土塁状に盛った簡易なもので、土層断面観察で



第16図　六十六部満願供養塔ＳＺ２拓影　１：８



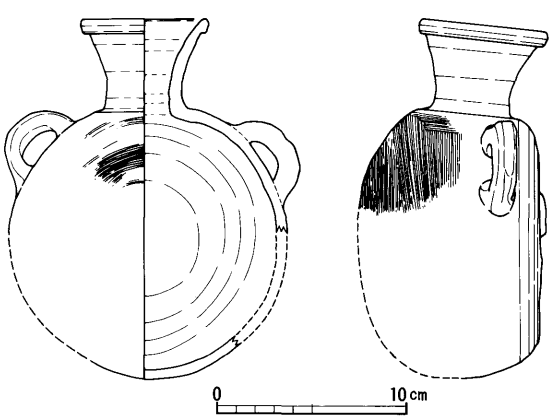
第17図　石組状遺構ＳＺ12実測図　１：２０

も叩き締め等の痕跡は認められなかった。高さは場所によって異なるが、周囲との比高は最大で0.6m程度である。根切り溝を挟んだ反対側は、かつて耕作地として利用されており、耕作による周囲の地形変化を考慮すれば、ＳＡ３の延長部分がここに存在した可能性も考えられる。おそらく、経塚および六十六部満願供養塔と周囲を区画するために築かれたものと考えるのが妥当であろう。盛土内からは、若干の近世陶磁器片や下層遺構に伴う古式土師器片が出土している。

役ノ行者像(図版34)　ＳＺ３が、後世に掘削された根切溝に切られ収束する部分に設置されていた、花崗岩製の石像である。聴き取りによると、地元の大峯講に関係するものである。かつて別の場所にあったものを、伊勢自動車道建設工事の際に移設したもので、近世以降のものである。

須恵器堤瓶(第18図)　経塚盛土内から出土した。古式土師器片と共に出土していることから、経塚造営に使われた土に混入したものであろう。口径7.7cm・体部径14.5cm・器高18.5cm。頸部および体部背面は完存するが、口縁部と体部正面は1/5程度残るのみである。古墳時代後期のものであろう。

周辺一帯の丘陵には、後期古墳の存在が確認されている。今回の調査では、下層調査も含め周溝・埋葬施設等の遺構を確認していないが、この辺りに古墳が存在した可能性を示唆する遺物である



第18図　出土遺物実測図②　１：４

［註］

1　墳丘および土坑内の細かい砂(微砂)は、同一のものである。兼康保明氏のご教示では、滋賀県の明王院蔵で応永５年(1398)の奥書をもつ『光明真言功徳絵詞』に、山川清浄で土砂を採取しさらに清めて加持したものを加持土砂(混入物のない清浄な砂＝咒砂)としている。

この砂は、地鎮を目的に撒かれる例が知られている。地元木下町の民俗例では、最近まで存在した山砂の露頭で採取した砂を、正月の「清め砂」として使用していた。

2　藤澤典彦氏のご教示による。大和型五輪塔は、県内では伊賀地方まで分布が確認されている。しかし、伊勢地方での確認例は今回が初めてである。

3　藤澤良祐氏、金子健一氏のご教示による。東本町Ａ窯跡については次の文献を参考にした。「第一章　近世瀬戸村の連房登窯　第三節　東本町Ａ窯跡」(『瀬戸市　史陶磁史篇六』愛知県瀬戸市　1998)

Ⅳ　調査のまとめ

勢武谷経塚の調査では、18世紀前半に造営された礫石経塚およびその造営の中心人物である眞条上人の墳墓を確認した。前章で報告してきたように、勢武谷経塚で確認された遺構・遺物は三重県内における近世礫石経塚の貴重な発掘調査事例であり、今後の礫石経塚の研究を進めていくうえでの基礎的資料となるものと考える。以下、勢武谷経塚の調査成果をまとめるとともに、それによって生じる今後の課題を整理し、調査のまとめとしたい。

(1) 経塚の造営背景について

出土した礫石経は、解読の結果から法華経のみ書かれており、願文など造営に関わる記録は含まれていないことがわかった。また、経碑には、経塚の碑であることを示す文句・造営の年月・造営者名が刻まれているだけである。このように、上人が経塚を造営した目的についての手がかりは、発掘調査成果では得られない状況である[1]。したがって、本稿では勢武谷経塚造営の背景について、残されたわずかな材料をもとに考えてみたい。

江戸時代には、礫石経を埋納した経塚の造営が最盛期を迎える。その造営の目的については、寺院造営時や墓地造成時の地鎮をはじめ、共同体の病魔退散や五穀豊穣、安全祈願、近親者の追善供養・死者供養、逆修供養など多種多様である。これらは、主に経文の呪力の効果を期待して用いられたものと考えられる。その意味では、経文を土中に埋納、後世に残すことを目的とした平安時代から中世にかけての埋経とは、かなり性格を異にし、非常に現世的な願意にもとづくものに変容する。まさに、庶民の経塚なのである。

勢武谷経塚の造営背景を考える上でのキーワードとなるのが、やはり、眞乗上人による「西念寺の再興」であろう。前述のように、勢武谷経塚は1736（享保21）年、西念寺第７世住職眞乗上人（以下上人）によって築かれた。現在の西念寺住職藤田諦氏・地元の方々のご教示によると、上人は西念寺中興の祖と伝えられる人物である。西念寺には、過去帳などその当時の記録が残っていないため生年等の詳細は不明であるが、上人は地蔵堂の建立・百人講の実施など数々の業績を残したと、現在に至るまで語り継がれる人物である[2]。詳細な資料もない中では断定することはできないが、上人は傾きかけていた寺の経営再建のため、伝えられる様々な布教活動を通して尽力された人物であったのだろう。そして、上人によって行われた布教活動のひとつが経塚の造営であったのではないだろうか。礫石経の供養は、多数の信者が集まり、各自が経文の一部を写経することによって、経文全体の写経を成就することを目的とする。これは、参加者各自が得る功徳は一個人の力を超える大きなものになるという「多数作善」の論理に基づくものである。数々の布教活動によって寺を再興した上人が経塚造営を発願し、その呼びかけのもと木下村の人々が、それぞれの願意をもち造営に参加したと考えた。経塚は、上人の布教活動の集大成であるとともに、西念寺再興のシンボルであったのではないか。経塚が、木下村を見下ろす丘陵最高所に造営されていること、西念寺の寺号が「経石山」であることが、それを象徴している[3]。

また、経塚が造営された18世紀前半は、亀山藩の財政が逼迫し、事態打開のためにとられた諸策によって領民の生活も圧迫され、藩に対する不満が徐々に高まり始めた時期であったと考えられる。このように不安定な藩内情勢による生活苦を打開するため、木下村の人々が法華経に帰依したと考えることもできるかもしれない。

(2)　経塚及び墳墓の造営過程について

調査の結果、当初経塚と呼ばれていた盛土は２回に分けて造営されていることが判明した。これは、次のことから判断できる。①盛土が大きく２つに分層でき、それぞれの層に蔵骨器、礫石経埋納土坑が位置すること、②経塚頂部に設置されていた台座と経碑の幅がちょうど良いバランスであるのに対し、③調査時には２つの石造物（経碑・眞乗上人墓碑）を無理やり並べたような不自然な状況であったこと。④蔵骨器が位置的に墓標直下に埋設されていたこと。まず、記録通りに最初に経塚が造営され、その後眞

乗上人墳墓として改築・再利用されたのである。

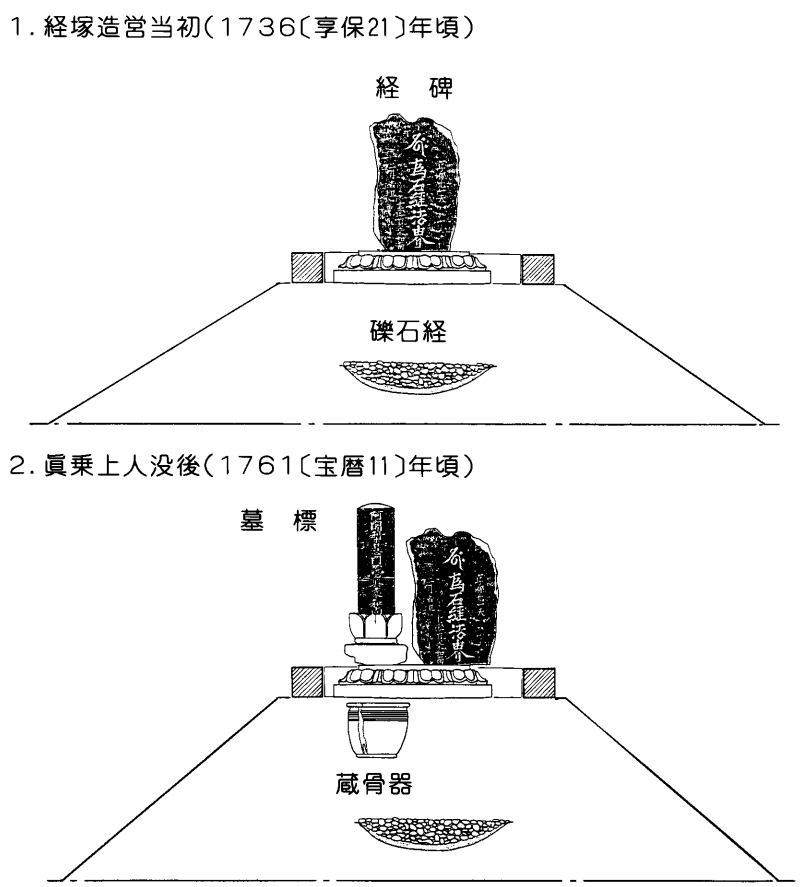
調査で得られた知見から経塚・墳墓の造営過程を復元すると次のようになる[4]。まず、木下村を眼下に望む丘陵頂部の経塚造営地に咒砂を撒き地鎮めを行い、その後に礫などの混入物のない清浄な土を積み、ある程度の盛土を築く。次に直径約0.7mの礫石経埋納土坑を穿った後、底に咒砂を敷き、その上に礫石経を納める。更にその上に銭（寛永通宝）24枚と塔婆を置いて封土を被せ盛土を築く。そして、最後に盛土頂部に台座を据え経碑を建てる。

このように、勢武谷経塚の造営過程を復元してみると、非常に丁寧に造られたことが推測できる。経塚造営地の旧地表面にうっすらと撒かれた山砂や、礫石経と共に埋納されていた寛永通宝・卒塔婆などからは、造営の過程で何らかの儀式を行っていたことが推測できる。この状況は、経塚を造営する土地を鎮め、なおかつ法華経の功徳によって村を災いから守る意図を反映したものとも考えられる。このような過程は、密教で行われる「土砂加持」・「地鎮め」などに合い通じるものかもしれない[5]。

(3) 眞乗上人墳墓について

次に、経塚内に造営された上人の墳墓についてふれたい。上人の遺骨を納めた蔵骨器は、経塚中心線から東に寄った位置に埋められていた。その直上は、最初に墓碑が設置されていた位置に相当する。さらに、当時の状況を復元すると、台座と二つの石碑の関係は明らかにアンバランスで、台座からはみ出した形でしか石碑は置けない。試しに、経碑のみを台座にのせるとほぼぴったり合うサイズであることがわかった。このようなことから、まず経碑のみを設置した経塚が造営され、上人の没後、経塚の上にのる形で墳墓が造営されたものと判断した。このような理由で、前述の不自然な石碑の配置になったのである。さらに、樹木の根の撹乱が激しく不完全ながら、土層断面観察からも経塚盛土が大きく２層に分けられることもそれを裏付ける証拠となろう。

前述のように、上人は数々の布教活動の実績により、西念寺の「中興の祖」と伝えられる人物である。



第19図　勢武谷経塚復元図　1：40

したがって、上人が中心となって造営した経塚が、遺骨を納める墳墓の地に選ばれたことは容易に推察できる。現在、西念寺境内にも上人の墓碑が存在するが、そこには「御はかハきゃうづかにあり」としるされているごとく、遺骨は上人ゆかりの地に納められたのである。

だた、蔵骨器の編年観からみると経塚に遺骨が納められた時期は、上人の没年（1761）からは若干下る[6]。おそらく、上人の没後ある一定の期間を置き経塚に再葬されたと考えるのが妥当であろう。

これだけの業績を残した人物でありながら、蔵骨器は日常雑器である半胴タイプの甕を転用したもので、副葬品も一切なく、墓碑も砂岩製の簡素なものであった。このことは、上人の質素な人柄を示すものと理解したい。

(4)　礫石経について

解読の結果、すべて墨書で、朱書のものは含まれていなかった。また、願文等の経文以外の文字情報は確認されなかった。授記品第六・随喜功徳品第十八・嘱累品第二十二が欠落するものの、法華経全巻が書かれていることがほぼ判明した（第２表参照）。

個別に書かれている文字の解読を行った結果、法華経のどの部分が書かれているか検索できたものは311個（全体の約10％）である。文字の解読は出来たが、検索不可のものは932個である。また、墨痕は残るものの、墨痕が極めて薄いなどの理由で解読出来なかったものは1,939個である。この結果から、出土した礫石経すべてに経文が墨書されていたと考えられる。詳細については、付編２を参照されたい。

礫石経は「一字一石経」と呼ばれるように、通常は一石に一文字を書くものが多いが、本経塚の場合は大半が「多字一石経」と呼ばれるタイプのものであり、ほとんどが小礫であっても数文字以上書く。経文は礫の平坦面だけでなく、凸凹のある部分にまで書かれているものもある。法華経全巻に使用されている文字総数は題字も含めて69,607字である。単純に出土個数で割ると一石につきおよそ22文字となり、前述の一石当りの文字数が比較的多いという本経塚の特徴を裏付ける。

礫に書かれている文字を観察すると筆跡の異同が認められ、複数の人間が分担して写経したことがわかる。筆跡等の特徴から、少なくとも２人以上の人物が関わっていたものと推測できる。筆跡を鑑定することによって、写経の分担等の情報を得ることも可能であるが、今回の調査では実施していない。

(5)　経塚出土銭貨の性格について

礫石経と共に、寛永通寶24枚が見つかった。ここでは、礫石経と共に出土した枚数に着目し、若干の考察を行いたい。

散布範囲がまとまっていること、２～３枚が付着しているものがあることから、概報では東密の土公供作法に銀銭12枚を付けた幣を用いた例に類似する儀式が行われた可能性があることを指摘した[7]。

山川公見子氏は、六十六部聖による埋経遺跡から出土した銭貨数を検討し、６枚出土した遺跡が最も多く、その倍数である12・18・24枚出土の遺跡も多いとし、「６」という数字およびその倍数に何らかの意味があるのではないかと指摘している[8]。また、その性格は異なるものの、墓に納入する六道銭の影響の可能性も指摘している。勢武谷経塚礫石経埋納土坑から出土した銭貨も、６の倍数の「24」であり、山川氏の指摘を裏付ける結果となっている。あいにく、筆者はこの分野について浅学であり、多くを語ることはできない。したがって、本稿では勢武谷経塚出土銭貨数も「６の倍数」であった事実を報告するに留めたい。

このように経とともに土中に埋められた銭貨については、何らかの呪術的意味をもって埋められたものという説がある。いわゆる「埋納銭」である。勢武谷経塚で確認された24枚の寛永通宝も、この「埋納銭」的性格を持つもので、この場合は、経塚造営の際に、その場所(土地)を利用するための代償として神仏に捧げられたもの、言い換えれば地鎮を目的として埋められたと考えるのが妥当であろう[9]。

(6)　六十六部満願供養塔について

六十六部聖は、壱岐・対馬を除く六十六ヶ国を回国し、法華経信仰を勧める聖のことである。省略して「六十六部」・「六部」と呼ばれる場合もある。六十六部聖は、中世初頭の段階で文献等に現れはじめ、各国の国分寺・一宮などの代表的な寺社に法華経を納経しながら全国を巡礼した。中世末にはその活動と結びついた経塚の造営が活発となり、各地に残る

「奉納大乗妙典六十六部」などの銘文を刻む石碑は、その活動と結びつき建立されたものである。

石碑は、六十六部聖「小三良」の満願達成を記念し、1835（天保６）年に建立されたものである。調査当初は、石碑直下に納経施設等の遺構の存在を想定していたが、遺構等は全く確認されなかった。

小三良の回国に際して、多くの人々の援助があったようである。台座の側面には各地で小三良に助力した人物・木下村の世話人・施主・石碑を造った石工などの名前が刻まれるが、彫りが浅く不鮮明であったり風化が著しい部分があり、完全には判読出来ていない[10]。人名の上には「○州」という形で当時の国名が刻まれている。特定の国名が重複すること、江戸以外に東日本の国名が見あたらないことから、六十六ヶ国すべてを回国しなかった可能性が高い。

いずれにせよ、満願達成は当時としてもかなりの偉業であったと考えられ、それをたたえるため、法華経を埋納した「山頂の聖地」である経塚の隣接地に石碑が建立されたのであろう。

(7)　近世礫石経塚の今後の取り扱いについて

以上、発掘調査によって得られた成果をもとに、若干の考察を行ってきた。最後に、近世の礫石経塚についての今後の取り扱い等について若干の私見を述べたい。

今回の調査は、三重県内における礫石経塚・埋納遺構の調査としては４例目となる。造営時期・造営の中心となった人物まで把握できるものとして貴重な調査例となった[11]。

これまでにも述べたが、礫石経塚の造営は江戸時代に最盛期を迎え、北は北海道、南は沖縄までの全国各地で爆発的な勢いで造営されている。ちなみに、三重県内における礫石経出土地およびその下に礫石経が埋納されている可能性のある石碑を集成したところ、第３表のように70箇所近く存在することが判明した。このデータは、既刊の報告書等の文献に掲載された集成・市町村史の記述・市町村の文化財担当職員等からの情報に基づいて作成したものである[12]。実際には、寺の境内や墓地などをその気になって探せば意外と簡単に発見することができる。したがって、この数は氷山の一角に過ぎず、本格的に調査すれば、三重県内各地に膨大な数の経塚等の礫石経埋納遺構が存在することが判明すると考えられる。しかし、その大半は埋蔵文化財として認識されていないため、万一発見されても遺構は詳細な調査をされることなく破壊される可能性が高い。また、出土遺物は「工事中不時発見」というかたちで処理されるのはまだましな方と考えられる[13]。礫石経を埋納した標識である経碑についても同様で、墓石と誤認されている場合や何の石碑かわからないまま放置されている場合があり、文化財として認識されていないものが大半を占める状況である[14]。

このような状況を改善するためにも、近世礫石経塚及び埋納遺構についての全県規模の詳細な分布調査を実施し、その実態を把握することで、遺構・遺

品名	個数	品名	個数	項目		個数
序品第一	20	従地涌出品第十五	14	墨跡のみ残存		1939
方便品第二	22	如来寿量品第十六	5	墨跡あるが検索不可		932
譬喩品第三	17	分別功徳品第十七	7			
信解品第四	9	随喜功徳品第十八	0			
薬草喩品第五	4	法師功徳品第十九	9			
授記品第六	0	常不軽菩薩品第二十	2			
化城喩品第七	13	如来神力品第二十一	3			
五百弟子受記品第八	1	嘱累品第二十二	0	最長	最大	10.1
授学無学人記品第九	1	薬王菩薩本事品第二十三	13	(cm)	最小	0.4
法師品第十	6	妙音菩薩品第二十四	12		平均	3.2
見宝塔品第十一	5	観世音菩薩品第二十五	18			
提婆達多品第十二	14	陀羅尼品第二十六	17	重量	最大	265.5
勧持品第十三	9	妙荘厳王本事品第二十七	48	(g)	最小	0.5
安楽行品第十四	8	普賢菩薩勧発品第二十八	34		平均	13.7

第２表　勢武谷経塚出土礫石経集計表（元興寺文化財研究所作成）

物の保護策等を講じなければならないと考える。

(8) おわりに

既に述べたように、礫石経塚及び埋納遺構は近世の段階で、北は北海道から南は沖縄まで全国各地で盛んに造営された信仰遺跡である。経碑を建てる費用や大量の自然礫に経典を書写する手間を考慮に入れなければ、筆と墨と必要な数の自然礫を用意し穴を掘って埋納すればよいという簡便さが、「庶民」を中心とした当時の人々に受け入れやすかったものと考えられる。その数は膨大であることは予想され、実態はまだまだ不明な点も多いものの、埋納された礫石経には「追善供養」、「現世利益」、「病魔退散」など埋納の主体となった人々の多種多様な祈りや願いが込められている。しかし、徳川将軍の墓所から礫石経が出土した事例もあり、一概に庶民が造営の中心と断定できないが、礫石経塚及び埋納遺構が当時の信仰の実態を知る上で貴重な資料であることは間違いない[15]。

このように、支配者から庶民まで幅広い階層に受容され、各地で造営されてきた膨大な数の礫石経塚及び埋納遺構は、ある意味で非常に興味深い信仰遺跡である。礫石経を埋納する行為が人々にこれほどまで受け入れられた真の理由は何か、それを考えるためにも、今後も調査事例を蓄積し研究を深めることが重要な作業となってくるであろう。

今後、調査事例の増加・研究の進展により礫石経塚の造営背景・性格等がさらに明らかになることを期待しつつ報告を終えたい。本報告書が、その一助となれば幸いである。

［註］

1　西念寺住職　藤田性全氏のご教示によると、当時の過去帳等の資料は、焼失しており残っていないとのことである。幸いにも断片的に残った記録が、先代住職のご努力によってまとめられ、西念寺に保管されている。

2　藤田性全氏のご教示および下記文献による。
亀山隆『山下地区文化財調査報告』（亀山市教育委員会 1990）

3　本堂の屋根に「経石山」と瓦で表示されている。

4　調査中および報告書作成中の経塚・墳墓等の解釈判断・復元検討にあたっては、共に調査に携わった兼康保明氏のご教示によるところが大きい。

5　木下密運・兼康保明「地鎮めの祭りー特に東密の土公倶作法についてー」（『日本文化史論寶』柴田實先生古希記念会　1976）

6　藤澤良祐氏、金子健一氏（瀬戸市埋蔵文化財センター）のご教示による。

7　註５文献

8　山川公見子「六十六部聖による埋経遺跡と出土銭貨」（『出土銭貨』第６号　出土銭貨研究会　1996）

9　網野善彦「歴史を考えるヒント」　新潮社　2001

10　註２文献には、正面部分が紹介されている。

11　勢武谷経塚以前に行われた礫石経埋納遺構の発掘調査として次のものがある。
　①　西蓮寺経塚１・２号（『西蓮寺墓所発掘調査報告』上野市遺跡調査会　1993）
　②　天華寺経塚（嬉野町所在1997年当センター調査）
　③　金剛証寺求聞持堂（『重要文化財金剛証寺本堂修理工事報告書』宗教法人金剛証寺　1994、岩中淳之「金剛證寺本堂」『伊勢を掘る～近年の発掘調査成果展～』伊勢市立郷土資料館　1992）

12　このデータは、2000年段階のものであり、詳細に調べれば、実数はさらに増加することは間違いない。
一覧表作成にあたっては、次の方々に資料提供ならびにご教示をいただいた。（敬称略）
谷本鋭次（三重県立博物館長）駒田利治（斎宮歴史博物館）杉谷政樹（三重県教育委員会スポーツ生涯学習課文化財保護室）亀山隆（亀山市教育委員会）古川毅（伊勢市教育委員会）田中久生（青山町教育委員会）
また、註11-①文献・県内各市町村史(誌)のほか下記文献を参照した。
関秀雄『経塚の諸相とその展開』　雄山閣　1990
関秀雄『経塚地名総覧』ニューサイエンス社　1984
駒田利治「２礫石経の地域相　５東海」（『考古学論究』第3号　1994）
園田隆寛「三重県経塚遺跡」（『ふびと』三重大学歴史研究会原始古代史部会　1963）
『古代の祈りー山岳信仰から経塚へー』斎宮歴史博物館 1992

13　ある寺の経碑を見学した際、ご住職にうかがった話によると、本堂等の改築時に床下から礫石経と考えられる集石が確認されることがあるという。しかし、埋蔵文化財という認識は概ねないようである。

14 筆者の経験では、ある町史に掲載されている経碑を見学した際、ご住職に場所を尋ねてもわからなかった例がある。

15　関秀雄「経塚とその遺物」（『日本の美術９』至文堂 1990）

［参考文献］

本報告書作成にあたり、註に挙げたものほか下記文献を参考とした。
・杉山　洋「浄土への祈り」雄山閣　1994
・田代　孝「山梨の経塚信仰」山梨日日新聞出版局 1995

番号	名称	所在地	立地	書写内容	標識	経石	埋納方法	時期	備考
1	市尾経塚	員弁郡藤原町長尾屋敷	段丘	—	—	○	壷	—	『員弁の伝説』 『埋蔵文化財包蔵地カード』1969
2	神宮寺経塚	員弁郡大安町片樋	廃寺跡	経典	×	○	—	江戸	多字一石経　『大安町史』
3	華台寺経塚	三重郡楠町本郷	廃寺跡	経典	—	○	—	—	1個「歓」消滅　『楠町史』
4	上野(吉尾)経塚	鈴鹿市西庄内町上野	街道沿	経典	×	○	土坑	—	径4m・高0.5m　一字一石経多数「万」「処」「転」「常」「為」「天」「経」など消滅
5	清泉寺経塚	鈴鹿市西庄内町北畑	境内地	経典	×	○	土坑	—	径1.5m・高0.6m　経石多数
6	四辻経塚	鈴鹿市東庄内町	—	—	—	—	—	—	消滅　『鈴鹿市遺跡地図』
7	勢武谷経塚	亀山市木下町勢武谷	丘陵頂部	経典	○	○	土坑	江戸	H11発掘調査　1辺4m・高1m　法華経経石3,120個　寛永通宝24枚　卒塔婆片上部は造営者眞乗上人の墳墓　他所に移動　西念寺寺号「経石山」
8	安楽寺	安芸郡芸濃町雲林院	境内地	経典	—	○	—	江戸	多字一石経「與」「戒」「害」等
9	神戸経塚	津市神戸半田	—	経典	×	○	—	—	多字一石経　『経塚一関東とその周辺』
10	班光寺経塚	一志郡一志町八太	境内地	経典	○	○	甕	江戸	寛保3(1743)年「大乗妙典一字一石塔」一字一石経多数　寶善寺に移築
11	天華寺経塚	一志郡嬉野町天花寺小谷	境内地	経典 願文 人名	×	○	土坑甕	江戸	H9発掘調査　埋納施設53基確認 多字一石経多数　法華経ほか 一部天華寺境内へ移設　一部消滅
12	経が峰経塚	一志郡嬉野町釜生田	山頂	—	—	○	—	—	5cm大の礫多数　既掘
13	立野東山経塚	松阪市松尾町立野東山	丘陵中腹	—	×	○	—	平安？	和鏡　五鈷鈴　経石1個「惟」
14	妙楽寺経塚	松阪市山室町	境内地	—	○	○	甕	—	
15	光明寺経塚	松阪市駅部田町	境内地	—	○	○	甕	江戸	多字一石経　文政6(1823)年
16	石津経塚	松阪市石津町	水田中の小丘	経典	×	○	土坑か	—	M43道路開削中「常」「道」「意」「億」等一字一石経多数出土　法華経
17	法泉寺経塚	多気郡多気町相可	境内地	経典	×	○	—	—	経石多数 境内の別の所に「一字一石法華塔」
18	鮠川経塚	度会郡度会町鮠川	街道沿	—	×	○	—	江戸	一字一石経　消滅　『度会町史』
19	中角経塚	度会郡玉城町中角	—	—	○	○	—	江戸	修理の際、多数の経石出土
20	正念塚	度会郡玉城町田辺	—	経典	×	○	壷	—	壷中より経石　『玉城町史』
21	法泉寺経塚	度会郡玉城町小社	—	経典	○	○	—	江戸	「大乗妙典塔」 移転の際、一字一石経出土
22	久昌寺経塚	伊勢市矢持町菖蒲	境内地	—	○	○	石囲い	江戸	寛文8(1668)年　礫石経30,000個 刀子とともに
23	大湊経塚	伊勢市大湊町	街道沿	経典	×	○	甕	—	法華経　経石2,000個　市営墓地に経碑
24	不動院経塚	伊勢市宮町	廃寺跡	経典	×	○	甕	—	八日市場町の等観寺へ移築
25	元宝珠院経塚	伊勢市川崎町	廃寺跡	経典	—	○	—	—	観音経数百個　二俣町玄忠寺に移築
26	経ヶ峰経塚	鳥羽市相差町塚	古墳上	経典	—	○	甕	—	一字一石経 『埋蔵文化財包蔵地カード』1969
27	キョウガメ経塚	鳥羽市畔蛸町キョウガメ	丘陵上	経典	×	○	甕	—	一字一石経 『埋蔵文化財包蔵地カード』1961
28	鵜塚経塚	鳥羽市鵜塚	—	—	—	○	—	—	
29	浅間山経塚	志摩郡磯部町山原	山頂	—	—	—	—	—	8m四方・高1m　経石出土の伝承『磯部町史』
30	下条経塚	志摩郡磯部町	—	—	○	○	甕	—	『磯部町史』
31	東山経塚	志摩郡磯部町下五知	—	—	—	—	甕	—	『磯部町史』
32	西蓮寺経塚1号	上野市長田	境内地	経典	○	○	土坑	江戸	文政～天保年間「一字一石法華塔　真成謹書」法華経　経石多数　移築
33	西蓮寺経塚2号	上野市長田	境内地	経典	○	○	土坑	—	「妙典一石一字」　経石多数　移築
34	七斗代経塚	上野市朝屋七斗代	街道沿	経典	×	○	—	—	S40山土掘削時、経石発見
35	金剛證寺求聞持堂	伊勢市朝熊町	境内地 建物床下	経典 紀年	×	○	土坑3基	江戸	寛政9(1759)年求聞持堂建立に際して納経　金剛界陀羅尼経　多字一石経716個 H元年解体修理時発見

第3表　三重県内の礫石経出土地・経碑一覧表（２０００年１２月現在）

番号	名称	所在地	立地	書写内容	標識	経石	埋納方法	時期	備考
36	長尾経碑	員弁郡藤原町長尾	丘陵上	—	○	—	—	—	経石が出土したという伝承あり 『埋蔵文化財包蔵地カード』
37	正覚寺経碑	亀山市井尻町	境内地	—	○	—	—	江戸	自然石の経碑 「奉納　大乗経石寶塔」寶暦7(1757)年
38	石上寺経碑	亀山市和田町	境内地	—	○	—	—	江戸	「仁王護国般若経石塚」元治2(1865)年
39	西念寺墓地経碑	亀山市木下町	墓地	—	○	—	—	—	自然石の経碑　「法華塔　一字一石」
40	仁王経塔	安芸郡芸濃町椋本	街道沿	—	○	○	○	江戸	文化2（1805）年（表）「仁王経」（裏）「奉石書仁王経壱部　天下泰平国家安穏　伏乞　村内安全五穀成就　疫疾流行永為令威　消除敬拝書之者也　文化二乙丑年十一月日」
41	龍泉寺経碑	安芸郡安濃町仲之郷	境内地	—	○	—	—	—	「金光明最勝王経石書塔」『安濃町史』
42	真念寺経碑	安芸郡安濃町安部	境内地	—	○	—	—	—	「大乗妙典」『安濃町史』
43	長源寺経碑	安芸郡安濃町内多	境内地	—	○	—	—	—	「大乗妙典経塔」『安濃町史』
44	蓮生寺経碑	安芸郡安濃町大塚	境内地	—	○	—	—	江戸	「石書法華塔」『勢陽五鈴遺響』に記載あり　寺号「経塚山」『安濃町史』
45	高田本山専修寺紅葉堂経碑	津市一身田	境内地	—	○	—	—	江戸	文政10(1827)年「丁亥三月　聚礫干紅葉堂　以先朝所賜文具　拝寫三部妙典痊之其傍　擬旦昏諷誦　圓祥　謹誌」『高田本山名所図会』
46	延命寺経碑	津市	境内地	—	○	—	—	江戸	『津市史』
47	地蔵寺経碑	久居市榊原町	境内地	—	○	—	—	江戸	宝暦11（1761）「法華石経塔」
48	光明寺経碑	久居市新家町	境内地	—	○	—	—	江戸	延享元(1744)年　「妙法華石経塚」
49	薬師寺経碑	一志郡白山町城立	境内地	—	○	—	—	江戸	寛政元年 「一字一石法華塔　当寺先住浄源法席」
50	日川（宝樹）寺経碑	一志郡嬉野町森本	廃寺跡	—	○	—	—	—	法華供養塔（表）「唯有一条法」（裏）「納大乗妙□□全□□□」『嬉野町史』
51	相可経碑	多気郡多気町相可	山頂	—	○	—	—	江戸	寛保元(1741)年　佐田林庵が埋めたと石碑に刻む　『わたしたちの多気町史』
52	永昌寺経碑	多気郡多気町野中	境内地	—	○	—	—	江戸	文化12(1815)年　「天下泰平　奉書大乗妙典一字一石　国土安全　森本正武拝」
53	円光院経碑	多気郡多気町平谷	境内地	—	○	—	—	江戸	寛政11(1799)年　「天下和順　大乗妙典　日月清明」
54	迎接寺経石塚	多気郡明和町大淀	境内地	—	○	—	—	—	『大淀名勝誌』『大淀郷土史』
55	持地庵経碑	度会郡度会町平生	境内地	—	○	—	—	—	文政11(1828)年「法華経塔」
56	蓮華寺経塚	度会郡度会町棚橋	—	—	—	—	—	—	境内南東約200m　『度会町史』
57	宝泉寺経碑	度会郡度会町五ヶ町	境内地	—	○	—	—	江戸	延享４(1747)年　「法華塔」
58	長命寺経碑	度会郡度会町長原	境内地	—	○	—	—	江戸	寛政５(1753)年　「石書法華塔」
59	日部（丸山）経碑	度会郡度会町南中村	山頂	—	○	—	—	江戸	天和元(1681)年 「奉書写大乗妙典一石一字塔」
60	鵜塚経塚	鳥羽市鵜塚	—	—	—	—	—	—	
61	本願寺経碑	阿山郡大山田村平松	境内地	—	○	—	—	江戸	明和８(1771)年 「千人供養妙法華経塚　願主真端和尚」
62	石経碑	北牟婁郡海山町古本村渡利	—	—	○	—	—	江戸	文久元(1861)年「奉石書仏経宝塔」
63	矢浜石経碑	尾鷲市矢浜	—	—	○	—	—	江戸	寛政７(1795)年 「法華経書写一字一石礼拝供養」
64	波田須神社経碑	熊野市波田須町	神社入口	—	○	—	—	江戸	文化９(1812)年 「大乗妙典一部一石一字供養塔」
65	清泰寺経碑	熊野市大泊町	境内地	—	○	—	—	江戸	享和４(1804)年「大乗妙典供養塔」
66	法花石経塔	南牟婁郡紀和町小森	—	—	○	—	—	江戸	享保14(1729)年　「不許韮酒入境内清水寺開基妙光上人建立之法花石経塔」
67	鵜殿経塚	南牟婁郡鵜殿村	境内地	—	—	—	—	江戸	瑞泉寺文書「宝暦九年己卯朔鵜殿瑞泉寺川口乗祈祷二重座石塔建長一丈余石経三千書うずむ朔供養有」

第３表　三重県内の礫石経出土地・経碑一覧表（２０００年１２月現在）

付　　編

付編１　三重県亀山市勢武谷経塚出土の近世火葬骨

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

松　下　　孝　幸

【キーワード】：三重県、近世人骨、火葬骨、男性、歯突起

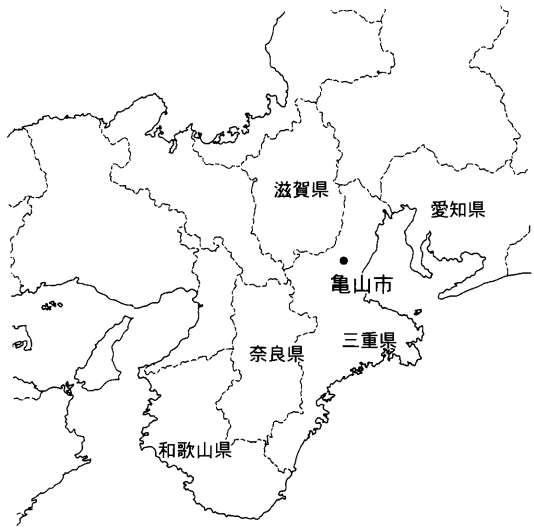
は　じ　め　に

三重県亀山市木下町に所在する勢武谷経塚の発掘調査が近畿自動車道名古屋関線工事に伴って2000年(平成12年)におこなわれ、蔵骨器から火葬された人骨が検出された。この墓には墓標があったようで、この墓標から、被葬者は1761年に死去した近くのお寺の住職のようである。

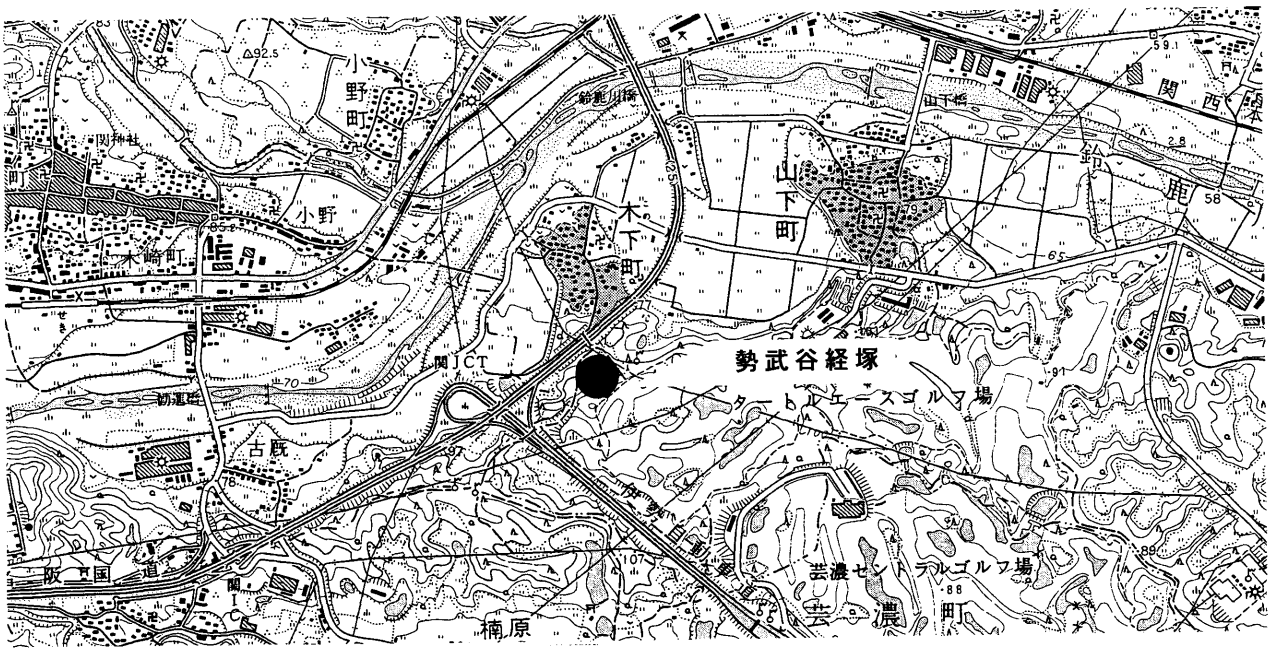
火葬骨は三重県では四日市市の菟上遺跡からも中世の火葬骨が多数出土している。

火葬骨は、火葬されていない人骨に比較して人類学的価値が小さいように思われているが、火葬骨についてもそれなりの資料的価値は少なからず存在する。

人骨の量は多いものではなかったが、性別を推測できたし、大腿骨の計測も可能であった。人類学的観察や計測の結果を報告しておきたい。



第１図　三重県亀山市の位置
(fig.1 Location of Kameyama City,Mie Prefecture)



第２図　勢武谷経塚位置図（国土地理院１：２５０００「亀山」より）
(fig.2 Location of The Zebudani site, Kameyama City, Mie Prefecture)

資　　料

今回の調査で出土した人骨は１個の蔵骨器から出土した火葬骨である。解剖学的に精査した結果、重複部分が認められないので、１体分の火葬骨と思われる。所見の項で述べているように、本火葬骨は男性骨であるが、年齢は推定することができなかった。

本人骨の所属時代は、考古学的所見から近世(18世紀)と推定されている。

所　　見

人骨は火葬されていたために、火葬骨特有の亀裂が入っており、大部分は復元することができなかった。とくに上肢骨は飴のようにねじれており、骨種を同定することもできないものもある。残存していた火葬骨の総重量は約460gである。残存していたのは、頭蓋、椎骨の一部、四肢骨で、肋骨や椎骨は確認できなかった。

１．頭蓋

頭蓋は脳頭蓋の破片である。残存量は少なく、重量にして約100gしかない。後頭骨の外後頭隆起部が残存していた。この隆起は著しく発達しており、男性頭蓋の特徴を示している。下顎骨も関節突起部や歯槽部が残存していたが、径は小さい。

２．四肢骨

四肢骨はほとんどが細片状態で、同定が困難である。上腕骨と大腿骨を確認することができた。

(１)大腿骨

大腿骨は右側の骨体近位半分が残っていた。この部分はあまり火を受けていなかったようで、亀裂は入っていたが、そこから壊れることはなく変形もしていなかったので、復元ができた。径はかなり大きい。骨体中央矢状径は31mm(右)、骨体中央横径は28mm(右)で、骨体中央周は93mm(右)となり、骨体の径は著しく大きい。また、骨体中央断面示数は110.71(右)で、近世人としては珍しく粗線の発達もきわめて良好で、柱状性が認められる。表１は大腿骨の比較表であるが、東日本の資料がないので、西日本での資料を用いた。

表１　(続き)大腿骨計測値（男性、右、mm）　(Table 1. Continued)

		堤　迫 近世人 山口県 (松下)		神　正 近世人 山口県 (松下)		大　谷 近世人 広島県 (松下)		成　岡 古墳人骨 広島県 (松下)		西　本 近世人 広島県 (松下)		古　市 近世人 広島県 (松下・他)	
		n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
6.	骨体中央矢状径	2	26.50(左)	1	25	2	28.50	1	33(左)	1	29	1	29
7.	骨体中央横径	2	27.50(左)	1	25	1	32	1	33(左)	1	29	1	34
8.	骨体中央周	2	82.50(左)	1	80	1	96	1	101(左)	1	92	1	101
6/7	骨体中央断面示数	2	96.16(左)	1	100.00	1	90.63	1	100.00(左)	1	100.00	1	85.29

表１　大腿骨計測値（男性、右、mm）　(Table 1. Comparison of measurements and indices of male right femora)

		勢武谷経塚 近世人 三重県	京　町 近世人 福岡県 (松下)		宗玄寺 近世人 福岡県 (松下)		上清水 近世人 福岡県 (松下)		普済院 近世人 福岡県 (松下)		大河浜 近世人 山口県 (松下)	
			n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
6.	骨体中央矢状径	31	162	26.56	45	26.78	8	26.63	3	26.67	4	28.25
7.	骨体中央横径	28	162	26.99	45	25.93	8	29.38	3	27.67	4	28.00
8.	骨体中央周	93	161	84.91	44	83.41	8	88.50	3	86.33	4	88.75
6/7	骨体中央断面示数	110.71	162	98.98	45	103.32	8	91.51	3	96.25	4	100.64

骨体の太さは骨体周で表される。本例は93mmであるが、これはかなり大きな値で、骨体はかなり太い。表１をみてみると、福岡県と山口県の骨体周の平均値はいずれも90mmを越えていない。いかに本例の骨体周が大きな値であるかがこれからもうかがえる。広島県では表１に掲げた４遺跡の近世人はいずれも90mmを越えており、広島県の近世人は大腿骨がかなり太い。これは地域的特徴(地域性)なのか、たまたま広島県では下腿骨、とくに大腿部を激しく動かす労働に従事していた人を調査したものか、まだ例数が少なくてよくわからない。広島県から遠く離れた三重県で同じように太い大腿骨を持った近世人が検出された。もし、被葬者が墓標どおりお寺の住職だとすれば、かなり骨太で、頑強な僧侶だったことになるが、頭蓋の径はあまり大きそうにもない。また、指が大腿骨の大きさからすればそれほど太くない。上半身よりも下肢がたくましく発達していたことが予想される。僧侶になる前の労働形態を反映しているのか、もしくは我々の予想以上に当時の僧侶は下肢を鍛えていたのであろうか。

(２)その他の骨

この他に手足の指(基節骨、末節骨)が３本残存していた。また、第二頸椎(軸椎)の歯突起が残っていた。この部分は俗に「のどぼとけ」と称されているところであり、意識的に埋納されたものと思われる。筆者はこの「のどぼとけ」がいつから意識的に選択されて、埋納されるようになったかを調べているが、山口県では周東町の上久宗遺跡で、第二頸椎と第一頸椎が検出されている。人骨は骨壺に納められており、火葬骨であった。蔵骨器に納められた火葬骨の量が少ないにもかかわらず第二頸椎が入っていたということは意識的に選択された可能性が強いと筆者は考えている。年代は10世紀の平安時代である。また、奈良時代に属する出雲市の光明寺３号墓に安置してあった石櫃から出土した火葬骨の中からも歯突起が検出されている(井上、2000)。井上は歯突起が石櫃の中層の壁際から検出されたので、「のどぼとけ」をとくに意識してはおらず、最上段中央部に安置する葬俗(風俗)は未だ確立されていなかったと考えている。

本火葬骨の中にも歯突起がみられたが、火葬骨の残存量が少ないことからからやはり歯突起は意識的に入れられた可能性が強い。

３．性別・年齢

本火葬骨の性別は、外後頭隆起が著しく発達しており、大腿骨体の径が著しく大きいことから、男性と推定した。しかし、年齢は縫合を観察することができなかったので、不明である。

要　　約

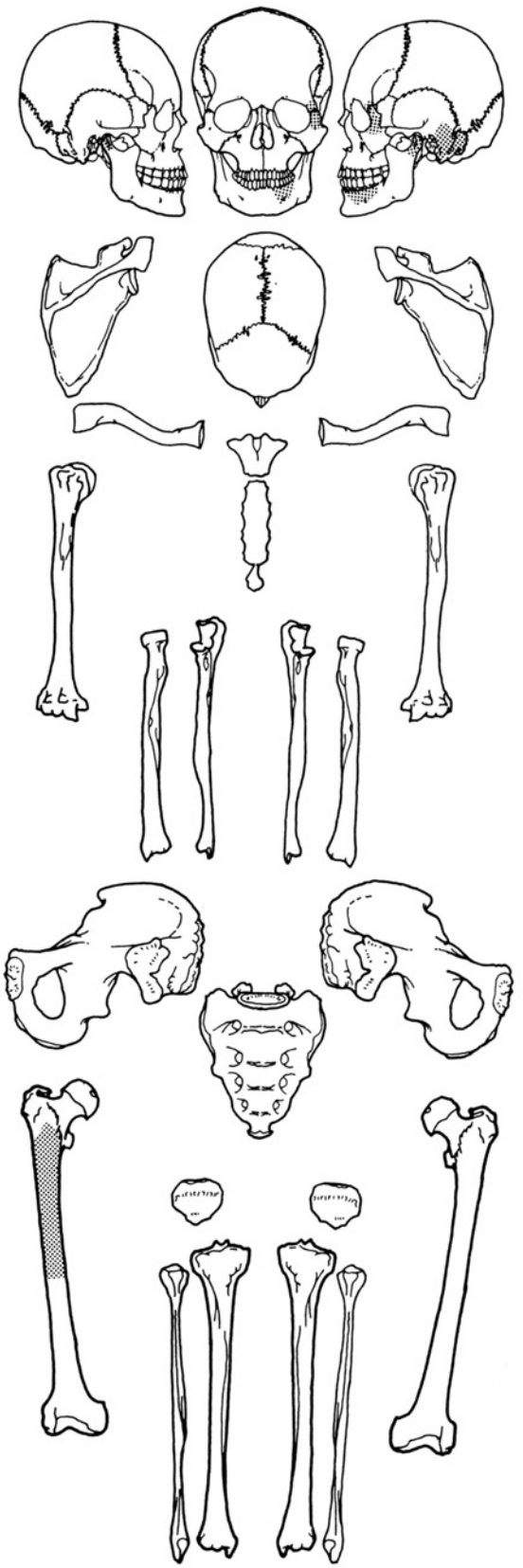
三重県亀山市木下町にある勢武谷経塚の発掘調査が2000年(平成12年)におこなわれ、蔵骨器から火葬骨が検出された。残存量はあまり多くなかったが、一部計測が可能なものもあった。人類学的観察や計測をおこない、次の結果を得た。

1. 蔵骨器から検出された人骨は、１体分の火葬骨であった。
2. 本人骨は、墓標から1761年に死去した近くのお寺の住職と考えられている。また、所属時代は考古学的所見から近世(18世紀)である。
3. 残存していたのは重量にして約460gの火葬骨で、そのうち約100gが頭蓋である。
4. 外後頭隆起がよく発達していることなどから本人骨は男性人骨であるが、年齢は不明である。
5. 右側大腿骨はよく残っており、計測が可能であった。大腿骨体は太く、柱状性もみられる大腿骨である。
6. 第二頸椎の歯突起、いわゆるのどぼとけが検出された。おそらく意識的に埋納されたと思われる。
7. 本近世人の大腿骨はかなり太いが、このような大きさをもつ近世人は西日本ではそれほど多くない。もし僧侶だとすれば当時の僧侶の体格を考える上で貴重である。大腿骨の特徴が地域的な特徴(地域性)なのか、あるいは単に労働形態によるものかがよくわからない。

表２　大腿骨計測値（mm）　(Femur)

		勢武谷経塚 右 男性
1.	最　大　長	—
2.	自然位全長	—
3.	最大転子長	—
4.	自然位転子長	—
6.	骨体中央矢状径	31
7.	骨体中央横径	28
8.	骨体中央周	93
9.	骨体上横径	—
10.	骨体上矢状径	—
15.	頚垂直径	—
16.	頚矢状径	—
17.	頚　　周	—
18.	頭垂直径	—
19.	頭 横 径	—
20.	頭　　周	—
21.	上 顆 幅	—
8/2	長厚示数	—
6/7	骨体中央断面示数	110.71
10/9	上骨体断面示数	—

勢武谷火葬骨・四肢骨（男性）
(The Zebudani cremated limb bones, male)



第３図　勢武谷火葬骨（男性）
人骨の残存部アミかけ部分
(fig.3 Regions of preservation of the skeleton. Shaded areas are preserved)

本例のように職業がある程度判明している人骨の研究の積み重ねがこのような課題に応えてくれるだろう。

謝　辞

擱筆するにあたり、本研究と発表の機会を与えていただいた三重県埋蔵文化財センターの諸先生方に感謝致します。

≪参考文献≫

1. 井上晃孝、2000：出雲市上塩冶町光明寺３号墓火葬骨。光明寺３号墓・４号墳（斐伊川放水路建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ）：54-63.
2. MARTIN-SALLER, 1957：Lehrbuch der Anthropologie. Bd.1. Gustav Fischer Verlag, Stuttugart：429-597.
3. 松下孝幸・他、1987：山口県下松市梅ノ木原遺跡出土の火葬骨。梅ノ木原遺跡（山口県埋蔵文化財調査報告第98集）：107－112.
4. 松下孝幸・他、1992a：北九州市上清水遺跡出土の近世人骨。上清水遺跡Ｖ区（奈良時代以降編）（北九州市埋蔵文化財調査報告書第117集）：416-441.
5. 松下孝幸・他、1992b：東広島市古市遺跡出土の近世人骨。西城第一土地区画整理事業地内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ（東広島市教育委員会文化財調査報告書第21集）：105-126.
6. 松下孝幸・他、1994：山口県豊北町大河浜遺跡出土の人骨。大河浜遺跡（山口県埋蔵文化財調査報告第165集）：11-21.
7. 松下孝幸、1995a：北九州市宗玄寺跡出土の近世人骨。宗玄寺跡（北九州市埋蔵文化財調査報告書第172集）：502-542.
8. 松下孝幸、1995b：山口県周東町上久宗遺跡出土の火葬骨。山口県埋蔵文化財調査報告第174集：25-30.
9. 松下孝幸、1996：北九州市普済院跡出土の近世人骨。折尾横穴群内普済院跡：95-121.
10. 松下孝幸、1998a：山口県豊北町堤迫・道祖ノ本遺跡出土の近世人骨。堤迫・道祖ノ本遺跡（山口県豊北町埋蔵文化財調査報告書第15集）：37-59.
11. 松下孝幸、1998b：山口県阿知須町神正遺跡出土の近世人骨。赤迫遺跡Ｂ地区発掘調査報告（阿知須町埋蔵文化財発掘調査報告書第15集）：116-122.
12. 松下孝幸、1999：広島県東広島市西本３・４号遺跡出土の近世人骨。西本３・４号遺跡（広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第175集）：123-139.
13. 松下孝幸、2001：広島県三良坂町大谷遺跡出土の近世人骨。（印刷中）

付編２

勢武谷経塚礫石経一覧

元興寺文化財研究所

勢武谷経塚礫石経一覧凡例

○ 検索に使用した法華経は、「大正新修大蔵経テキストデータベース研究会」（1997～1999）作成の、ものを使用し、東大寺図書館蔵 春日版（心性版・鎌倉後期）で校訂した。この校訂した法華経により検索を行なった。

○ この一覧の書式は、№・経文・品名・品内行数・総行数・最長・重量・備考の順に記した。

○ 石に記されている書き方は、すべて縦書きで一方向に書かれていたため、特に表記はしていない。

○ 表面・裏面・左右側面に書写されているが、ここでは特にその表記をしない。

○ 経文中で判読できた部分は、【　】内に入れた。

○ 経文中の改行は、」の印を入れた。

○ 経文中の増字は、｛　｝内に入れた。

○ 経文中の小文字は、＜　＞内に入れた。

○ 経文が墨跡のみ残存している場合は、《墨跡のみ残存》と記した。

○ 経文はあるが、墨跡薄や汚れのために、検索が不可能な場合、《墨跡あるが検索不可》と記した。

○ 品名は、検索できた品名を記した。

○ 品内行数・総行数は、「△△－△△」のように記した。

○ 最長は、礫石の最大長を計測した。単位はｃｍである。

○ 重量は、礫石の重量で、単位はｇである。

○ 経文中の「&M-112010」のような記述は、JISコード外の文字を、「今昔文字鏡」（紀伊國屋書店刊）によって記したものである。尚、対応表は別に添付した。

○ 備考欄には、以下の項目について記した。

① 墨書が薄いのは、「墨跡薄」と記した。

② 経文の墨跡が薄いために改行部分がわからない場合は「改行部分不明」、部分的にわからない場合は「改行部分不明」（一部）と記した。

③ 経文が《墨跡あるが検索不可》の場合、判読できた文字は「　」内に入れて記した。その際の「／」は改行を表す。

④ 上記の場合で、文字があることはわかるが判読できない場合は、「解読できず」と記した。

⑤ 「&M-112010」のような記述の後にある（　）内は、その文字を表したものである。

⑥ 礫石と春日版の文字に違いがあった場合は、経文には礫石のとおりに記し、「□」は春日版では「■」のように記した。

⑦ 判読できた部分と同じものが数ヵ所ある場合、「○○品△行目に同文あり」、「この他△ヵ所に同文あり」、「○○品△,△△行目、□□品△行目のいずれか」等と記した。

⑧ ＳＺ１－Ｂ（№３１５６～３１８２）は別箱である。

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1	使無伺求得其便者若魔若【魔子」若】」魔」【女若魔】民若為魔所著者若夜叉若羅刹若鳩槃	普賢菩薩勧発品第二十八	20-21	4004-4005	3.2	14.8	
2	【量」菩薩】」衆【及無」量聲」聞其」國平」正功徳】如是	妙荘厳王本事品第二十七	67	3948	3.6	28.2	
3	化一切衆生【皆令入佛」道若我】遇衆生」【盡教】」以佛道無智者【錯】乱迷【惑不」受教我」知此衆】生未曽脩善本	方便品第二	172-173	416-417	3.9	34.5	墨跡薄 改行部分不明（一部）
4	【繞以」一切衆生」所喜」見身」現其人前】」而為説	普賢菩薩勧発品第二十八	37	4021	3.8	20.7	「喜」は春日版では「憙」
5	至七日若常熱病若男形若女形若童【男形若」童女形乃」至夢中】亦復莫惱即於佛前而	陀羅尼品第二十六	74-75	3866-3867	5	21.9	
6	生邪見&M-112010;【慢瞋」恚諸」悪之】心」【説是」語】已【礼」佛而出」佛告】大衆於意云何妙荘厳王豈異人	妙荘厳王本事品第二十七	93-94	3974-3975	3.9	27.3	
7	曲心不【實故」爾時佛」姨母摩」訶波」闍波】」提比	勧持品第十三	14	2266	3.6	19	
8	【妙】法【蓮】華經提」婆【達】多品第十二　五」【爾時佛告諸】菩薩」【及天人四衆吾於」過去無量」劫中】」求法華【經】」無【有】懈倦於【多劫中常」作】囹王【發願」求】於無上菩【提】」心不退轉為欲滿足六波【羅蜜勤行布施」心】無悋惜」象【馬七珍國城妻】」子奴婢僕従頭目髄脳身肉手足不	提婆達多品第十二	1-6	2149-2154	4.8	35.4	墨跡薄 改行部分不明（一部）
9	法緊那羅王妙法緊那羅王大法緊那羅【王持法緊」那羅】」王」【各與若干百千眷属」俱有四乾」闥婆】王」【樂乾】闥婆王樂音乾闥婆王美乾	序品第一	33-35	33-35	4	25.4	
10	者一【切世間】」諸天人」【民】亦」【應禮拜】」佛説是妙	妙荘厳王本事品第二十七	101	3982	3.8	16.9	「禮」は春日版では「礼」
11	其中若有乃至【一人稱】観」【世音】菩薩」【名者】是」【諸」人】等皆得解脱羅刹之難【以】是因縁名観	観世音菩薩普門品第二十五	13-14	3682-3683	3.9	20.1	墨跡薄 改行部分不明（一部）
12	好紫磨金色十力【四】無所畏四攝法十八不共神通道力【成】等【正覺】廣【度衆」生】皆【因」提】婆達多【善知」識故告」諸四衆提】婆達多却後過	提婆達多品第十二	27-29	2175-2177	5.8	45.5	墨跡薄 改行部分不明（一部）
13	人不復貪著衣服臥具飲食【資生之」物所願」不虚」亦於現」世得其」福】報」【若】有人」【輕】毀之言	普賢菩薩勧発品第二十八	89-90	4073-4074	4.5	33	
14	功徳猶不能盡以要言之如来【一切所】有之法」【如来一切自在】」神力如来一切秘要之蔵【如来」一切】甚深之事」【皆於】」此經【宣」示顯】説」【是故汝等】於如来滅後應當一心受持讀誦解	如来神力品第二十一	38-41	3322-3325	4.3	25.1	墨跡薄 改行部分不明（一部）
15	通變化【轉我」邪心令得」安住於」佛法】」中得見	妙荘厳王本事品第二十七	73	3954	3.7	15.7	
16	中以【菩薩】為大寶故【彼諸菩】薩【無量】無邊【不】可【思】議&M-260690;【數】譬喩所不能及非佛智力無能	譬喩品第三	60-61	570-571	6.2	52.3	墨跡薄 改行部分不明（一部）
17	尼名為旋陀羅尼百千【万億」旋」陀】」羅尼法音	普賢菩薩勧発品第二十八	31	4015	3.6	15.5	「萬」は春日版では「万」 同品 ９９行目に同文あり
18	白佛言世尊【於後」五百」歳濁」悪】世【中】」其有受	普賢菩薩勧発品第二十八	18	4002	3.2	19.1	
19	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	20	「令」
20	脩羅皆當驚疑増上【慢比丘】将」【墜於」大坑】」爾時世尊重説偈言止止不須説我法妙難思諸増上慢者聞必不敬信爾時舎利弗重白佛言世【尊唯】」願【説之】」唯願説之【今此會」中如我等」比百千万億」世世已曽從】佛受化如此人等必能敬信長夜安穏	方便品第二	73-78	317-322	5.5	116.5	改行部分不明（一部）
21	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	40.4	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
22	而作如是言此諸比丘【等】」為【貪」利」養故」説外道」論】議【自作」此】經典【誑】」惑世間人為求名【聞故分」別説是」經常」在】大衆」【中欲毀我」等故】」向國王大臣婆羅門居士	勧持品第十三	56-58	2308-2310	4.1	31.9	改行部分不明（一部）
23	有如是等功徳利益是故智【者」應」當一心」自】」	普賢菩薩勧発品第二十八	64	4048	2.9	9.6	
24	而紺青色眉間豪相白如珂月齒白齊【密常」有光】」明脣色赤好如頻婆菓爾時妙荘嚴王	妙荘厳王本事品第二十七	87-88	3968-3969	2.8	8.4	
25	法舎利弗如此皆為得一佛乗一切種智【故舎利】」弗【十方」世界中】」尚無【二乗」{知故} 何況」有三舎利弗」諸佛出於】五濁悪世所謂【劫濁煩】惱濁	方便品第二	127-129	371-373	3.6	30.1	改行部分不明（一部）
26	歓喜轉復精進以見我【故」即」得」三】」昧及陀羅	普賢菩薩勧発品第二十八	30	4014	2.3	7.7	
27	貪著利養故與白衣説法為世所恭敬如六通【羅漢是」人懐悪心」常】」念世【俗事】」假名阿練若好出我等過	勧持品第十三	54-55	2306-2307	3.8	16	墨跡薄 改行部分不明（一部）
28	方便波羅蜜慈悲喜捨乃至三十七品【助道】」法皆」【悉」明了】」通達又得菩薩浄三昧日星宿	妙荘厳王本事品第二十七	10-11	3891-3892	2.5	5	
29	以者何佛滅度後如是等經【受持」讀誦】」解其	方便品第二	140	384	4.2	13.6	この他２８ヵ所に同文あり
30	了舎利弗汝等當一心信解受【持」佛」語】」諸佛	方便品第二	142	386	3.4	16.5	墨跡薄
31	【其聲」清浄出」柔軟】」音教諸菩薩無數【億】万	序品第一	82	82	3.7	25.1	墨跡薄 改行部分不明（一部）
32	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.3	34.2	「彼」
33	其實未得一切解脱佛説是人未【實】滅【度斯人】未得無上道【故我】意不欲令至滅度	譬喩品第三	327-328	837-838	5	30.1	墨跡薄 改行部分不明
34	告一切衆生憙見菩薩【善】男子我涅槃時到滅盡時至汝可安施床座我於【今夜當】」般【涅槃】又」勅一切衆生憙見菩薩善男子我以佛	薬王菩薩本事品第二十三	58-60	3436-3438	3.3	14.7	墨跡薄 改行部分不明（一部）
35	作此【念】皆」是」【普」賢】」威神之力若有受持讀誦	普賢菩薩勧発品第二十八	53	4037	2.4	8.9	墨跡薄
36	【讃】歎佛如是【等無」量百千」萬】」億功徳已於如	妙荘厳王本事品第二十七	89	3970	3.5	20.1	「萬」は春日版では「万」 改行部分不明（一部）
37	今【我喜】無畏」【於諸菩】薩中正直捨方便但説無上道	方便品第二	250	494	4.5	25.7	墨跡薄 改行部分不明（一部）
38	〈十七〉薩婆達磨脩波利刹帝〈十八〉薩婆【薩&M-051900;」樓&M-445890;」&M-112010;】舎略阿&M-670430;伽地〈十九〉辛阿毘吉利地帝〈二十〉	普賢菩薩勧発品第二十八	49-50	4033-4034	2.9	6.4	
39	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.1	12.5	解読できず
40	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.1	10.6	
41	實在而言死無能説虚妄【我亦為】」世【父救】」諸苦患者為凡夫顛倒實在而言滅【以常】」見我故而生&M-112010;恣心	如来寿量品第十六	112-113	2791-2792	2.7	6.6	墨跡薄 改行部分不明（一部）
42	女香童子香童女香及草木&M-322240;林香【若】近若遠【所有】諸香悉皆得聞【分」別不錯】」持是經者	法師功徳品第十九	59-60	3080-3081	4.2	12.1	墨跡薄 改行部分不明（一部）
43	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.1	11.6	
44	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	7	解読できず
45	是【二子従」空】中下到其母所合掌白母父王	妙荘厳王本事品第二十七	35	3916	3.3	14.1	墨跡薄 改行部分不明（一部）
46	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	6.4	17.1	「衆」
47	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	6.5	89.2	「羅」
48	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.3	4.9	「漢」
49	生憙見菩薩已於【夜後」分入於】」涅槃爾時一	薬王菩薩本事品第二十三	66	3444	2.3	2.9	墨跡薄
50	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.1	3.2	「夫」
51	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	6.3	31.2	「佛」
52	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.7	15.1	「在」

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
53	婆世界三千大千國土地皆震裂而於【其中有無量】」千万億菩薩」【摩】訶薩同時涌出是」【諸】菩【薩身皆金】」色三十二【相無量」光明先】盡在【娑】婆世界之下此界虚空中住是諸菩薩聞	従地涌出品第十五	11月14日	2528-2531	4.3	19.1	墨跡薄 改行部分不明（一部）
54	辟支佛乃至菩【薩】智慧【禪定】」無有與【汝等】」者	薬王菩薩本事品第二十三	147	3525	5.6	15.4	墨跡薄
55	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.7	11	
56	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.2	20.4	解読できず
57	王夫人名曰浄徳有二【子一名」浄蔵】」二名浄	妙荘厳王本事品第二十七	6	3887	3.2	10	
58	是【法華」經於三」七日」中」應一心」精】進」【滿三」七」日已」我當】」乗六牙白象與無量菩薩而自圍	普賢菩薩勧発品第二十八	35-36	4019-4020	4.2	40	
59	母即告言聽汝出家所以者何佛難値【故於」是二子」白父母」言善」哉】」父母願時往詣雲雷	妙荘厳王本事品第二十七	41-42	3922-3923	3.3	15.1	
60	白佛言世尊於後五百歳濁悪世中【其有」受持」是」經典者】」我當守護除其衰患令得安穏	普賢菩薩勧発品第二十八	18-19	4002-4003	3.8	20.8	
61	哉藥王汝愍念擁護此法師故説是【陀羅」尼於】」諸【衆】生多所饒益	陀羅尼品第二十六	30-31	3822-3823	2.9	5.5	墨跡薄 改行部分不明（一部）
62	【妙法】蓮華經序【品第一】」如【是我】聞一時佛住王【舎】」城耆闍崛山中【與大】」比丘衆万二千【人俱】」皆是阿羅漢諸漏已	序品第一	1月3日	1月3日	8.1	84.6	墨跡薄
63	【故皆共」受持】」諷誦通利説是經時【十六】」菩薩	化城喩品第七	212	1533	1.9	3	墨跡薄 改行部分不明（一部）
64	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.8	4.1	
65	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.1	5.1	「藐三菩提」
66	妻子及三千【大千國」土】山【林」河」地諸珍」寶物而】」供養」【者若】」復有人以七寶滿三千大千世	薬王菩薩本事品第二十三	92-93	3470-3471	2.8	5.9	「地」は春日版では「池」
67	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5.3	29.8	「佛」
68	者我於是娑【婆世界」得阿】耨」【多羅」三藐】」三菩提」【已】教化示導是諸菩【薩調】」伏其心令發道	従地涌出品第十五	102-103	2619-2620	3.3	12.7	墨跡薄 改行部分不明（一部）
69	演暢實【相義開」闡一乗法」廣導諸群」生令】速成【菩」提文殊】師」【利言我於海中唯常」宣説妙法華經】」智積」菩薩【問」文殊師利言】此經甚深微妙諸	提婆達多品第十二	64-66	2212-2214	4.3	27.4	
70	天龍夜叉乾闥婆阿脩羅迦樓羅緊那羅【摩&M-235230;】」羅伽」【人非人】」及【諸】」小王轉輪聖王是諸大	序品第一	50-51	50-51	3.1	13.5	この他１３ヵ所に同文あり 墨跡薄
71	通變化轉我邪心令得安住於佛法【中得」見世」尊」此二子」者」是】」我善知識為欲發起宿世	妙荘厳王本事品第二十七	73-74	3954-3955	2.9	12.9	
72	國土為諸衆生説是經典於神通變【化智慧無所】損」【減是菩】薩以若干」【智】慧【明】照娑婆」【世界令一切】衆生」【各】得所知於【十方】」恒河沙【世】界【中亦】」復如是若應以聲聞形得度者現聲	妙音菩薩品第二十四	96-99	3641-3644	5.7	18.4	墨跡薄
73	皆已具足舎利弗如来知見廣【大深】遠無量無礙力無所畏禪【定解脱三昧】深入無際成	方便品第二	10月11日	254-255	4.6	37.8	墨跡薄 改行部分不明
74	知四衆心疑自亦未了而【白佛」言」世尊】」何因	方便品第二	48	292	2.9	11.1	この他３１ヵ所に同文あり
75	汝等應往白父與共俱【去」浄蔵」浄眼」合十指】」	妙荘厳王本事品第二十七	20	3901	3.3	16	墨跡薄
76	鐵圍山須弥山【等諸】」山王通為一佛圀土寶地平正寶【交】露」【幔遍覆】其上【懸】」諸【幡盖】焼大寶香諸天寶【華遍】布其地爾時東方釋迦牟	見宝塔品第十一	79-81	2066-2068	5.1	43.8	墨跡薄 改行部分不明（一部）
77	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	6	「作」
78	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5.4	35.6	「經」
79	百千【以散」佛】上」【於虚空」中化成」	妙荘厳王本事品第	59	3940	3	10.9	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
	四】」柱寶臺臺	二十七					
80	又見佛子造諸塔廟無數恒沙嚴飾【國界】寶塔」【高】妙五千由【旬】」縱廣【正等】」二【千由旬一一」塔】廟」【各千】」幢幡珠交露幔寶鈴和鳴	序品第一	122-124	122-124	6.4	59.3	墨跡薄 改行部分不明（一部）
81	天龍人非人等一切大【會」皆大」歓】」喜受持佛	普賢菩薩勧発品第二十八	102	4086	3.8	27.3	
82	爾時彼佛欲引導【妙】荘嚴王及【愍」念】衆生【故】説是【法】華經時浄蔵浄眼二子到其母所合	妙荘厳王本事品第二十七	14-15	3895-3896	4.5	33.9	墨跡薄 改行部分不明（一部）
83	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.5	19.7	「去」「者」
84	弗諸佛如来但教化菩薩諸有所作常為【一事】唯以佛」【之知見】示悟」【衆生舎】」利弗【如来】」但【以一】佛【乗故】為【衆】生説法【無有」餘乗】」若二若	方便品第二	107-109	351-353	4.6	53	墨跡薄 改行部分不明（一部）
85	孔而我等宿福深【厚」生値」佛】法」【是」故】父母當	妙荘厳王本事品第二十七	45	3926	2.9	14.1	墨跡薄 改行部分不明（一部）
86	号曰山海慧【自】在通王佛【其國土】」清浄【名】常【立勝】」幡【教】化【諸」菩薩】其【數】」如恒沙【佛有】」大威德【名聞】」滿十方【壽」命無有】」量以愍【衆生】故正法倍」【壽命像法復」倍是如恒河沙】等無數諸衆生於此佛法中種佛道因縁	授学無学人記品第九	26-29	1817-1820	3.6	20.8	改行部分不明（一部）
87	世尊浄華宿王智佛【問】訊【世尊】少」【病】少悩【起】」	妙音菩薩品第二十四	59	3604	4.3	27.1	墨跡薄 改行部分不明（一部）
88	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4	18.3	「大菩」「弥」
89	尼故無有非人【能】破壊者」【亦不】為女人之所	普賢菩薩勧発品第二十八	39	4023	3.5	11.4	墨跡薄 改行部分不明（一部）
90	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.8	26.8	「衆」
91	忘失一【句一」偈我」當」教之」與共】」讀誦還令通	普賢菩薩勧発品第二十八	28	4012	3.4	18.5	
92	其心安如海我聞疑網断佛【説過去世」無量】滅【度」佛】安【住方】」便【中亦皆】」説是法現在【未來】佛其數無有量	譬喩品第三	35-36	545-546	4.4	32	「來」は春日版では「来」 墨跡薄
93	多寶佛告妙音言善哉【善哉汝能」為供養」釈迦牟」尼佛」及聽法】華經并見文殊【師】利【等」故来】至【此】爾時華徳菩薩白佛言世尊是妙音	妙音菩薩品第二十四	68-70	3613-3615	4.1	16.2	「釈」は春日版では「釋」
94	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.2	21.1	「韋」
95	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4	20.7	「佛」「得」「言」「尊」
96	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	5	「釈」「迦」
97	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.3	5.3	「若」
98	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	8.5	「妙法」「摩迦」
99	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	1.6	3.2	「而」
100	謂諸法如是相如是性【如是體】如是」【力如是作如是】」因如是【縁如是」果如】是報」【如是本末究】竟【等爾時」世尊欲重」宣】此義而説」【偈】言世雄【不】可量諸天及世人一切衆生類無能知佛者	方便品第二	17-20	261-264	6.9	122.3	墨跡薄
101	是二子白父母言善哉父母願時【往詣」雲」雷】」音【宿」王華】」智佛所親覲供養所以者何佛難	妙荘厳王本事品第二十七	42-43	3923-3924	3.3	15	同品 3行目に同文あり
102	乎今華徳菩薩是其浄徳夫人【今佛」前光」照】」荘【嚴」相】菩薩是哀愍妙荘嚴王及諸眷属故	妙荘厳王本事品第二十七	95-96	3976-3977	3.5	16.2	
103	四者轉輪聖【王五者】佛身云何女身速得【成】	提婆達多品第十二	90	2238	4.5	7.5	改行部分不明
104	【爾時五百萬」億諸】梵天王」【偈讃佛已」各白佛」言唯願世】尊轉於法輪多所安穏多【所】度脱時諸梵天王而説偈言【世尊轉」法輪擊】甘露法皷度苦悩衆生開示涅槃道	化城喩品第七	179-182	1500-1503	3.4	24.2	「萬」は春日版では「万」 墨跡薄 改行部分不明（一部）

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
105	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.8	21.7	「天王」
106	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5.4	32.4	
107	大徳聲聞皆已成就世尊亦當為我等説【阿】耨多羅【三藐三菩提法」我等聞已皆共脩】」學【世尊我】等志」【願如來知見深】心所念佛自證【知爾時】轉輪聖王所将衆中八万億人見十	化城喩品第七	204-207	1525-1528	4.7	32.1	「來」は春日版では「来」 墨跡薄
108	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.5	16.9	「有」
109	我等為父已作佛事願」【母見」聽】於【彼佛」所】出家【脩道爾時】二子欲重宣其意以偈白母	妙荘厳王本事品第二十七	37-38	3918-3919	3.6	20.8	墨跡薄
110	離諸衰患消衆毒藥【佛告諸」羅刹女」善哉」善哉】汝等但能擁護受持法華名者福不可量	陀羅尼品第二十六	82-83	3874-3875	4	9.6	
111	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	7.1	「汝」
112	虎魄象馬【車】乗奴婢人【民唯】髻中明珠【不以與之所】以【者」何獨王頂上有】此一珠」【若以與之王】諸眷属必大驚怪文殊師利如来亦復	安楽行品第十四	137-139	2458-2460	5.3	30.2	墨跡薄
113	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	3.9	「王」
114	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.6	19.3	「王」
115	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.3	7.4	「作」
116	六王子出家亦求出家王即聽許爾時彼【佛受沙」弥請過】二万劫已乃於四衆之中説是	化城喩品第七	208-209	1529-1530	2.1	2.6	墨跡薄
117	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	9.1	「大」
118	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	16.8	「舎輸」
119	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	8.8	「阿僧祇劫」 嘱累品第二十二 4行目ヵ
120	向佛而作【是】言世尊観世」【音菩】薩【以何因】縁名観世音佛告無盡意菩【薩】善【男子】若【有無量】百千万億衆生受諸苦悩聞是観世音菩	観世音菩薩普門品第二十五	3月5日	3671-3673	4.5	25.8	墨跡薄 改行部分不明（一部）
121	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.9	25.2	「已」
122	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.5	18.3	「三十」「萬」
123	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.9	13.6	「法」「便」
124	咸昇妙樓閣遊諸十方國以無上供【具奉】獻【於諸】佛」【作是供養已心」懐大歓喜」須臾】還」【本國有」如是神】力佛壽六万劫正法住倍壽像法復倍是法滅天人憂【其五百】比丘次第當作佛同号曰」【普明】」轉次而授記	五百弟子受記品第八	87-90	1748-1751	4.2	22.8	改行部分不明（一部）
125	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.9	19.9	「子」
126	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.9	10.3	
127	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	9.4	「我」「以」
128	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	9.6	「一切／衆生」
129	密之蔵二子如是以方便力善化其【父令心」信】」解好樂佛法於是妙【荘】嚴王與群臣眷属	妙荘厳王本事品第二十七	52-53	3933-3934	2.9	12.5	改行部分不明（一部）
130	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.7	7.6	
131	父母所生耳清浄無濁【穢以此常耳」聞三千世界聲」象馬車牛」聲鍾鈴螺】」鼓聲【琴】瑟箜篌聲簫笛之音聲	法師功徳品第十九	32-33	3053-3054	3.6	12.5	改行部分不明（一部）
132	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.1	8.6	「受持」
133	無垢【清浄」光慧」日」破諸」闇】能伏災風火普明照世間	観世音菩薩普門品第二十五	113	3782	3.4	9.3	「闇」は春日版では「暗」
134	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	6	「記」
135	此陀羅【尼」即」於佛」前」而】」説咒曰	普賢菩薩普門品第二十八	41	4025	2.3	8.7	
136	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	9.3	「相」「不」
137	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	11	「扁」
138	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.4	39.8	「等」「如來滅」「後」
139	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	8.8	「已」
140	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	11.5	「耨」「羅」「

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
							藐」
141	雖【示」種種道」其實」為佛」乘」知衆生」諸行」深】」心之所念	方便品第二	220	464	3.9	13.3	墨跡薄
142	我為汝略説【聞】名」【及見身」心念不」空】過能滅諸有苦	観世音菩薩普門品第二十五	96	3765	3.8	10.1	
143	&M-112010;慢嫉【妬諸】垢【所】」惱得菩薩【神通無生」法忍得是」忍已」眼根」清】」浄以是清浄眼根【見七百万】二千【億那由】他恒河沙等諸佛如来是時	薬王菩薩本事品第二十三	137-139	3515-3517	4	24.5	墨跡薄
144	家脩道爾時二子欲重宣其意以偈【白母願母」放】我等出家作沙門諸佛甚難値我等隨佛學	妙荘厳王本事品第二十七	38-39	3919-3920	3	9	
145	一切浄功徳荘厳三昧即昇虚【空高七」多羅」樹而白」佛】言世尊此我二子已作佛事以神	妙荘厳王本事品第二十七	71-72	3952-3953	3.7	10.6	
146	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	7.4	「衆」「及」
147	於無量百千万億諸【佛所」植衆」徳本】成【就】不	妙荘厳王本事品第二十七	99	3980	3.8	19	「植」は春日版では「殖」
148	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	7.2	「若」「熱」 陀羅尼品第二十六 ７４行目ヵ
149	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	9	「雲雷」
150	憙見妙音菩薩【於万二千」歳以十」万種伎」樂供」養雲」雷音」王佛」并】」奉上八万四千七寶鉢	妙音菩薩品第二十四	74-75	3619-3620	2.6	11.8	
151	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	5.7	「路」 化城喩品第七 ３３２行目ヵ
152	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.3	5.1	「何」「此」
153	通智勝如来處于道場菩提樹下坐師【子座諸】天龍【王乾】闥婆緊【那羅】摩&M-235230;羅伽人非人【等】恭敬【圍繞及見】十六王【子請佛轉法】輪即時【諸】梵【天王】頭【面】礼佛繞【百千&M-087730;】即【以天華而】散佛上其所散華如須弥山并以供養佛	化城喩品第七	76-80	1397-1401	3.2	15.7	墨跡薄 改行部分不明
154	唯願世尊不以為慮我等於佛滅【後當奉」持讀誦」説此經典後」悪」世衆】生善根轉少多増	勧持品第十三	4月5日	2256-2257	3	11.3	墨跡薄
155	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	13.5	「諸」
156	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	6.9	「是法／華／經」
157	妙法蓮華經陀羅尼品【第」二十」六爾時」藥」王菩」薩】」即従座起偏袒右肩合掌向	陀羅尼品第二十六	1月2日	3793-3794	2.4	8.4	
158	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	1.9	3.2	「龍夜」
159	天上是時八萬四千天女作衆妓樂而来【迎」之】其人即著七寶冠於采女中娯樂快樂何	普賢菩薩勧発品第二十八	57-58	4041-4042	2.3	8.2	墨跡薄
160	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.2	2.2	「衆」ヵ
161	震動爾時會中比丘比【丘尼」優】」婆塞優婆夷	序品第一	49	49	2.6	2.1	この他２１ヵ所に同文あり 墨跡薄
162	尼佛當知是人佛讃善哉當知是人【為」釈】迦	普賢菩薩勧発品第二十八	76	4060	2	4.1	「釈」は春日版では「釋」 次行に同文あり
163	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.7	44.1	「以」
164	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	12.9	「羅」
165	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5.3	32.2	
166	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5.1	17.7	
167	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	32.3	「多」
168	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.5	9.7	「寶」
169	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5.2	36.3	
170	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	8.8	
171	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.1	26.9	
172	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	4.9	「及」
173	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.7	15.6	「及」
174	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.6	0.7	
175	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.1	10	
176	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.0	7.1	「尊」

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
177	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	4.1	
178	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.5	24	
179	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	18.1	「故」カ
180	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	25.4	「名」カ
181	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	9.9	「無」
182	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	11.7	
183	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	14.4	
184	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	23.6	「道」
185	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	16.6	
186	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	10.3	「門」
187	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	13.4	
188	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	8.7	
189	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	7.9	
190	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	8.1	「斯」カ
191	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	7.1	「口及」
192	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	11.5	
193	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	19.9	「是」「諸」「顛」カ
194	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	9.6	「菩」
195	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.9	
196	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	11.3	
197	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.8	
198	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	2.4	「来」
199	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	6	
200	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	39.1	
201	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	22.3	
202	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	35.4	
203	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	23.3	
204	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	20.7	「成」
205	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8	
206	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	14.3	「授」
207	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.8	
208	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	16.8	
209	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	18.6	「成佛」
210	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	20.8	
211	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	5.9	
212	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	4.2	
213	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	13.3	
214	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	6.4	
215	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	7.2	
216	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	4.9	「受」「故」
217	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	24.1	「其」
218	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	3.8	
219	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	18.1	
220	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.3	38.2	
221	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	8.3	「火出」
222	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	11.6	
223	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	6.2	「賀」
224	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	14.1	「教」「轉」
225	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	17.5	
226	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.5	
227	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.3	
228	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.3	
229	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	14.4	「淺」
230	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	14.8	
231	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.6	
232	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	6.5	
233	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	3.8	
234	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	16.6	
235	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	16.9	
236	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	7.6	
237	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	14.4	
238	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	12.3	
239	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	10.5	
240	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	12.3	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
241	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.6	
242	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	8.1	
243	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	12.6	
244	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	13.2	
245	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	17.4	「以」
246	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	10.6	
247	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	10.2	
248	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	11.5	「光明」
249	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	14.3	
250	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12.3	
251	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	12.5	
252	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	14.6	
253	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	18.3	「白佛」
254	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	8.1	
255	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.7	28.9	「精」
256	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	0.6	「智」
257	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	15.9	「是」
258	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	9.1	
259	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	12.4	「樹」
260	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.9	53.3	「不」「聞」
261	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	22.8	
262	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	4.3	「下」「而」
263	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	15	
264	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	20.2	「優」「滅」
265	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	5.9	「於」「口」
266	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12.7	
267	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	11.2	
268	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.8	23.2	「王」
269	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.5	
270	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	15.1	
271	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	8.7	「南」
272	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	17.3	
273	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	41.2	「十」「方」
274	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	4.4	
275	孔而我等宿【福深】厚生値佛法是故父母當	妙荘厳王本事品第二十七	45	3926	2.4	4.9	墨跡薄
276	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	7.3	
277	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.4	
278	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	11.6	
279	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	4.3	
280	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.7	
281	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	10.5	
282	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	5.9	「者」「軽」
283	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	4.4	
284	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.2	
285	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	5.5	
286	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.4	1.2	
287	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	7.2	
288	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	1.8	
289	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	7.9	「滅」
290	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	7	「滅」
291	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	6.9	
292	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.6	
293	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	11.2	「王」「群」
294	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	4.7	
295	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	4.8	「分身」
296	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	9.1	
297	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	6.4	「都」
298	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.9	1.6	「尼」
299	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.7	2.8	「滅」
300	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	8	
301	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	4.7	「将」
302	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	2.7	「佛」「巳」
303	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.2	
304	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	7.5	「轉」「獲」

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
305	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	9.6	
306	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	15.7	
307	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.3	31.7	「如」「誦」「身」
308	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.7	
309	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	22.6	
310	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	7	
311	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.4	1.7	
312	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	6.7	
313	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2.5	
314	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	4.1	解読できず
315	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.5	
316	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	3	「一」
317	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	7.2	「故」
318	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	7.5	
319	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.7	
320	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	12.2	
321	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	11	
322	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	16.8	「有」
323	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	13.8	「未得」
324	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.4	
325	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	5.4	「脱」「諸法」
326	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.2	
327	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	9.9	「一」
328	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	1.9	「何」
329	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	10.4	
330	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	3.9	
331	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.9	
332	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.4	
333	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	5.1	
334	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	5.7	
335	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	19.2	
336	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	13.3	
337	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	13.2	
338	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	9.3	
339	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2	
340	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	8.8	「薩」
341	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	3.3	
342	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	3.3	
343	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.4	
344	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	12.6	
345	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.6	
346	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.3	
347	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	10.7	
348	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	5.6	
349	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	16.4	
350	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	8.8	
351	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	6.3	「汝」
352	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	9.9	
353	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.3	
354	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	6.9	「為」ヵ
355	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	3.4	「一方」
356	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	2.8	「善」
357	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	6.8	「獏」
358	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	3.3	「焼」
359	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	10.3	「佛力」
360	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	5.6	
361	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	1.4	
362	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	10.4	
363	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.9	
364	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	4.2	解読できず
365	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.3	
366	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.3	
367	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.9	
368	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	2.9	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
369	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	10.9	
370	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	1.5	
371	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5.2	
372	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	3.4	
373	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.4	
374	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	4.1	
375	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.5	
376	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	5.2	
377	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	17.7	
378	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	7.3	
379	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	10.4	
380	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7	
381	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.9	
382	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	3.2	
383	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.1	
384	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	4.9	
385	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.9	
386	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2	
387	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.4	4.1	
388	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.6	
389	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	4.9	「衆」
390	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	8.8	
391	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	11.2	
392	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.3	28.1	
393	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.9	43.3	
394	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	13.2	
395	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	12.1	
396	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	3	
397	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	9.7	
398	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.8	
399	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	12.2	
400	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	16.7	
401	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	9.5	
402	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	25.8	
403	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.1	
404	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.5	17.2	
405	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	8.6	
406	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	12.5	
407	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.9	
408	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.6	
409	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.1	
410	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7.1	
411	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	4.6	
412	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	9.9	
413	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12.5	
414	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.6	
415	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	27.8	
416	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.8	
417	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.5	
418	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.5	
419	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.4	
420	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	15.7	
421	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5	
422	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.1	
423	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	1.8	
424	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.2	1.4	
425	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.5	
426	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	7.8	
427	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	6.8	
428	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.9	
429	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	13.5	
430	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	11.1	
431	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	24.1	
432	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	11	
433	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.7	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
434	病得醫【如】暗得燈如【貧得】寶如民得王如賈	薬王菩薩本事品第二十三	121	3499	4.6	23.7	改行部分不明
435	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	10.9	「衆」
436	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.8	6	
437	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	1.9	3.1	「受」
438	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.6	1.6	
439	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.4	0.8	
440	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.2	1	
441	《墨跡のみ残存》	―	-	-	0.5	0.7	
442	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	1.9	2.1	「此数」
443	《墨跡のみ残存》	―	-	-	0.4	1.6	
444	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2	2.6	「界」
445	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	14.5	「如來」「後」「能」
446	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.7	20.5	「已」
447	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.1	17.8	「歳」
448	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	18.3	「履」
449	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.3	21.3	「於」「等」
450	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5.1	28.9	「佛」
451	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.7	17.9	「佛」「如」「昔」
452	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.1	7.8	「現在」「黒」
453	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.6	6.8	「諸」「天」「夜」
454	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	16.8	「是」
455	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.8	10.3	「羅」
456	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.4	36.7	
457	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	8.4	「尊」「王」
458	唯見哀愍饒益我等所【獻宮殿願垂納】處【爾時諸梵天】王即於佛前一心同聲以偈頌曰	化城喩品第七	109-110	1430-1431	2	6.7	同品　１３７行目に同文あり
459	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.6	6.3	「佛」「出」「家」
460	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.6	20.5	「著」
461	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5.7	27.6	「油」
462	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.6	16	「河」
463	日已我當乘六牙白象與【無量】」菩【薩】」而」【自圍】	普賢菩薩勧発品第二十八	36	4020	3.1	11.3	
464	千万那」【由】他【萬億諸】弟子」【乃至】於半億【其】數」【復】過上	従地涌出品第十五	69	2586	5.7	51	「萬」は春日版では「万」　墨跡薄
465	天龍恭敬【不以】為喜又見菩薩處」【林】放光濟【地」獄苦令】入佛」【道】又見佛子」【未】嘗睡眠」【經】行【林】中勤求佛道又見具【戒】威儀無缺浄【如】寶珠以求佛道又見佛子住忍辱力	序品第一	106-109	106-109	6	71	墨跡薄　改行部分不明（一部）
466	處若説若讀若誦若書【若】經卷所住之處【皆】應起七寶塔極令高廣嚴飾不須復安舎利所以者何此中【已有」如】来【全身此】塔應以」【一切】華香瓔珞」【&M-279350;】蓋幢幡【伎】樂」【歌頌】供養恭敬	法師品第十	68-71	1932-1935	4.2	28	墨跡薄　改行部分不明（一部）
467	向佛【以偈】問曰無量千万億大衆諸菩薩昔所未曽」【見願兩】足尊」説【是従何」所】来」【以何因】縁集巨身大神通智慧&M-032540;思議	従地涌出品第十五	60-62	2577-2579	3.4	17.7	墨跡薄　改行部分不明（一部）
468	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	20.9	「衆」
469	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	17.6	「經」「尊」
470	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	6.2	「共」
471	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	11.6	「智」
472	法示教利喜【亦】復與【其」陀羅」尼咒】」得是陀羅	普賢菩薩勧発品第二十八	38	4022	2.8	12.4	改行部分不明（一部）
473	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.4	25.9	「諸」「者」
474	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.8	37.9	
475	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	13.6	「哀」
476	哉汝等但能擁護受持法【華名】者【福】不可量	陀羅尼品第二十六	83	3875	4	21.2	墨跡薄　改行部分不明

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
477	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.2	5.2	「菩」
478	乃至童子戯若草木及筆或以指爪甲【而畫作佛】」像如是諸人等漸漸積功德【具】足大悲心皆已成佛【道但】化諸」【菩薩度】脱無【量衆】若【人】於塔廟寶像及畫像	方便品第二	200-202	444-446	4.1	22.3	墨跡薄 改行部分不明（一部）
479	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	12.6	「者」
480	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	8.2	「念我」ヵ
481	諸佛身金色百福相荘嚴聞法【為人説】」常有【是】好夢又」【夢作】國【王捨】宮殿【眷】属及」【上妙五】欲【行】詣於道場	安楽行品第十四	191-192	2512-2513	2.9	7.6	改行部分不明（一部）
482	中讃宿王華菩薩言善哉善哉宿王」【華汝成就不】可思【議】功【德」乃】能問釋迦【牟尼佛如】此	薬王菩薩本事品第二十三	165-166	3543-3544	4.7	19.9	改行部分不明（一部）
483	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	4.8	「住」
484	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	6.2	
485	雲起以大音聲普遍世界天人阿脩【羅如彼】大雲遍覆【三】千大千國土於大【衆】中而唱是言我【是如来】應供正遍知明行【足善】逝世間解無上」【士調御】丈夫天人師」【佛世尊】未度者令度未解」【者令解】未安者令安【未涅】槃者令	薬草喩品第五	19-23	1123-1127	4.3	18.2	改行部分不明（一部）
486	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	12.5	「色」
487	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.3	2.4	
488	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.9	9.6	
489	世尊此二子者是【我善知】識」【為欲發】起宿世	妙荘厳王本事品第二十七	74	3955	5.8	10.8	
490	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	6.9	「不」
491	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.2	8.1	
492	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.5	13.4	
493	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	21.1	
494	利喜令入阿【耨多」羅三】」藐三【菩提」大王】」當知	妙荘厳王本事品第二十七	79	3960	3.1	18.1	
495	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	12.2	「佛言」「若」
496	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.7	21.4	「如來滅後」
497	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	7.4	「諸阿」
498	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.9	33.3	
499	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.5	11.5	「四」
500	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5.4	26.6	
501	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5	30.8	「王」「羅」「老」「如」
502	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.2	4.3	「饒益／衆生」 譬喩品第三 ２４行目、分別功德品第十七 ５２行目、不軽菩薩品第二十 １６行目、妙音菩薩品第二十四 １１８行目のいずれか
503	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.9	18.8	「行」
504	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	8.5	
505	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.4	21	
506	經中寶世所希有頗【有衆生勤加】精進脩行	提婆達多品第十二	67	2215	4	34.4	墨跡薄 改行部分不明（一部）
507	有菩薩聲聞而坐其【下諸」寶臺上」各有百】」億諸天作天妓樂【歌】歎於佛以為供養爾時彼	薬王菩薩本事品第二十三	17-18	3395-3396	2.7	5.3	墨跡薄
508	【而紺」青色」眉間】」豪相白如【珂】月【齒】白齊密常	妙荘厳王本事品第二十七	87	3968	3.7	25.1	墨跡薄
509	世世受持如是經典【億】億万【劫至不」可議時」乃】得聞【是法】華經億億万劫至不可議	不軽菩薩品第二十	87-88	3280-3281	2.9	6.7	
510	衆生精氣是【十羅」刹】女【與」鬼子母】并其子及	陀羅尼品第二十六	62	3854	2.4	7.8	
511	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.5	6.6	
512	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	7.6	「令」

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
513	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	8.3	
514	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	6.5	「虚」「四衆」
515	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.5	5.3	
516	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	5.9	「汝」
517	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.5	31	
518	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.1	23.4	「香」
519	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	7.9	「菩薩」
520	敬【圍】繞」【而為説】法【釋迦牟尼佛】」白毫光明遍	妙音菩薩品第二十四	8	3553	3.4	13.1	墨跡薄
521	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	13.1	「得」
522	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.4	32.5	「作」「諸」
523	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	11.2	「令」
524	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5	47.4	「如是」
525	我等為父已作佛事願」【母見」聽」於】」彼佛所出	妙荘厳王本事品第二十七	37	3918	2.5	8	
526	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.3	4.3	「受」「持法」　法師品第十　４２行目、安楽行品第十四　１１６行目、陀羅尼品第二十六　３３，６４，８３行目、妙荘厳王本事品第二十七　８３行目のいずれか
527	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.1	13	「涅槃」
528	地獄衆苦痛種種楚毒聲餓鬼飢渇逼求索飲食聲」【諸」阿】」脩羅等居在大海邊自共言語時出于大音聲	法師功徳品第十九	37-38	3058-3059	3.2	14.1	
529	切己心不厭患無求」【出」意」舎」利】」弗是長者作	譬喩品第三	125	635	2.2	6.6	
530	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.3	8.5	「法及」　五百弟子受記品第八　９２行目、見宝塔品第十一　４５，１１７行目のいずれか
531	利之所化度具菩薩行皆共論説六波【羅蜜本】」聲聞人在虚【空】中」説聲【聞行今】皆」【修】行【大】	提婆達多品第十二	59-60	2207-2208	3.4	19.5	「修」は春日版では「脩」
532	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5.9	45.1	「佛心」「説」「汝」
533	若生人天中受勝妙樂若在佛前蓮【華】化生於時下方【多】寶世尊【所】従【菩】薩【名曰」智】積【啓」多宝佛當」還本土釈迦】牟尼佛【告智】積曰善	提婆達多品第十二	45-46	2193-2195	4.3	22.7	「宝」・「釈」は春日版では「寶」・「釋」　墨跡薄
534	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.6	7.7	「是」
535	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.3	18.5	
536	書若教人書供養經卷不須復起【塔寺及」造僧坊】供養衆僧【況復】有人能持是【經兼」行布】	分別功徳品第十七	113-114	2908-2909	2.7	8.7	
537	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	7.1	
538	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	4.9	
539	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	13.1	
540	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.6	54.4	「訶」
541	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.1	23.5	
542	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.6	37	「衆」「若」「復」
543	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.3	9.4	「法」「受」
544	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.6	9	「而」「佛」「得」「之」
545	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.4	8.7	
546	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.3	27.8	「如來」
547	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2	3.8	
548	四法於如【来」滅後」必】得【是】經爾時普賢菩薩	普賢菩薩勧発品第二十八	17	4001	3.4	16.9	墨跡薄
549	善根饒益我故【来生」我家】	妙荘厳王本事品第	75	3956	3.1	7	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
		二十七					
550	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	12	「音」「諸」
551	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	6.6	126	「大」「龍」
552	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	7.9	「可」
553	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5.4	
554	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	9.8	
555	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	14.7	「諸」
556	弘誓【深】如【海歴劫不」思議」侍多】千【億】佛發大清浄願	観世音菩薩普門品第二十五	95	3764	3	20.1	墨跡薄 改行部分不明（一部）
557	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.3	57.7	「衆」「念」
558	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	6.3	「法」「有」
559	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	21.9	
560	無垢清浄光慧日破諸暗【能伏】」災【風火」普明】」照世間	観世音菩薩普門品第二十五	113	3782	3.1	7.7	
561	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	5.7	「所」
562	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	4.4	「天人」
563	生得阿羅漢果無數衆生悟辟支【佛不可思議」衆生發菩提】心至不退轉佛【告】諸比丘未来世中【若】有善男子善【女人聞】妙【法】華經提	提婆達多品第十二	40-42	2188-2190	6.3	17.6	墨跡薄 改行部分不明（一部）
564	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5.5	
565	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	19.6	「徳」「王」
566	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	12	
567	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	10.3	「妙」
568	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	15.1	
569	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	14.1	「而」「得」
570	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.1	16.4	「大」
571	我説大乗者吾當終身供給走使【時有」仙人】来白王言【我有大】乗名妙法蓮【華】經若不違【我當為宣】説【王】聞仙言歓喜踊躍即随仙人	提婆達多品第十二	9月11日	2157-2159	5.5	30.1	墨跡薄 改行部分不明（一部）
572	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	32.6	
573	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	14.7	
574	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	17.3	「所」
575	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	12.8	
576	惜躯命時世人民壽命無量為於【法故】捐捨」【國位】委政【太子」撃皷宣令】」四【方求】法誰能為	提婆達多品第十二	7月8日	2155-2156	3.3	17.8	墨跡薄
577	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	16	「大衆」「如」
578	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.2	37.6	「得」
579	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	7.7	「妙」
580	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.3	25.8	「而」
581	樂衆生是【諸佛亦以無量」無數方便種】」種因【縁】譬喩言辞而為衆【生】演【説諸」法】是法皆為【一佛乗故】是諸衆生從佛聞法究竟皆得一	方便品第二	119-121	363-365	5.1	39.5	墨跡薄 改行部分不明（一部）
582	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	30.9	「佛」「衆」
583	【而】讃於【佛如】是【時間逕五十小劫】是時釋【迦】	従地涌出品第十五	30	2547	5.3	40.5	墨跡薄 改行部分不明
584	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	9.9	
585	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	12.1	「福徳」「智」
586	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	35.8	「力」「荘」「特」
587	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	7.9	「受持」「修」「行」
588	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	10.1	「所為」
589	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.7	22.7	「天垂」
590	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	12.9	
591	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.6	30.6	「即」
592	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	17.4	「之」
593	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	15.2	
594	現辟支佛身【而】」為説法應」【以聲】聞【身】」得度者	観世音菩薩普門品第二十五	54	3723	3.5	21.3	
595	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.4	36	「不能」
596	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	22.2	「丘」「女」

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
597	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.3	9.7	
598	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	17.4	「及」
599	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	7	「方へん」に「尓」
600	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.8	47.4	「得」
601	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	5.5	「受」
602	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	28.1	「我」
603	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.8	9.9	
604	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.6	10.5	「焼」
605	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	11.8	「我」
606	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	9.6	「梵」
607	桑履〈十四〉娑履」【〈十五〉」叉】」裔〈十六〉阿叉裔〈十七〉阿耆膩〈十八〉	陀羅尼品第二十六	15	3807	4.7	39.2	
608	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	7	「説」
609	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.7	22.1	
610	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.2	6.2	
611	言之無量無邊未曽有法佛悉成就止」【舎利弗】」不須復説所以者【何」佛所】成就第一希有	方便品第二	14-15	258-259	3.4	8.6	
612	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.1	6.5	「義」「禅」
613	是人懐悪心常念世俗事假名阿練若好」【出我】」等過	勧持品第十三	55	2307	2.9	10.3	
614	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	7.4	
615	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.8	15.2	「億」
616	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	26.5	「南」
617	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.8	14.5	「南方」
618	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.5	4	
619	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.2	13.2	
620	《墨跡のみ残存》	―	-	-	6.7	76.6	
621	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	1.6	2.8	「一」
622	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.1	4.5	
623	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5	26.3	
624	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	12.8	「聞又」
625	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	1.7	1.9	「中」
626	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	14.6	「陀」
627	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	10.2	「我」「一」
628	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	9.8	「説」
629	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	8.3	
630	文殊師利【又有】」菩薩佛滅度後供養舎利	序品第一	121	121	3.9	19.1	
631	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4	11	「修」
632	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.5	7.6	
633	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.6	10.8	
634	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.8	29.9	「億百」「不」
635	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.8	14.6	
636	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	7.2	「利」
637	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.9	8.9	
638	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.2	14.4	
639	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	18.4	「著」
640	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.4	5.9	
641	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2	4	
642	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	5.3	「敷」
643	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	13.4	
644	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.6	30.6	「及」
645	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.7	13.8	「及佛」　方便品第二　２１，４６行目、譬喩品第三　３１１行目のいずれか
646	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	22.8	
647	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.7	12.5	「一切」「皆」
648	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5.1	27.8	
649	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.4	14.2	
650	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.2	6.2	「轉」
651	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	11.5	「故」「已」
652	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.2	12.1	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
653	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	6.2	
654	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	7.8	「者」
655	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	40.4	
656	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	25.9	
657	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	7	
658	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	5.6	「師」
659	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	2.2	
660	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	9.1	
661	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.4	32.5	「十」ヵ
662	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	5.7	「智」
663	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	5.7	「大」
664	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	10.7	
665	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.6	
666	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	8.4	「智」
667	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.2	27.6	
668	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	12.1	
669	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	10.5	「六」
670	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	11.2	「當」「欲」
671	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	3.9	
672	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	6.1	114.4	「巳」
673	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	6.5	「南」
674	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	7.7	
675	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	10.8	「取」
676	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	7	解読できず
677	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	6.7	
678	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	28.9	
679	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	14.4	「及」
680	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	20.1	
681	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	6.1	
682	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.7	17.5	「第十六」　化城喩品第七　２４３行目、如来寿量品第十六　１行目のどちらか
683	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	18.1	
684	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.7	14.7	
685	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	14.6	「衆」
686	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3.5	
687	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	4.4	「阿」
688	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.8	60.5	
689	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	22	
690	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	26.6	
691	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	2.3	
692	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.4	
693	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.2	36.6	「以」「行」
694	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	6.9	「以」
695	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	6	
696	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	12.2	「得」
697	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	6.6	「□堂」
698	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	51.2	
699	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	13.8	「山」
700	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	9.8	
701	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	16	「出」
702	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	7.5	
703	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.6	
704	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.8	
705	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	40.1	
706	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	21	「受」
707	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	10.3	
708	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	8.4	
709	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.6	
710	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	5.1	
711	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.5	
712	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	5.7	
713	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	22.8	「阿」

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
714	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	17.5	
715	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	22.6	
716	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	16.1	
717	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	21.3	
718	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7.2	
719	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	19.7	
720	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	18.7	
721	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.6	39.7	「以」
722	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.4	14	
723	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	26.6	
724	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	26.4	
725	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	8.5	
726	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	8.1	「萬」
727	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	8.1	
728	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	12.6	
729	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	6.5	「種」
730	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	12.3	
731	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.6	37.6	
732	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	4.5	「恒河」
733	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	23.9	
734	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	8.8	
735	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	20.7	
736	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	9.5	「現」
737	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	38	
738	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	6.3	
739	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	3.7	
740	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	14.6	
741	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.2	
742	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	20	
743	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	20.7	
744	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	5.5	
745	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	9	
746	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	8.1	
747	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.2	
748	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	11	
749	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.3	17.8	「如」「我」
750	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.9	
751	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	9	
752	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	4.6	
753	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	14	
754	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.7	
755	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.2	20.6	
756	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	19.9	
757	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.4	
758	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	7.3	66.7	「大」
759	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	14.9	
760	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7.5	
761	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	9.7	「教」
762	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	12.3	
763	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	11.9	
764	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	10.2	
765	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	11.4	「尊」
766	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.6	
767	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	39.2	
768	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.8	74	
769	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5	34.2	「迦如」
770	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	33.7	
771	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	25.6	
772	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	10.4	
773	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	11.1	「言」
774	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	9.5	
775	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7.4	
776	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	8.1	「衆」
777	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	11.8	
778	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.3	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
779	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	5.7	
780	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.6	62.1	
781	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3	
782	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	10.5	
783	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	7.2	
784	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	15.3	「无」
785	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	8.3	
786	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	8.3	「前」
787	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	5.6	「成」
788	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6	38.4	
789	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	6.8	
790	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	6.8	
791	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	10.9	
792	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5	23.1	「無」
793	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.3	39.9	
794	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	56.6	
795	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	10.7	
796	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	8	
797	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	8.3	「説若」
798	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	9.8	
799	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	9.9	「草」
800	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.3	39.7	「菩」
801	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	11.4	「子」
802	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	9.2	
803	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	20.4	
804	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	11.4	「志」
805	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.8	
806	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	6.9	
807	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	4.6	「尊」
808	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	5.4	
809	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	17.6	「衆」
810	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	16.4	「受」
811	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	19.1	
812	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	27.8	
813	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	1.5	
814	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.2	0.7	
815	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.2	0.5	「衆」ヵ
816	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	1.7	
817	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	5.8	二つ割れ 最長(1.7+2.6) 重量 (1.2+4.6)
818	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.9	0.8	「面」ヵ
819	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2	
820	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	10.8	
821	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.8	
822	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	16.1	「衆」
823	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.1	
824	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	15	
825	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	3.8	「之」
826	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	11	「衆」
827	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	4.8	
828	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	25	
829	下至阿【鼻】地獄上至【有】頂【所有及衆生】悉於中【現】若聲聞辟支佛菩薩諸佛説法皆於身	法師功徳品第十九	137-138	3158-3159	3.4	14.3	墨跡薄 改行部分不明
830	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	6.9	
831	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	2.8	
832	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	4.3	「如」
833	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.9	
834	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	35.7	「毋」
835	《墨跡のみ残存》	—	-	-	7.9	62.6	
836	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	13.9	「秘」
837	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	9.1	
838	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	9.3	「無」
839	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5.5	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
840	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	36	
841	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3.3	
842	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	8.1	
843	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.3	
844	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	10	
845	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	12	
846	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	9.5	
847	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	8.1	
848	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	6.6	「文」
849	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.3	42.9	
850	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	23.5	
851	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	16.3	
852	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.7	
853	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.7	35.4	「智」
854	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	9.1	「信」
855	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.2	
856	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	10.9	
857	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.3	
858	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	12.8	
859	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	5.7	「神」
860	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	18.1	
861	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	14.6	
862	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	19.4	
863	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	21.7	
864	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	12.1	
865	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	10.9	
866	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	13.5	
867	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	6.5	「衆」
868	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	2.9	「虎」
869	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.1	
870	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	9.1	
871	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	38.2	
872	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	16.4	
873	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	30.1	
874	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	9	
875	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	19.1	「妙」
876	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.4	19.6	
877	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	6.6	「空」
878	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	9.4	
879	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	7.6	
880	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	17.5	
881	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	18.4	
882	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	13.4	
883	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	10.5	
884	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	11.1	
885	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	10	
886	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	41.3	
887	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	9.2	
888	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	11.9	「尊」
889	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	4.7	
890	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	7.1	
891	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	35.1	
892	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	16.4	「尼」
893	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	14.8	
894	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	25.1	
895	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	5.4	
896	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	25.3	
897	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	20.4	
898	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	7.3	
899	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	2.8	「天」
900	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	5.2	
901	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	10.5	
902	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	28.2	
903	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	6.6	
904	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	11.8	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
905	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.2	
906	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	6.2	「悪」
907	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.2	
908	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	7.6	「待」
909	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	12.4	「空」
910	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	14	
911	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	6.5	
912	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.3	
913	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	11.7	
914	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	3	「座」
915	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	8.2	
916	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.8	
917	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	15.1	
918	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	11.1	
919	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	5.6	「亂」
920	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7	
921	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3	
922	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.9	
923	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	9.1	
924	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	2.4	「不」
925	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	7.4	「類」
926	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.5	15.8	
927	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	11.2	
928	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	17.5	
929	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	22.3	
930	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	6.5	
931	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	15.3	「名字」
932	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	8.9	
933	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	9.8	
934	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	14.1	
935	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	41.4	「人」「座」「作」
936	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	11.1	
937	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	13.6	
938	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	15.2	
939	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	11.1	
940	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	13.1	
941	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	32.3	
942	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	24.3	
943	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	9.2	
944	當断令永」【盡佛語」實】不」【虚如」醫】善方便為治狂子故	如来寿量品第十六	111	2790	2.9	5.4	墨跡薄 改行部分不明（一部）
945	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	17.9	「如」
946	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	9.3	
947	有衆生聞是観世音菩薩品自【在】」之【業」普】」門	観世音菩薩普門品第二十五	120	3789	2	2.8	墨跡薄
948	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	8.1	「令」「供」
949	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	9.3	
950	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	13.2	「欲」「宣此」「義」
951	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4	
952	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	11.7	「乗」
953	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	44.4	解読できず
954	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	5.5	
955	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	18.3	
956	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	8.1	
957	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	8.5	「虚」「度」
958	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	19.4	「不」
959	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	8	
960	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	28.9	
961	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	15	
962	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.2	21.7	「宅」
963	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	15.4	「信是」
964	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.5	31.6	
965	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.9	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
966	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	7	
967	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	5.8	
968	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	6.7	
969	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	8.2	
970	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	9.6	
971	過去諸佛以無量無數方便種種因縁【譬喩」言】辞【而」為】衆生【演説】諸法是法【皆」為一佛乗】故【是】諸【衆】生從諸佛聞法究竟皆得一切種	方便品第二	111-113	355-357	4.6	15.8	墨跡薄 改行部分不明（一部）
972	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	41.4	
973	《墨跡のみ残存》	—	-	-	7.5	82.4	
974	香倶好即便服之病盡除愈餘失心者見【其父来雖】亦歓【喜」問】訊求【索】治病然【與】其藥而	如来寿量品第十六	72-73	2751-2752	3.5	16.3	墨跡薄 改行部分不明（一部）
975	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	7.9	「調」
976	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	11.1	
977	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	16.3	
978	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	16.8	「字」「後」「如來」
979	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	32.1	
980	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	16.4	
981	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	20.8	「者」
982	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	21.4	
983	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	15.2	
984	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	8.8	「是」「經」
985	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.7	36.7	「佛」
986	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.6	23	「復」「得」「三」
987	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.9	
988	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	5.7	「乗」
989	真【珠】羅網」【張施其」上金】華諸纓處處垂下	譬喩品第三	289	799	3.2	10.5	墨跡薄
990	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	6.7	「種」
991	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.9	33.4	「若」「法」
992	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	8	「縁」
993	【大】威徳迦樓羅【王大】身【迦】樓羅【王大】滿迦樓	序品第一	40	40	6.1	36.7	墨跡薄 改行部分不明
994	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	9.1	「惡」
995	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	12.3	「欲」
996	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	46.1	
997	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	8.4	「如」
998	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	14.5	「問」
999	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	13.3	
1000	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.9	50.7	
1001	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	7.8	
1002	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	7.6	
1003	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	7.1	「受」
1004	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.6	30.7	「為」「近」
1005	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	6.5	
1006	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	5.4	「百」
1007	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	8.1	「菩」ヵ
1008	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	62	
1009	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	7.2	
1010	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	17.9	
1011	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	11.2	「此」
1012	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	10	
1013	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.5	
1014	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.8	
1015	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	19.5	
1016	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.2	
1017	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	4.3	
1018	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	33.5	
1019	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.6	28.7	「如來」
1020	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	11.1	「比丘尼」
1021	護助是【經令多」所衆」生」安】樂」【	普賢菩薩勧発品第	69	4053	2.9	14.4	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
	利】」益汝已成就	二十八					
1022	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.8	32.3	「陀」
1023	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	5.3	「擁」
1024	受母告子言汝父信受外道深著婆【羅」門法】」	妙荘厳王本事品第二十七	19	3900	3.2	11.4	
1025	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.5	32.6	「智」
1026	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	32	「是」「有」
1027	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	2.8	「來」
1028	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	32.5	
1029	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	19.2	「常」「因」「衆」「不」
1030	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.5	53.1	
1031	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	6.6	
1032	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	11.8	
1033	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	16.9	「得」
1034	足及至諸寶樹【下師」子座上佛所」亦皆作」礼右】繞三&M-087730;合掌恭敬以諸菩薩種種讃法而	従地涌出品第十五	26-27	2543-2544	2.1	8.2	墨跡薄 改行部分不明（一部）
1035	《墨跡のみ残存》	—	-	-	8.9	91.9	
1036	常在大衆中欲毀我等故【向】國【王大】臣婆羅門居士及餘比丘衆誹謗説我悪謂【是邪見人】説外道【論議我等敬佛】故【悉忍是諸」悪為斯所」輕言】汝【等」皆】是【佛」如此】輕慢言皆當忍受之濁劫悪世中多有諸恐怖	勧持品第十三	58-61	2310-2313	4.3	28.7	墨跡薄 改行部分不明（一部）
1037	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.5	
1038	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	5.1	
1039	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	18.2	「尊」
1040	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	4.7	「師」
1041	譬喩以明斯義譬若有人年既【幼稚」捨父】逃逝【久住」他】國【或十二十】至五十歳年既長大加復窮困馳騁四方以求衣食漸漸遊行遇向本國其父【先】来求【子不得中止一城】其家	信解品第四	18-21	922-925	3.7	20.8	墨跡薄 改行部分不明（一部）
1042	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	7.4	
1043	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	11.4	「如」
1044	爾時雲雷音宿王華智佛告妙荘厳【王言」如是」如是」如】」汝所言若善男子善女人種善根	妙荘厳王本事品第二十七	76-77	3957-3958	2.5	7.1	
1045	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6	21.9	
1046	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.5	
1047	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	10.8	
1048	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	12.3	
1049	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	9.5	
1050	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	10.7	
1051	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	10.6	
1052	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	9.2	
1053	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	23.5	
1054	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	23.1	「作禮」
1055	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	6.4	「合」
1056	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	4.5	
1057	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	8	「當」
1058	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	10.6	
1059	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	13.9	
1060	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	10	
1061	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	38.2	「妙諸」
1062	佛得道甚近所成就甚多願為除衆疑【如」實」分別説】	従地涌出品第十五	152	2669	3.1	4.9	
1063	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	4.4	「如」「頻」
1064	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	14	
1065	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	19.2	
1066	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	13.9	「華」「等」
1067	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	20.6	「爲」
1068	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	23.8	解読できず
1069	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	14.1	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1070	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	35.9	
1071	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	12.6	
1072	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12.7	
1073	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	9	
1074	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.5	43.1	
1075	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	9.7	
1076	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	17.3	
1077	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	8.3	
1078	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	10.2	
1079	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	13	
1080	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	15.4	
1081	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	6.9	
1082	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	8.2	
1083	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.4	
1084	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	9.5	
1085	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.9	48.5	「尊」
1086	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.4	
1087	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	6.3	「來」
1088	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	12.7	
1089	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	18.2	
1090	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	9.4	
1091	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	23.9	
1092	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	10.2	
1093	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	4.2	「行」
1094	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	7.6	
1095	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	8.7	「恒河」「等諸」
1096	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	4.2	
1097	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	32.5	
1098	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	13.4	
1099	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	8.6	
1100	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	13.7	「妙」
1101	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	6.6	40.8	「皆」
1102	無【厭足】八」【名】持」瓔【珞」九名皐】諦十名奪一切	陀羅尼品第二十六	61	3853	2.5	8.6	
1103	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	25	「神」
1104	祇國乃下一塵」【如是」東」行】」盡是微塵諸善男	如来寿量品第十六	16	2695	2.7	7.6	
1105	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	15	「何」
1106	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	6.3	「刹女」　陀羅尼品第二十六　５９，６２，８０，８２行目のいずれか
1107	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	37.9	
1108	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	8.9	
1109	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	9.1	「善中」
1110	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	22.7	
1111	音菩薩其」【身在此】而是菩薩現種種身處處	妙音菩薩品第二十四	82	3627	4.9	17.5	他に墨跡見えるが読めず
1112	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	9.7	
1113	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	11.1	「壽」「是」
1114	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	12.7	「&M-416010」（「こざとへん」に「施」のつくり）
1115	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	6.9	「我此」　方便品第二　１５７行目、譬喩品第三　１５７，３３０行目、授記品第六　１０２行目、如来寿量品第十六　１０３行目のいずれか
1116	城生已度想生安」【穩想】爾」【時】導師」【知此】人」衆	化城喩品第七	275	1596	2.6	4.2	
1117	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	7.9	「以」ヵ

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
1118	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	15.3	「槃」「方」
1119	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	10.4	
1120	生死所趣」【善悪業】」縁【受】報好醜於此悉見	序品第一	80	80	2.2	8	
1121	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.9	
1122	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	4.8	
1123	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	20.5	「観佛」 序品第一５２，１６９行目、授学無学人記品第九 ５８行目、見宝塔品第十一 ９５行目のいずれか
1124	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	8.5	
1125	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5	
1126	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.7	
1127	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	11.8	「行之」 序品第一１４７行目、譬喩品第三 ５２行目、妙音菩薩品第二十四 ４３行目、妙荘厳王本事品第二十七 ８行目のいずれか
1128	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	2.3	「六」
1129	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.6	
1130	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	3.3	「又」「就」
1131	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	7.6	「陀」
1132	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	4.2	「薩&M-416010」(「こざとへん」に「施」のつくり)
1133	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	6.5	
1134	發【是音】聲」爾時佛告大樂説菩薩此寶塔中	見宝塔品第十一	21	2008	3.5	22.1	墨跡薄
1135	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	4.1	
1136	如斯等事以用供養於恒沙【劫】亦不能報諸佛」【希有】無」量無邊不可思議大」【神通】力	信解品第四	192-193	1096-1097	3.4	13.8	墨跡薄
1137	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	5.1	「能」
1138	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	7.2	「華」
1139	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	15.1	
1140	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	32.3	「億」
1141	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	12.3	「&M-416010」(「こざとへん」に「施」のつくり)
1142	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	9.6	「&M-074210」(「旦」の下に「寸」)
1143	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	7.1	「黄」 譬喩品第三５６行目、授記品第六 １１，７５行目、見宝塔品第十一 ５２行目、随喜功徳品第十八 ４８，７０行目のいずれか
1144	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.9	3.4	「有」ヵ
1145	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.7	
1146	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4	
1147	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	4.2	
1148	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	3.4	
1149	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	3.5	「是」
1150	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	4.8	「歓喜」「得」「等」信解品第四

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
							１１３行目、化城喩品第七　４８行目のどちらか
1151	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.6	
1152	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	2.9	「受」ヵ
1153	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	30	
1154	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	5.4	
1155	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	2.9	
1156	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.3	27.7	「諸」
1157	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.9	
1158	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	10.1	「舎」
1159	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	11.9	
1160	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	6.7	「萬」ヵ
1161	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	11	「國」
1162	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	9.8	「佛」「菩」
1163	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	3.8	「奉寫」「刹」
1164	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	5.3	「空」
1165	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	11.7	「感」
1166	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2	
1167	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	1.9	
1168	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	14.8	「色」
1169	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	13.9	「記」
1170	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.7	2.9	「於」ヵ「記」
1171	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.5	
1172	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.4	
1173	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.1	
1174	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	7.9	「器」
1175	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	4.6	解読できず
1176	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	10.4	「從」
1177	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	4.1	「王」「无」
1178	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.9	
1179	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	3.8	「名」
1180	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	3.8	「无」
1181	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.2	
1182	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	2.7	「以」
1183	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.8	
1184	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	3.3	「帝」
1185	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	1.2	
1186	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	5.7	
1187	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	8.7	
1188	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	23.6	「蝮」ヵ
1189	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	9.5	
1190	決定無疑是名小樹安住神通轉不【退】輪【度無】量億」【百千衆生如是】菩薩名為大樹	薬草喩品第五	85-86	1189-1190	2.6	7.8	墨跡薄　改行部分不明（一部）
1191	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	3.1	「寫」
1192	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	6.7	「者」
1193	不能以是得度所以者何」【是諸衆」生未免】」生	譬喩品第三	187	697	2.7	9.2	墨跡薄
1194	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	3.9	「不」
1195	讃歎佛如是等無量百千万億功徳已【於」如」来」前」一心」合】」掌復白佛言世尊未曽有也如	妙荘厳王本事品第二十七	89-90	3970-3971	2.4	8	
1196	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	8.4	
1197	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	5.7	「此人」「不久」
1198	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.7	
1199	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	27.2	
1200	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	10.1	
1201	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	12.4	「此」
1202	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	10.2	「文」「菩」
1203	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.7	
1204	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	14.7	
1205	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.7	77.6	「衆生」
1206	哉汝等但能擁護受持法華名【者」福不」可量」何】況擁護具足受持供養經卷華香瓔珞	陀羅尼品第二十六	83-84	3875-3876	2.8	12.9	墨跡薄

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
	抹						
1207	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.5	
1208	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.8	
1209	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3	
1210	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.4	
1211	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	2.5	
1212	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	1.6	
1213	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	5.1	
1214	上所散之華如須弥山并以供養佛【菩提】樹華供【養】已【各】以【宮殿」奉上彼佛」而作是」言唯】」	化城喩品第七	135-136	1456-1457	1.5	2.7	同品　１６４～１６５行目に同文あり　改行部分不明(一部)
1215	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4	
1216	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	1.9	「其」
1217	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	11.6	
1218	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	2	
1219	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	5.9	
1220	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	6.6	「堕」
1221	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.9	3.1	「客」ヵ
1222	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	1.9	
1223	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	8.3	
1224	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	17.2	「七」ヵ
1225	誦受持法華經者説陀羅尼若此法師得」【是陀羅」尼】若夜」【叉若羅」刹若富」單】那若」吉蔗若	陀羅尼品第二十六	33-34	3825-3826	3.8	17.1	
1226	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	10	
1227	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.7	31.1	「諸」
1228	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	16.9	「千萬億」　五百弟子受記品第八　４２行目、見宝塔品第十一　１４８行目、安楽行品第十四　８９行目、従地涌出品第十五　１９行目のいずれか
1229	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7	
1230	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.5	
1231	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	5.5	
1232	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	7.6	「俱其」ヵ
1233	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	29	
1234	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.2	
1235	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	4.2	「佛」
1236	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	14.4	
1237	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	10.1	「尊」
1238	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	12.3	「嚴王」
1239	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	2.3	
1240	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	9.5	
1241	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.6	
1242	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	5.1	
1243	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	8.9	
1244	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	6	「諸」ヵ
1245	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	6.9	「舎」
1246	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	13.2	
1247	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	10.1	「目」「心」
1248	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	14.7	
1249	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	12.6	「不」
1250	諸有兇戯相扠相撲及那羅等種種變現之」【戯又不】」親近旃【陀羅」及】畜猪」羊【鶏】」狗畋獵&M-659450;捕諸悪律儀如是人」【等或時来者則為説法】」	安楽行品第十四	16-18	2337-2339	3.3	13.5	
1251	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	12.1	
1252	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	5.5	「及」
1253	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	7.7	「菩」
1254	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.6	
1255	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	6.2	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
1256	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	27.6	
1257	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	8.7	「不」
1258	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5.4	
1259	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3	
1260	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	3.1	「分」
1261	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	6.7	「皆」
1262	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	4.8	
1263	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	1.9	
1264	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	13.3	
1265	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	7.3	「正」
1266	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	7.2	「菩」
1267	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.7	1.3	「命」
1268	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3	
1269	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	9.1	「所」
1270	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	5	「大」
1271	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.7	
1272	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.2	
1273	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	9.2	
1274	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	4.3	
1275	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	6.5	「羊」
1276	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	8.1	「像」
1277	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4	
1278	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	2.4	
1279	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	3.2	「陀」
1280	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.5	
1281	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.8	
1282	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2.4	
1283	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	7.2	
1284	諸人嚴【身】」具衣服及瓔珞種種所」【塗香聞」則】知其身	法師功徳品第十九	79	3100	2.9	6.2	
1285	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	1.9	
1286	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	5	「而説偈言」
1287	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5	
1288	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.3	
1289	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	7.2	
1290	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	9.4	「不」
1291	【行」歩平】正其疾如風又多僕従而侍衞之所	譬喩品第三	152	662	2.1	7.5	墨跡薄
1292	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	14.1	
1293	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	9.9	
1294	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	11.4	「長」
1295	同年紀大小亦復現言當入【涅槃」又】以種種方便説」【微】妙法【能令」衆】生發」【歓喜】心」【諸善男」子如来見」諸衆】生樂於」【小法徳】薄垢重者為	如来寿量品第十六	32-34	2711-2713	3.7	18.3	墨跡薄
1296	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	14.8	
1297	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.6	
1298	或以膠」【漆】」布嚴飾作佛像如是諸人等皆已成佛道	方便品第二	198	442	2.3	2.7	墨跡薄
1299	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	12.3	「難」「佛」
1300	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	4.7	「舎」
1301	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	3.9	
1302	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	4.1	「木」
1303	寧上我頭上莫惱於法師若夜叉若羅【刹若】」餓」【鬼若」富】單那若吉蔗若毘陀羅若&M-200780;&M-445890;若	陀羅尼品第二十六	70-71	3862-3863	2.7	9.6	
1304	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12	
1305	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.4	
1306	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	9	「間」ヵ
1307	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	10.8	「讀」
1308	子見父有大力勢即【懐」恐怖悔」来】至【此竊」作】是【念】此或是王或是王等非我傭力得物之	信解品第四	38-39	942-943	2.5	9.2	墨跡薄
1309	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	22.6	
1310	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	4	「念」ヵ

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1311	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	7.1	「間」
1312	稱計【非】口所宣非心【所」測】且待須臾自當有證所【言未竟】無數菩薩坐寶蓮華【從海涌】出【詣】霊鷲【山住在】虚空【此」諸菩薩】皆【是」文殊師利之所」化】度具菩薩行皆共論説六波羅蜜	提婆達多品第十二	56-59	2204-2207	5.1	14.4	墨跡薄 改行部分不明（一部）
1313	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	6	
1314	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.3	6.6	「阿」
1315	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	4.9	「諸」
1316	典有能受持若自書若教人書【則】為起立【僧坊以」赤栴檀」作諸】殿堂三十有二高八多羅	分別功徳品第十七	106-107	2901-2902	3.7	10.7	改行部分不明（一部）
1317	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	5.2	「復進」 化城喩品第七 ２６７行目ヵ
1318	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	4.3	「陀」
1319	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	5.6	
1320	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	8.9	「如」
1321	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.8	6.1	
1322	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.9	12	
1323	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.8	2.3	
1324	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.2	3.6	「是」
1325	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.9	9	
1326	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	6.9	76.2	「同」
1327	家脩道爾時【二子」欲重」宣】」其【意」以偈】白母	妙荘厳王本事品第二十七	38	3919	2.7	10.6	
1328	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.6	1.2	
1329	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.9	3.3	
1330	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	4.8	「師」
1331	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.1	3.1	
1332	於如来滅後知佛所説經【因縁】及次第随【義】如實【説如】日月光明能除諸幽冥斯人行世間能滅衆生闇	如来神力品第二十一	62-63	3346-3347	2.6	10.8	
1333	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	7.5	「世」ヵ
1334	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.1	4.7	
1335	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.3	6.5	「間」
1336	羅三藐三菩【提】記心」【甚】歓喜」【得未」曽有」不謂於今」忽】然得聞希有之法深自慶幸獲大善	信解品第四	15-16	919-920	2.7	4.8	
1337	利爾時受持讀誦法華經者【得」見」我身」甚」大】	普賢菩薩勧発品第二十八	29	4013	2.9	10.4	
1338	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	4.6	「忘」
1339	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	1.5	0.9	「聖」ヵ
1340	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.1	4.1	
1341	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.2	3	「得」
1342	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2	2.8	
1343	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	4.2	「正」
1344	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2	3.1	「若」
1345	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.4	1.4	
1346	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.3	4.6	
1347	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.2	10.4	
1348	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	7.9	「比」
1349	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.3	3.6	
1350	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	4.2	「造」
1351	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	9.1	
1352	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	10.1	「不」ヵ
1353	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	1.6	0.9	「菩」
1354	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	12.5	「賣」「是」
1355	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2	1.4	
1356	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	6.5	「衆」
1357	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.6	6	「為」ヵ
1358	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.8	3.4	
1359	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.3	25.5	「求」
1360	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.7	8.9	
1361	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.1	19.5	
1362	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	12.6	「佛」

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1363	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	4.9	「者」
1364	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	6.2	
1365	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	12.2	
1366	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	24.3	
1367	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.6	27.5	「爾時妙」
1368	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	17.3	
1369	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	22.8	
1370	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.5	
1371	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.5	
1372	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	22	
1373	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	11.7	
1374	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	19.2	
1375	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	6.1	
1376	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	15.9	
1377	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4	
1378	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	10.4	
1379	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	5.4	
1380	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	26.7	
1381	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.2	
1382	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.3	
1383	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.5	
1384	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	8.4	
1385	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.5	
1386	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	14.5	
1387	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.9	
1388	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2.1	
1389	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	8.1	
1390	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	2.6	
1391	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12.3	
1392	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	1.8	
1393	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.6	
1394	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	6.3	
1395	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	8.6	
1396	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	1.9	
1397	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	9	
1398	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	4.5	
1399	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	2.3	
1400	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.8	
1401	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	2.2	
1402	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.2	
1403	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	2.4	
1404	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	6.9	
1405	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	2.5	
1406	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	1.3	
1407	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	1.8	
1408	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	4.6	
1409	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3	
1410	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	10.4	
1411	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	0.9	
1412	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	1.8	
1413	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	2.7	
1414	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	1.8	
1415	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.7	
1416	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.4	1.5	
1417	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.4	
1418	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2.6	
1419	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	7.6	
1420	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2	
1421	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5.8	
1422	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3	
1423	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2	
1424	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.6	
1425	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	14.5	
1426	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.9	
1427	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.4	

№.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1428	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	2.7	
1429	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	21.7	「佛」
1430	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	7.7	「來」
1431	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.3	
1432	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	2.5	
1433	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.8	
1434	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.3	
1435	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	6.4	「何是」「衆」
1436	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	39.5	「菩」「衆」
1437	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	8	
1438	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	9.1	
1439	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	8.6	
1440	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	6.1	「帝」
1441	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	5.3	
1442	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.1	
1443	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	10.3	
1444	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.8	
1445	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.7	
1446	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	2.9	「前」
1447	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	5.8	
1448	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.3	29.6	「&M-279350」（「いとへん」に「曽」）
1449	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	15	「歓」
1450	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5	
1451	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	14.3	
1452	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	2.4	
1453	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.5	1.5	解読できず
1454	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	14.6	
1455	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	7.2	「&M-101740」（「ぎょうにんべん」に「扁」）
1456	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	7.9	「蓮」
1457	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.4	
1458	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.8	
1459	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	9.4	「者」
1460	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	3.5	
1461	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	2.4	
1462	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.4	
1463	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	8.5	「好」
1464	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	5.1	
1465	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	4	
1466	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.1	
1467	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	2.8	
1468	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	2	
1469	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.7	
1470	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.8	
1471	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	1.5	
1472	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	23.5	
1473	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.7	
1474	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.4	
1475	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	21.1	
1476	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	5.2	「變」ヵ
1477	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.6	
1478	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	16.9	
1479	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	6.5	「増」
1480	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	19.7	
1481	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.5	46.5	
1482	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.6	29.8	
1483	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.5	85	
1484	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	49.4	
1485	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	39.3	
1486	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	15.3	
1487	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	19.6	
1488	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	26.5	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1489	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	12.5	
1490	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.2	27.3	「以」ヵ
1491	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	18.8	
1492	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	30.7	
1493	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	9.6	
1494	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7.2	
1495	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.4	
1496	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	6	
1497	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	4.9	「以」
1498	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.5	
1499	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	2.8	
1500	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.4	
1501	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.4	
1502	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.3	
1503	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	4.6	「道」
1504	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	2.9	
1505	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.7	3.6	「男」
1506	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.5	
1507	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	4.9	「往」
1508	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.1	
1509	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	1.9	
1510	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	1.5	
1511	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.2	
1512	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	1.3	
1513	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.4	
1514	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	1.1	
1515	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.1	
1516	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.3	0.5	
1517	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	4.3	二つ割れ 最長(1.7+2.1) 重量 (1.6+2.7)
1518	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	15.9	
1519	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.9	33.5	
1520	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	13.1	
1521	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	11.5	「不」
1522	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	4.9	
1523	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	8	
1524	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	35.7	
1525	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	19.3	
1526	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	14.5	
1527	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	19.9	
1528	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	20.1	
1529	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7.5	
1530	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.4	41.8	
1531	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	7.3	
1532	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	15.4	
1533	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	17.7	
1534	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	18.1	
1535	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	5.8	
1536	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	39.8	
1537	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	16.8	
1538	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	30.9	
1539	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	29	
1540	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	8.8	
1541	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.5	
1542	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	13.4	
1543	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	11.8	
1544	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	2.9	
1545	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	3.9	
1546	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.6	
1547	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3	
1548	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.4	
1549	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	11.6	
1550	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	3	
1551	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	7.8	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
1552	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	18.8	
1553	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	10.8	
1554	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.8	
1555	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.2	
1556	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.9	4.9	「受」
1557	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.3	
1558	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	9	
1559	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	8.4	
1560	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	2.8	
1561	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.9	
1562	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3.4	
1563	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	3.3	
1564	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	2.2	
1565	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.7	
1566	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	1.6	
1567	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.6	
1568	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.3	1.1	
1569	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	1.9	
1570	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	1.4	
1571	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	6.1	「我」
1572	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2	
1573	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.6	
1574	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.6	
1575	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.7	
1576	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	4.5	
1577	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	0.9	
1578	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2	
1579	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	19	「宣」
1580	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	12.7	
1581	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	5.7	
1582	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.3	
1583	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	1.9	
1584	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	14.7	
1585	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	16.2	
1586	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	9.3	
1587	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.9	
1588	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	2.7	
1589	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	5.9	
1590	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	13.7	
1591	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.1	
1592	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	12.3	
1593	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	12.7	
1594	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3.6	
1595	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.3	
1596	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.4	
1597	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	5	「滅」
1598	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	4	
1599	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	11.4	
1600	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	15.1	
1601	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	7.3	「現」
1602	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.1	
1603	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	21.4	
1604	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.1	
1605	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	8	
1606	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.8	
1607	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.3	
1608	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.4	
1609	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.3	
1610	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.4	
1611	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.1	
1612	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	3.7	
1613	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	8.9	「施」
1614	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	9.1	
1615	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	4.6	
1616	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	28.8	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
1617	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.7	
1618	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2.2	
1619	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	6.4	「佛」
1620	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.6	
1621	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	14.2	
1622	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	2.9	
1623	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	3	
1624	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	3	
1625	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6	
1626	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	12.9	
1627	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	4.1	
1628	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	2.9	
1629	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.5	
1630	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.4	
1631	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	15.8	
1632	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	2.9	
1633	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.3	
1634	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	9.7	「得之」「尊」
1635	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	1.5	
1636	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.5	
1637	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	11.6	
1638	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	10.5	
1639	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.1	
1640	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.5	
1641	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.5	
1642	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.6	
1643	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2.9	
1644	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	4.6	
1645	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	1.4	
1646	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.8	
1647	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	3.3	
1648	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.6	
1649	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.2	1.3	「是」
1650	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.8	
1651	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3	
1652	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	26.9	
1653	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	12.7	
1654	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	13	
1655	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	26.3	
1656	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	31.9	
1657	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	17	
1658	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	4	
1659	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	6.3	
1660	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	15.8	
1661	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	10.1	
1662	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	16.1	「念」「大」「衆」「爲」
1663	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	4.8	
1664	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	8.3	
1665	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.7	
1666	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	11.2	
1667	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	8.3	
1668	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	7.4	
1669	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	19.3	
1670	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.2	
1671	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	17.9	
1672	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	10.8	「即」
1673	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	22.9	
1674	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	15.8	
1675	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	2.5	「説」
1676	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	8.6	「河」
1677	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.9	
1678	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.4	66.2	「衆」
1679	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	11	
1680	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.4	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1681	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.8	
1682	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.4	
1683	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	4.9	
1684	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.2	
1685	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	11.2	
1686	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	1.9	
1687	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	9.2	
1688	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.3	
1689	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	9.9	
1690	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	13.2	
1691	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	4.9	
1692	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.4	
1693	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	29.7	
1694	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	8.2	
1695	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	7.4	
1696	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	3.3	「懐」
1697	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.9	
1698	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.6	
1699	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.5	61	
1700	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	18.4	
1701	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	4.7	
1702	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	8	
1703	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	4.1	「法」
1704	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	5.3	
1705	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	7.3	
1706	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	13.9	
1707	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	9.1	「如來」「於」「世」
1708	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	2.8	
1709	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	20.6	「之」
1710	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.5	
1711	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.5	
1712	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	3.1	
1713	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	1.6	
1714	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.4	
1715	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	15.5	
1716	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.8	
1717	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	2.6	
1718	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	6.8	
1719	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.9	
1720	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.1	
1721	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	18	「經」
1722	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	4.9	「所」「此」
1723	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	2.1	
1724	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.7	1.3	「樂」
1725	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.7	
1726	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	24.6	
1727	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.6	
1728	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.6	
1729	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	4.2	
1730	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	18.6	「而」
1731	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.5	
1732	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	3.2	
1733	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.2	
1734	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	1.3	
1735	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	11.1	「諸」
1736	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3.8	
1737	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	5.3	
1738	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.4	1.9	
1739	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	2.8	
1740	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	6.4	
1741	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.3	
1742	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	3	
1743	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	4.2	
1744	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	8.7	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
1745	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.4	2.6	
1746	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.1	
1747	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.6	
1748	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	13.9	
1749	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	4.9	
1750	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	4	
1751	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	11	
1752	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	13.5	
1753	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	23.8	
1754	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	7.4	
1755	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	24.7	
1756	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.4	
1757	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.2	
1758	驚怖自恠何故至此覆自念【言我」若久住或見】逼迫強驅使作思惟是已馳走而去借【問】貧【里欲往】傭」【作長者】是時在師子座	信解品第四	132-134	1036-1038	3	12.9	墨跡薄
1759	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	3.4	
1760	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.3	
1761	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	3.7	
1762	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.2	
1763	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.2	
1764	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.9	
1765	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	2.5	
1766	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3	
1767	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.8	
1768	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.5	
1769	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	2.5	
1770	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.6	
1771	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.2	
1772	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.3	
1773	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.7	
1774	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	5.1	
1775	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3.1	
1776	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.4	
1777	願母放我等出家作沙門諸佛甚【難」値我」等随】佛學	妙荘厳王本事品第二十七	39	3920	3	9.5	
1778	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	32.1	
1779	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	12.1	
1780	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.1	34.4	「菩薩」「而為」「意」「若」
1781	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	27.6	
1782	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12.7	
1783	人民婆羅【門居士等供」養】恭敬尊重讃歎虚	安楽行品第十四	125	2446	4.3	23	墨跡薄
1784	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	9.8	
1785	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.8	
1786	智慧甚微【妙諸」佛之】所得」【無漏】諸羅【漢及」求】涅槃者【今皆】堕疑網佛何故説是其求縁覺者比丘比丘尼	方便品第二	57-58	301-302	4.6	30.6	墨跡薄
1787	已便作是念我為衆生之父應拔其苦難【與無」量】無」【邊佛」智慧」樂令】其遊戯舎利弗如来	譬喩品第三	183-184	693-694	2.9	3.1	
1788	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.7	43.6	「利弗」
1789	不此二子已曽【供】養」【六十】五」【百千萬億】那由	妙荘厳王本事品第二十七	82	3963	3.2	14.3	「萬」は春日版では「万」
1790	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	13.5	
1791	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	9.8	
1792	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	12.7	
1793	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	17.8	
1794	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	12.2	「薩」
1795	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	14.8	
1796	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	13.1	「咒□」「所□」
1797	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	6.5	「人□」
1798	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	6.3	「薬」

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1799	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.1	4.7	「雨」
1800	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	7	
1801	現佛身而為」【説法】應」【以辟】支佛【身】」得度者【即】	観世音菩薩普門品第二十五	53	3722	4.1	16.2	
1802	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	7.9	「聲」
1803	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	13.4	「倶」「比丘」 序品第一 ３，１２行目、勧持品第十三 １５，２１行目のいずれか
1804	死【究】竟涅槃為求辟支佛者説應十二因縁	序品第一	148	148	3.5	20.3	この他同文１８ヵ所にあり
1805	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.7	30	「舌」
1806	諸梵天」【王雨】」衆天華面百由旬香風時来吹	化城喩品第七	30	1351	2.8	9.6	
1807	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.6	12.3	「前」「護持」「而」
1808	若童女形乃至夢中」【亦復」莫」惱」即於】佛」【前而】」	陀羅尼品第二十六	75	3867	3.9	18.5	
1809	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4	30.2	
1810	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.8	14.5	「如」
1811	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	8.1	「受」
1812	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.9	5	「観」
1813	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.3	20.6	
1814	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	13.2	「品」
1815	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	8.7	「福」
1816	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.3	19.9	「當」「諸」「速」
1817	是是藥王藥」【上菩」薩」成就」如此諸」大】」功徳已	妙荘厳王本事品第二十七	98	3979	3	12.7	
1818	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	10.5	
1819	聞形而為」【説法」應以】辟支」【佛形得】度者」【現辟】	妙音菩薩品第二十四	100	3645	4.1	22.3	観世音菩薩普門品第二十五 ２２～２３行目に同文あり
1820	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.3	4.1	「百」
1821	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	8.8	「子」
1822	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.6	4.8	「無上」
1823	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.2	12.8	
1824	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	8.2	「諸」
1825	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	9.8	
1826	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	10.7	「在」
1827	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.3	15.5	「即」
1828	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.1	13.2	「解」「自」「今」
1829	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	17.4	
1830	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.9	22.8	「當」「無」
1831	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4	18.2	
1832	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.2	11.9	
1833	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.9	9.3	「人」「自」「心」
1834	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	8	「右肩」 信解品第四 ５行目、授学無学人記品第九 ９行目、分別功徳品第十七 ３３行目、観世音菩薩普門品第二十五 ２行目、陀羅尼品第二十六 ２行目のいずれか
1835	垢世界」【六反】震動娑婆世界」【三千】衆生住不退地三千衆生發菩提心而得【受】記智積菩	提婆達多品第十二	102-103	2250-2251	4.4	22.5	
1836	者當世世牙齒踈缺醜脣平鼻手」【脚繚」戻眼」目角&M-234420;】」身體臭穢悪瘡膿血水腹短氣諸悪	普賢菩薩勧発品第二十八	95-96	4079-4080	4.5	25.1	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1837	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.6	20.9	「釋迦／牟尼／佛而」見宝塔品第十一１０３行目、従地涌出品第十五　３７行目のどちらか
1838	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	16.3	「同聲」　化城喩品第七　８４，９１，１１０，１１８，１３８，１４６，１６７行目、陀羅尼品第二十六　６３行目のいずれか
1839	其心安穩無有怯弱文殊師利是名【菩】薩【安】」住初法能【於】後世【説】」法華經【又文殊師】」利如【来滅】後於末」法【中欲】」説是經應住安樂行若口宣説若讀經時不樂説人及經典過亦不輕慢諸餘法師不説他人好【悪長】短於聲聞人亦不稱名説其過悪亦不	安楽行品第十四	64-69	2385-2390	4.9	33	
1840	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.1	6.9	「光明」
1841	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	16.5	「今」
1842	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.7	30.8	「蘇」　分別功徳品第十七　８８，１３５行目のどちらか
1843	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.5	31.1	「廣」
1844	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5.3	54.3	「便利」　授記品第六　１０，４６行目のどちらか
1845	薩是諸菩」【薩皆】是阿【惟】越」致轉【不】退法輪【得諸】陀羅【尼即従】」座起至於佛前一心合掌而作是念若世尊」【告勅我」等持説】」此經者當如	勧持品第十三	40-42	2292-2294	6.2	55.1	
1846	薩大衆従何所来爾時諸佛各告侍者」【諸善男子」且待須】臾」【有菩】薩」摩【訶薩名」曰弥】勒釋」迦牟尼【佛】」之所授記次後作佛以問斯事【佛」今答】之汝等自當因【是得聞爾時】釋迦牟尼	従地涌出品第十五	86-89	2603-2606	4.7	29.2	
1847	本従無數佛具足行諸道甚」深【微妙】法難見難可了於無量億劫行此諸道已道場得成果我已悉知見如是大果報種種性相義」【我及十】方佛乃能知是事是法不可示言辞相寂【滅】諸餘衆生類無有能得解	方便品第二	22-25	266-269	7.2	76.6	
1848	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	7.3	「菩提」
1849	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.4	6	「数」
1850	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.6	7.6	「故」
1851	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4	14.4	
1852	量菩薩衆及無量聲聞其國平正功徳」【如是」其」王】」即時以國付弟王與夫人二子并諸眷	妙荘厳王本事品第二十七	67-68	3948-3949	3.1	4.5	
1853	普門品時衆中八萬四千衆生皆發無」【等等阿】耨多羅三藐三菩提心	観世音菩薩普門品第二十五	122-123	3791-3792	9.2	76.9	大半は墨跡のみ残存
1854	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	9.8	「欲」
1855	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.2	8	
1856	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.5	17.1	
1857	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	18	「無量」
1858	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	18.8	「音」
1859	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	20.1	
1860	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.5	13.7	「訶」
1861	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.6	23.1	「三」
1862	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	14.6	
1863	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.2	29.7	「一面爾」
1864	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	24.9	
1865	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.5	5.1	
1866	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5.4	45.2	「三」
1867	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	23.2	「身」ヵ

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1868	【向佛以】」偈問曰無」量千万億大【衆】」諸菩薩昔所未曽見願兩足尊説	従地涌出品第十五	60-61	2577-2578	4.2	16.2	
1869	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.6	4.9	
1870	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.7	11.5	「天」
1871	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.9	7.8	
1872	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.2	13.3	
1873	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.2	9.6	「甚」
1874	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.7	12.1	
1875	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.8	8.8	
1876	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	13.3	「薩」ヵ
1877	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.3	11.8	
1878	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2	5.3	
1879	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	4.3	
1880	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5.2	35.7	
1881	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.1	11.7	
1882	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.9	12	
1883	提已教化示導是諸菩薩調伏其心令【發】道意此」【諸菩薩】」皆於【是」娑婆世」界」之】下此」【界虚】空【中】住於諸經典讀誦通利思惟分別正憶	従地涌出品第十五	103-105	2620-2622	3.2	12.3	墨跡薄 改行部分不明（一部）
1884	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.5	18.6	
1885	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.4	19.9	
1886	来前一心合【掌」復」白】佛言世尊未曽有也如	妙荘厳王本事品第二十七	90	3971	2.6	9.4	墨跡薄 改行部分不明（一部）
1887	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.2	18.9	
1888	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.5	11.7	「无」
1889	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	1.8	4	「普」
1890	茶若」【毘舎】」闍若」【吉】」遮若富單那若韋陀羅等	普賢菩薩勧発品第二十八	22	4006	2.7	8.5	墨跡薄
1891	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.4	6.3	
1892	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.5	4	
1893	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5	35.4	
1894	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4	11.9	
1895	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.1	14	「定」
1896	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.6	5.9	
1897	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.1	3.2	
1898	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.8	9.4	
1899	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4	10.7	
1900	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	11.2	「皆」
1901	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.3	9.5	
1902	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5.2	39.1	
1903	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.7	8.3	
1904	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.5	17	
1905	尊欲重宣此【義】」而説偈言」【父母所生耳」清浄】」無濁穢以此常耳聞三千世界聲	法師功徳品第十九	31-32	3052-3053	3.8	15.5	
1906	雨栴檀沈水繽紛而乱墜如鳥飛空下供散於諸」【佛天】鼓」虚空中自然出」【妙聲天】」衣千万億旋轉【而来」下衆寶】妙」【香鑪焼無」價之香】」自然悉周遍供養諸世尊	分別功徳品第十七	46-48	2841-2843	3.9	10.8	
1907	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.8	19.5	「有餘」 序品第一２４４行目、方便品第二 １０９，１４３行目、信解品第四 １７２行目のいずれか
1908	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.3	53.6	「師」
1909	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.5	12.4	「爲」ヵ
1910	従虚」【空中下】」而白佛言世尊如来甚希有以	妙荘厳王本事品第二十七	85	3966	3.3	16.4	
1911	或以歓喜心歌唄」【頌佛徳乃至」一小音皆已】」成【佛道】若人」【散亀】心乃至以一華供養於畫像漸見無數佛	方便品第二	205-206	449-450	4.6	28.7	
1912	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	7.9	「因」
1913	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.7	7.5	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1914	魔民若為魔所著者若夜叉若羅」【刹若」鳩】槃	普賢菩薩勧発品第二十八	21	4005	3.1	15.1	
1915	民悉以雑華&M-268970;香焼香塗香」【衣服瓔珞」幢】幡寶盖伎樂」歌頌【礼】拜供養七寶妙塔無量衆	提婆達多品第十二	38-39	2186-2187	4.2	9.2	
1916	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	6.5	「毒」 方便品第二 １７５行目ヵ
1917	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	16.5	
1918	座上普賢若於後世受持讀誦是經典者是」【人不」復】貪」【著衣」服臥」具飲】」食資生之物所願	普賢菩薩勧発品第二十八	88-89	4072-4073	3.1	21	
1919	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	27.2	「念」「所」
1920	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.6	13.9	「諸」
1921	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.6	5.4	
1922	以是因縁地皆嚴浄而此世界六種震動」【時四】部【衆】」咸皆歓【喜】」身意快然得未曽有眉間光明照于東方万八千土皆如【金色」從】」阿鼻獄上至有頂諸世界中六道衆生	序品第一	76-79	76-79	5.1	59.8	
1923	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.3	4.7	「讀誦是」 安楽行品第十四 １０４行目、分別功徳品第十七 １００，１２５行目、普賢菩薩勧発品第二十八 ８８行目のいずれか
1924	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.7	4.7	
1925	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.8	29.9	「如是」「薬如来」
1926	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.4	5.7	
1927	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.7	9.2	
1928	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	12.1	「色」
1929	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.8	7.5	「我」
1930	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.6	4.7	「三」
1931	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.9	13	
1932	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.3	25.4	
1933	菩提是諸王子供養無量百千万億」【佛】已皆成佛道其最」【後成】佛者名」【曰燃】燈八百弟」【子中】有一人号」【曰】求名貪著利養雖【復讀】」誦【衆】	序品第一	189-191	189-191	7.6	139	墨跡薄
1934	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.9	5	
1935	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.9	4	
1936	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5.8	72	「諸佛」「尊」
1937	惑乱我【身亦】」自」【常」護是】人唯願世尊聽我説	普賢菩薩勧発品第二十八	40	4024	3.1	8.8	墨跡薄
1938	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4	11	「神通」
1939	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.8	11.3	
1940	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.2	16.1	
1941	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.5	9.6	「如」
1942	又見佛子心無【所著】」以此妙慧求無上道文殊師【利】」又有菩薩佛滅【度後供】養舎利	序品第一	120-121	120-121	6.9	61.4	墨跡薄 改行部分不明（一部）
1943	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.1	6.1	「若人」
1944	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.5	8.6	
1945	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.2	16.6	
1946	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	5.2	50.6	「世尊」
1947	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.4	28.9	
1948	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	12	「三」「子」
1949	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	9.9	「穢」ヵ
1950	昇於梵天亦未為難佛滅度後於」【悪】世中【暫」讀此】」經是【則為難】假使劫焼擔負乾草	見宝塔品第十一	142-143	2129-2130	3.2	16.2	墨跡薄 改行部分不明（一部）
1951	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.4	33.1	「有」
1952	大千世界微塵等諸菩薩具【普賢」道】佛説是	普賢菩薩勧発品第二十八	100	4084	3.9	17	墨跡薄

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
1953	【言】諸【善男子】勿得恐怖汝等【應】當【一心】稱【観世音】菩薩名号是菩薩能以無畏施於衆生	観世音菩薩普門品第二十五	25-26	3694-3695	4.2	27.5	墨跡薄　改行部分不明
1954	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	10.2	
1955	【於】佛前【得」受阿耨】多」【羅三】藐三【菩】提記【是】諸」【千二百心」自在者】昔住學地佛常教化言我法【能離】生老病死究竟涅槃是學無學人亦	譬喩品第三	106-108	616-618	4.4	30.2	墨跡薄　改行部分不明（一部）
1956	爾時佛告舍利弗我今【此】衆無復」【枝】葉純有	方便品第二	91	335	5.9	43.5	墨跡薄　改行部分不明（一部）
1957	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	7.6	
1958	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.5	6.7	
1959	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.2	6.8	「師」ヵ
1960	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	13.6	
1961	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3	12	「尋」
1962	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.5	17.5	「摩」「如來」
1963	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.8	8.2	
1964	【妙法蓮華」經從】地【涌】」出品第十五	従地涌出品第十五	1	2518	4.2	25.2	墨跡薄
1965	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4	13.7	「不」
1966	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	14.6	
1967	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.5	37.4	
1968	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.9	18.2	
1969	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	1.9	2.9	「置」ヵ
1970	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.3	27.4	「信」
1971	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.1	14	
1972	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.4	10.6	
1973	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.1	4.4	
1974	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.7	38.9	「一偈」
1975	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	6.4	「不」
1976	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	18.1	「尊」
1977	乃至應以滅度而得度者示現滅度【華徳」妙」音菩」薩」摩」訶」薩」成】就大神通智慧之力其事	妙音菩薩品第二十四	104-105	3649-3650	2.1	5.4	
1978	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	11.4	
1979	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	9.2	「大」
1980	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.6	6.8	
1981	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.2	15.6	
1982	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.2	19.1	
1983	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.9	12	
1984	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4	28.9	
1985	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.8	28.3	「説」「座」
1986	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.4	65.6	「十」「爲」「持」
1987	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	26	「而」
1988	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	10.7	「受」
1989	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5.3	42.3	
1990	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.4	19.6	
1991	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	11.1	
1992	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	5.8	
1993	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.4	14.7	
1994	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.3	4.8	
1995	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	15.6	
1996	《墨跡のみ残存》	―	-	-	1.9	4.1	
1997	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.6	7.6	
1998	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	23	
1999	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	10.1	
2000	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.7	10.7	
2001	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	10.4	
2002	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.4	5.4	
2003	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.5	19.4	「入」
2004	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.6	21.1	「命」
2005	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.4	7.4	
2006	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.4	29.6	解読できず
2007	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5.5	35.7	
2008	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.8	14.5	「音」ヵ

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
2009	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	16.8	
2010	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.2	
2011	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	11.3	解読できず
2012	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	17.9	「具」ヵ
2013	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	9.5	「多」
2014	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	5.9	
2015	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	21.1	
2016	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	4.1	「皆」ヵ
2017	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	4.1	「禅」ヵ
2018	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	8	
2019	《墨跡のみ残存》	—	-	-	7.2	77.4	
2020	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.4	
2021	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	8.1	「尊」
2022	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	22.3	
2023	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	11.4	
2024	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.7	21.4	「佛」
2025	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	5	「行」
2026	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.7	54.3	
2027	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	24.2	
2028	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	6.2	
2029	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	32.3	「羅」「供養」
2030	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	6.4	下端部欠損
2031	呪詛諸毒」【藥所】」欲害身者念彼観音力還著於本人	観世音菩薩普門品第二十五	104	3773	3.2	23.1	墨跡薄
2032	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	10.7	
2033	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	7.7	
2034	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	7.9	「五□」
2035	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	4.4	
2036	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.4	35.6	「大」
2037	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	10.2	「地」
2038	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	18.5	「爾時」「是」
2039	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	11	
2040	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	20.2	
2041	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	20	「菩」
2042	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	6.7	
2043	有一菩薩名常不輕時諸四衆計著於法」【不輕】菩薩往【到」其】所而語之言我不輕汝	不軽菩薩品第二十	74-75	3267-3268	4.4	59.3	
2044	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	19.7	
2045	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	9.5	
2046	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.4	
2047	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	11.1	
2048	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	24.9	
2049	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	25	
2050	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	13.2	「能」
2051	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	16.7	
2052	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	9.8	「数」
2053	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.9	18.2	「大」「如來」
2054	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	8.5	
2055	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	26.8	「王」
2056	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	16.6	
2057	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	7.1	「為」ヵ
2058	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	10.4	
2059	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	22.6	
2060	夫天人師佛世尊【其國】名好成劫名大相諸比丘彼佛滅度已来甚大久遠譬如三千【大千世】界所」【有】地種【假】使有人磨以為墨過於	化城喩品第七	5月7日	1326-1328	3.3	15.8	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2061	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	13.7	
2062	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	19.2	
2063	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7.1	
2064	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	2.4	
2065	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	6.1	
2066	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	31.4	
2067	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.3	
2068	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	33	「十二」

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
2069	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	21.6	
2070	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	15	
2071	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	25	
2072	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.5	22	
2073	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	25.7	
2074	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	10.7	「曼」
2075	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	11.9	「是」
2076	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	7.6	「為」
2077	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	13.7	
2078	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.6	35.7	「故」ヵ
2079	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	24.2	
2080	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	8.3	
2081	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	5.1	「三」
2082	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	6.3	「音」ヵ
2083	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	5.4	「木」ヵ
2084	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.2	24.4	「如是」
2085	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	10.3	
2086	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	5.9	「説」ヵ
2087	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	14.7	
2088	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	8.7	
2089	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	5.1	「短」
2090	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	37.3	
2091	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	9.7	「相」
2092	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	9.1	「七」
2093	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	34.6	
2094	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	16.9	「遊」
2095	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	14.6	
2096	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	17.1	
2097	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	23.9	
2098	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	10.5	「誦」
2099	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	8.9	
2100	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	9	「諸」
2101	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	13.5	「聲」ヵ
2102	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	3.6	
2103	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	14.9	「緑」
2104	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.2	12.4	「如」
2105	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	11.3	
2106	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	19	
2107	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	9.6	
2108	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.3	
2109	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	31	
2110	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	15.4	「観」
2111	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.7	23.2	「者名」 序品第一１９０行目、化城喩品第七 ３７行目のどちらか
2112	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	17.2	「現」
2113	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	8.2	「佛」
2114	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.9	
2115	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.1	41.9	
2116	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	11.6	「以」「千」「法」
2117	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	28.4	
2118	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	5.8	
2119	如来随宜説【法能」信能受】」所以者何諸佛世	薬草喩品第五	46	1150	4.1	26.8	
2120	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	18.4	
2121	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	9.9	「淨」
2122	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	6.3	32.3	「供養」
2123	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	11.4	
2124	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	17.4	
2125	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	34.3	
2126	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	28.2	
2127	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	29.9	
2128	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	14.4	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
2129	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	21.4	
2130	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	14	
2131	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	6.7	37.1	「三」
2132	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	26.6	「尼」
2133	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3.9	
2134	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5	38.6	「大」
2135	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	11.1	
2136	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	8.6	
2137	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	21.8	
2138	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	7.6	
2139	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	14.5	
2140	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.9	木の根が付着
2141	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	13.1	
2142	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	6.4	
2143	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.1	
2144	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.1	
2145	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.2	14.4	
2146	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.2	
2147	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.6	
2148	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	5.8	
2149	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	14.2	
2150	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.9	
2151	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.8	
2152	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	11.1	
2153	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.7	
2154	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.8	「衆」
2155	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.4	41.5	
2156	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	9.9	「在」
2157	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	13.3	
2158	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	19.3	
2159	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.6	
2160	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	8.2	
2161	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.4	44.1	
2162	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	25.9	
2163	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	14.4	
2164	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	26.3	
2165	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	27.1	
2166	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	12.9	
2167	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	7.1	
2168	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	17.9	
2169	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	27.9	
2170	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	11.1	
2171	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	14.7	
2172	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	49.2	
2173	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	13.8	
2174	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	18.4	
2175	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	18.5	
2176	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.3	60.3	
2177	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	4.2	
2178	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	11.9	「萬」
2179	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.5	25.9	
2180	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	10.8	
2181	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	15.6	
2182	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.6	
2183	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	12.1	「肯」ヵ
2184	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	12.5	
2185	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	14	
2186	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	24.6	「在」
2187	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	13.3	
2188	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.9	
2189	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	8.5	
2190	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	18.5	「尊」
2191	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	10.3	「衆」
2192	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	14.5	「子」
2193	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	13.8	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
2194	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.1	
2195	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	17.4	
2196	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	10.9	「五」ヵ
2197	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	8.3	「養於」
2198	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	7.2	「為」ヵ
2199	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.8	32.2	「蓋」ヵ
2200	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.4	39.1	
2201	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	30.6	
2202	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	18.3	「及諸」
2203	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	3.7	
2204	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	6	
2205	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	9.1	「羅三」
2206	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	18.1	「故」ヵ
2207	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	9.9	
2208	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	36.1	
2209	善哉善哉大雄世尊諸衆生等易【可化】度能問諸佛甚深智【慧】聞已信解我等随喜	従地涌出品第十五	51-52	2568-2569	2.2	8	墨跡薄 改行部分不明
2210	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	12	
2211	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	12.2	
2212	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	8.3	「吉」
2213	爾時五百万億諸梵天王與【宮】殿俱【各以」衣】&M-343010;盛諸天華共詣西北方推尋是相見大通【智】勝如来處【于道】場菩提樹下【坐師子】座諸	化城喩品第七	101-103	1422-1424	2.7	6.2	この他同品 １２９，１５８行目のいずれか
2214	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.3	43.5	
2215	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	10.3	
2216	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	6.3	
2217	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	14.6	
2218	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.1	
2219	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.4	
2220	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	9.6	
2221	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	8.9	
2222	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	7.6	
2223	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.7	
2224	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	8.1	「月」
2225	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.9	
2226	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	8	
2227	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	6.5	
2228	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.6	
2229	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	5.4	「特」
2230	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	4.6	
2231	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.9	
2232	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	43.3	
2233	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12.5	
2234	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	43.2	
2235	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	14.9	
2236	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	9	
2237	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	7.2	
2238	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	20.9	
2239	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	13.5	
2240	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	11.6	「羅」
2241	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	17.8	「能」「而」
2242	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	6.7	
2243	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	7.4	
2244	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6	
2245	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	5.4	
2246	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	10.2	
2247	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	11.8	
2248	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.6	
2249	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	8.7	
2250	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	34.3	
2251	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.3	37.4	「佛」
2252	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	10	「言」
2253	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	47.4	
2254	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	19.4	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
2255	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12.1	
2256	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	17.8	
2257	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.2	36.8	
2258	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	21	
2259	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	15.7	
2260	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	15.5	
2261	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	7.1	
2262	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	36.6	「業」
2263	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	13.4	
2264	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	14.9	「己」「如」
2265	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	15.4	
2266	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	36.8	
2267	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	7.9	
2268	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	10.9	
2269	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4	
2270	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.5	
2271	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	4.6	
2272	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	29.2	
2273	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	16.3	「受」「是」
2274	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	18.6	
2275	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	16.4	
2276	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	23.5	
2277	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	10.3	
2278	《墨跡のみ残存》	—	-	-	7.6	59.7	
2279	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	7	
2280	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	18.1	
2281	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	4.8	「來」
2282	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	33.4	
2283	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.4	
2284	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	6	56.4	「之」
2285	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.4	
2286	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	9.9	
2287	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	10.8	
2288	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	7.2	「平」
2289	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.7	
2290	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.4	
2291	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	6.5	
2292	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	7.2	
2293	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	5.3	
2294	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5.7	
2295	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	4	
2296	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	13.7	「莫」
2297	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	18.5	
2298	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.9	24.3	
2299	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	21.7	
2300	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	13.8	
2301	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	12.3	
2302	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	14.3	
2303	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.5	80.9	
2304	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	15.1	
2305	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	8.1	
2306	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.2	
2307	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.8	
2308	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	6	
2309	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	11.8	「時」
2310	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	2.6	
2311	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	5.6	
2312	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	7.2	
2313	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	8.6	
2314	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	13.7	「菩」
2315	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.5	
2316	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	6.4	「爲」
2317	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	17.6	「智」
2318	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	9.6	
2319	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	18.5	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
2320	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	6.5	如
2321	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	14.5	「常」
2322	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	19.5	
2323	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	5.2	
2324	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	9.2	
2325	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	10.1	「從」
2326	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	9.6	
2327	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	11.3	
2328	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.1	
2329	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.7	
2330	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.3	
2331	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	12.7	
2332	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	3.6	
2333	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5.7	
2334	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.7	3.4	解読できず
2335	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	2.3	「者」ヵ
2336	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.3	
2337	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.2	2.2	「師」
2338	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	21.7	
2339	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.8	
2340	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.4	2	
2341	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.5	1.5	「昧」
2342	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	1.2	
2343	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	1.6	「菩」
2344	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	7.4	
2345	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.7	
2346	化作大城郭荘厳諸舎宅周【匝有】」園【林」渠】流【及】浴池	化城喩品第七	326	1647	2.4	6.5	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2347	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	7.8	「智」
2348	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	6.9	「蜜」ヵ
2349	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.4	
2350	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	6.2	「一」
2351	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	5.4	
2352	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	19.3	
2353	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	10.4	
2354	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.6	4.5	「養」
2355	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	2.9	「去」ヵ
2356	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.3	
2357	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	11	
2358	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	18.7	「爲」ヵ
2359	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3.7	
2360	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	10.1	
2361	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	15.2	
2362	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.3	67.8	
2363	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.4	
2364	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.8	41.8	「持」
2365	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	42	
2366	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.7	58.7	
2367	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.5	42.4	
2368	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.8	56	「羅」
2369	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.6	23.8	「衣」ヵ
2370	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	27.4	
2371	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.6	50.1	
2372	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.5	80.2	
2373	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	34.4	
2374	《墨跡のみ残存》	—	-	-	10.1	265.5	
2375	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.2	42	「正」
2376	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	35.7	
2377	沙【等諸大】三昧釋迦【牟】尼佛光照其」【身即白」浄】華宿王智佛言世尊我當往詣娑婆世界	妙音菩薩品第二十四	17-18	3562-3563	5	15.5	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2378	繞以一切衆生所憙見身現其人前【而為」説】法」【示教」利】喜亦復與其陀羅尼咒得是陀羅	普賢菩薩勧発品第二十八	37-38	4021-4022	3.6	19.3	墨跡薄
2379	文殊師利諸佛子等為【供舎】利嚴【飾】	序品第一	126	126	5.7	18.9	墨跡薄 改行部分不

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
	塔廟						明
2380	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.2	10.3	「是」
2381	豪富如【是有大】力勢而年朽邁益憂念子	信解品第四	123	1027	3.9	19.4	墨跡薄
2382	當知如【是人自在」所】欲【生能」於此悪】世」【廣説」無上法應】以」【天華香及天】」寶【衣服天】上妙寶聚供養説法者吾滅後悪世能持是經者當合掌【礼】敬如供養世尊【上饌衆】甘【美及種」種衣服供養】是佛子冀得須臾聞	法師品第十	46-49	1910-1913	2.9	20.8	改行部分不明（一部）
2383	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4	9.2	「我」
2384	告子言汝等當【憂念」汝父為】現【神】變若得見	妙荘厳王本事品第二十七	22	3903	3.8	21.2	墨跡薄
2385	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.1	12.2	「尊」「尊」
2386	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3	13.2	
2387	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	3.1	10.1	「知是人」
2388	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4	13	「菩」
2389	難遇彼時妙荘厳王後宮八万四千人【皆悉」堪任」受」持】」是法華經浄眼菩薩於法華三昧	妙荘厳王本事品第二十七	47-48	3928-3929	3.5	15.3	
2390	【諸龍」龍女」夜叉夜】」叉女乾闥婆乾闥婆女阿	法師功徳品第十九	111	3132	2.8	11.1	墨跡薄
2391	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.7	14.6	「佛」
2392	【妙法蓮】華經」【譬】喩品第三　二【爾時】舍利弗踊躍」【歓喜即】起合」【掌】瞻仰尊顔【而白】佛【言今】」從【世尊聞】此法【音心】懐勇躍【得未】曽」【有】所【以者】何我昔從佛聞如是【法見諸】	譬喩品第三	1月4日	511-514	7.7	64.7	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2393	是【諸所】説皆為化【菩薩故】然舍利弗【今當】復	譬喩品第三	114	624	4.4	34.4	墨跡薄 改行部分不明
2394	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.8	25.7	
2395	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.4	14.8	
2396	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.1	16.5	
2397	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.5	4.3	
2398	塔即從【座】起住【虚】空中一切四」【衆起】立合掌	見宝塔品第十一	94	2081	4.4	21	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2399	一一諸菩薩所将諸眷属【其數】無有量如【恒】河沙等【或】有【大菩」薩将】六万」【恒】沙【如是諸】」大衆一心求佛道是諸大師【等六】万恒河沙俱来供養佛及護持是經	從地涌出品第十五	64-66	2581-2583	4.4	36	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2400	《墨跡のみ残存》	―	-	-	2.7	9.7	
2401	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.8	79.8	「受」
2402	菩薩亦復如是若【未聞未】解未能脩習是法華經當知是人去阿耨多羅三藐三菩提尚遠若得聞解思惟脩習必知得近阿耨多羅三藐三菩提所以者何一切菩薩阿耨多羅三藐三【菩提】皆属此經此經開【方便門示真實相是】法華經【蔵深固幽遠無人能到今】佛教化【成就菩薩而為開示】藥王若【有菩薩聞是法華】經驚疑怖【畏當知是為】新發意菩薩	法師品第十	82-89	1946-1953	6.5	36.3	墨跡薄 改行部分不明
2403	《墨跡のみ残存》	―	-	-	4.7	43.1	
2404	《墨跡のみ残存》	―	-	-	5	32.2	
2405	《墨跡のみ残存》	―	-	-	7	65	
2406	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	4.4	89.4	「祢」「羅」
2407	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	7.2	91.1	「求」
2408	《墨跡あるが検索不可》	―	-	-	2.9	15.9	「所」
2409	如是供養已若得須臾聞則應自欣慶我【今】獲大利【藥王今】告【汝我所】説諸經【而於此經中】法華最第一【爾】時佛【復】告藥王菩薩摩訶薩我所説經典	法師品第十	56-58	1920-1922	4.5	30.3	墨跡薄 改行部分不明
2410	無【學】二千人【摩訶波闍】波提比【丘尼與】眷属六千人俱【羅&M-235230;羅】母耶輸陀羅比丘尼亦與	序品第一	11月12日	11月12日	6.5	120.7	墨跡薄 改行部分不明
2411	《墨跡のみ残存》	―	-	-	3.6	11.2	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
2412	入於深山思惟佛道又見離欲【常處」空閑】	序品第一	100	100	3.2	16.7	墨跡薄
2413	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	16.3	「十」
2414	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.6	44.9	
2415	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	20.3	
2416	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	6.6	「轉□」
2417	以譬喩更【明】」此【義諸有智】者以譬【喩得】解【舎】	譬喩品第三	115	625	2.6	8.6	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2418	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.2	22.8	「意」
2419	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	13.1	「二」
2420	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	14.5	「得」
2421	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.3	24.8	「於」
2422	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	12.4	「菩」
2423	隷〈二十九〉首迦差〈初几反三十〉阿三磨【三履】」〈三十一〉【佛&M-670590;】」毘【吉利&M-342050;】帝〈三十二〉達磨波利差〈猜離反〉帝〈三十	陀羅尼品第二十六	20-21	3812-3813	2.6	9.6	
2424	國土衆生應以佛身得度者【観】世【音菩」薩即現】佛身【而】為説法應以辟支佛身得度者即	観世音菩薩普門品第二十五	52-53	3721-3722	2.8	15.5	墨跡薄
2425	阿羅帝婆羅帝〈十六〉」【薩】婆」【僧伽三】」摩地伽蘭地	普賢菩薩勧発品第二十八	48	4032	3.7	12.6	
2426	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	10.7	「依」
2427	佛坐道場所得妙法為欲説此」【為當授】」記	序品第一	133	133	4.9	35.9	
2428	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	52.3	
2429	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	24.9	
2430	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	8.2	「師」
2431	得」【値】如」【優曇」波】羅」華又如一眼之龜値浮木	妙荘厳王本事品第二十七	44	3925	3.2	15.9	
2432	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	12.3	
2433	時有阿私仙来【白於大王】我有微妙法世」【間所】希」有」【若能修】」行者【吾」當」為汝」説時王」聞】仙言心生大喜悦	提婆達多品第十二	18-19	2166-2167	3.1	13.7	
2434	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	27.3	
2435	誦解義」【如説脩」行功徳】」甚【多】爾」時【藥」王菩】薩」【白佛】言世尊我今當與説法者陀羅尼咒以	陀羅尼品第二十六	9月10日	3801-3802	4	27.3	
2436	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	9.1	
2437	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	8.8	「千」
2438	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	6	
2439	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	15.7	「説咒／日阿」 陀羅尼品第二十六 ４１～４２，４６～４７，５４～５５行目のいずれか
2440	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	22.8	「故」
2441	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	16.5	「径」
2442	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	17.7	「同」ヵ
2443	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	14.2	「菩」「及」
2444	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	7.2	「皆」「其心」
2445	十方世界中禽獣鳴相呼其説法之人」於【此悉】聞」之【其諸梵】」天上光音及遍浄乃至有」【頂】天【言】語之音聲	法師功徳品第十九	40-41	3061-3062	3.8	20.3	
2446	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	5.3	「菩」
2447	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	6.4	「護持」
2448	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	11	「聞此」
2449	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	26.1	
2450	【不」能以」是得】」度所以者何是諸衆生未免生	譬喩品第三	187	697	2.8	3.9	
2451	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	27.3	「故」
2452	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	19.8	「夜叉衆」 序品第一 ２０９行目、譬喩品第三 ３１行目のどちらか
2453	於無量百千万億諸佛所殖衆徳本成就不」	妙荘厳王本事品第	99-100	3980-3981	3	16.8	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
	【可思」議諸」善」功」徳若】」有人識是二菩薩名字	二十七					
2454	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	11	
2455	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	7.3	「利」「菩」
2456	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.3	30.6	「恒」「菩」
2457	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	17.9	
2458	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	5.1	「欲」
2459	若復勤精進志念【常」堅固於無】量億劫一心不懈怠	分別功徳品第十七	71	2866	3.8	14	墨跡薄
2460	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	14	「人」
2461	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	14.6	
2462	百千以散佛上於虚空中化成四【柱寶」臺」臺】」中【有】」大【寶】牀敷百千万天衣其上有佛結跏	妙荘厳王本事品第二十七	59-60	3940-3941	2.6	11.5	墨跡薄
2463	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	10.4	
2464	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	15	
2465	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	6.5	「薩」「目」の下に「犬」ヵ
2466	見諸如来坐【師子座」諸比丘】衆【圍】繞説法又見龍神阿脩羅等【數】如【恒沙」恭敬合」掌自見其」身而】為説法又見諸佛身相金色	安楽行品第十四	180-182	2501-2503	3.2	16	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2467	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	9.3	
2468	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.7	4.9	「地□」
2469	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	8.2	「如」
2470	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.6	4.7	「雨寶蓮」 妙音菩薩品第二十四 １１５行目、普賢菩薩勧発品第二十八 ４行目のどちらか
2471	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	7.4	「護」
2472	子念昔」【貧」志意】」下劣今於父所大獲珍寶	信解品第四	154	1058	3.3	20.9	
2473	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	6.6	「又」
2474	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	13	
2475	今已信解」【堪」任」發】」阿耨多羅三藐三菩提心	妙荘厳王本事品第二十七	36	3917	2.2	6.6	
2476	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.7	
2477	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	4.8	「若」
2478	帳垂諸華旛香水灑地散衆名」【華」羅」列】寶物	信解品第四	36	940	1.4	3.2	
2479	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5	
2480	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.5	
2481	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2	1.6	「其」
2482	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	5.9	
2483	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	2.4	「誦」
2484	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	5.8	「世」「若」「燈明」
2485	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	6.7	
2486	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	14.2	
2487	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	10.3	「故」
2488	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	3.6	「正」「誦」 普賢菩薩勧発品第二十八 ６５，７３行目のどちらか
2489	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	8.6	「涅槃」「常」 薬草喩品第五 ４３行目ヵ
2490	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	16.2	
2491	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	6.9	58.5	「無」「所」「十」
2492	中常令除糞過是已後心相體信入出」【無難然】」其所止猶在本處世尊爾時長者有疾自	信解品第四	74-75	978-979	3	11.5	
2493	或有人礼拜或復但合掌乃至擧一手或【復小低頭以此供養像」漸見】無量」佛【自】成	方便品第二	207-209	451-453	5.2	26.7	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
	【無】」上【道廣度】無數衆」【入無」餘】」涅槃如薪盡火滅若人散亂心入於塔廟中						
2494	復現小小復現大於空中滅忽然在地」【入地如」水】履水如」【地】現【如」是】等種種神變令其父	妙荘厳王本事品第二十七	27-28	3908-3909	3.7	21.2	
2495	我為汝略説聞名及見身心念不空過」【能滅】諸」【有苦假使】興」【害】意推落大火坑」【念】」彼観音力火坑變成池	観世音菩薩普門品第二十五	96-97	3765-3766	3.8	17.1	
2496	薩成就如是功德以」【種種」形】遊」【諸】國土度脱衆生【是】」故汝等」【應】當一心供養観世音菩薩	観世音菩薩普門品第二十五	76-77	3745-3746	2.7	12.4	
2497	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	5.6	「達」
2498	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7.8	
2499	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	6.3	
2500	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	18.6	
2501	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.7	70	「成就」「人」
2502	迦牟尼佛法中受持讀誦」【思惟是經】」為他人【説所得】」福德無【量無邊】」火不能焼【水不」能】漂【汝】之」功【德】千佛共説不能令盡汝今已能破諸魔賊壊生死軍諸」餘【怨敵皆」悉摧】」滅善男	薬王菩薩本事品第二十三	141-144	3519-3522	4.8	33.8	
2503	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	34.6	
2504	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.9	
2505	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	31.9	「億」
2506	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	6.8	
2507	其有功者心亦」【歓喜」於】四衆中為説諸經」【令】其心悦賜」【以禪】定解脱無漏根力」【諸】法之財又復」【賜與】涅槃之」【城言得】」滅度引導其心令皆歓喜而」【不為】説是法華經文殊師利如轉	安楽行品第十四	142-145	2463-2466	5.5	57.7	
2508	無出心亦」【復】不」知何」【者是】」火何者為舎云何	譬喩品第三	133	643	2.6	7	
2509	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	22.3	
2510	遠離於塔寺如是等衆悪念佛告勅故【皆當」忍】是事諸」【聚】落城邑【其有」求】法【者】」我【皆到其所」説佛所】嘱」【法】我是世尊」【使】處衆無所畏我當善説法願佛安穏住	勧持品第十三	66-68	2318-2320	4.3	22.6	
2511	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	9.8	「尊」
2512	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	20.9	「足」
2513	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	15.5	
2514	便得離瞋若多愚癡常念恭敬観世音菩薩」【便得離」癡】無【盡】」意観世音」【菩薩」有】」如是等大	観世音菩薩普門品第二十五	33-34	3702-3703	3.8	17.2	
2515	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	21.2	
2516	故世世得善知識其善知識能作佛事示」【教利」喜」令」入」阿】」耨多羅三藐三菩提大王當知	妙荘厳王本事品第二十七	78-79	3959-3960	2.8	8.5	
2517	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	11.1	「樓」
2518	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.8	
2519	伊緻〈猪履反〉&M-146050;〈九〉韋」【緻&M-146050;】」〈十〉」【旨緻】」&M-146050;〈十一〉」【涅隷】」&M-053340;	陀羅尼品第二十六	39	3831	2.6	9.4	
2520	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	27.5	「皆受」
2521	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	10	「菩薩」
2522	〈五〉摩&M-378540;耆〈六〉常求利〈七〉」【浮樓】」莎&M-146050;〈八〉&M-434470;底〈九〉	陀羅尼品第二十六	56	3848	3.6	12.6	
2523	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.4	18.2	「倶」「及」 勧持品第十三 ２１行目、従地涌出品第十五 ６６行目、如来寿量品第十六 ９７行目のいずれか
2524	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	21.2	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
2525	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	6	
2526	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	15.1	
2527	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	12.1	「受此」「子」
2528	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	31.3	
2529	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	13.8	「宥王」
2530	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	12	「佛」
2531	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	10.4	「薩」
2532	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	4.9	
2533	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.6	8.3	「或」「現」
2534	是妙音菩薩如是種種變化現身」【在】此娑」【婆國土為」諸衆生」説】」是經典於神通變化智慧	妙音菩薩品第二十四	95-96	3640-3641	3	9.5	
2535	持此一心福願求無上道我得一切智盡」【諸禪」定」際」是人」於」百千」萬】」億劫數中行此諸功德如上之所説	分別功德品第十七	74-75	2869-2870	1.6	2.8	「萬」は春日版では「万」
2536	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	8.9	「以」
2537	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	9.9	「爾時／普／賢／菩薩」 普賢菩薩勧発品第二十八 ２，１７行目のどちらか
2538	切衆生憙見」【菩薩】見」【佛滅】度悲感懊」【惱】」戀慕	薬王菩薩本事品第二十三	67	3445	2.5	6.8	
2539	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.2	2.5	
2540	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	6.2	
2541	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	8.1	
2542	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	3.5	「言」
2543	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.8	
2544	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	5.2	「受」「方便」
2545	不虚亦於現世得其福報若有人輕毀」【之言」汝狂」人】耳」【空作是】」行終無所獲如是罪報當	普賢菩薩勧発品第二十八	90-91	4074-4075	3.2	12.7	
2546	普門品時衆中」【八】萬」【四千】衆」【生】皆」【發」無等」等】」	観世音菩薩普門品第二十五	122	3791	2.6	13.1	
2547	不此二子已曽供養六十五百千万億那」【由他」恒河」沙」諸佛」親】」近恭敬於諸佛所受持法	妙荘厳王本事品第二十七	82-83	3963-3964	2.9	11.9	
2548	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	5.1	
2549	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	8.2	
2550	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.7	
2551	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	3.1	「尼佛」
2552	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.5	15.5	
2553	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	7.1	
2554	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.7	
2555	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	6.8	
2556	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	3.4	
2557	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.5	
2558	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	3.4	
2559	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12.5	
2560	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.1	
2561	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.2	17.3	「坐」
2562	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	13.5	「十四」
2563	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	12.6	「曇波」 化城喩品第七 １４１行目、妙荘厳王本事品第二十七 ４０，４４行目のいずれか
2564	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	12.4	「妙」
2565	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	20.3	「衆」
2566	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	40.1	
2567	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	5.7	
2568	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	14.6	「高」
2569	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	18.4	
2570	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	16.8	「若」
2571	訶薩得百千万億無量旋陀」【羅尼」復有】	分別功德品第十七	9	2804	2.7	20.1	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
	三千						
2572	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	10.2	「我時」 信解品第四 9行目、如来寿量品第十六 97行目のどちらか
2573	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	24.6	「輪」
2574	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	8	
2575	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	11.3	
2576	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	6.9	
2577	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	6.3	「舎利弗」
2578	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	12.3	「五百」「後」「若」 薬王菩薩本事品第二十三 133行目、普賢菩薩勧発品第二十八 84行目のどちらか
2579	若有菩」【薩】於」是衆中」能【一心聽」諸】佛實法	譬喩品第三	318	828	2.7	11.4	
2580	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.1	
2581	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	4.2	「而」
2582	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	2.6	「渴」
2583	四衆欣仰瞻仁【及】我世尊【何故放】」斯【光明】」佛【子時答】決疑令喜何所饒益演斯光明	序品第一	131-132	131-132	6.3	37	墨跡薄
2584	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	9.7	「妙」
2585	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	8.9	「香」
2586	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	9.8	
2587	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	8.9	「法」
2588	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	1.3	
2589	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	23.1	「大」「尊」
2590	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	6.8	「斯」「常」 譬喩品第三 366行目ヵ
2591	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	17.5	
2592	華若有發心欲得阿耨多羅三藐三【菩】提者【能燃」手指乃】至【足一指供」養」佛塔勝以」國城妻子及三千】大千國土山林河池諸珍寶物	薬王菩薩本事品第二十三	90-92	3468-3470	2.7	13.5	
2593	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	12.3	「以」
2594	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	19	「諸」
2595	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	14.5	「菩」
2596	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	11.3	「爲」
2597	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	12.6	
2598	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	4.6	
2599	爾時諸梵王及諸天帝釋護世四天王及大自【在天】并餘諸天衆眷属百千万恭敬【合掌】礼請【我轉】法輪我即自【思惟若】但讃佛乗衆生没在苦不能信是法	方便品第二	231-233	475-477	5.3	43.7	墨跡薄 改行部分不明
2600	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	11.7	「得」
2601	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	5.2	「虚／空／中」
2602	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	9.7	「毀」
2603	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.4	
2604	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	3.8	「子善」
2605	爾時佛告」【舎利】弗吾今於天人沙【門」婆羅門」等大衆」中説我】昔曽於二万億佛所為無上	譬喩品第三	43-44	553-554	4.6	34.3	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2606	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	10.3	「衆」
2607	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.7	20.1	「伎樂」
2608	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	27.2	「供」
2609	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	27.8	
2610	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	8.5	
2611	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	9.5	「及」「佛」
2612	如&M-192100;父母罪亦如壓油【殃」斗秤】欺誑人調達破僧罪	陀羅尼品第二十六	78	3870	3.3	15.1	墨跡薄
2613	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	7.4	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
2614	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	6.6	「羅」
2615	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	7.4	
2616	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	10.9	
2617	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	5.3	「使人」
2618	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	7.7	「宿／王華／智／佛」 妙荘厳王本事品第二十七 ３１，４３，６３，７６行目のいずれか
2619	世尊亦」【如是得】道来甚近是諸菩薩等志固無怯弱	従地涌出品第十五	155	2672	3.4	9.7	同品 １３４～１３５行目にも同箇所あり 墨跡薄
2620	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.7	44.9	「種」
2621	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	13.2	「諸」
2622	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	30.1	「不」「中不」
2623	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	7.5	122.9	「億」
2624	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	7.4	「言」「善」
2625	世雄無等倫百【福自】荘厳【得無上智慧】願為【世】間【説】	化城喩品第七	55	1376	3.3	8.7	墨跡薄 改行部分不明
2626	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	5.1	「阿」「若」
2627	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	1.8	「衆」「多」
2628	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.7	83.4	
2629	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	6.8	「有／受／持／讀」 分別功徳品第十七 １１１行目、如来神力品第二十一 ４２行目、普賢菩薩勧発品第二十八 ５３，７３行目のいずれか
2630	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	6.3	「佛」
2631	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	6.1	「徳」
2632	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	19.1	
2633	示諸佛土衆寶【嚴】浄【及」見】諸【佛此】非小縁	序品第一	134	134	4.6	29.2	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2634	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	18.4	「去」ヵ
2635	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	24.2	
2636	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	17	
2637	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	2.5	
2638	種種【妓」樂」既」到】本國與八万四千菩薩圍繞	妙音菩薩品第二十四	116	3661	2	3.7	「妓」は春日版では「伎」 墨跡薄
2639	三藐三菩提法亦【以三】千【大千】七寶世界諸	薬王菩薩本事品第二十三	62	3440	3.8	22.3	墨跡薄 改行部分不明
2640	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	10.1	「汝」
2641	【重」病】是故普賢若見受持是經典者當起遠	普賢菩薩勧発品第二十八	97	4081	2.7	9.5	
2642	【又諸佛】子専心佛道常行慈悲自知作佛	薬草喩品第五	84	1188	3.6	13.7	墨跡薄
2643	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	4.7	「十方」
2644	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5.2	
2645	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.5	
2646	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	5.6	「行」
2647	病死憂悲苦惱愚癡暗蔽【三毒」之】火教化令	譬喩品第三	174	684	2.3	6	墨跡薄
2648	諸魔賊壞生死軍諸餘怨敵皆悉摧【滅善」男子百」千諸」佛以神通力」共守護」汝於一切」世間天人」之中無」如汝」者唯】」除如来其諸聲聞	薬王菩薩本事品第二十三	144-146	3522-3524	2.6	11.8	
2649	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	6.1	「界」
2650	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	12.9	「之」
2651	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	9.5	
2652	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	20.1	
2653	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.8	
2654	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.7	2.8	「唯」ヵ
2655	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	10.8	
2656	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	7.7	「若」

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
2657	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.3	21.9	
2658	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	36.8	
2659	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7	
2660	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.7	7.7	
2661	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	23.8	
2662	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	26.3	
2663	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	8.5	「令」
2664	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	16.7	
2665	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	10.2	
2666	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2.8	
2667	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	12.8	「子」
2668	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	7.2	「衆」
2669	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7.7	
2670	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	12.2	
2671	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	29.3	
2672	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	23.5	
2673	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	10.1	
2674	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	11.1	
2675	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	3.8	「樂」
2676	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	10.2	
2677	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	3.3	
2678	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	36.1	
2679	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.4	52.3	
2680	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.4	
2681	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.2	39.3	「相」
2682	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	13.8	「受」
2683	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.4	52.4	
2684	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	5.3	
2685	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	16.4	
2686	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	6.3	
2687	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	38.9	
2688	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	6	
2689	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.7	28	
2690	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	4	「欲」ヵ
2691	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	29.4	
2692	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.6	20.3	「王」「我」ヵ
2693	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	0.7	
2694	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7.6	
2695	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	12.4	
2696	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.5	1.7	
2697	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	12.4	
2698	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.5	
2699	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	13.4	「弗」ヵ
2700	切衆生見【賢聖】軍與五陰魔煩惱【魔死】魔共戰有大功勲滅三毒出三界」【破魔】網爾時如	安楽行品第十四	149-150	2470-2471	3.8	12.8	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2701	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.2	41.9	「不」「如來」
2702	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.1	27.7	
2703	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	6.5	
2704	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.9	42.3	
2705	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	19.9	
2706	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	11.7	「操」
2707	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	6.5	
2708	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	17.7	
2709	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	19.8	
2710	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	30.5	
2711	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	14.4	「如」
2712	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.3	28.4	「不」
2713	賢行於無量無邊諸佛所深種善【根為」諸】如来手【摩】其頭若但書寫是人命終當生&M-103050;利	普賢菩薩勧発品第二十八	55-56	4039-4040	2.8	8.3	墨跡薄 改行部分不明（一部）
2714	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	19	
2715	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6.4	
2716	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	4.6	
2717	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	29.1	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
2718	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	13.2	「復」
2719	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.9	7.6	「來」
2720	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.8	
2721	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	6.3	「羅」
2722	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4	
2723	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	1.5	
2724	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	9.8	解読できず
2725	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.1	44.9	解読できず
2726	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	8.2	
2727	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	15.4	
2728	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3	
2729	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.4	
2730	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3.3	
2731	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	12.7	「優」
2732	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.8	26.7	「善」
2733	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.4	6.5	
2734	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.9	
2735	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.6	3.3	「堂」
2736	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	37	「故」
2737	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	1.7	
2738	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	19.4	
2739	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	13.8	
2740	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	13.8	「復」
2741	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.2	
2742	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	8.7	
2743	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	17.8	「感」
2744	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	8.8	「劫」
2745	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	15.7	
2746	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	12.5	「佛」
2747	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	10.8	
2748	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	21.3	
2749	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	11.2	
2750	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.5	
2751	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	9.8	
2752	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	8.3	
2753	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	14.4	
2754	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.7	
2755	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	14.6	
2756	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	8	
2757	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	11.4	
2758	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	16.7	「得」「座」
2759	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.3	
2760	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	9.6	
2761	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	15.4	「供」
2762	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	5.7	「諸」
2763	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	4	
2764	作是念若世尊告勅我等持説此經者【當】如【佛教】廣宣斯法復作是【念佛】今【&M-042830;】然不見告	勧持品第十三	42-43	2294-2295	3.3	9.6	墨跡薄 改行部分不明
2765	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	5.4	
2766	歓喜説法須臾聞之即【得】究竟【阿】耨多【羅】三藐三菩提故爾時世尊欲重宣此【義】而説偈言若欲住佛道成就自然智常當勤供養受持法華者其有欲疾得一切種智慧當受持是經并供【養持者若】有能受持妙法華經【者當知】佛所使愍念諸衆生	法師品第十	39-44	1903-1908	4.6	30.4	墨跡薄 改行部分不明
2767	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	9	「故」
2768	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	2.7	「増」
2769	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.6	22.4	「見」
2770	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	10.3	
2771	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	14.1	
2772	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	5.8	
2773	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.3	7	「衆」「時」
2774	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	5.7	
2775	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	9.4	「如」「何」

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
2776	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	10.8	
2777	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.6	29	
2778	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	6.5	
2779	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	18	
2780	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	14.4	
2781	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	23.2	
2782	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	14.4	「意」
2783	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	7	
2784	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	11.2	「東」
2785	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	18.4	
2786	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	5.8	
2787	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	13.1	
2788	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	14.5	
2789	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	14.1	
2790	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	18.7	
2791	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	10.2	
2792	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.2	23.3	
2793	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	6.4	
2794	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	16.5	
2795	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	30.9	
2796	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	12	「其」
2797	各捨妙土及弟子衆天人龍【神】諸供養事令法久住故【来至此為坐】諸佛以神通【力】	見宝塔品第十一	118-119	2105-2106	6.3	49.1	墨跡薄
2798	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	21.9	
2799	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	29	
2800	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	10.4	
2801	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.9	18.9	「善」ヵ
2802	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	12.6	
2803	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	8.5	
2804	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	11.8	
2805	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.6	
2806	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	20	
2807	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.3	
2808	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7.8	
2809	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	11.9	
2810	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	7.6	
2811	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	33.5	
2812	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	33.3	
2813	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	14.3	
2814	【寂】寞【無人】聲讀誦此經典我爾時為現清浄【光明】身若【忘】失章句為説令通【利】若人【具】是徳或【為四衆】説空處讀誦經皆得見我身若人在空閑我遣天龍王夜叉鬼【神等】為作聽法衆是人樂説法分別無&M-282680;礙	法師品第十	118-121	1982-1985	4.1	23.1	墨跡薄　改行部分不明
2815	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	14.8	
2816	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	31.7	
2817	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	17.6	「種」「受」
2818	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	15.4	「受」
2819	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	24	
2820	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	8.2	
2821	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5	26.8	
2822	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	14.2	
2823	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	12.8	
2824	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	9	
2825	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	11.2	
2826	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.2	
2827	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7.7	
2828	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	17.8	
2829	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	12.5	
2830	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	13.7	
2831	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	13.8	
2832	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4.2	
2833	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	5.1	
2834	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	6.4	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
2835	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	11.4	
2836	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	13.1	
2837	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	4.6	
2838	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	10.1	
2839	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	6.2	
2840	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	7	
2841	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.6	
2842	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	12.6	
2843	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	9	
2844	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.8	
2845	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	9.5	
2846	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	3.1	
2847	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2.7	
2848	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	5.1	
2849	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.8	71	
2850	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.3	
2851	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	10.4	
2852	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	4.1	
2853	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	14.7	
2854	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.3	50.5	
2855	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	13	
2856	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	32.2	
2857	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	15.9	
2858	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4.2	
2859	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.2	3	「義」
2860	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.9	35.4	「如是」
2861	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	31.8	
2862	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	12.6	
2863	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	23.7	
2864	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	8.9	
2865	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.5	70.2	
2866	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	20.1	「議」「爲」
2867	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	8.2	「言」
2868	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	11.2	
2869	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.8	
2870	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	18.2	
2871	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	25.3	
2872	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	9.4	
2873	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	25.6	
2874	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	4.3	
2875	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	11.6	
2876	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.7	33	
2877	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	13.3	
2878	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	5.8	
2879	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	33.7	
2880	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	5.9	「諸」
2881	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	11.9	
2882	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	9	「故」
2883	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	7.3	
2884	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	27	
2885	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.9	
2886	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	7.7	「西」
2887	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	3.1	
2888	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	4.8	
2889	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	14	
2890	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	8.8	
2891	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.9	
2892	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	12.1	
2893	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	2.7	
2894	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	5.9	「薩」ヵ
2895	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	3.7	
2896	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	11.2	
2897	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	19.7	
2898	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	4	
2899	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	10.9	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
2900	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	13.9	
2901	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	8.5	
2902	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.6	
2903	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	6.7	
2904	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.7	
2905	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	8.6	
2906	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.9	36.8	
2907	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	8.8	
2908	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	12.8	
2909	弟子【二子白】」言大王彼雲雷音宿王華智佛	妙荘厳王本事品第二十七	31	3912	3.9	23.3	同品 ４３行目に同文あり 墨跡薄 改行部分不明（一部）
2910	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	15.6	
2911	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	10.5	
2912	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	2.7	
2913	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	13.3	
2914	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.9	
2915	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.3	
2916	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.8	22.5	
2917	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	7.4	
2918	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	18.7	
2919	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	13	
2920	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.8	
2921	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	9.4	
2922	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.8	
2923	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.3	
2924	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.5	
2925	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	25.1	
2926	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	7.2	
2927	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	1.9	「人」
2928	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.6	53	
2929	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.5	
2930	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	10.5	
2931	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.3	
2932	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.6	
2933	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	10.7	
2934	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	19.7	
2935	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.6	
2936	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	10.3	
2937	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	7.8	
2938	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	5.2	
2939	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	18.3	
2940	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.9	
2941	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.1	
2942	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	6.4	
2943	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.4	18.4	
2944	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	3.7	
2945	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.1	
2946	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	23	「如來」
2947	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	11.5	
2948	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.5	15.5	
2949	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.4	
2950	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	5.9	
2951	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	3.6	
2952	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	21.4	
2953	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7.5	
2954	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	12.8	
2955	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.6	
2956	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	6	
2957	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	17.4	
2958	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	11.2	
2959	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.8	
2960	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	5.2	
2961	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	4.3	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
2962	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	6.5	
2963	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	10.3	
2964	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.6	
2965	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	8.7	
2966	以佛滅度後能【持是經故】諸【佛皆歓喜現】無【量】神【力囑】累是【經】故讃美受持者於無量劫中猶故不能盡	如来神力品第二十一	53-54	3337-3338	4.8	21.5	墨跡薄 改行部分不明
2967	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	4.3	
2968	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	23.3	
2969	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	9.8	
2970	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.3	
2971	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.4	
2972	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	4	
2973	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.1	
2974	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2	
2975	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	17.4	
2976	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.5	
2977	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	14.4	
2978	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	23.8	
2979	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.3	
2980	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.9	
2981	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	5.3	
2982	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	9.4	
2983	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	7.8	
2984	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	5.8	
2985	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.8	2.6	「義」
2986	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	3.6	「衆」
2987	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	12.1	
2988	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	8.1	
2989	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.9	2.2	「令」
2990	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	4.8	「爲」
2991	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	5.8	「訶」「我」
2992	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	25	「倶」
2993	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	10.9	「名」ヵ
2994	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	10.9	「妙」
2995	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7.6	
2996	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	14.8	「羅」
2997	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	12.4	「若」
2998	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	4.4	
2999	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	15.2	
3000	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	31.2	
3001	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	12.2	
3002	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	8.8	
3003	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	24.5	「好」「於」
3004	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	14.3	「百」ヵ
3005	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.1	21.8	
3006	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	6.7	
3007	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.7	8.5	「界」ヵ
3008	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.5	15.7	
3009	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	39.1	
3010	【或値】怨賊繞各執刀加害念彼観音力咸即起慈心	観世音菩薩普門品第二十五	101	3770	5.3	20.1	墨跡薄
3011	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	22.4	
3012	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.6	12.9	「三」
3013	以聞香力故知其初懐妊成就不成就安樂【産】福【子以】聞香力故知男女所念染欲癡恚心亦知脩善者	法師功徳品第十九	87-88	3108-3109	3.7	6.8	墨跡薄 改行部分不明
3014	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	16.7	「所」
3015	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	25.5	
3016	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.5	16.5	「如」ヵ
3017	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.5	22	
3018	其大菩薩衆執七寶幡蓋高妙万億種次第【至】梵天【一一諸】佛前【寶】幢懸勝幡亦以千万偈【歌】詠諸【如来如】是種種事昔所未曽有聞佛壽無量【一切】皆歓喜佛名聞	分別功徳品第十七	49-53	2844-2848	5.6	40.1	墨跡薄 改行部分不明

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
	十方廣饒益衆生一切具善根以助無上心爾時佛告弥勒【菩薩】摩訶薩【阿】逸多其有衆						
3019	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.5	5.4	「有」カ
3020	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	27.7	
3021	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	4.1	
3022	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	11.5	
3023	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7	
3024	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	11	
3025	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	25.8	
3026	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	12.3	
3027	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	12.1	
3028	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	7.6	
3029	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	6.6	
3030	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	10.8	
3031	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	8.7	
3032	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	6.8	「法」
3033	《墨跡のみ残存》	—	-	-	6.6	73.7	
3034	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7.8	
3035	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3	14.4	「舎」「白佛」
3036	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	33.2	
3037	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.6	2.8	
3038	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	11.6	「已」
3039	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	13.2	
3040	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	6.1	
3041	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.3	
3042	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.3	
3043	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	42.2	
3044	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	2.9	
3045	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.2	15.4	
3046	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	14.5	
3047	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.1	
3048	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	16.5	
3049	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	10.4	
3050	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3	
3051	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7.9	
3052	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	6.3	
3053	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	11.2	
3054	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	12.4	
3055	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	5.7	
3056	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.3	
3057	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	9.9	
3058	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	2.4	
3059	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	4.9	
3060	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.8	8.1	「智」
3061	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.5	10.7	「變」カ
3062	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.8	26.4	「薩」カ
3063	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	7.8	
3064	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	4.6	
3065	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	5.3	
3066	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	8.8	
3067	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.9	
3068	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	15.8	
3069	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.4	5.7	「汝」
3070	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	15.4	
3071	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4	28.5	「子」
3072	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	5	
3073	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	16.3	
3074	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	4.5	
3075	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	10.9	
3076	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	10.3	
3077	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.3	9.4	「濁」
3078	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	6.4	
3079	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	28.2	
3080	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	8.2	
3081	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	12	

No.	経文	品名	品内行数	総行数	最長	重量	備考
3082	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	5.4	「如」
3083	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	12.4	
3084	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	10.7	
3085	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	15.2	「世」ヵ
3086	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	13.2	
3087	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7.6	
3088	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	10.5	
3089	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.2	12.2	「諸」
3090	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4	19.2	
3091	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	11.3	
3092	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.2	22.2	
3093	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	4.3	
3094	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	17.5	「菩」ヵ
3095	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.6	17.5	
3096	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	12.1	「尋」
3097	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	10.3	
3098	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.3	31.6	
3099	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	7.1	
3100	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.9	27.8	「後」
3101	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	10	
3102	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.9	14.7	
3103	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	13.4	
3104	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	8	「品」
3105	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3	12.7	
3106	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.4	10.3	「諸」
3107	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.7	26.8	
3108	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	6.9	
3109	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	10.6	
3110	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	6.2	
3111	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5.4	42.7	「天」
3112	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	16.8	
3113	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	4.1	40.2	「得」
3114	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	7.6	
3115	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	21.7	
3116	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	7.9	
3117	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	8.1	
3118	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	10.1	
3119	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	9.9	
3120	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.7	15.5	「尼」
3121	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	9.3	
3122	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	14.8	
3123	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.6	7	
3124	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	3.8	
3125	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.9	
3126	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.2	8.5	
3127	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7	
3128	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	9.9	
3129	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.6	10	
3130	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.5	
3131	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	7.3	
3132	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	8.6	
3133	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	9	
3134	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	6.1	
3135	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.3	
3136	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.9	5.9	「諸」
3137	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.6	
3138	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	2.5	
3139	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	7.3	
3140	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	4.9	
3141	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	4.4	
3142	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	8.7	
3143	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.7	1.8	
3144	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.9	6	
3145	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.3	9.2	
3146	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.2	

No.	経　　文	品　　名	品内行数	総行数	最長	重量	備　　考
3147	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.3	3.2	
3148	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.8	3	
3149	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	11.2	
3150	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	2.5	
3151	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	6	
3152	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	1.4	1.8	「持」
3153	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.1	3.6	
3154	《墨跡のみ残存》	—	-	-	1.9	4	
3155	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.1	5.7	「〇」の中に「天上」
3156	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	5	22.4	「大」「読」ヵ　これ以降２７個別箱
3157	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	20	
3158	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	11.3	
3159	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	16.5	
3160	惑乱我身亦自常護是【人唯」願世】尊」【聽】我」【説】此陀【羅】尼即於佛前而説咒曰	普賢菩薩勧発品第二十八	40-41	4024-4025	3.9	17.9	墨跡薄 改行部分不明（一部）
3161	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.3	17.3	
3162	《墨跡のみ残存》	—	-	-	4.4	27.3	
3163	《墨跡のみ残存》	—	-	-	5.4	23.9	
3164	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	6.3	
3165	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.8	19.6	
3166	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	13.6	
3167	大将軍身或現毘沙門【天王身】」或現轉輪【聖王身或】」現諸小王身或現長者身或現居士	妙音菩薩品第二十四	85-86	3630-3631	3.9	15.9	墨跡薄 改行部分不明（一部）
3168	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	15.5	
3169	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	3.4	
3170	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.1	11.8	
3171	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.4	5.1	
3172	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	2.6	5.5	「繞」「圍」
3173	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.5	7.9	
3174	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.4	3.8	
3175	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	8.5	
3176	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.7	2.7	
3177	《墨跡あるが検索不可》	—	-	-	3.1	5.6	「尊」「是陀」
3178	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.8	10.7	
3179	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.7	10.2	
3180	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2	4.2	
3181	《墨跡のみ残存》	—	-	-	2.2	5.1	
3182	《墨跡のみ残存》	—	-	-	3.5	9	

今昔文字鏡使用・JISコード外漢字一覧

総行数	該 当 経 文	文字コード	該当文字
0005	其名曰阿若&M-112010;陳如摩訶迦葉優樓頻螺迦	&M-112010	M102 慞
0006	葉迦耶迦葉那提迦葉舍利弗大目&M-124090;連摩	&M-124090	M103 揵
0007	訶迦旃延阿&M-075110;樓&M-445890;劫賓那&M-112010;梵波提離婆	&M-075110	M102 崟
0007	訶迦旃延阿&M-075110;樓&M-445890;劫賓那&M-112010;梵波提離婆	&M-112010	M102 慞
0007	訶迦旃延阿&M-075110;樓&M-445890;劫賓那&M-112010;梵波提離婆	&M-445890	M108 馱
0008	多畢陵伽婆蹉薄拘羅摩訶拘&M-274710;羅難陀孫	&M-274710	M105 絺
0010	羅&M-235230;羅如是衆所知識大阿羅漢等復有學	&M-235230	M105 睺
0012	六千人俱羅&M-235230;羅母耶輸陀羅比丘尼亦與	&M-235230	M105 睺
0037	俱有四阿脩羅王婆稚阿脩羅王&M-004990;羅騫&M-445890;	&M-004990	M101 佉
0037	俱有四阿脩羅王婆稚阿脩羅王&M-004990;羅騫&M-445890;	&M-445890	M108 馱
0038	阿脩羅王毘摩質多羅阿脩羅王羅&M-235230;阿脩	&M-235230	M105 睺
0051	&M-235230;羅伽人非人及諸小王轉輪聖王是諸大	&M-235230	M105 睺
0054	遍下至阿鼻地獄上至阿迦尼&M-033020;天於此世	&M-033020	M101 吒
0091	真珠摩尼車&M-211230;馬腦金剛諸珍奴婢車乘	&M-211230	M104 棊
0168	羅摩&M-235230;羅伽人非人及諸小王轉輪聖王等	&M-235230	M105 睺
0285	爾時大衆中有諸聲聞漏盡阿羅漢阿若&M-112010;	&M-112010	M102 慞
0436	起万億種塔金銀及頗梨車&M-211230;與馬腦&M-208740;瑰瑠璃珠	&M-208740	M104 玫
0436	起万億種塔金銀及頗梨車&M-211230;與馬腦&M-208740;瑰瑠璃珠	&M-211230	M104 棊
0470	深著於五欲如&M-201540;牛愛尾以貪愛自蔽盲冥無所見	&M-201540	M104 犛
0486	如諸佛所説我亦随順行思惟是事已即趣波羅&M-146590;	&M-146590	M103 柰
0493	舍利弗當知鈍根小智人著相&M-112010;慢者不能信是法	&M-112010	M102 慞
0550	聞佛柔&M-194530;音深遠甚微妙演暢清浄法我心大歓喜	&M-194530	M104 爛
0571	可思議&M-260690;數譬喩所不能及非佛智力無能	&M-260690	M105 筭
0598	龍夜叉乾闥婆阿脩羅迦樓羅緊那羅摩&M-235230;	&M-235230	M105 睺
0605	時俱作雨衆天華而作是言佛昔於波羅&M-146590;	&M-146590	M103 柰
0608	昔於波羅&M-146590;轉四諦法輪分別説諸法五衆之生滅	&M-146590	M103 柰
0609	今復轉&M-508100;妙無上大法輪是法甚深奥少有能信者	&M-508100	M110 叡
0613	佛道&M-032540;思議方便随宜説我所有福業今世若過世	&M-032540	M101 叵
0629	中堂閣朽故牆壁&M-418490;落柱根腐敗梁棟傾危	&M-418490	M108 隤
0630	周&M-087730;具俱時&M-160990;然火起焚焼舍宅長者諸子若	&M-087730	M102 帀
0630	周&M-087730;具俱時&M-160990;然火起焚焼舍宅長者諸子若	&M-160990	M103 欸
0636	是思惟我身手有力當以衣&M-343010;若以几案従	&M-343010	M107 裨
0658	大車其車高廣衆寶莊校周&M-087730;欄楯四面懸	&M-087730	M102 帀
0659	鈴又於其上張設&M-091430;蓋亦以珍奇雜寶而嚴	&M-091430	M102 幰
0660	飾之寶繩絞絡垂諸華瓔重敷&M-275600;&M-275160;安置丹	&M-275600	M105 綩
0660	飾之寶繩絞絡垂諸華瓔重敷&M-275600;&M-275160;安置丹	&M-275160	M105 綖
0661	枕駕以白牛膚色充潔形體&M-062060;好有大筋力	&M-062060	M102 姝
0741	堂舍高危柱根摧朽梁棟傾斜基陛&M-418490;毀	&M-418490	M108 隤
0742	牆壁&M-048890;&M-050060;泥塗褫落覆苫乱墜椽梠差脱	&M-048890	M101 圯
0742	牆壁&M-048890;&M-050060;泥塗褫落覆苫乱墜椽梠差脱	&M-050060	M101 坼
0744	鵄梟鵰鷲烏鵲鳩鴿&M-328710;&M-328200;蝮蝎蜈蚣蚰蜒	&M-328710	M106 蜿
0744	鵄梟鵰鷲烏鵲鳩鴿&M-328710;&M-328200;蝮蝎蜈蚣蚰蜒	&M-328200	M106 蜑
0745	守宮百足&M-203440;貍&M-484770;鼠諸悪蟲輩交横馳走	&M-484270	M109 鼬
0745	守宮百足&M-203440;貍&M-484770;鼠諸悪蟲輩交横馳走	&M-484770	M109 鼷
0746	屎尿臭處不浄流溢&M-331540;&M-331080;諸蟲而集其上	&M-331540	M106 蔡
0746	屎尿臭處不浄流溢&M-331540;&M-331080;諸蟲而集其上	&M-331080	M106 蜋
0747	狐狼野干咀嚼踐&M-378840;&M-487910;齧死屍骨完狼藉	&M-378840	M107 蹐
0747	狐狼野干咀嚼踐&M-378840;&M-487910;齧死屍骨完狼藉	&M-487910	M109 齊
0748	由是群狗競来搏撮飢羸&M-111020;惶處處求食	&M-111020	M102 慞
0749	闘諍&M-673140;掣咥&M-486190;&M-042640;吠其舍恐怖變状如是	&M-673140	M112 擅

0749	鬪諍&M-673140;掣啀&M-486190;&M-042640;吠其舍恐怖變状如是	&M-486190	M109 齔
0749	鬪諍&M-673140;掣啀&M-486190;&M-042640;吠其舍恐怖變状如是	&M-042640	M101 嗥
0750	處處皆有魑魅魍魎夜叉悪鬼食&M-01340;人肉	&M-042990	M101 噉
0753	鬪諍之聲甚可怖畏鳩槃荼鬼蹲踞士&M-051900;	&M-051900	M101 埵
0758	復有諸鬼首如牛頭或食人肉或復&M-042990;狗	&M-042990	M101 噉
0760	夜叉餓鬼諸悪鳥獸飢急四向窺看窓&M-198900;	&M-198900	M104 牖
0763	四面一時其&M-193950;俱熾棟梁椽柱爆聲震裂	&M-193950	M104 磏
0767	薄福徳故為火所逼共相殘害飲血&M-042990;肉	&M-042990	M101 噉
0768	野干之属並已前死諸大悪獸競来食&M-042990;	&M-042990	M101 噉
0769	臭烟蓬&M-445330;四面充塞蜈蚣蚰蜒毒&M-328200;之類	&M-445330	M108 酵
0769	臭烟蓬&M-445330;四面充塞蜈蚣蚰蜒毒&M-328200;之類	&M-328200	M106 蚰
0772	其宅如是甚可怖畏毒害火&M-188810;衆難非一	&M-188810	M104 灾
0777	衆苦次第相續不絶毒蛇&M-328710;蝮及諸夜叉	&M-328710	M106 蚖
0791	多諸毒蟲魑魅可畏大火猛&M-193950;四面俱起	&M-193950	M104 磏
0797	金銀瑠璃車&M-211230;馬腦以衆寶物造諸大車	&M-211230	M104 栞
0800	衆綵雜飾周匝圍繞柔軟&M-279350;繽以為茵蓐	&M-279350	M105 繒
0801	上妙細&M-570870;價直千億鮮白浄潔以覆其上	&M-570870	M111 氈
0802	有大白牛肥壮多力形體&M-062060;好以駕寶車	&M-062060	M102 姝
0803	多諸&M-012140;從而侍衛之以是妙車等賜諸子	&M-012140	M101 儐
0842	當知是人阿&M-428890;跋致若有信受此經法者	&M-428890	M108 鞞
0849	随順此經非己智分又舍利弗&M-112010;慢懈怠	&M-112010	M102 慞
0858	若狗野干其形&M-433470;瘦梨&M-481560;疥癩人所觸&M-067340;	&M-433470	M108 頌
0858	若狗野干其形&M-433470;瘦梨&M-481560;疥癩人所觸&M-067340;	&M-481560	M109 黮
0858	若狗野干其形&M-433470;瘦梨&M-481560;疥癩人所觸&M-067340;	&M-067340	M102 嬈
0861	若作&M-445920;駝或生驢中身常負重加諸杖捶	&M-445920	M108 馳
0866	聾&M-447800;無足宛轉腹行為諸小蟲之所&M-037800;食	&M-447800	M108 騃
0866	聾&M-447800;無足宛轉腹行為諸小蟲之所&M-037800;食	&M-037800	M101 唼
0868	若得為人諸根暗鈍&M-239750;陋攣躄盲聾背&M-590990;	&M-239750	M105 矬
0870	貧窮下賤為人所使多病&M-222080;瘦無所依怙	&M-222080	M104 痟
0877	於無數劫如恒河沙生輒聾&M-222970;諸根不具	&M-222970	M104 痙
0880	若得為人聾盲&M-223590;&M-222970;貧窮諸衰以自荘嚴	&M-223590	M104 瘖
0880	若得為人聾盲&M-223590;&M-222970;貧窮諸衰以自荘嚴	&M-222970	M104 痙
0881	水腫乾&M-222080;疥癩癰疽如是等病以為衣服	&M-222080	M104 痟
0882	身常&M-301200;處垢穢不浄深著我見増益瞋恚	&M-301200	M106 堯
0894	如是之人乃可為説若人無瞋質直柔&M-288770;	&M-288770	M106 耎
0907	訶目&M-124090;連從佛所聞未曾有法世尊授舍利	&M-124090	M103 揵
0965	愍而恠之又以他日於窓&M-198900;中遥見子身羸	&M-198900	M104 牖
0966	瘦憔悴糞土塵&M-049260;&M-171320;穢不浄即脱瓔珞細軟	&M-049260	M101 坌
0966	瘦憔悴糞土塵&M-049260;&M-171320;穢不浄即脱瓔珞細軟	&M-171320	M104 汙
0967	上服嚴飾之具更著麁弊垢膩之衣塵土&M-049260;	&M-049260	M101 囂
0971	價諸有所須&M-214520;器米麺塩酢之属莫自疑難	&M-214520	M104 瓮
0984	勅領知衆物金銀珍寶及諸庫蔵而無&M-106610;取	&M-106610	M102 悕
0985	一&M-440220;之意然其所止故在本處下劣之心亦	&M-440220	M108 飡
0990	吾逃走伶&M-007010;辛苦五十餘年其本字某我名	&M-007010	M101 俜
0995	我本無心有所求&M-106610;今此寶蔵自然而至世	&M-106610	M102 悕
0999	令我等思惟&M-338730;除諸法戯論之糞我等於中	&M-338730	M107 鐲
1014	教化是故我等説本無心有所&M-106610;求今法王	&M-106610	M102 悕
1022	其家巨富多諸金銀車&M-211230;馬腦真珠瑠璃	&M-211230	M104 栞
1034	或有計算金銀寶物出内財産注記券&M-788630;	&M-788630	M114 蹠
1040	窮子驚喚迷悶&M-379120;地是人執我必當見殺	&M-379120	M107 躃
1043	眇目&M-222210;陋無威徳者汝可語之云當相雇	&M-222210	M104 痤
1045	為除糞穢浄諸房舎長者於&M-198900;常見其子	&M-198900	M104 牖
1053	父知子心漸已&M-552760;大欲與財物即聚親族	&M-552760	M110 嚬

1068	如彼窮子得近其父雖知諸物心不&M-106610;取	&M-106610	M102 悕
1094	又以美&M-443900;無量寶衣及諸臥具種種湯藥	&M-443900	M108 饍
1117	界一時等&M-183290;其澤普洽卉木&M-563590;林及諸藥草	&M-183290	M104 澍
1117	界一時等&M-183290;其澤普洽卉木&M-563590;林及諸藥草	&M-563590	M110 藂
1145	了無礙如彼卉木&M-563590;林諸藥草等而不自知	&M-563590	M110 藂
1160	其雨普等四方俱下流&M-183290;無量率土充洽	&M-183290	M104 澍
1193	種種言辞演説一法於佛智慧如海一&M-180830;	&M-180830	M104 滴
1236	爾時大目&M-124090;連須菩提摩訶迦旃延等皆悉	&M-124090	M103 揵
1241	如從飢國来忽遇大王&M-443900;心猶懐疑懼未敢即便食	&M-443900	M108 饍
1254	處寶臺珍妙樓閣聲聞弟子無量無邊&M-260690;數	&M-260690	M105 筭
1263	最後身得三十二相端正&M-062060;妙猶如寶山	&M-062060	M102 姝
1275	縱廣正等五百由旬以金銀瑠璃車&M-211230;馬瑙	&M-211230	M104 棊
1276	真珠&M-208740;瑰七寶合成衆華瓔珞塗香抹香焼	&M-208740	M104 玫
1277	香&M-279350;蓋幢幡供養塔廟過是已後當復供養	&M-279350	M105 繒
1295	爾時世尊復告大衆我今語汝是大目&M-124090;連	&M-124090	M103 揵
1298	由旬皆以金銀瑠璃車&M-211230;馬瑙真珠&M-208740;瑰七寶	&M-211230	M104 棊
1298	由旬皆以金銀瑠璃車&M-211230;馬瑙真珠&M-208740;瑰七寶	&M-208740	M104 玫
1299	合成衆華瓔珞塗香&M-268970;香焼香&M-279350;蓋幢幡以	&M-268970	M105 粖
1299	合成衆華瓔珞塗香&M-268970;香焼香&M-279350;蓋幢幡以	&M-279350	M105 繒
1309	我此弟子大目&M-124090;連捨是身已得見八千	&M-124090	M103 揵
1331	云何是諸國土若&M-260690;師若&M-260690;師弟子能得邊	&M-260690	M105 筭
1348	而諸佛法猶不在前爾時&M-103050;利諸天先為彼	&M-103050	M102 忉
1396	以衣&M-343010;盛諸天華共詣西方推尋是相見大	&M-343010	M107 禛
1398	諸天龍王乾闥婆緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人	&M-235230	M105 睺
1400	時諸梵天王頭面礼佛繞百千&M-087730;即以天華	&M-087730	M102 帀
1423	&M-343010;盛諸天華共詣西北方推尋是相見大通	&M-343010	M107 禛
1425	天龍王乾闥婆緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人等	&M-235230	M105 睺
1451	&M-343010;盛諸天華共詣北方推尋是相見大通智	&M-343010	M107 禛
1453	龍王乾闥婆緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人等恭	&M-235230	M105 睺
1480	&M-343010;盛諸天華共詣下方推尋是相見大通智	&M-343010	M107 禛
1482	龍王乾闥婆緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人等恭	&M-235230	M105 睺
1557	弥東方作佛一名阿&M-413090;在歓喜國二名須弥	&M-413090	M108 閔
1620	請佛轉法輪以偈而讃歎佛知時未至受請&M-042830;然坐	&M-042830	M101 嘿
1625	宣暢是法時六百万億&M-062090;得盡諸苦際皆成阿羅漢	&M-062090	M102 姝
1627	從是後得道其數無有量万億劫&M-260690;數不能得其邊	&M-260690	M105 筭
1641	令汝入佛道慎勿懐驚懼譬如險悪道&M-388680;絶多毒獣	&M-388680	M107 迥
1668	尊顔目不&M-377820;捨而作是念世尊甚奇特所為	&M-377820	M107 蹔
1680	通達得四無&M-074210;智常能審諦清浄説法無有	&M-074210	M102 尋
1696	一佛土七寶為地地平如掌無有山陵谿&M-540650;	&M-540650	M104 蓀
1737	弟子&M-112010;陳如比丘當供養六万二千億佛然	&M-112010	M102 慞
1741	迦葉那提迦葉迦留陀夷優陀夷阿&M-670430;樓駄	&M-670430	M112 鴦
1745	&M-112010;陳如比丘當見無量佛過阿僧祇劫乃成等正覺	&M-112010	M102 慞
1778	阿若&M-112010;陳如等欲重宣此義而説偈言	&M-112010	M102 慞
1782	其家甚大富具設諸&M-441990;&M-443900;以無價寶珠繫著内衣裏	&M-441990	M108 餚
1782	其家甚大富具設諸&M-441990;&M-443900;以無價寶珠繫著内衣裏	&M-443900	M108 饍
1783	&M-042830;與而捨去時臥不覺知是人既已起遊行詣他國	&M-042830	M101 嘿
1793	爾時阿難羅&M-235230;羅而作是念我等毎自思惟	&M-235230	M105 睺
1798	藏羅&M-235230;羅是佛之子若佛見授阿耨多羅三	&M-235230	M105 睺
1801	到於佛前一心合掌瞻仰世尊如阿難羅&M-235230;	&M-235230	M105 睺
1835	爾時佛告羅&M-235230;羅汝於来世當得作佛号蹈	&M-235230	M105 睺
1844	我為太子時羅&M-235230;為長子我今成佛道受法為法子	&M-235230	M105 睺
1846	羅&M-235230;羅密行唯我能知之現為我長子以示諸衆生	&M-235230	M105 睺
1868	脩羅迦樓羅緊那羅摩&M-235230;羅伽人與非人及	&M-235230	M105 睺

1877	種種供養華香瓔珞&M-268970;香塗香燒香&M-279350;蓋幢	&M-268970	M105 粖
1877	種種供養華香瓔珞&M-268970;香塗香燒香&M-279350;蓋幢	&M-279350	M105 繒
1884	種供養經卷華香瓔珞&M-268970;香塗香燒香&M-279350;蓋	&M-268970	M105 粖
1884	種供養經卷華香瓔珞&M-268970;香塗香燒香&M-279350;蓋	&M-279350	M105 繒
1900	香瓔珞&M-268970;香塗香燒香&M-279350;蓋幢幡衣服肴膳	&M-268970	M105 粖
1900	香瓔珞&M-268970;香塗香燒香&M-279350;蓋幢幡衣服肴膳	&M-279350	M105 繒
1924	華經&M-508100;為難信難解藥王此經是諸佛秘要	&M-508100	M110 叟
1935	切華香瓔珞&M-279350;蓋幢幡伎樂歌頌供養恭敬	&M-279350	M105 繒
1985	夜叉鬼神等為作聽法衆是人樂説法分別無&M-282680;礙	&M-282680	M106 罣
1994	以金銀瑠璃車&M-211230;馬腦真珠&M-208740;瑰七寶合成	&M-211230	M104 栞
1994	以金銀瑠璃車&M-211230;馬腦真珠&M-208740;瑰七寶合成	&M-208740	M104 玫
1997	羅緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人等千万億衆以	&M-235230	M105 睺
2083	塔戸出大音聲如却&M-412820;鑰開大城門即時一	&M-412820	M108 閞
2168	即便随仙人供給於所須採薪及菓&M-562810;随時恭敬與	&M-562810	M110 蔬
2186	民悉以雜華&M-268970;香燒香塗香衣服瓔珞幢幡	&M-268970	M105 粖
2216	此經速得佛不文殊師利言有&M-343250;竭羅龍王	&M-343250	M107 裟
2220	退轉辯才無&M-074210;慈念衆生猶如赤子功徳具	&M-074210	M102 導
2252	薩及舍利弗一切衆會&M-042830;然信受	&M-042830	M101 嘿
2268	一心合掌瞻仰尊顔目不&M-377820;捨於時世尊告	&M-377820	M107 煙
2269	&M-112010;曇弥何故憂色而視如来汝心将無謂我	&M-112010	M102 慞
2270	不説汝名授阿耨多羅三藐三菩提記耶&M-112010;	&M-112010	M102 慞
2276	間解無上士調御丈夫天人師佛世尊&M-112010;曇	&M-112010	M102 慞
2278	記得阿耨多羅三藐三菩提爾時羅&M-235230;羅母	&M-235230	M105 睺
2295	佛教廣宣斯法復作是念佛今&M-042830;然不見告	&M-042830	M101 嘿
2335	諸外道梵志尼&M-124090;子等及造世俗文筆讃詠	&M-124090	M103 揵
2338	戯又不親近旃陀羅及畜猪羊鷄狗畋獵&M-659450;	&M-659450	M112 鮟
2340	無所&M-106610;望又不親近求聲聞比丘比丘尼優	&M-106610	M102 悕
2343	無所&M-106610;求文殊師利又菩薩摩訶薩不應於	&M-106610	M102 悕
2352	観一切法空如實相不&M-015040;倒不動不退不轉	&M-015040	M101 顛
2354	不起無名無相實無所有无量无邊无&M-074210;無	&M-074210	M102 導
2355	障但以因縁有從&M-015040;倒生故説常樂観如是	&M-015040	M101 顛
2365	菩薩則以無所畏心不懐&M-106610;望而為説法	&M-106610	M102 悕
2367	亦莫親近屠兒魁膾畋獵漁捕為利&M-192100;害	&M-192100	M104 煞
2370	莫獨屏處為女説法若説法時無得戯&M-041130;	&M-041130	M101 唉
2404	衣服臥具飲食醫藥而於其中無所&M-106610;望	&M-106610	M102 悕
2407	能演説斯妙法華經心無嫉恚諸惱障&M-074210;	&M-074210	M102 導
2413	時受持讀誦斯經典者無懐嫉妬&M-358310;誑之心	&M-358310	M107 諂
2434	於諸佛世尊生無上父想破於&M-112010;慢心説法無障&M-074210;	&M-112010	M102 慞
2434	於諸佛世尊生無上父想破於&M-112010;慢心説法無障&M-074210;	&M-074210	M102 導
2457	具或與種種珍寶金銀瑠璃車&M-211230;馬腦珊瑚	&M-211230	M104 栞
2475	説中&M-508100;為甚深末後賜與如彼強力之王久	&M-508100	M110 叟
2540	如是等比無量無邊&M-260690;數譬喩所不能知是	&M-260690	M105 筭
2544	右繞三&M-087730;合掌恭敬以諸菩薩種種讃法而	&M-087730	M102 市
2548	牟尼佛&M-042830;然而坐及諸四衆亦皆&M-042830;然五十	&M-042830	M101 嘿
2579	是從何所来以何因縁集巨身大神通智慧&M-032540;思議	&M-032540	M101 匝
2612	當精進一心我欲説此事勿得有疑悔佛智&M-032540;思議	&M-032540	M101 匝
2615	所得第一法甚深&M-032540;分別如是今當説汝等一心聽	&M-032540	M101 匝
2625	人天而住常樂深智無有障&M-074210;亦常樂於諸	&M-074210	M102 導
2630	常行頭陀事志樂於靜處捨大衆&M-112110;丙不樂多所説	&M-112110	M102 慞
2732	在不滅便起&M-112010;恣而懐厭怠不能生難遭	&M-112110	M102 慞
2748	具足擣&M-264200;和合與子令服而作是言此大良	&M-264200	M105 筵
2792	為凡夫顛倒實在而言滅以常見我故而生&M-112010;恣心	&M-112010	M102 慞
2803	樂説無&M-074210;辯才復有一世界微塵數菩薩摩	&M-074210	M102 導

2831	或住不退地或得陀羅尼或無&M-074210;樂説万億旋総持	&M-074210	M102 寽
2852	他劫行五波羅蜜檀波羅蜜尸羅波羅蜜&M-285940;	&M-285940	M106 羼
2882	若自書若教人書若以華香瓔珞幢幡&M-279350;蓋	&M-279350	M105 繒
2898	&M-268970;香塗香焼香衆妓樂簫笛箜篌種種舞	&M-268970	M105 粖
2930	燃香油蘇燈周&M-087730;常照明悪世末法時能持是經者	&M-087730	M102 巾
2964	銀瑠璃車&M-211230;馬腦珊瑚琥珀諸妙珍寶及象	&M-211230	M104 栞
2970	時皆得須陀&M-174210;道斯陀含道阿那含道阿羅	&M-174210	M104 洹
2992	慧百千万世終不&M-223590;&M-222970;口氣不臭舌常無病	&M-223590	M104 瘖
2992	慧百千万世終不&M-223590;&M-222970;口氣不臭舌常無病	&M-222970	M104 瘂
2994	差不曲脣不下垂亦不&M-345130;縮不麁澁不瘡&M-293850;	&M-345130	M107 襄
2994	差不曲脣不下垂亦不&M-345130;縮不麁澁不瘡&M-293850;	&M-293850	M106 胤
2995	亦不缺壞亦不&M-039250;邪不厚不大亦不梨黒無	&M-039250	M101 喎
2996	諸可悪鼻不&M-296900;&M-295190;亦不曲戻面色不黒亦不	&M-296900	M106 膚
2996	諸可悪鼻不&M-296900;&M-295190;亦不曲戻面色不黒亦不	&M-295190	M106 脾
2997	狹長亦不&M-560900;曲無有一切不可喜相脣舌牙	&M-560900	M110 窊
3015	世世無口患齒不踈黄黒脣不厚&M-345130;缺無有可悪相	&M-345130	M107 襄
3046	羅聲迦樓羅聲緊那羅聲摩&M-235230;羅伽聲火聲	&M-235230	M105 睺
3080	女香童子香童女香及草木&M-322240;林香若近若	&M-322240	M106 藁
3083	拘&M-428890;陀羅樹香及曼陀羅華香摩訶曼陀羅	&M-428890	M108 鞞
3088	上為&M-103050;利諸天説法時香若於諸園遊戯時	&M-103050	M102 忉
3134	那羅女摩&M-235230;羅伽摩&M-235230;羅伽女為聽法故皆	&M-235230	M105 睺
3143	是人舌根浄終不受悪味其有所食&M-042990;悉皆成甘露	&M-042990	M101 嚫
3294	迦樓羅緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人等一切衆	&M-235230	M105 睺
3299	力時滿百千歳然後還攝舌相一時聲&M-160610;俱	&M-160610	M103 欬
3302	羅迦樓羅緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人等以佛	&M-235230	M105 睺
3336	諸佛聲&M-160610;聲及彈指之聲周聞十方國地皆六種動	&M-160610	M103 欬
3384	緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人等又他國土諸来	&M-235230	M105 睺
3415	瓔珞焼香末香塗香天&M-279350;幡蓋及海此岸栴	&M-279350	M105 繒
3418	一之施於諸施中&M-508100;尊最上以法供養諸如	&M-508100	M110 叡
3429	羅頻婆羅阿&M-413090;婆等偈大王我今當還供養	&M-413090	M108 閔
3446	於佛即以海此岸栴檀為&M-324360;供養佛身而以	&M-324360	M106 積
3474	偈其福&M-508100;多宿王華譬如一切川流江河諸	&M-508100	M110 叡
3476	如来所説經中&M-508100;為深大又如土山黒山小	&M-508100	M110 叡
3478	山為第一此法華經亦復如是於諸經中&M-508100;	&M-508100	M110 叡
3480	法華經亦復如是於千万億種諸經法中&M-508100;	&M-508100	M110 叡
3483	聖王最為第一此經亦復如是於衆經中&M-508100;	&M-508100	M110 叡
3487	菩薩心者之父又如一切凡夫人中須陀&M-174210;	&M-174210	M104 洹
3490	聞所説諸經法中&M-508100;為第一有能受持是經	&M-508100	M110 叡
3493	是於一切諸經法中&M-508100;為第一如佛為諸法	&M-508100	M110 叡
3504	是經卷華香瓔珞焼香&M-268970;香塗香幡蓋衣服	&M-268970	M105 粖
3515	&M-112010;慢嫉妬諸垢所惱得菩薩神通無生法忍	&M-112010	M102 慞
3636	羅迦樓羅緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人等身而	&M-235230	M105 睺
3680	金銀瑠璃車&M-211230;馬腦珊瑚虎珀真珠等寶入	&M-211230	M104 栞
3690	設復有人若有罪若無罪&M-145120;械枷鎖檢繫其	&M-145120	M103 杻
3700	若有衆生多於&M-065560;欲常念恭敬観世音菩薩	&M-065560	M102 嫣
3742	羅緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人等身得度者即	&M-235230	M105 睺
3756	摩&M-235230;羅伽人非人等故受是瓔珞即時観世	&M-235230	M105 睺
3771	或遭王難苦臨刑欲壽終念彼観音力刀尋&M-031650;&M-031650;壊	&M-031650	M101 叚
3772	或囚禁枷&M-407700;手足被&M-145120;械念彼観音力釋然得解脱	&M-407700	M108 鏁
3772	或囚禁枷&M-407700;手足被&M-145120;械念彼観音力釋然得解脱	&M-145120	M103 杻
3776	&M-328710;蛇及蝮蠍氣毒烟火燃念彼観音力尋聲自廻去	&M-328710	M106 蚖
3777	雲雷皷掣電降雹&M-183290;大雨念彼観音力應時得消散	&M-183290	M104 澍
3783	悲體戒雷震慈意妙大雲&M-183290;甘露法雨滅除煩惱&M-193950;	&M-183290	M104 澍
3783	悲體戒雷震慈意妙大雲&M-183290;甘露法雨滅除煩惱&M-193950;	&M-193950	M104 燄

3805	梨第<六>&M-367860;&M-035400;<羊鳴音七>&M-367860;履<&M-282010;雉反>多&M-560670;<八>羶<輸千反>	&M-367860	M107 賒
3805	梨第<六>&M-367860;&M-035400;<羊鳴音七>&M-367860;履<&M-282010;雉反>多&M-560670;<八>羶<輸千反>	&M-035400	M101 咩
3805	梨第<六>&M-367860;&M-035400;<羊鳴音七>&M-367860;履<&M-282010;雉反>多&M-560670;<八>羶<輸千反>	&M-282010	M106 冈
3805	梨第<六>&M-367860;&M-035400;<羊鳴音七>&M-367860;履<&M-282010;雉反>多&M-560670;<八>羶<輸千反>	&M-560670	M110 瑋
3806	帝<九>目帝<十>目多履<十一>娑履<十二>阿&M-560670;娑履<十三>	&M-560670	M110 瑋
3808	羶帝<十九>&M-497360;履<二十>陀羅尼<二十一>阿盧伽婆娑<蘓奈	&M-497360	M109 賒
3809	反>簸蔗毘叉膩<二十二>禰毘剃<二十三>阿便&M-035900;<都餓	&M-035900	M101 哆
3810	反>邏禰履剃<二十四>阿亶&M-035900;波隸輸地<途賣反二十五>	&M-035900	M101 哆
3811	&M-181390;究隸<二十六>牟究隸<二十七>阿羅隸<二十八>波羅	&M-181390	M104 漚
3813	&M-670590;毘吉利&M-342050;帝<三十二>達磨波利差<猜離反>帝<三十	&M-670590	M112 馱
3813	&M-670590;毘吉利&M-342050;帝<三十二>達磨波利差<猜離反>帝<三十	&M-342050	M107 袤
3815	曼&M-035900;邏<三十六>曼&M-035900;邏叉夜多<三十七>郵樓&M-035900;郵	&M-035900	M101 哆
3816	樓&M-035900;<三十八>&M-112010;舍略<盧遮反三十九>悪叉邏<四十>悪叉冶	&M-035900	M101 哆
3816	樓&M-035900;<三十八>&M-112010;舍略<盧遮反三十九>悪叉邏<四十>悪叉冶	&M-112010	M102 慞
3831	伊緻<猪履反>&M-146050;<九>韋緻&M-146050;<十>旨緻&M-146050;<十一>涅隸&M-	&M-146050	M103 柅
3831	伊緻<猪履反>&M-146050;<九>韋緻&M-146050;<十>旨緻&M-146050;<十一>涅隸&M-053340;	&M-053340	M101 塀
3832	&M-146050;<十二>涅犁&M-053340;婆底<十三>	&M-146050	M103 柅
3832	&M-146050;<十二>涅犁&M-053340;婆底<十三>	&M-053340	M101 塀
3839	阿梨<一>那梨<二>&M-075110;那梨<三>阿那盧<四>那履<五>	&M-075110	M102 瓷
3848	<五>摩&M-378540;耆<六>常求利<七>浮樓莎&M-146050;<八>&M-434470;底<九>	&M-378540	M107 蹬
3848	<五>摩&M-378540;耆<六>常求利<七>浮樓莎&M-146050;<八>&M-434470;底<九>	&M-146050	M103 柅
3848	<五>摩&M-378540;耆<六>常求利<七>浮樓莎&M-146050;<八>&M-434470;底<九>	&M-434470	M108 頞
3861	醯<十六>多醯<十七>兜醯<十八>&M-075110;醯<十九>	&M-075110	M102 瓷
3863	餓鬼若富單那若吉蔗若毘陀羅若&M-200780;&M-445890;若	&M-200780	M104 犍
3863	餓鬼若富單那若吉蔗若毘陀羅若&M-200780;&M-445890;若	&M-445890	M108 馱
3870	如&M-192100;父母罪亦如壓油殃斗秤欺誑人調達破僧罪	&M-192100	M104 煞
3889	行之道所謂檀波羅蜜尸羅波羅蜜&M-285940;提波	&M-285940	M106 羼
3937	礼足繞佛三&M-087730;却住一面	&M-087730	M102 巾
3974	生邪見&M-112010;慢瞋恚諸悪之心説是語已礼佛	&M-112010	M102 慞
3990	脩羅迦樓羅緊那羅摩&M-235230;羅伽人非人等大	&M-235230	M105 睺
4028	婆底<七>佛&M-445890;波羶禰<八>薩婆陀羅尼阿婆多	&M-445890	M108 馱
4033	<十七>薩婆達磨脩波利刹帝<十八>薩婆薩&M-051900;樓&M-445890;	&M-051900	M101 埵
4033	<十七>薩婆達磨脩波利刹帝<十八>薩婆薩&M-051900;樓&M-445890;	&M-445890	M108 馱
4034	&M-112010;舍略阿&M-670430;伽地<十九>辛阿毘吉利地帝<二十>	&M-112010	M102 慞
4034	&M-112010;舍略阿&M-670430;伽地<十九>辛阿毘吉利地帝<二十>	&M-670430	M112 蒐
4040	来手摩其頭若但書寫是人命終當生&M-103050;利	&M-103050	M102 忉
4064	若屠兒若畜猪羊&M-421240;狗若獵師若衒賣女色	&M-421240	M108 雞
4080	目角&M-234420;身體臭穢悪瘡膿血水腹短氣諸悪	&M-234420	M105 睞
	備考1114, 1132, 1141行目	&M-416010	M108 陋
	備考1142	&M-074210	M102 寻
	備考1448	&M-279350	M105 繒
	備考1455	&M-101740	M102 徧

図　　版

南上空から見た勢武谷経塚（２０００年３月３日撮影）

図版 1

調査前風景①

経塚調査前風景（北から）

眞乗上人墓標（北東から）

経碑（北から）

調査前風景②

六十六部満願供養塔調査前風景（北東から）

六十六部満願供養塔前面（北東から）

六十六部満願供養塔背面（東西から）

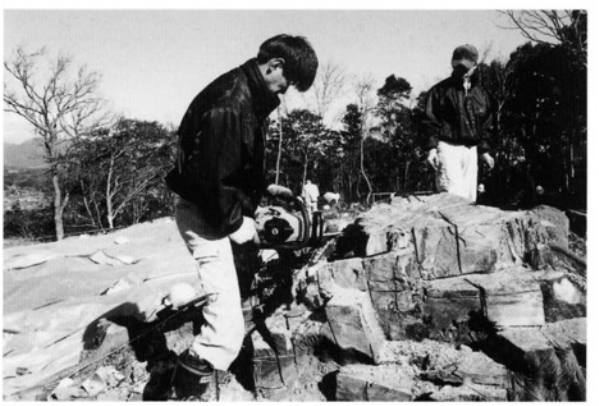
図版 3

作業風景①

三次元計測作業

拓本作業

根の除去作業



根をブロック状に切断する

ドリルで細かく刻む

細かい部分は鑿を使用

蔵骨器検出作業

根切り溝堀削作業

作業風景②・現地説明会

経塚を覆う根との闘い

礫石経検出作業

礫石経取りあげ作業

雨模様の現地説明会（３月４日）

遺物説明の様子

図版 5

表土掘削前風景

石碑除去・樹木伐採後風景（北東から）

石碑除去・樹木伐採後風景（南西から）

表土掘削後風景

遺溝検出後風景（北から）

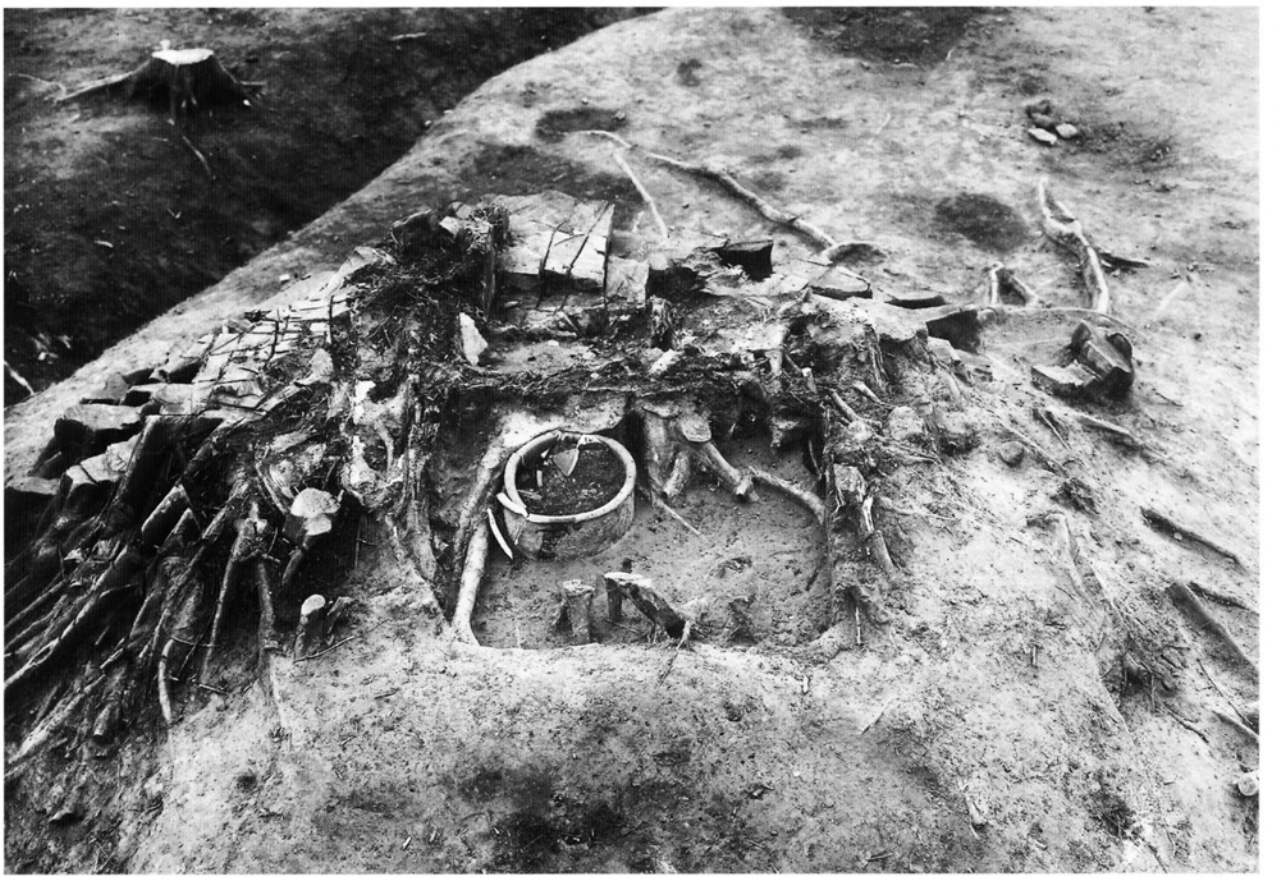
六十六部満願供養塔周辺（北東から）

図版７

経塚盛土SZ1

根の下から姿を現した台座（北から）

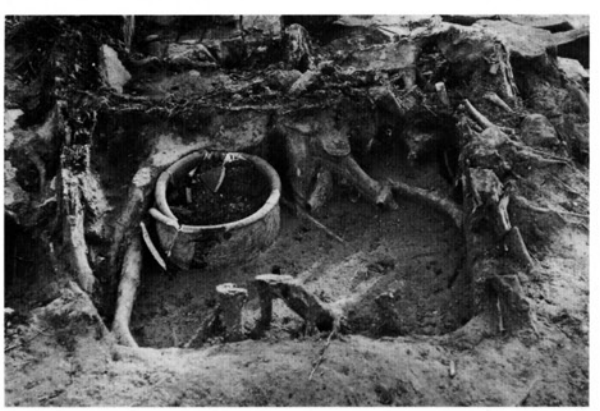
台座検出状況（北から）



蔵骨器検出状況（北から）

台座除去直後の状況（南から）

経塚盛土と蔵骨器の位置関係（北から）

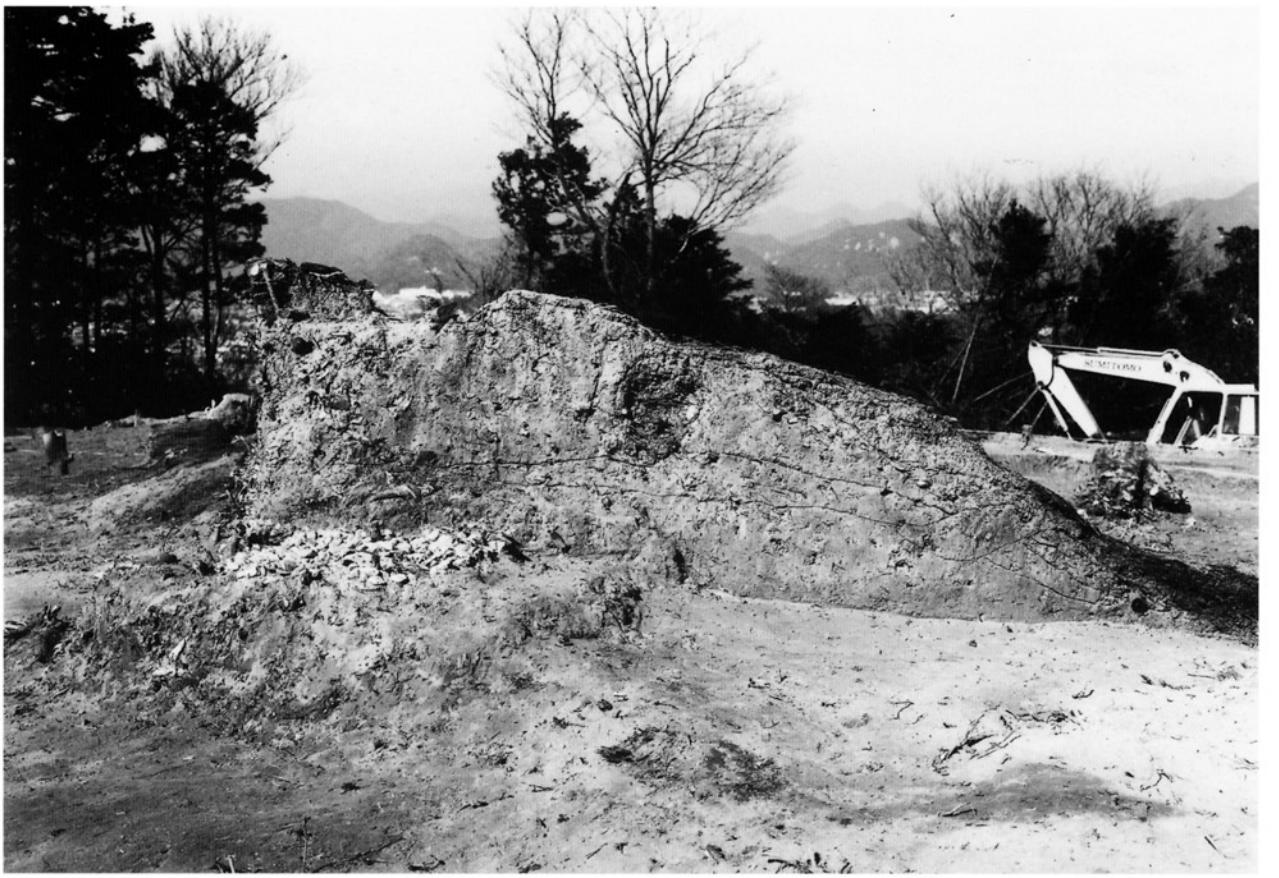


蔵骨器検出状況拡大（北から）

横から見た蔵骨器の状況（北から）

図版 9

経塚盛土SZ1土層



経塚盛土土層断面（東から）

旧地表面に見られる薄い山砂の層（東から）

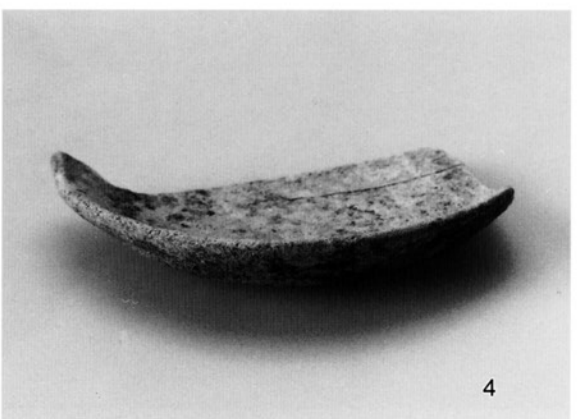
礫石経検出状況（東から）

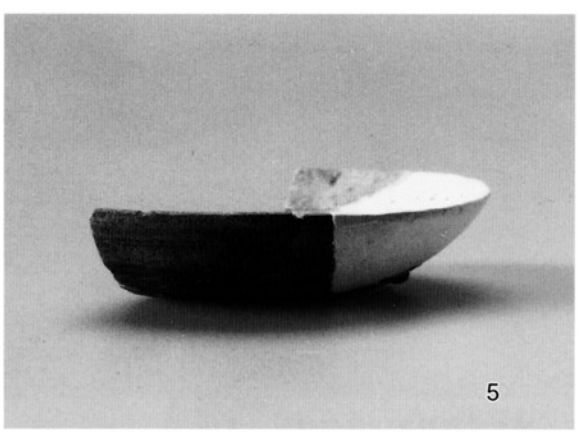
礫石経検出状況拡大（東から）

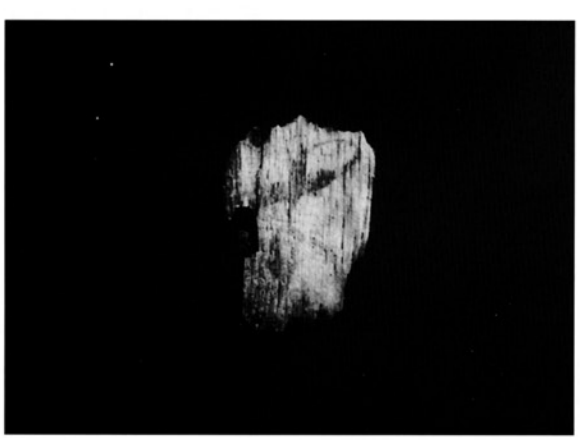
礫石経半分取りあげ後の状況（東から）

寛永通宝出土状況（北から）

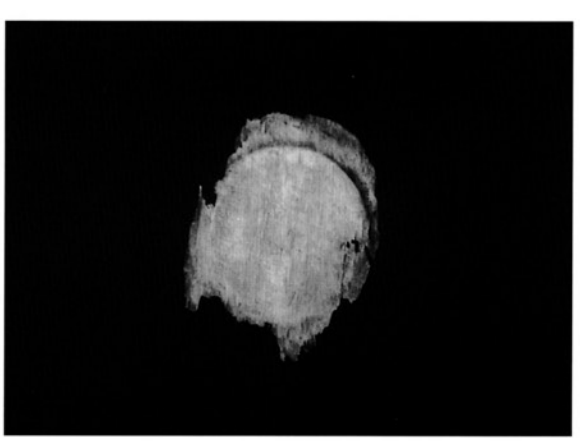
礫石経埋納土杭（北から）



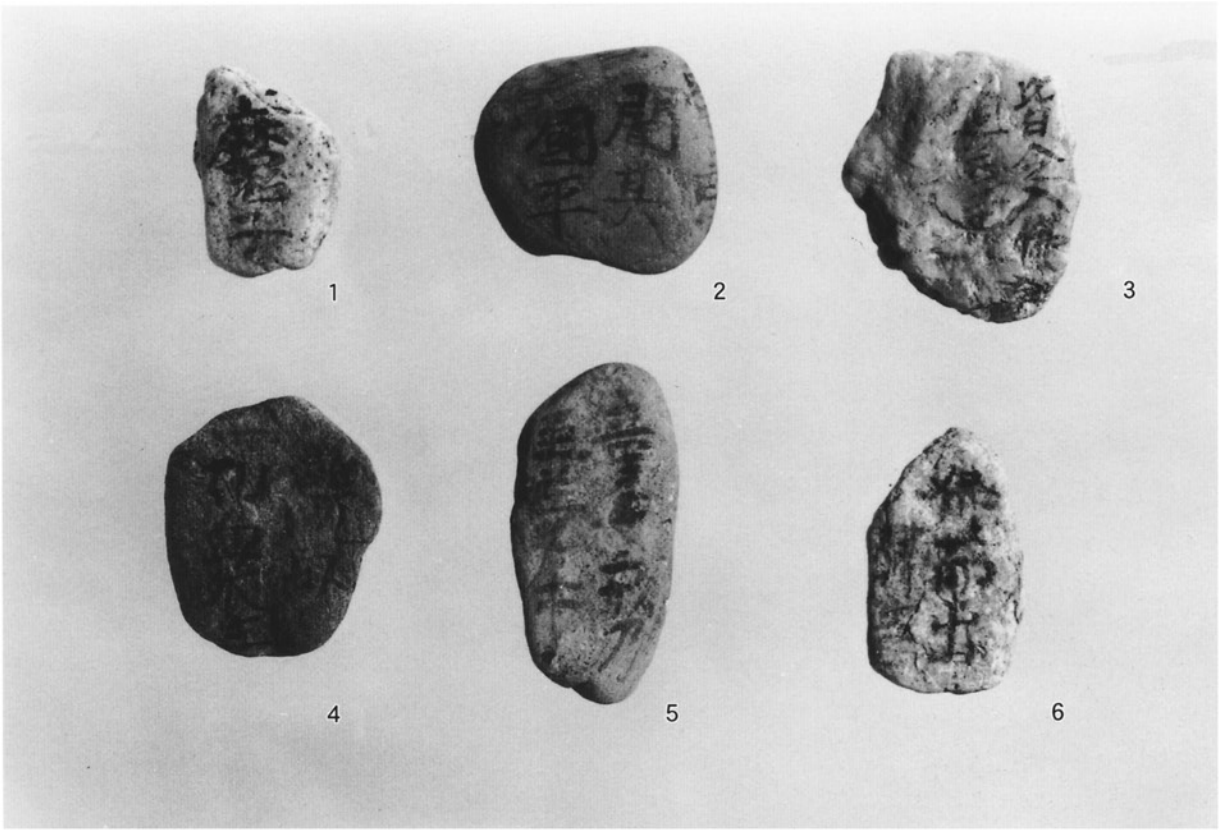


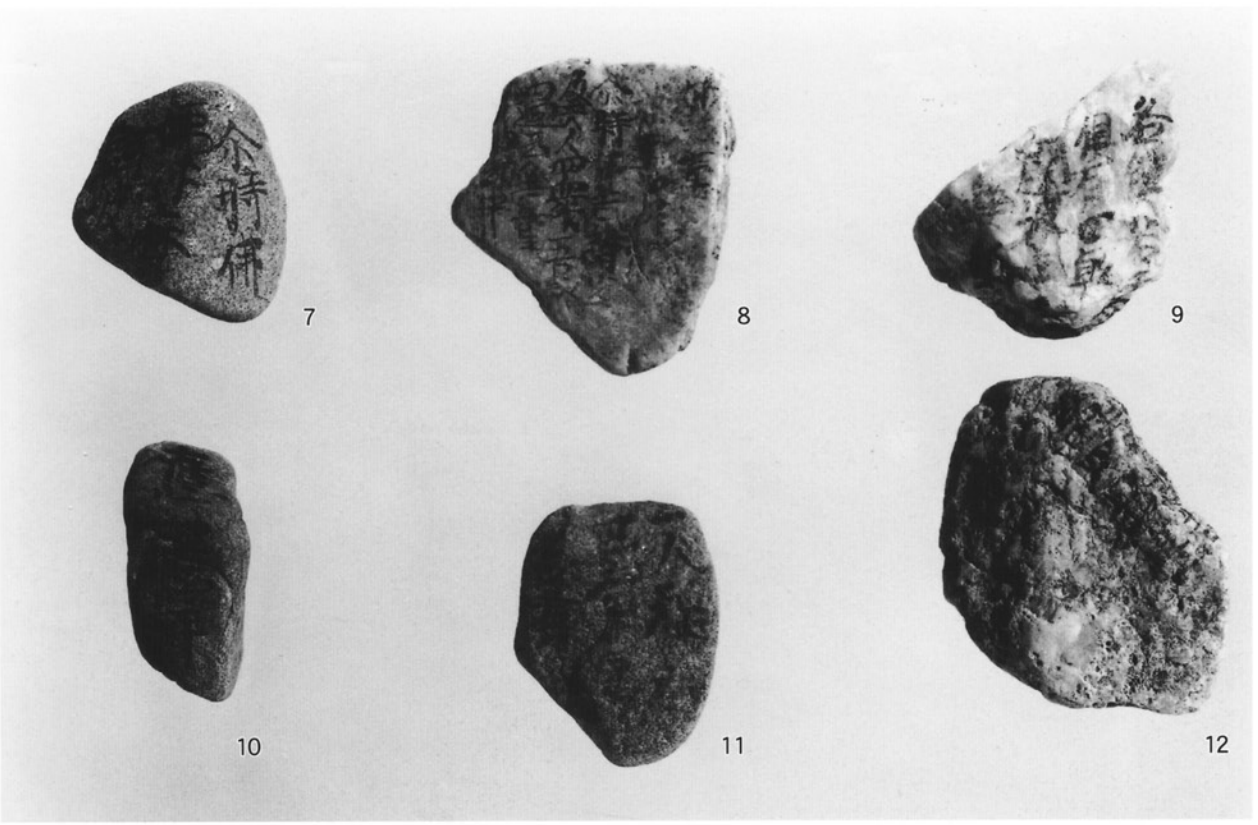


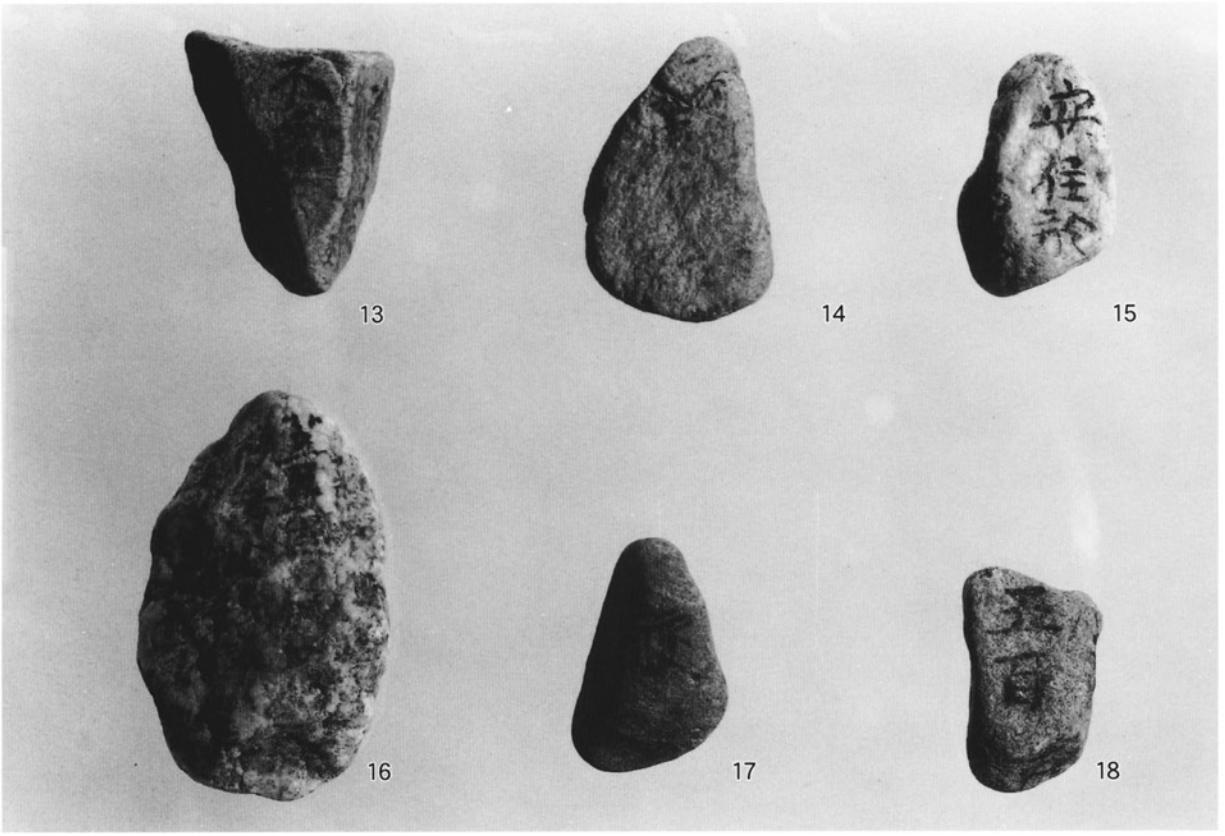
墨痕の残る卒塔婆片

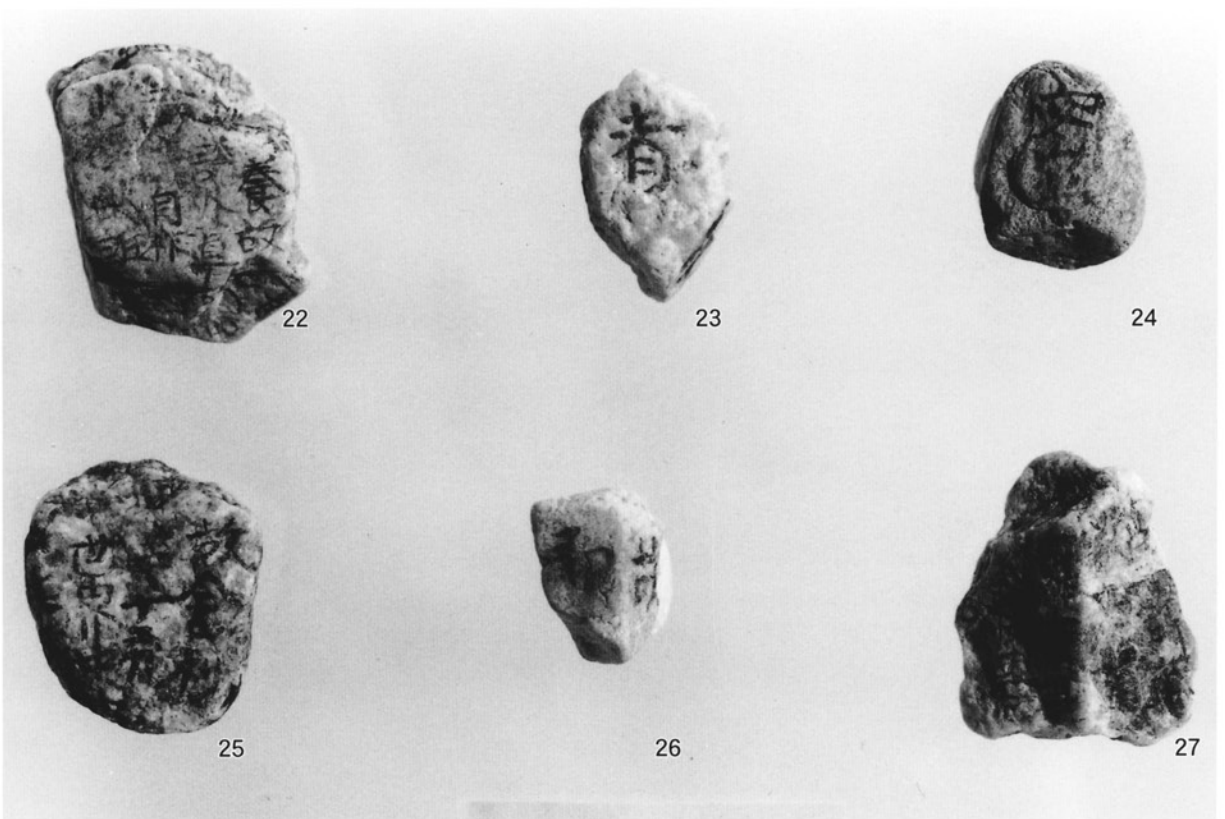


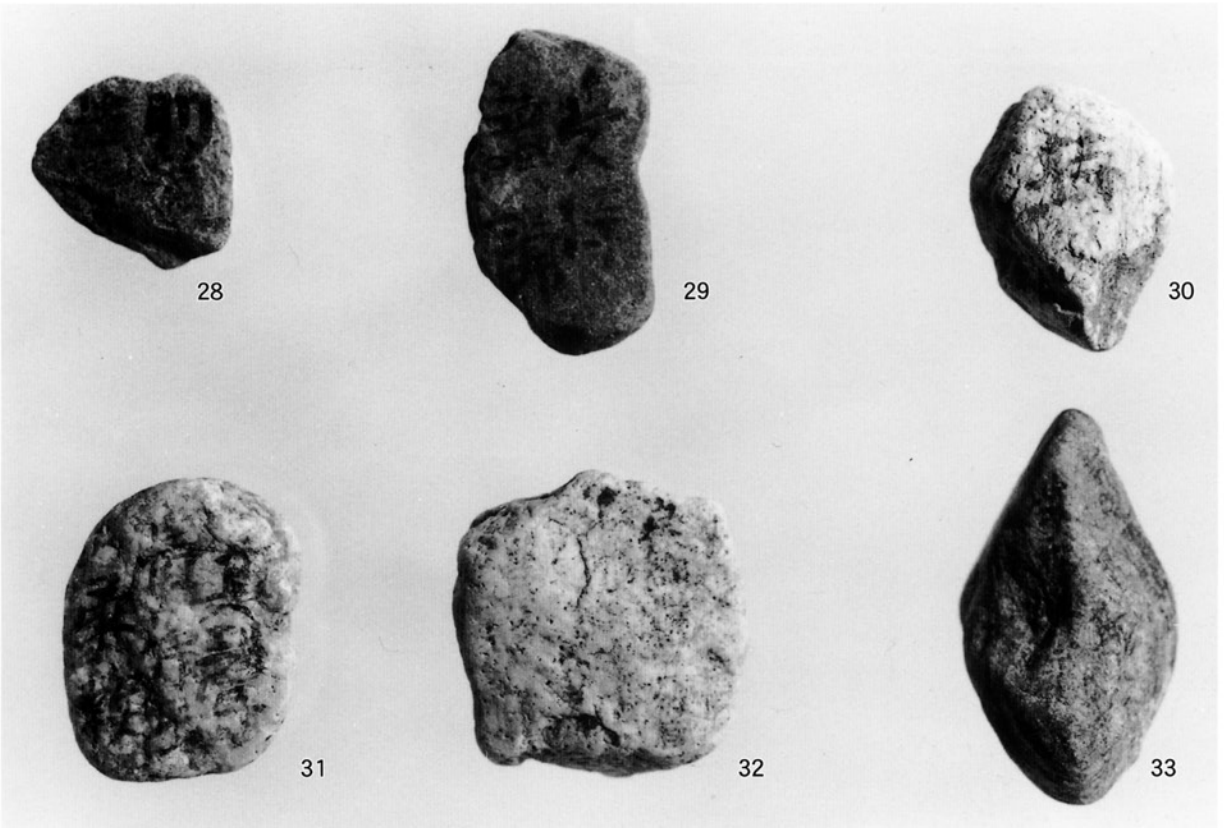
寛永通宝の痕が残る卒塔婆片

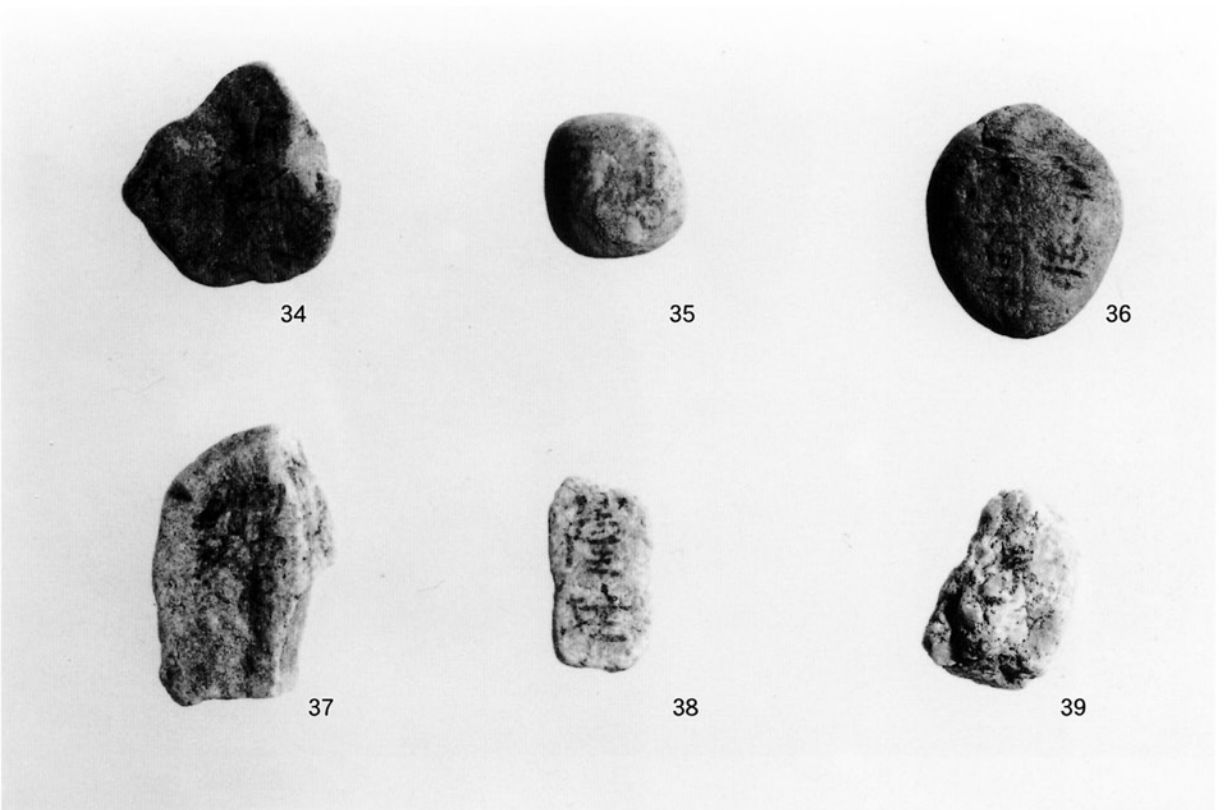

1
2
3
4
5
6


7
8
9
10
11
12


13
14
15
16
17
18

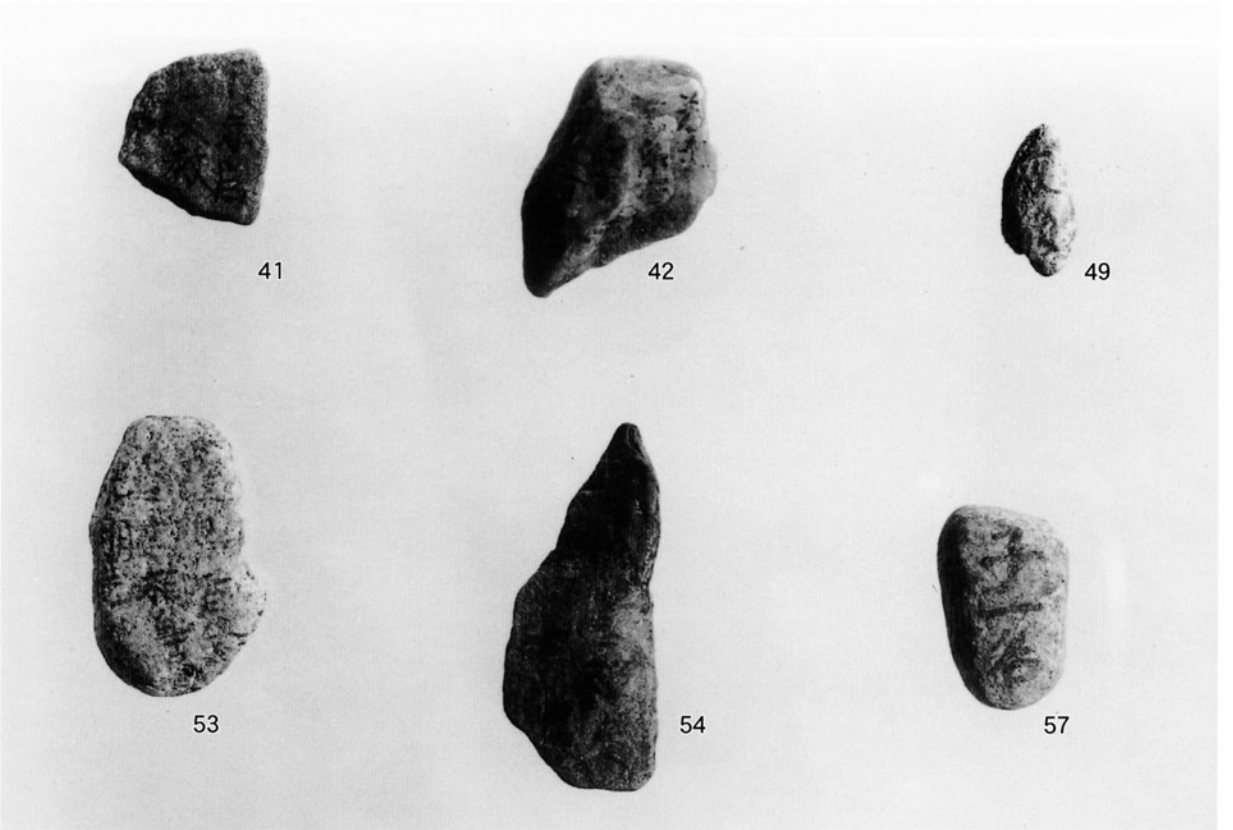

22
23
24
25
26
27

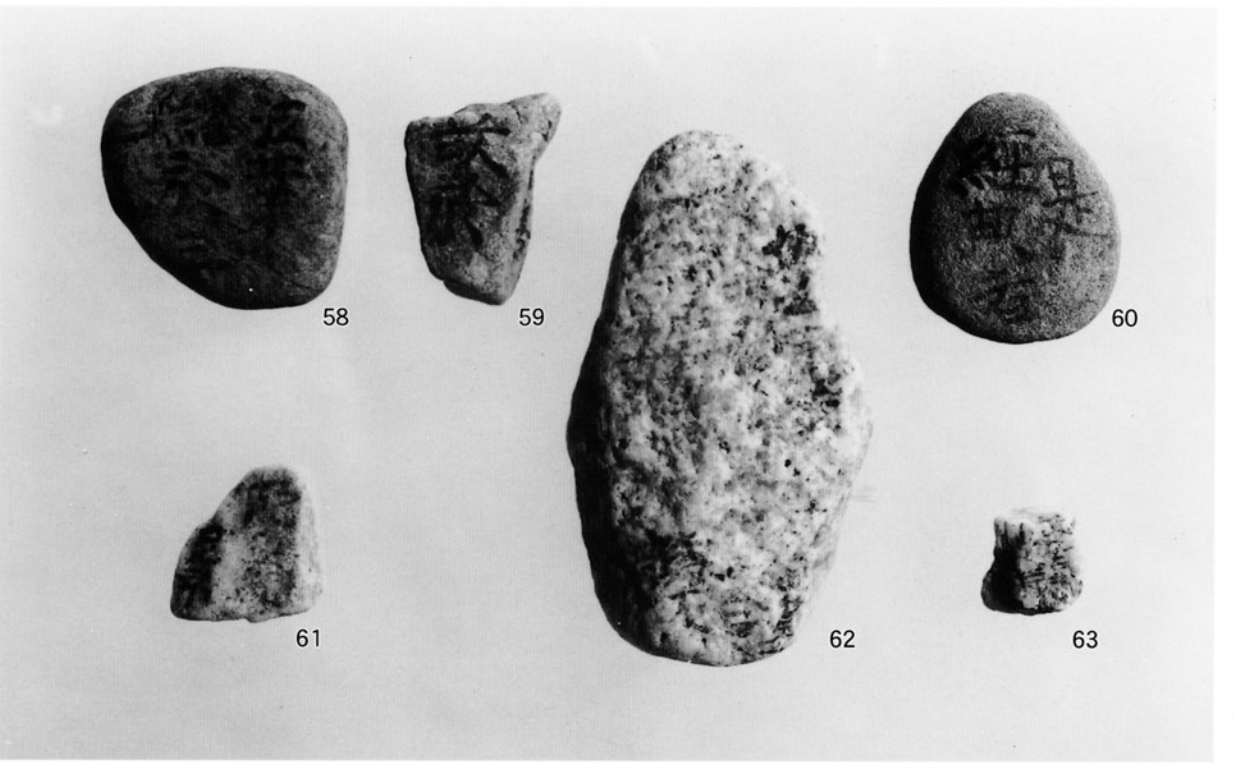

28
29
30
31
32
33

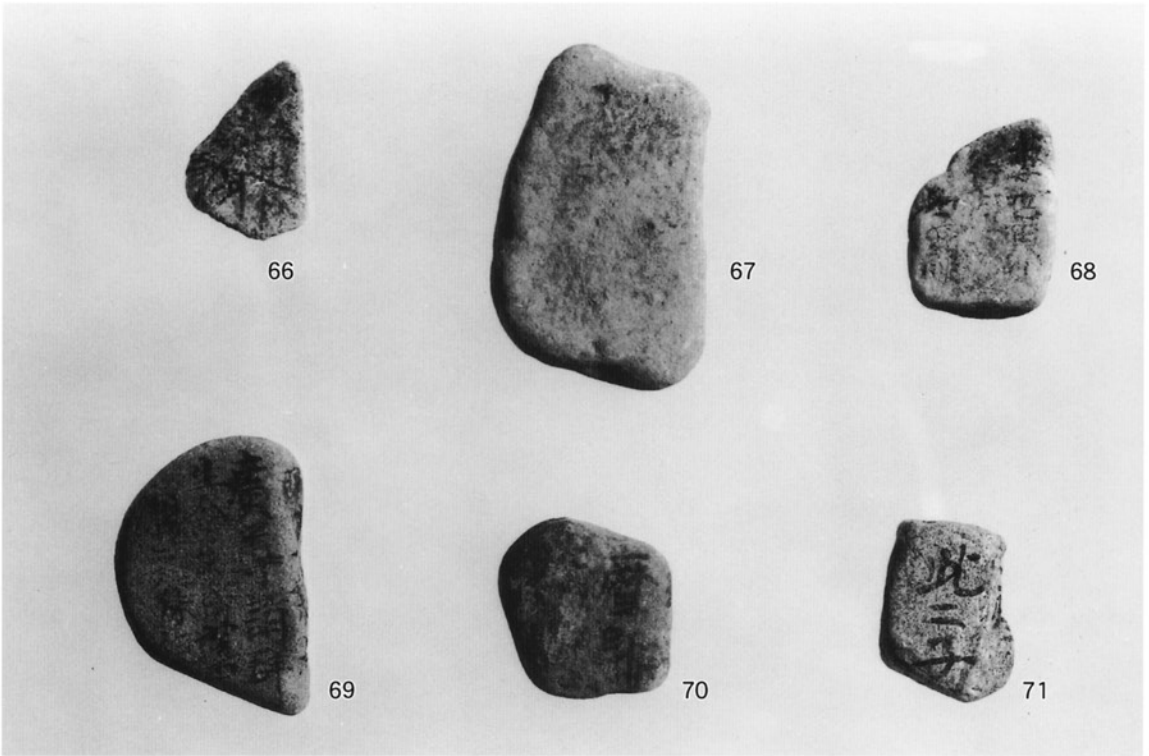

34
35
36
37
38
39

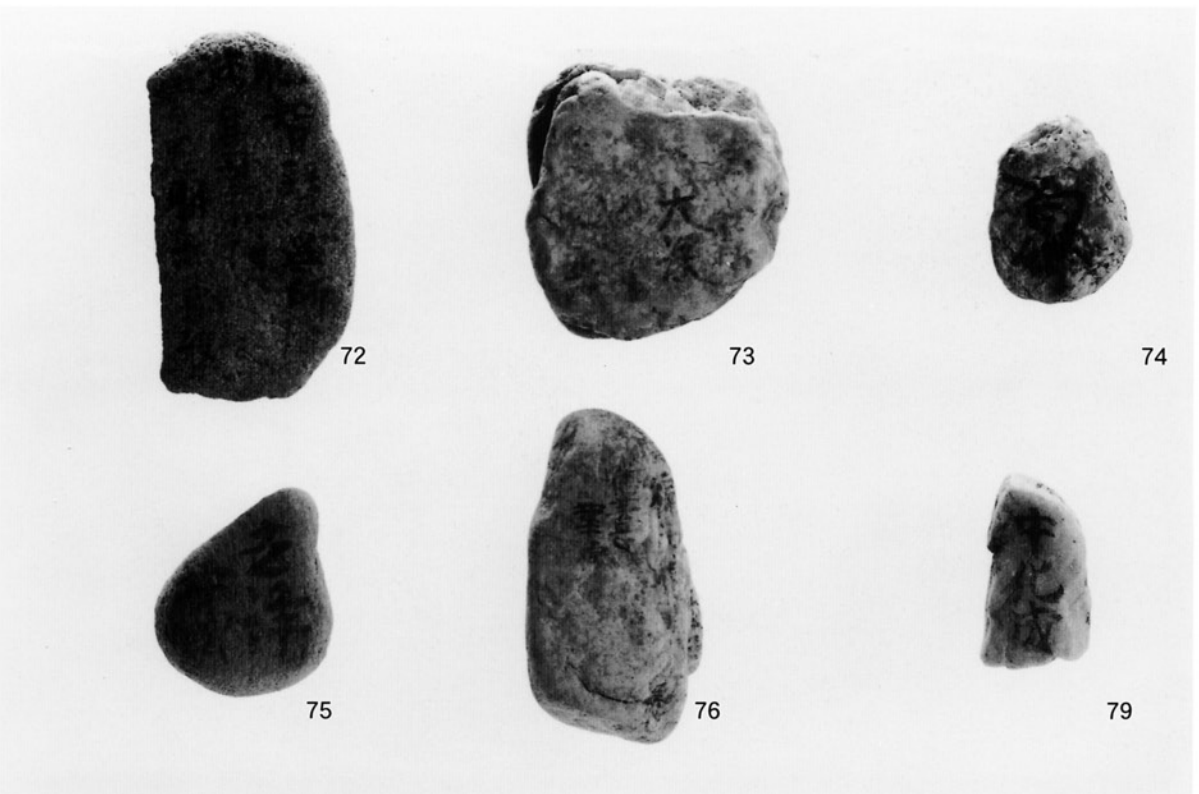
図版15

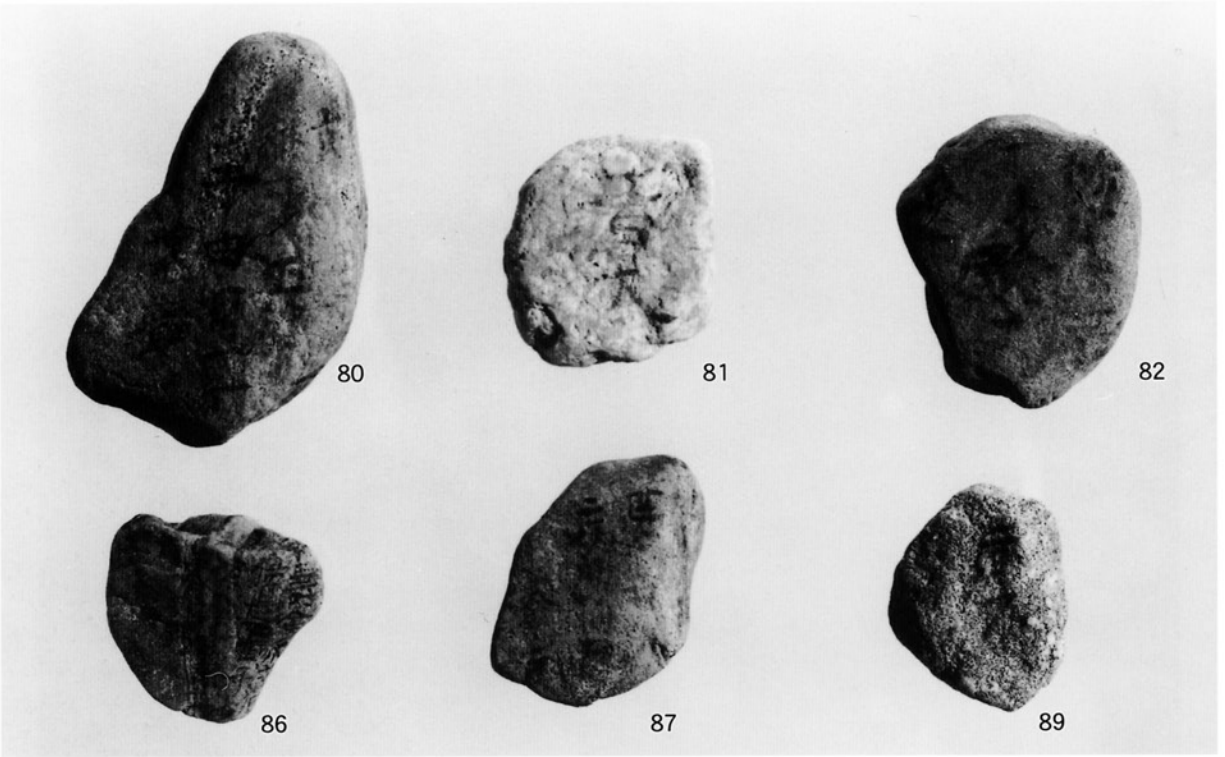
礫石経④

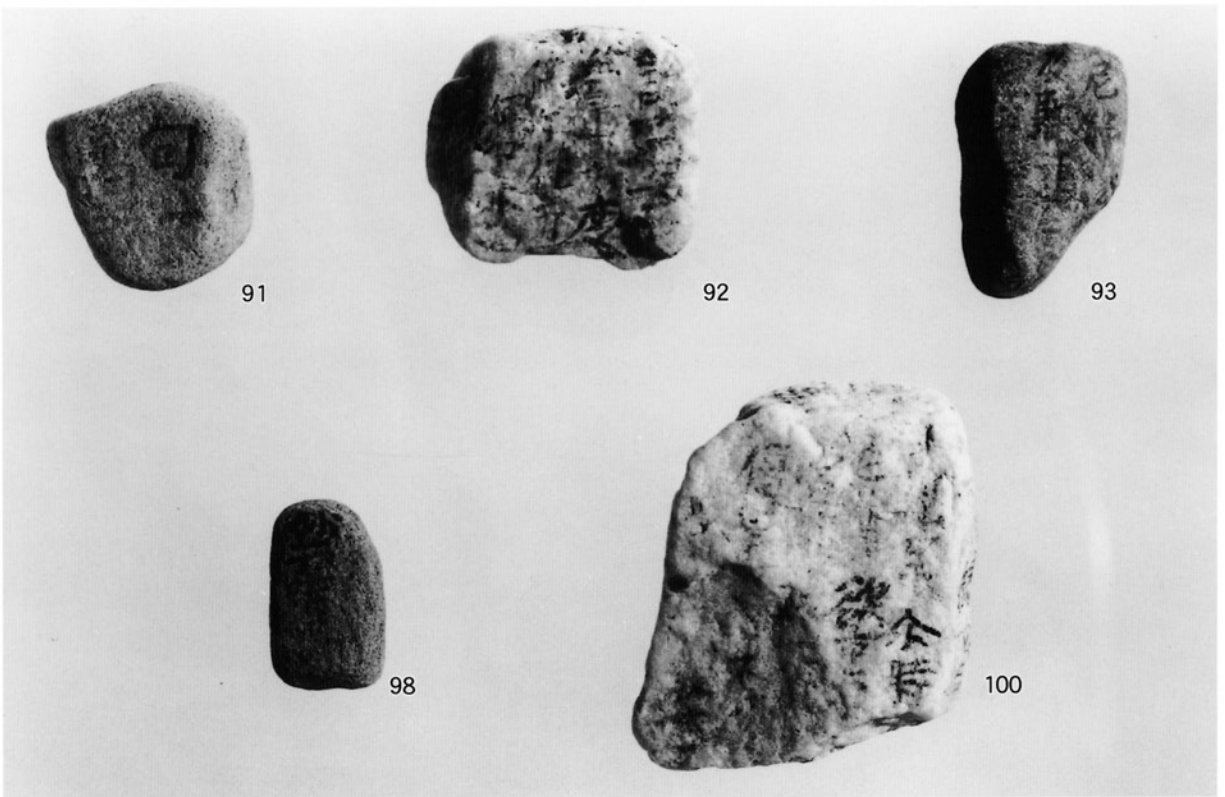


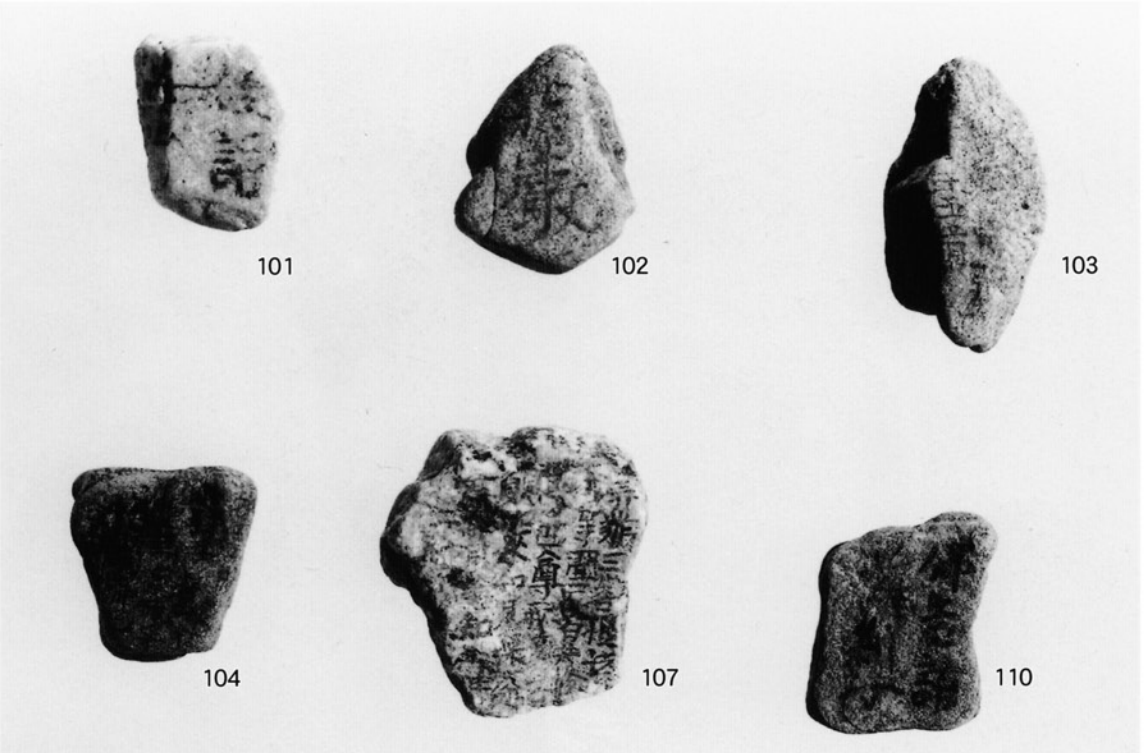


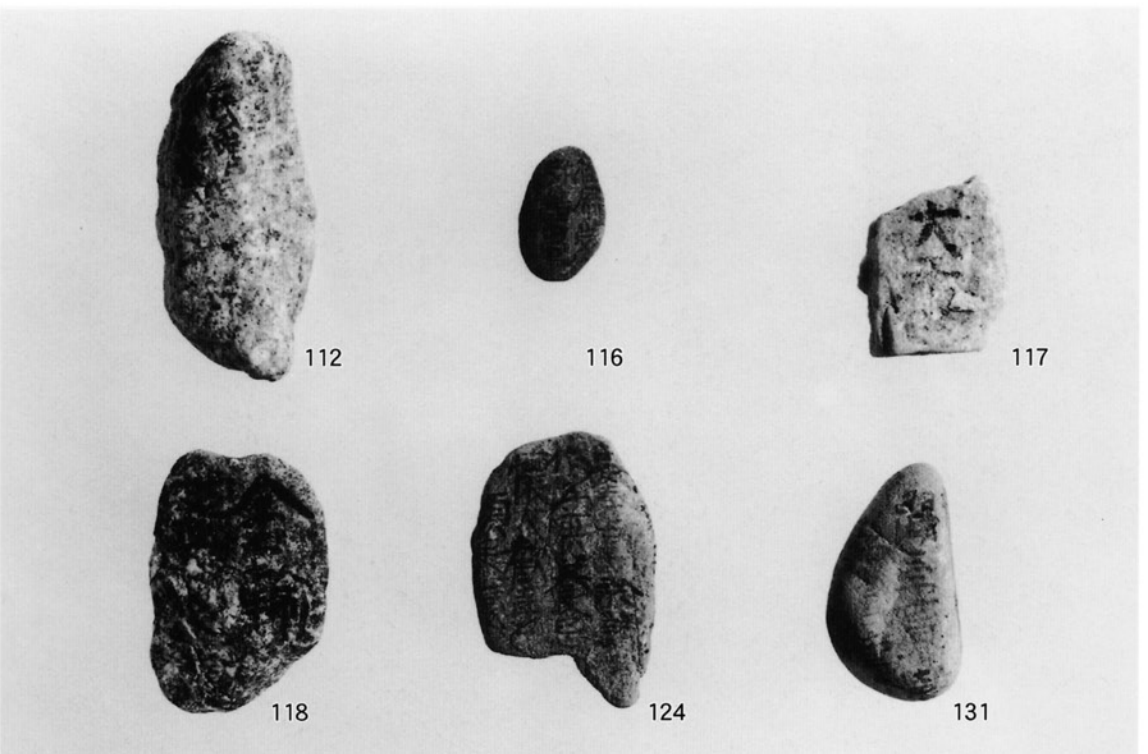

66
67
68
69
70
71

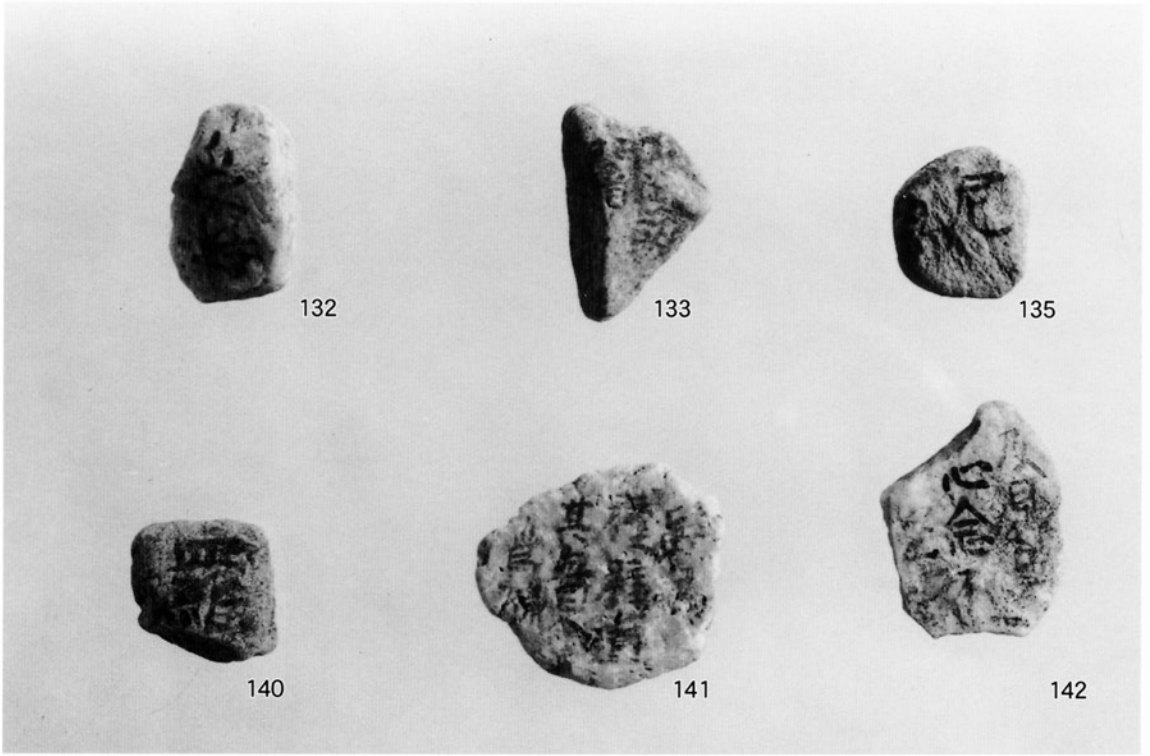

72
73
74
75
76
79

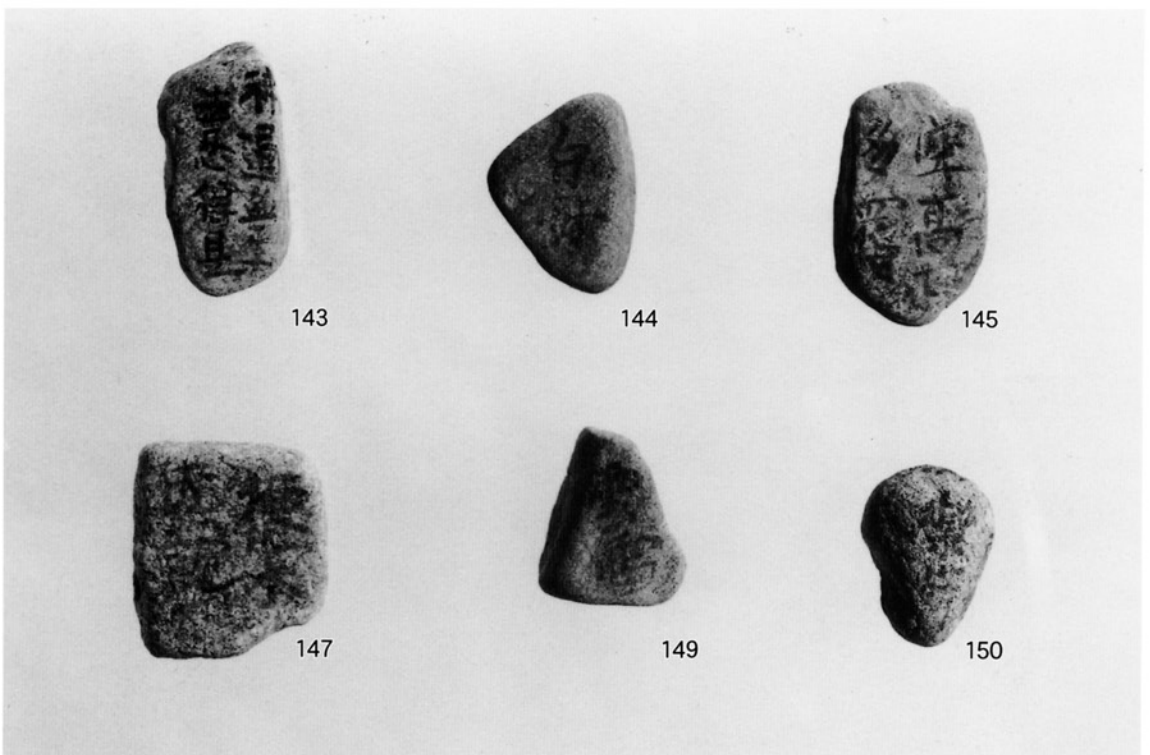

80
81
82
86
87
89

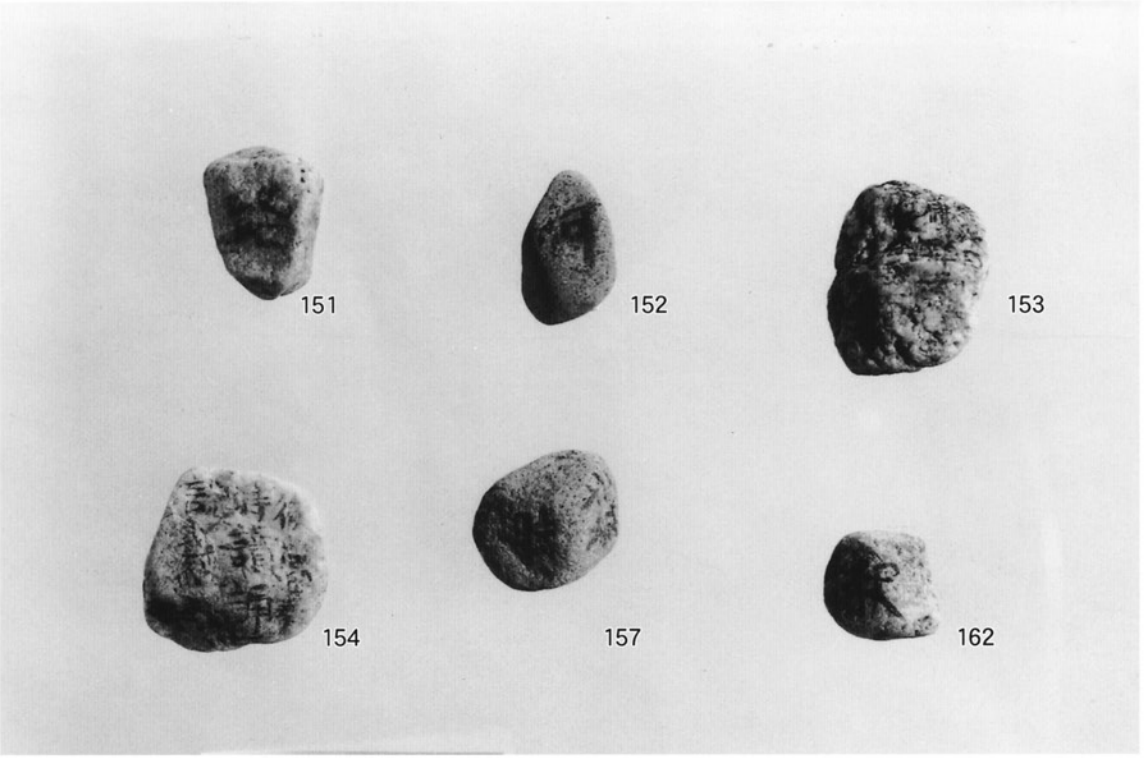

91
92
93
98
100

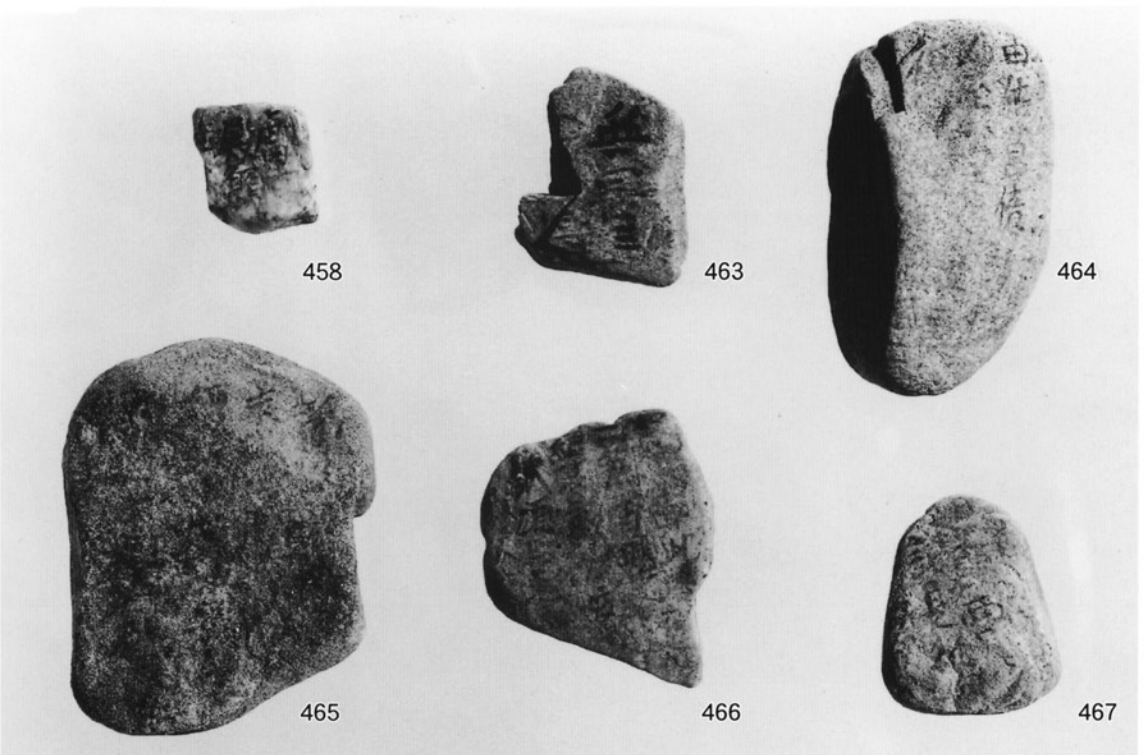

101
102
103
104
107
110

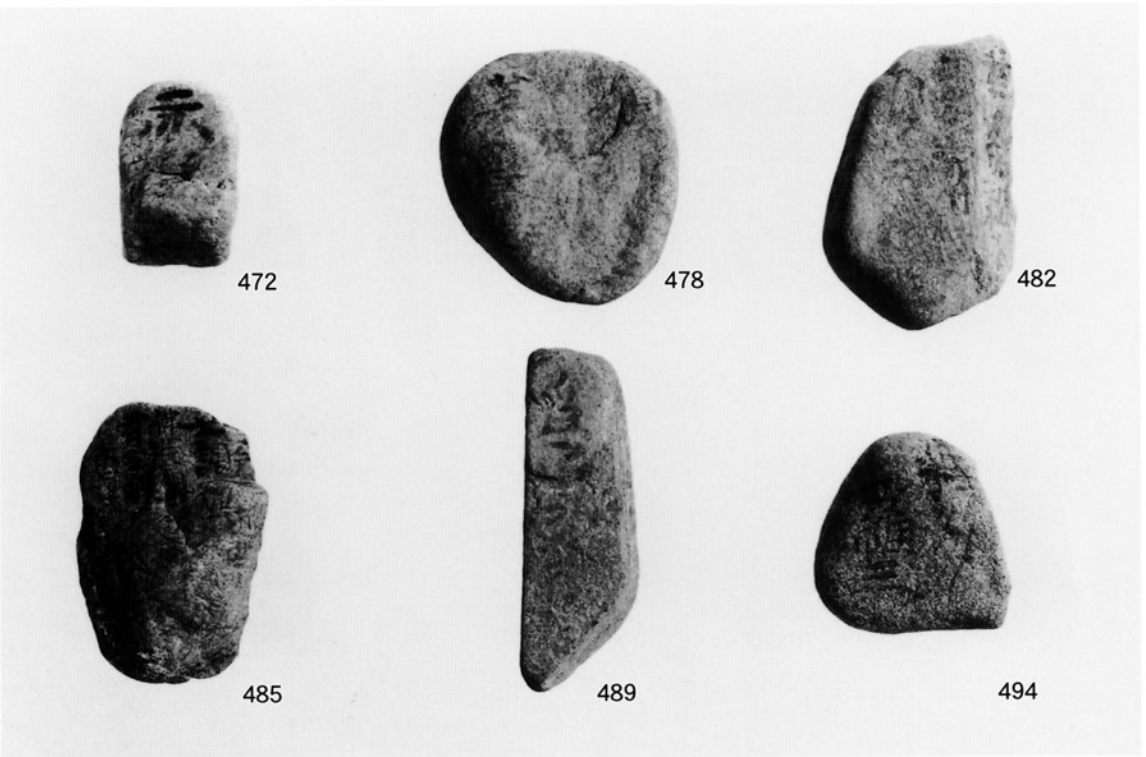

112
116
117
118
124
131

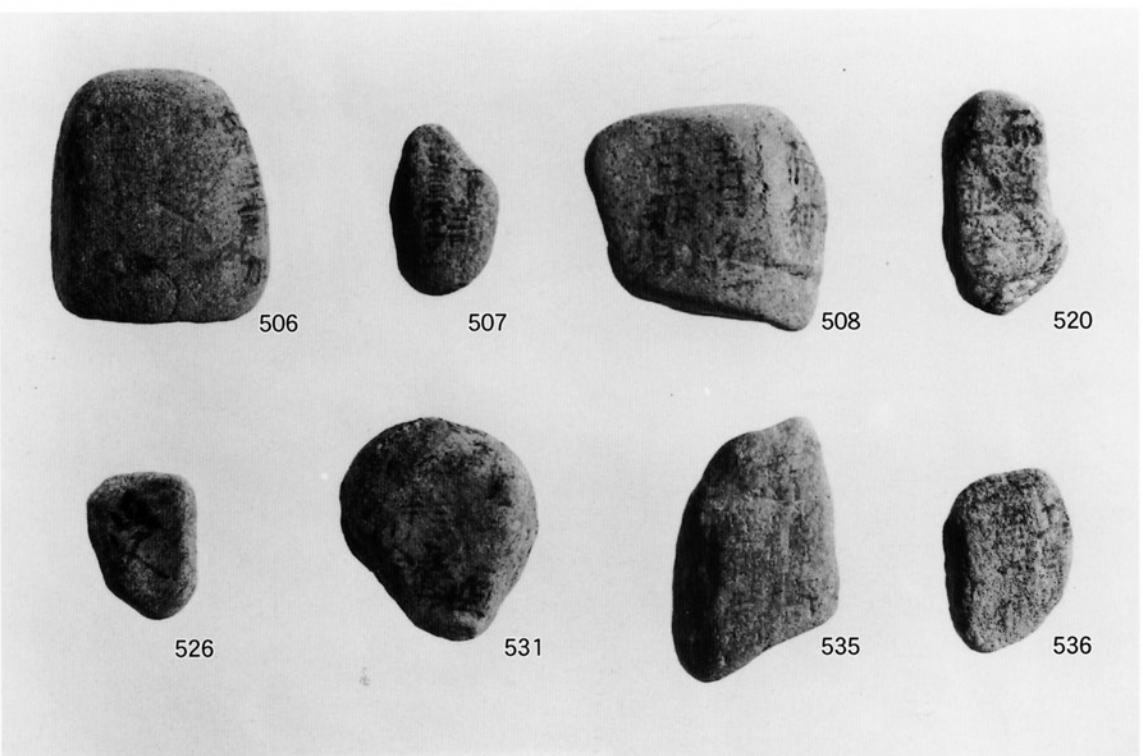

132
133
135
140
141
142

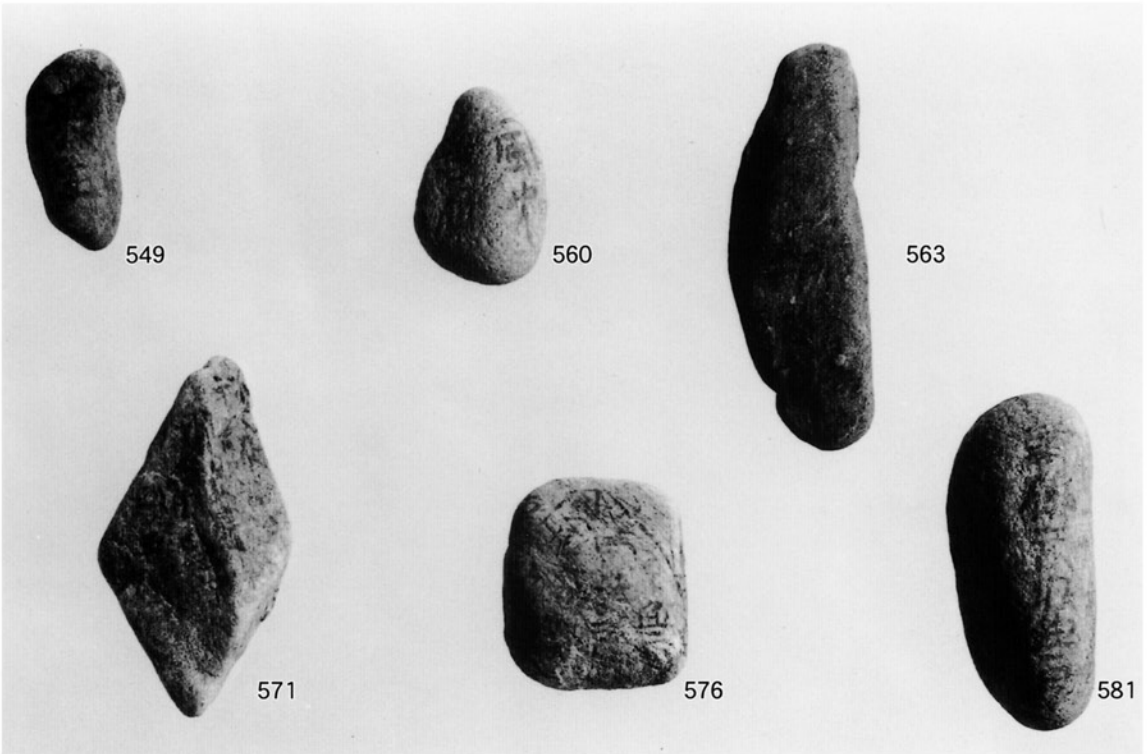

143
144
145
147
149
150

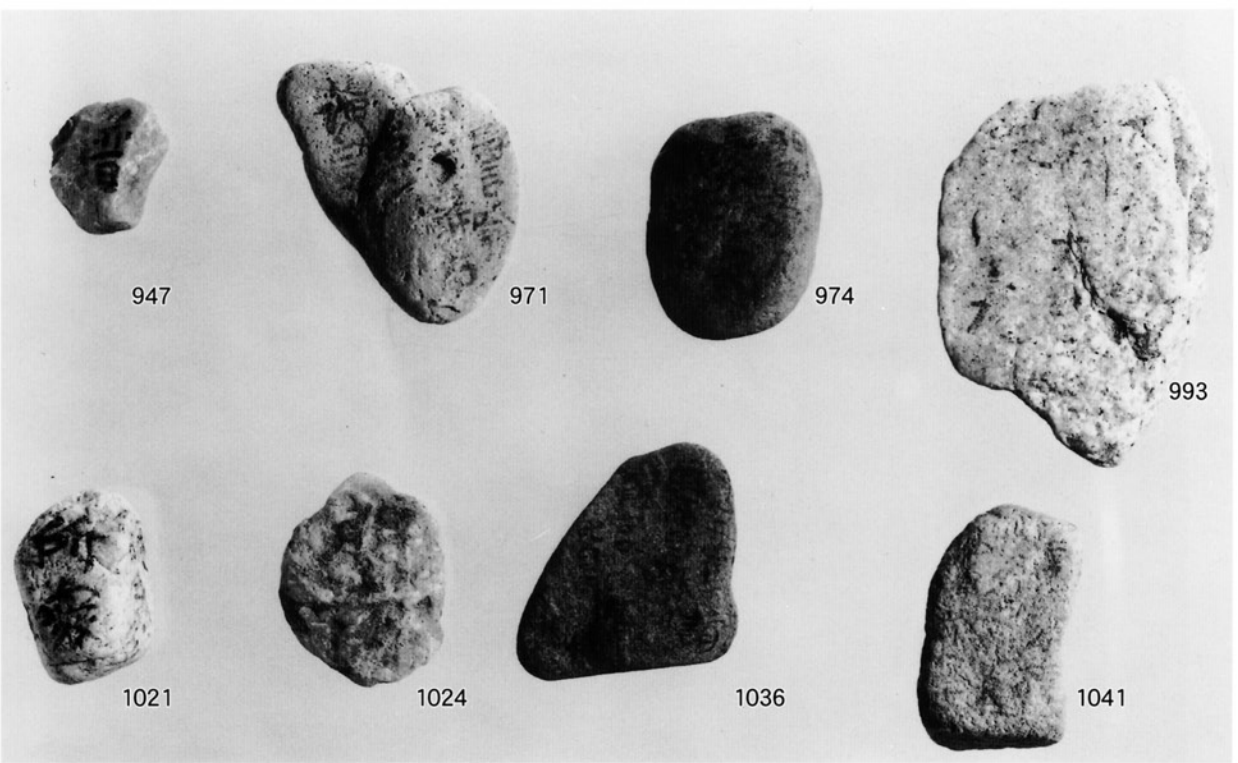

151
152
153
154
157
162


458
463
464
465
466
467


472
478
482
485
489
494

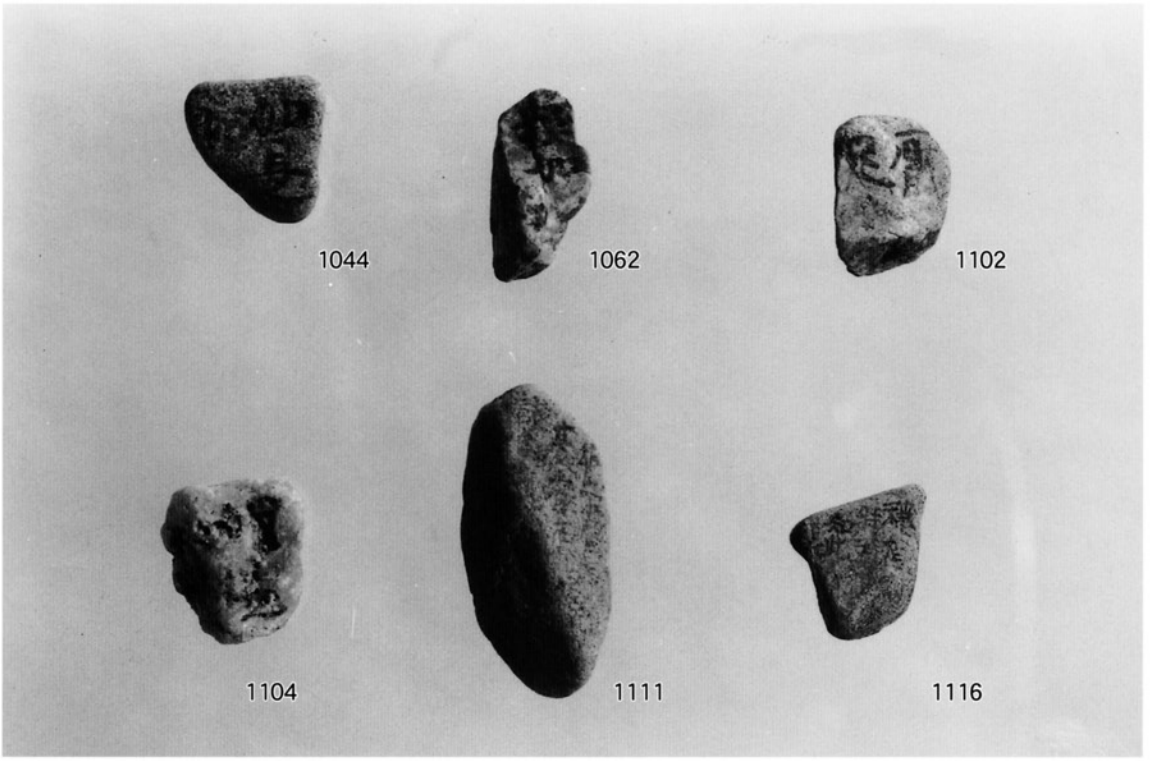

506
507
508
520
526
531
535
536

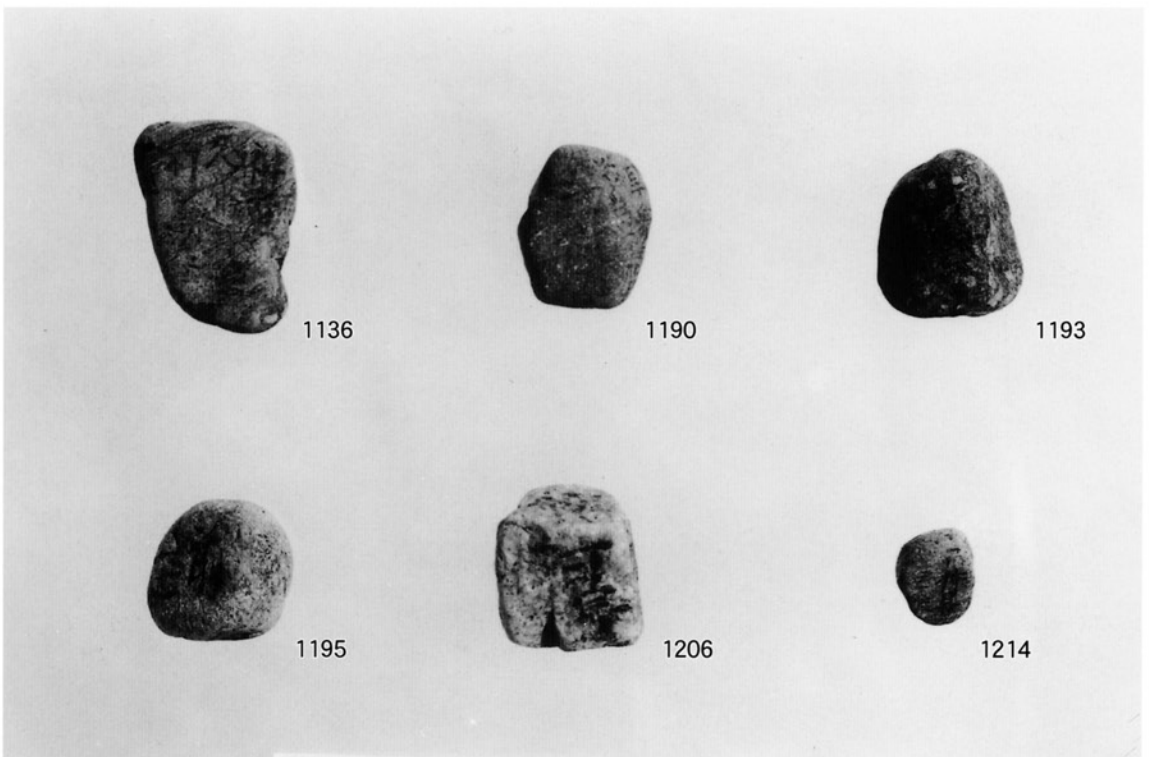

549
560
563
571
576
581

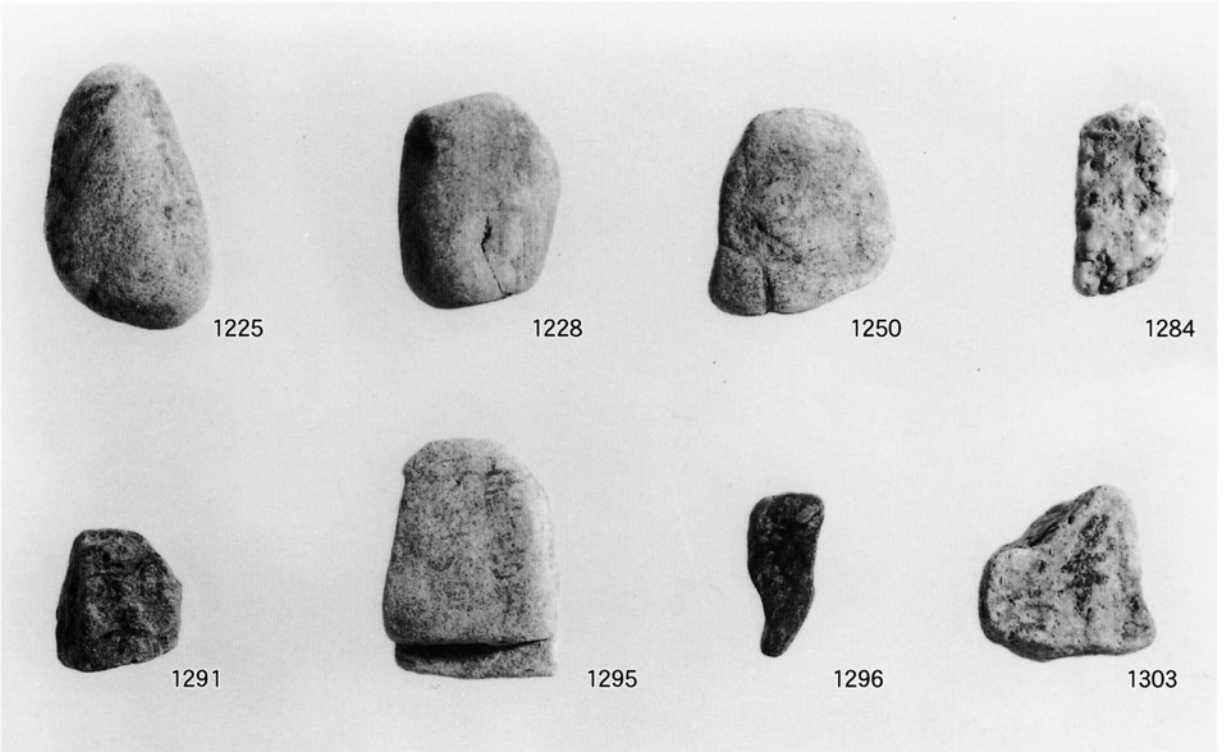

947
971
974
993
1021
1024
1036
1041

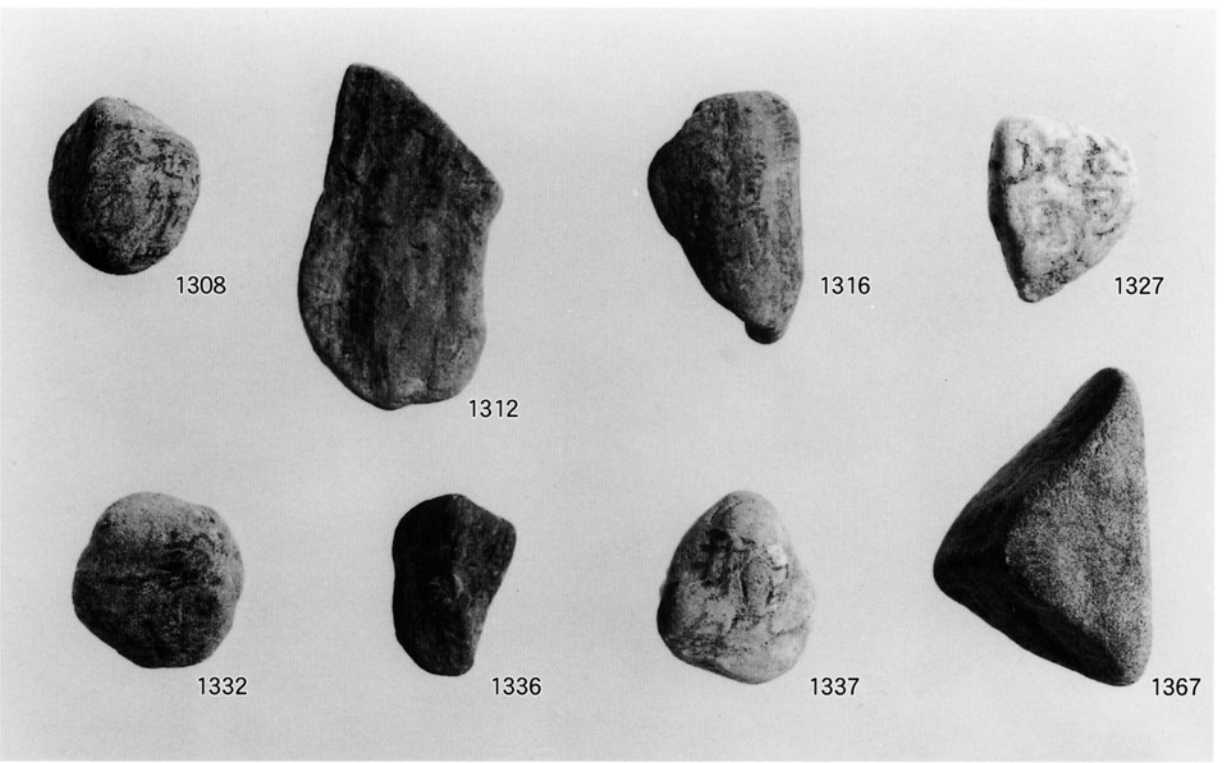
図版23

礫石経⑫

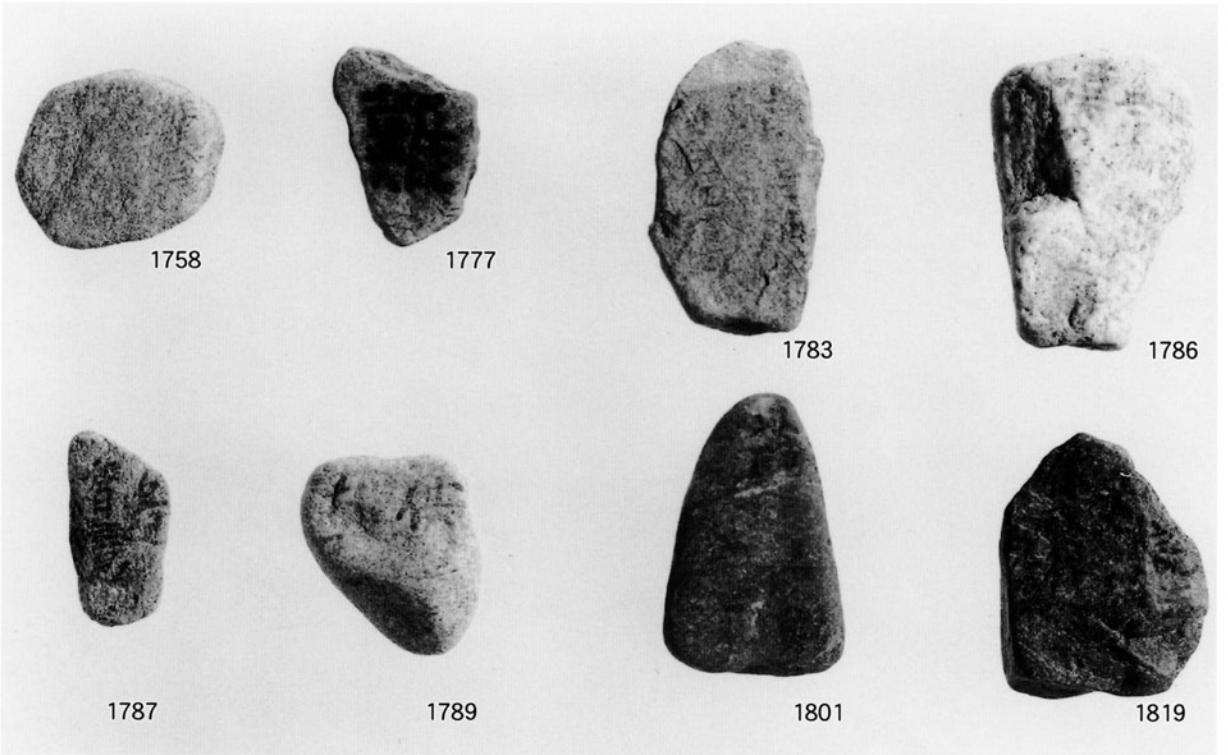


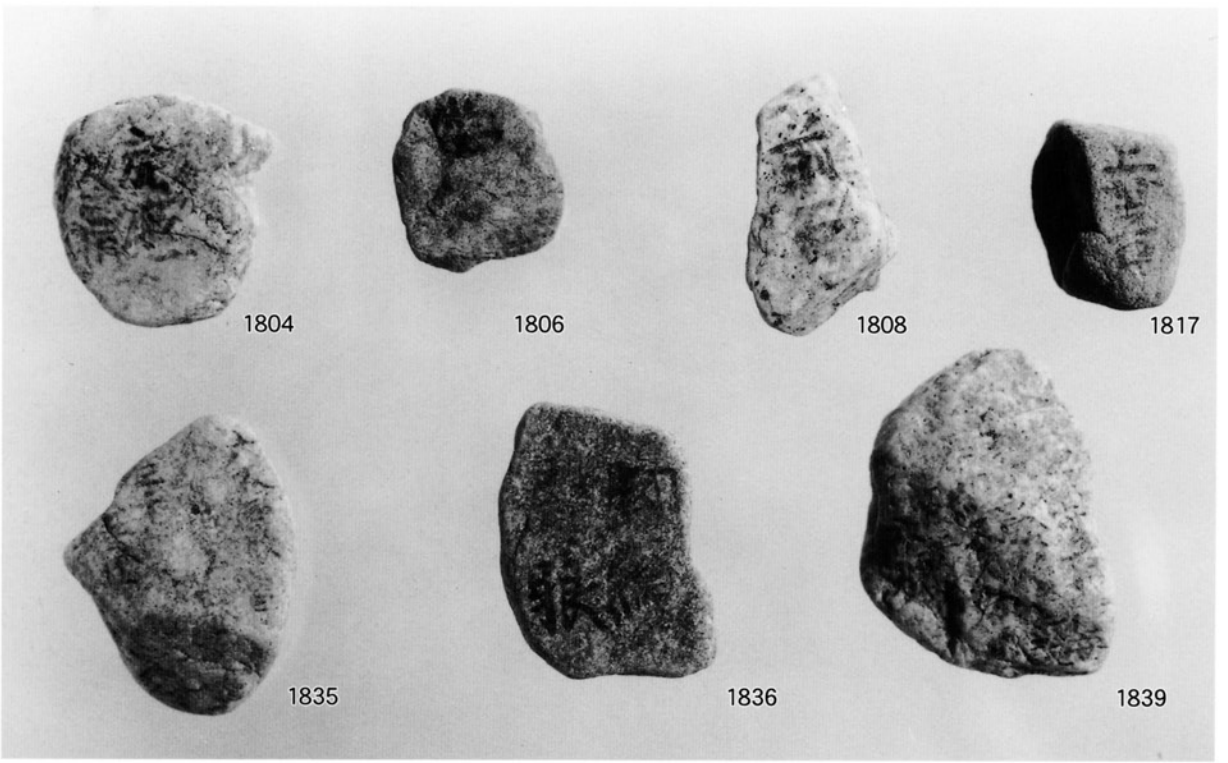


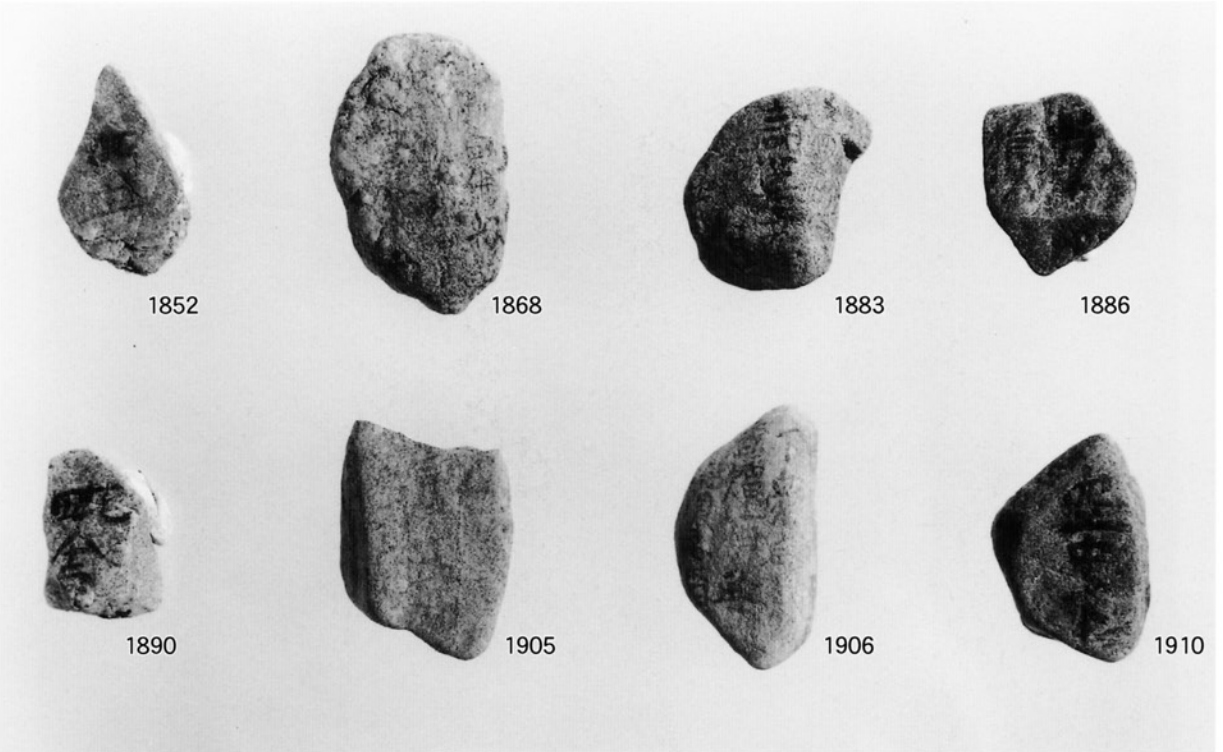

1225
1228
1250
1284
1291
1295
1296
1303

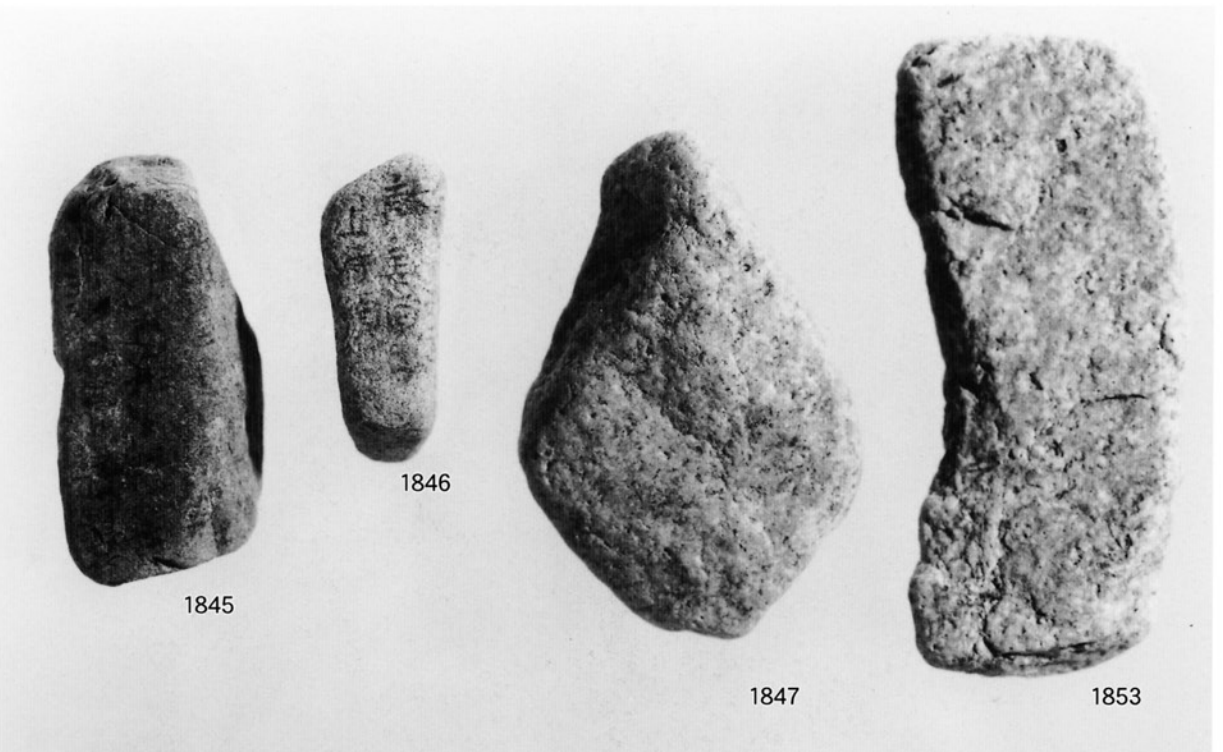

1308
1312
1316
1327
1332
1336
1337
1367

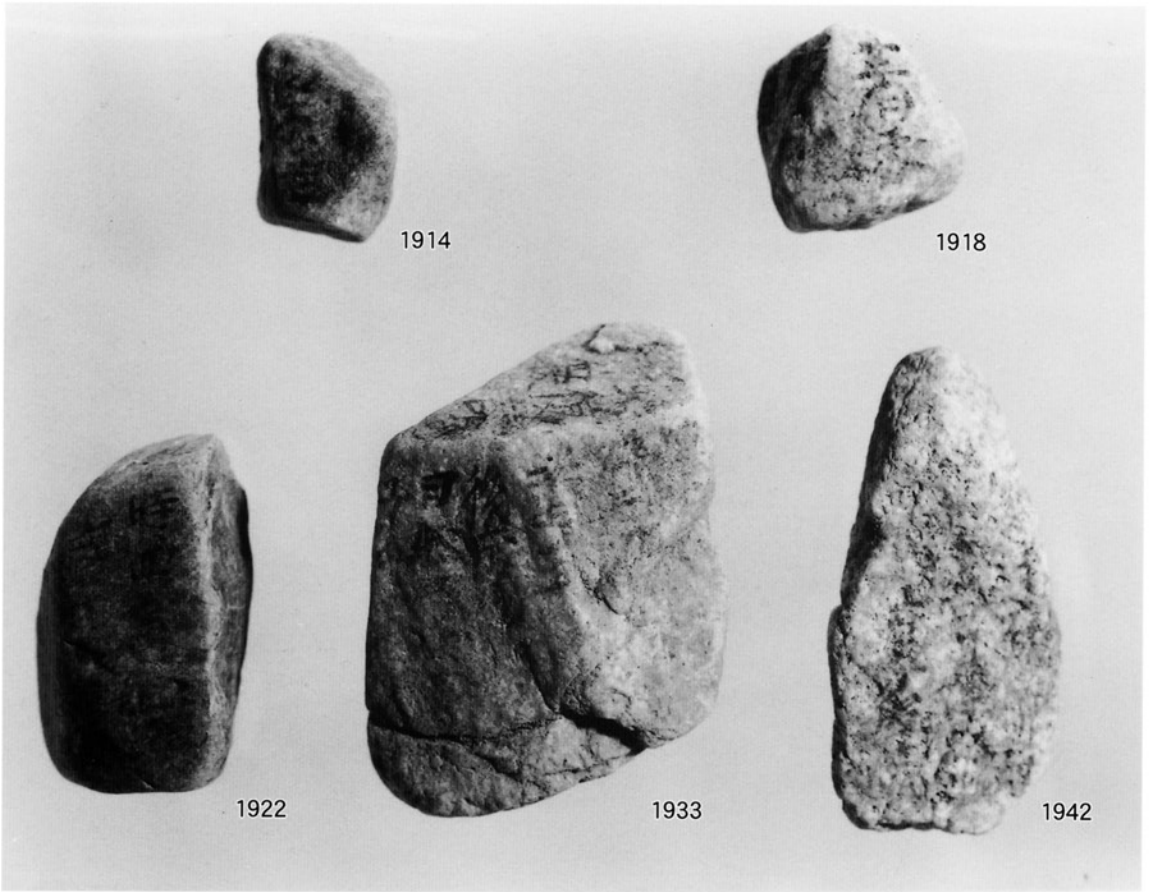
図版25

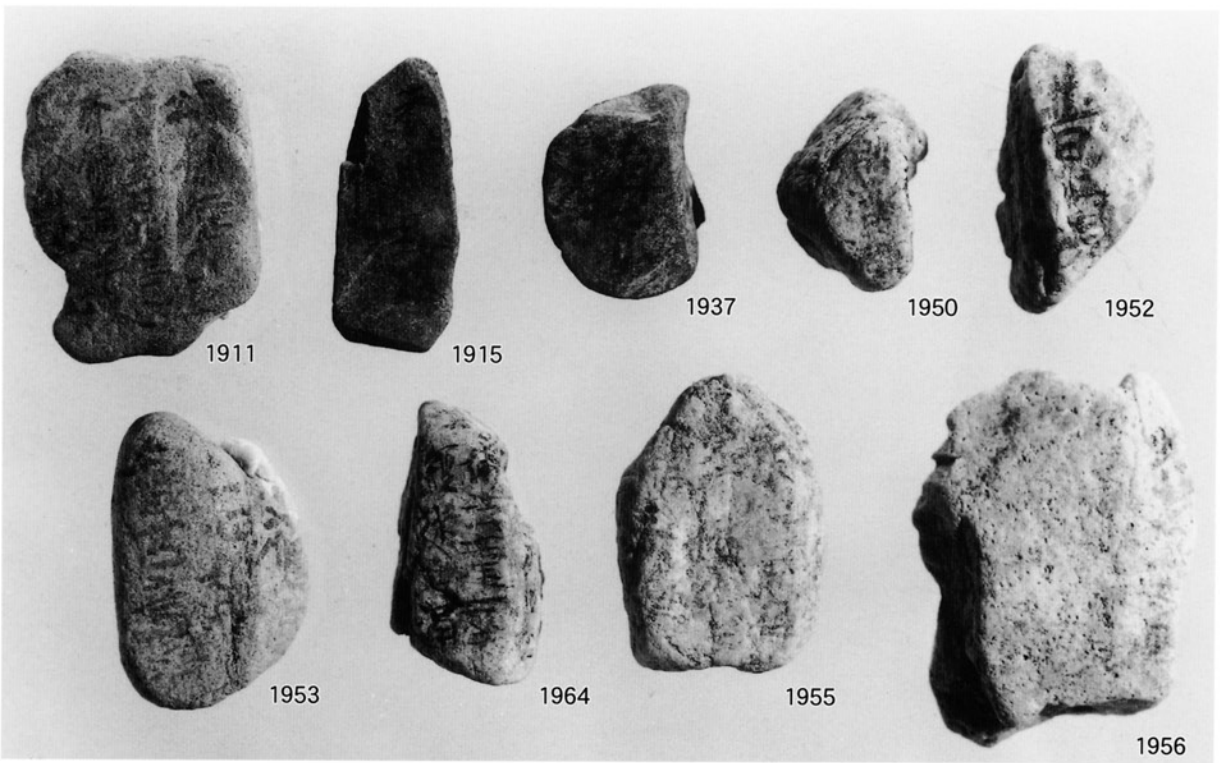

1758
1777
1783
1786
1787
1789
1801
1819

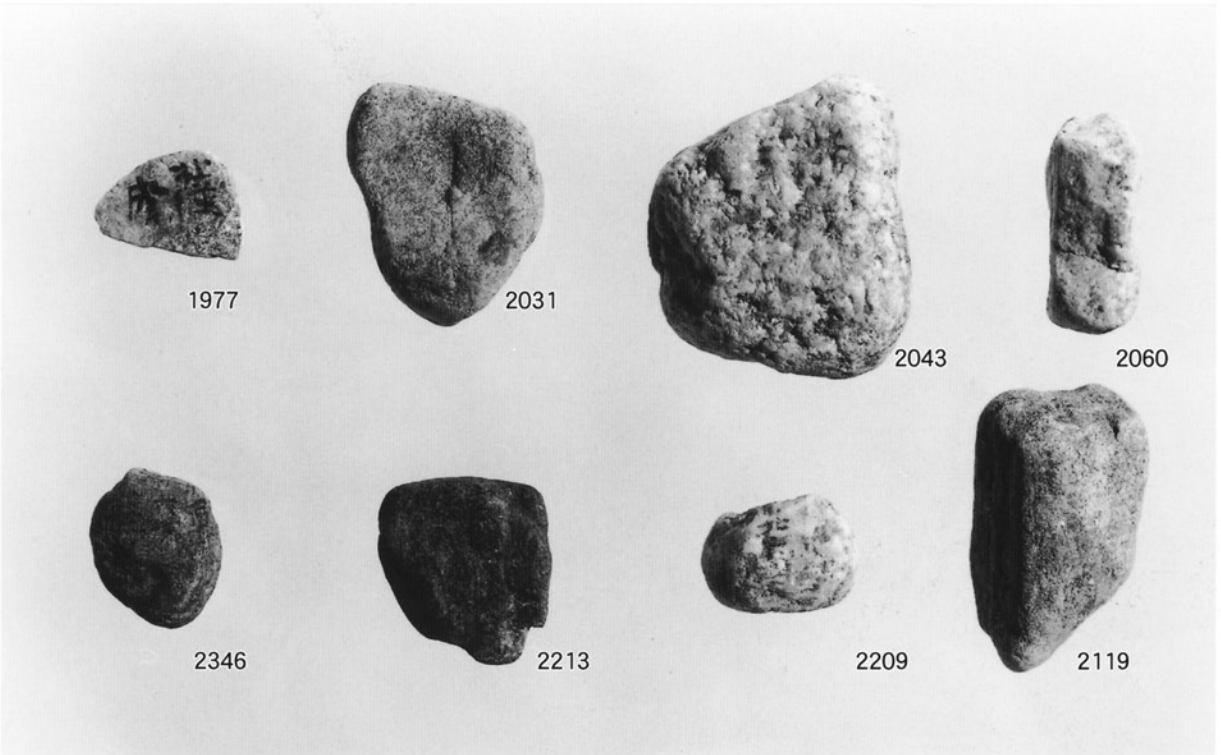

1804
1806
1808
1817
1835
1836
1839

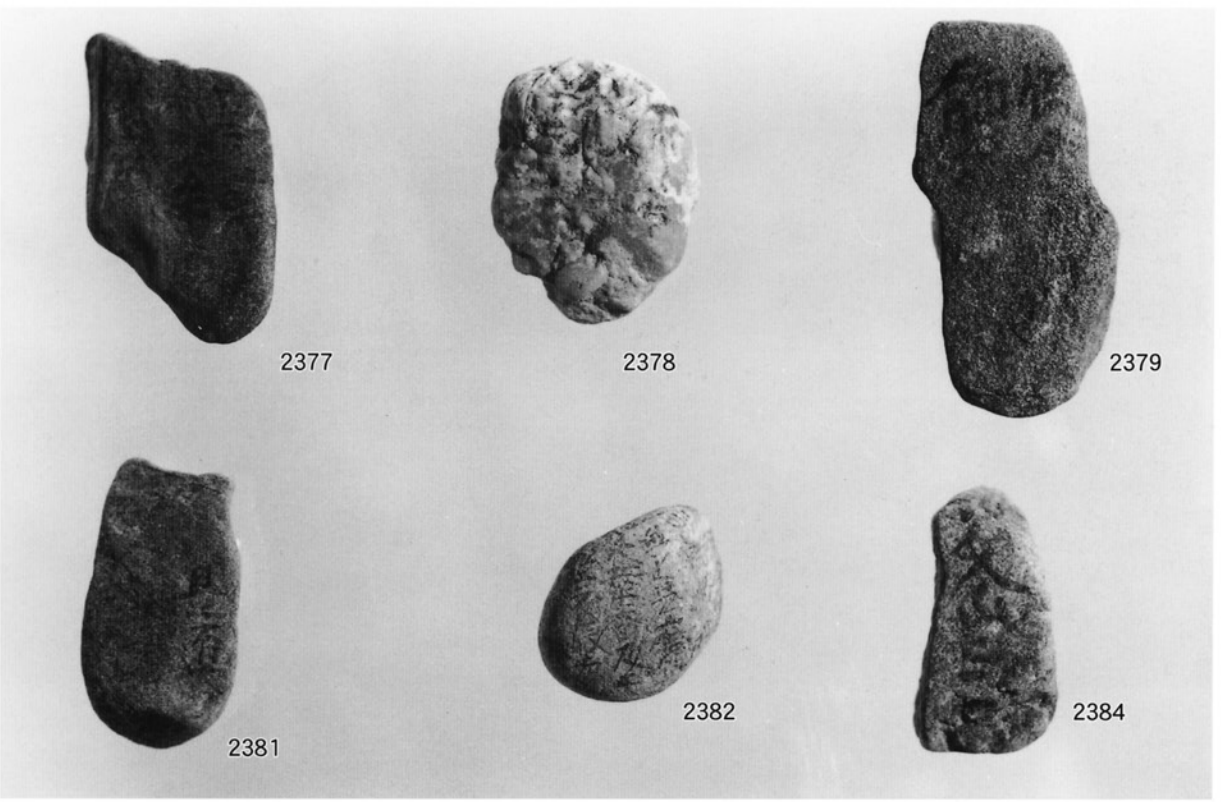

1852
1868
1883
1886
1890
1905
1906
1910


1845
1846
1847
1853


1914
1918
1922
1933
1942

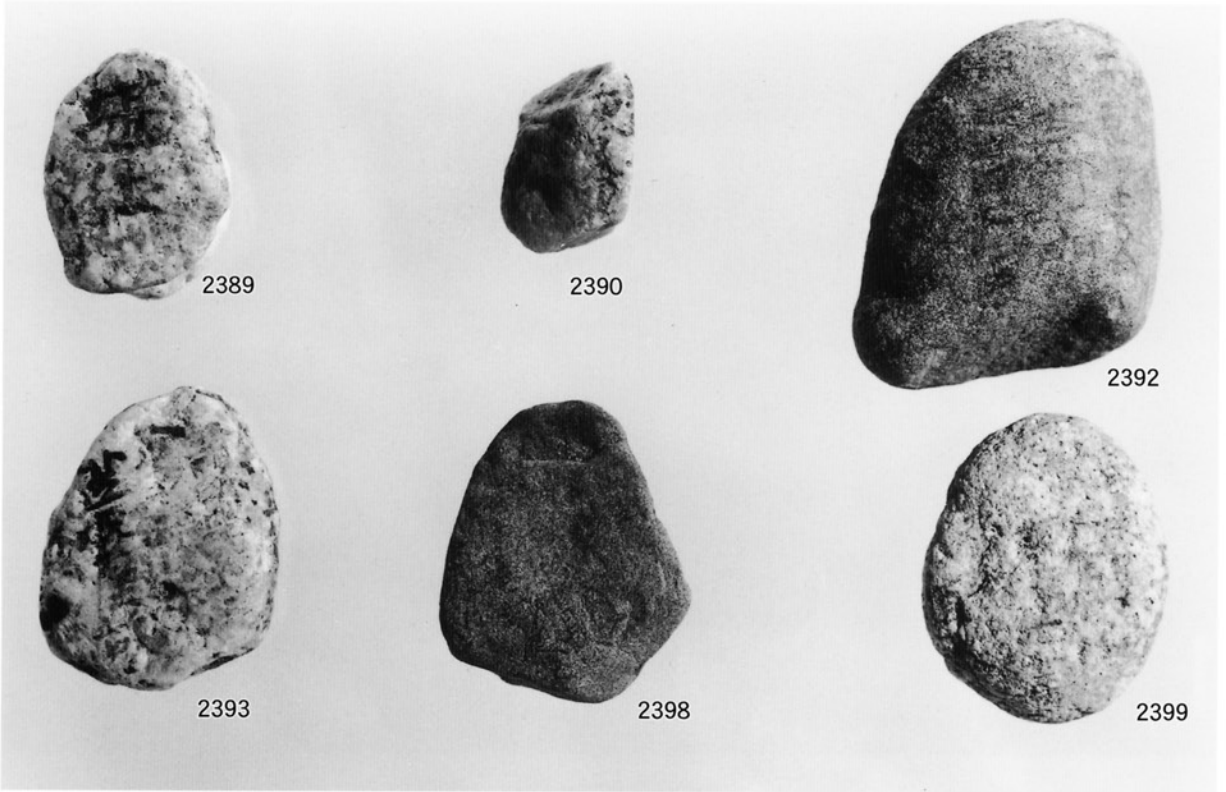

1911
1915
1937
1950
1952
1953
1964
1955
1956

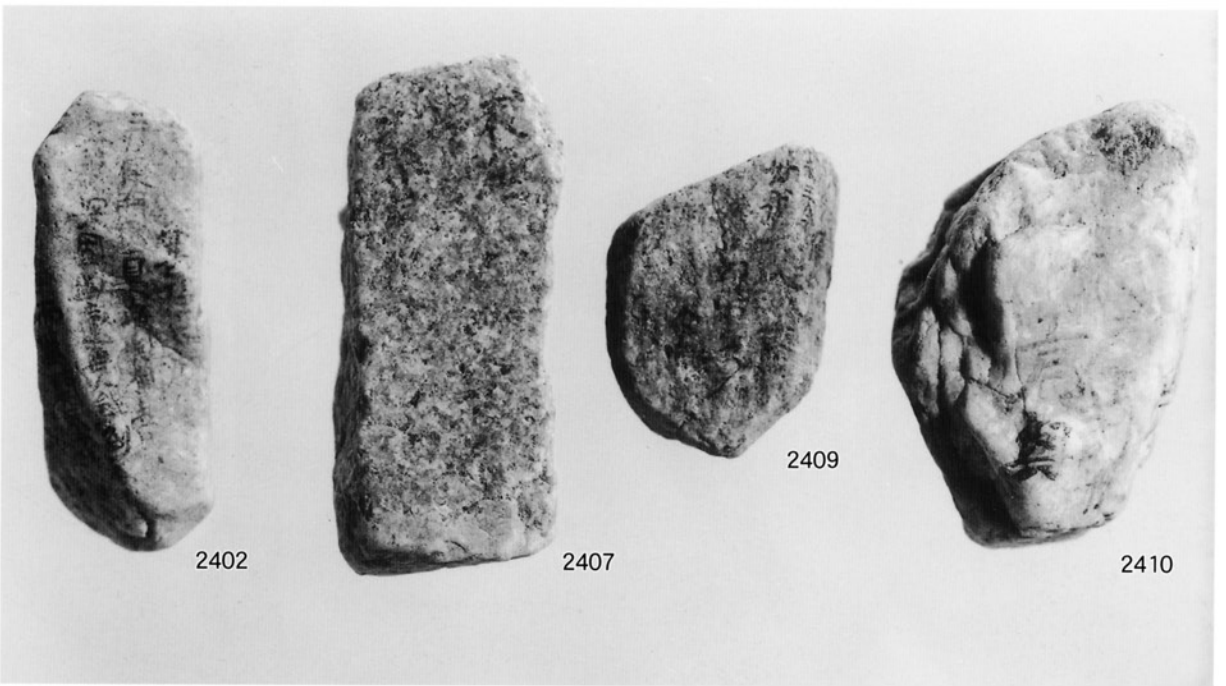

1977
2031
2043
2060
2346
2213
2209
2119


2377
2378
2379
2381
2382
2384

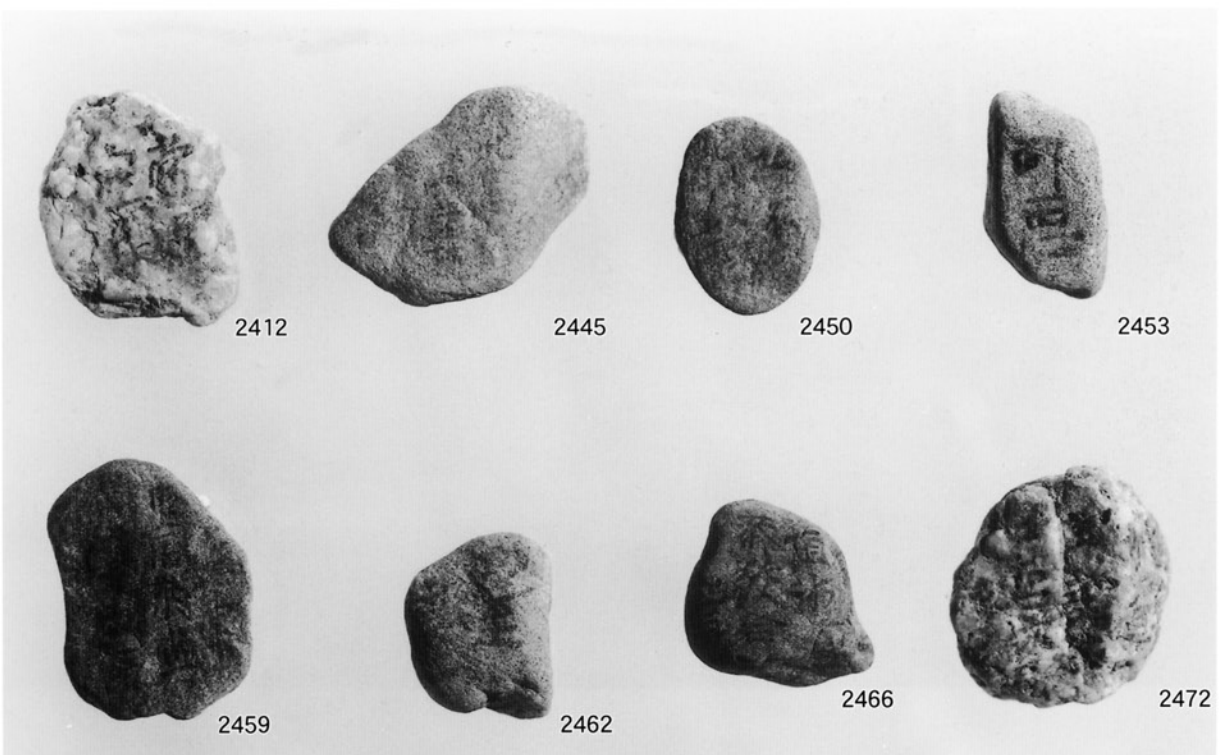
図版29

礫石経⑱



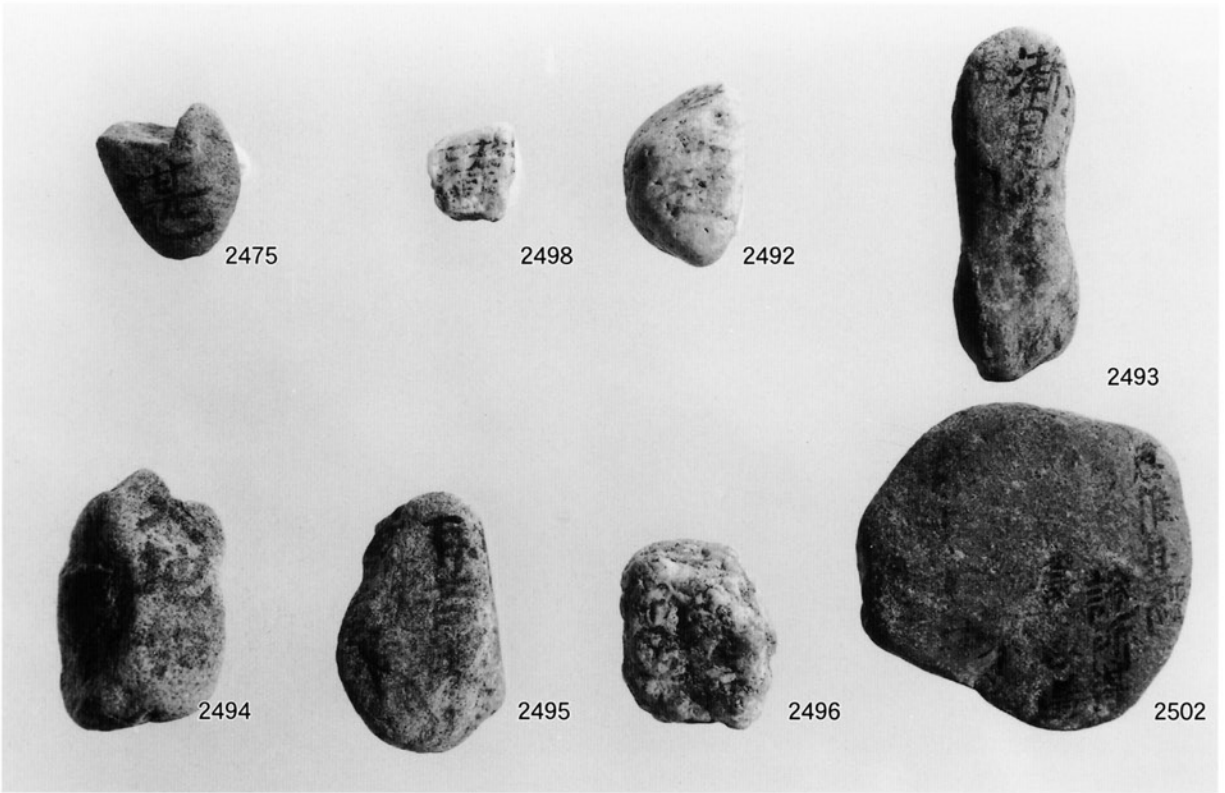


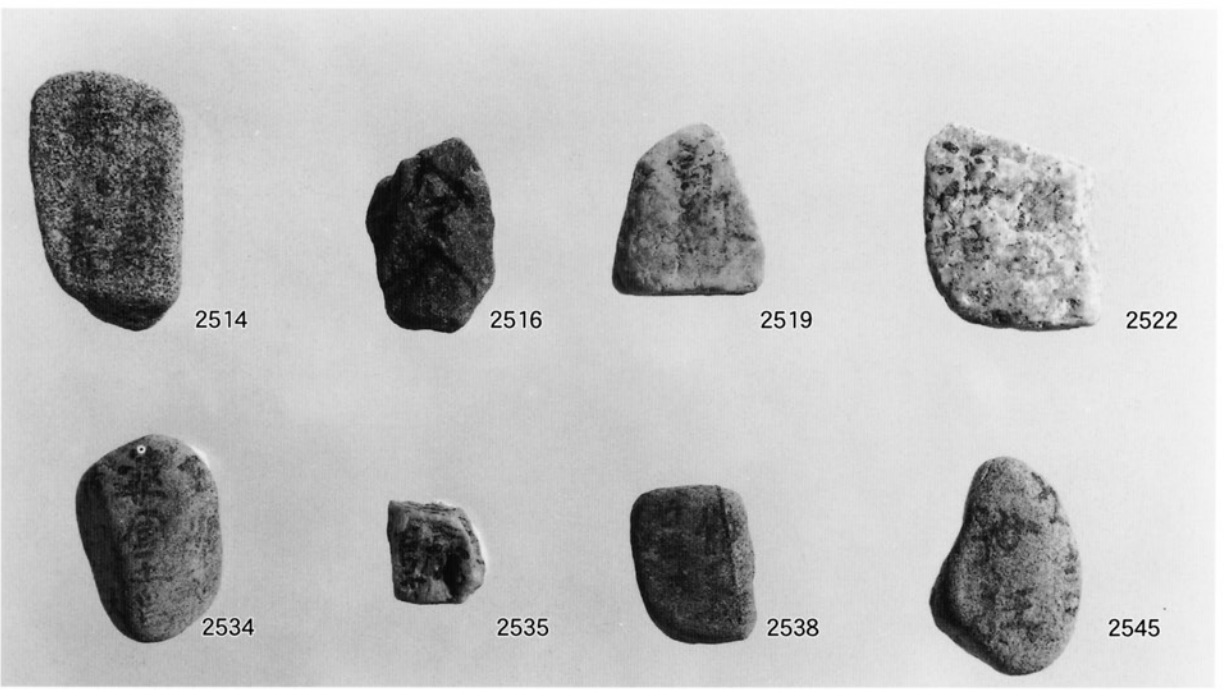
2417
2423
2424
2425
2427
2431
2433
2435

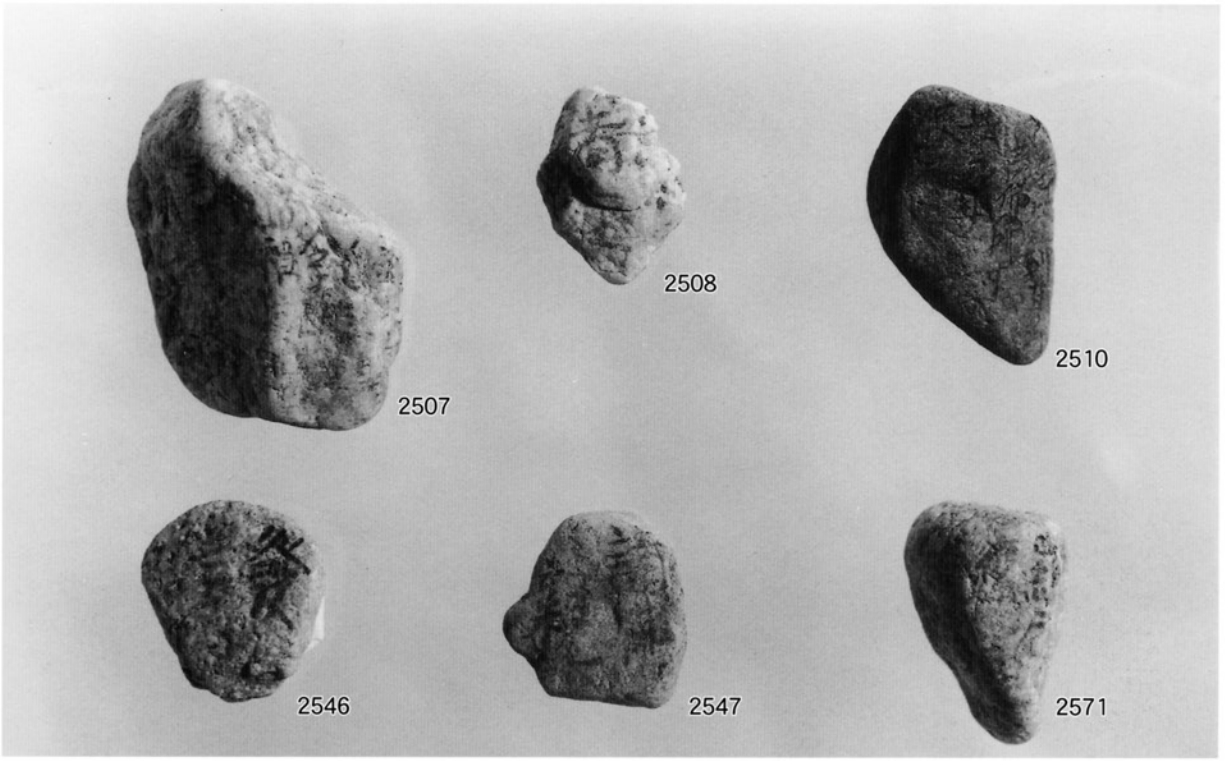

2412
2445
2450
2453
2459
2462
2466
2472

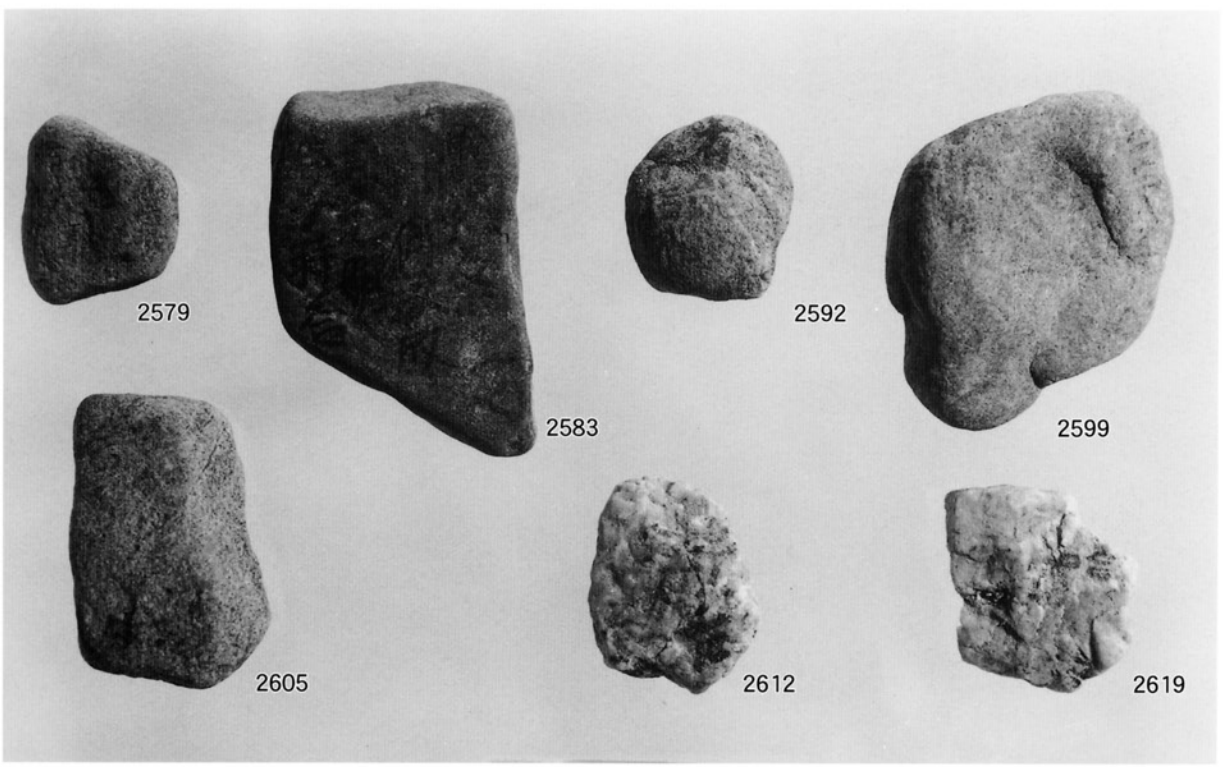
図版31

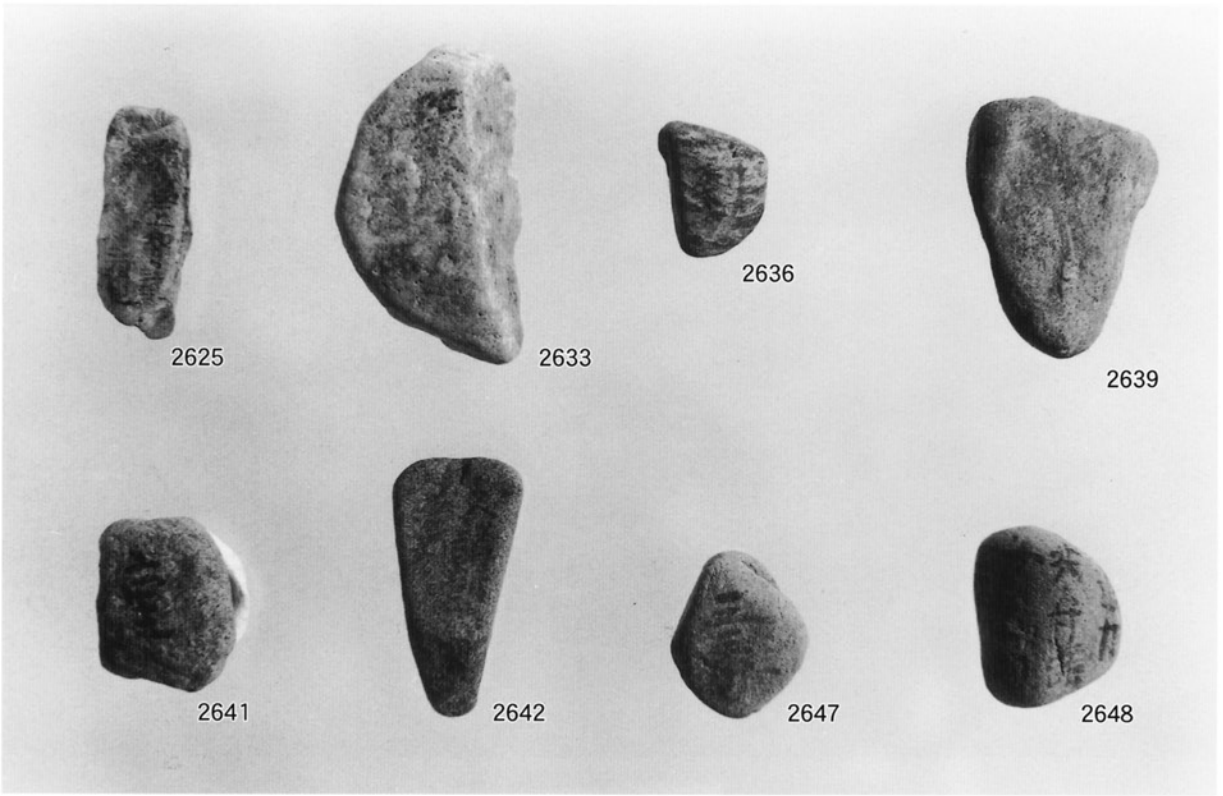
礫石経⑳

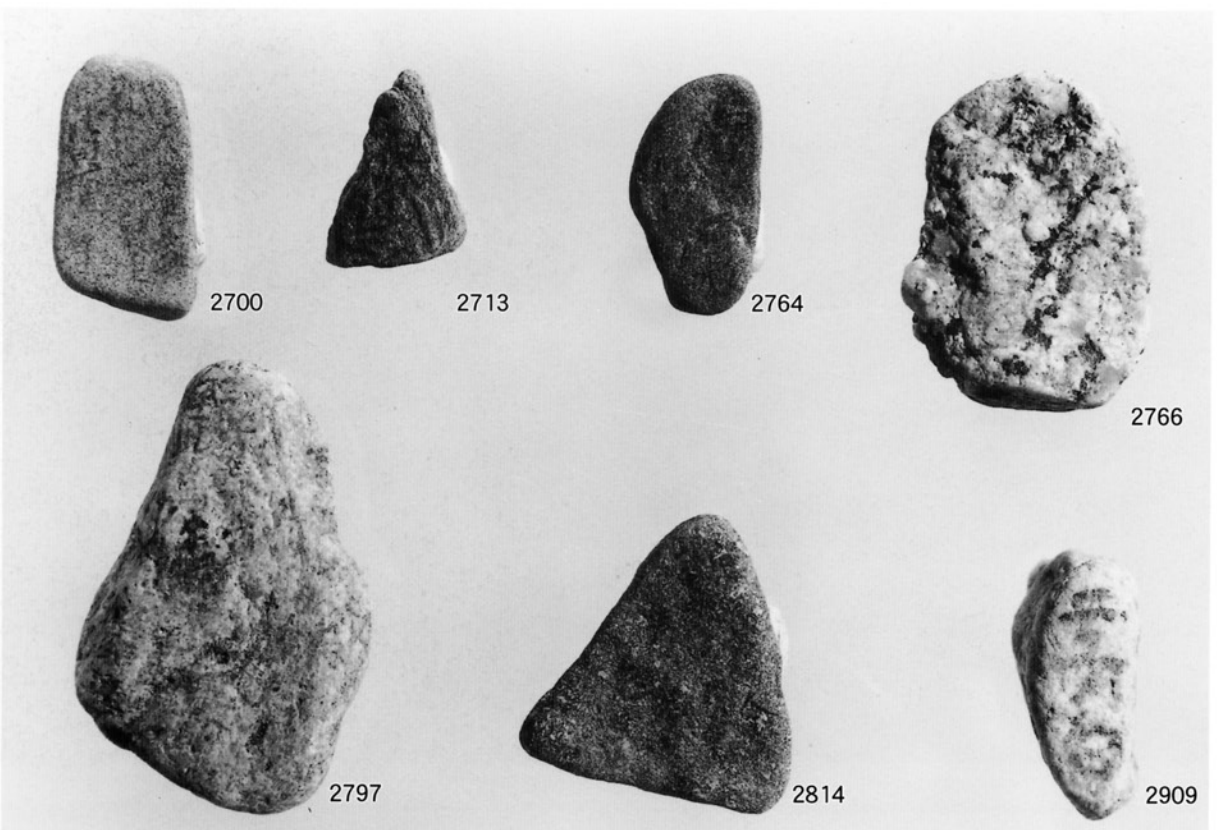

2475
2498
2492
2493
2494
2495
2496
2502

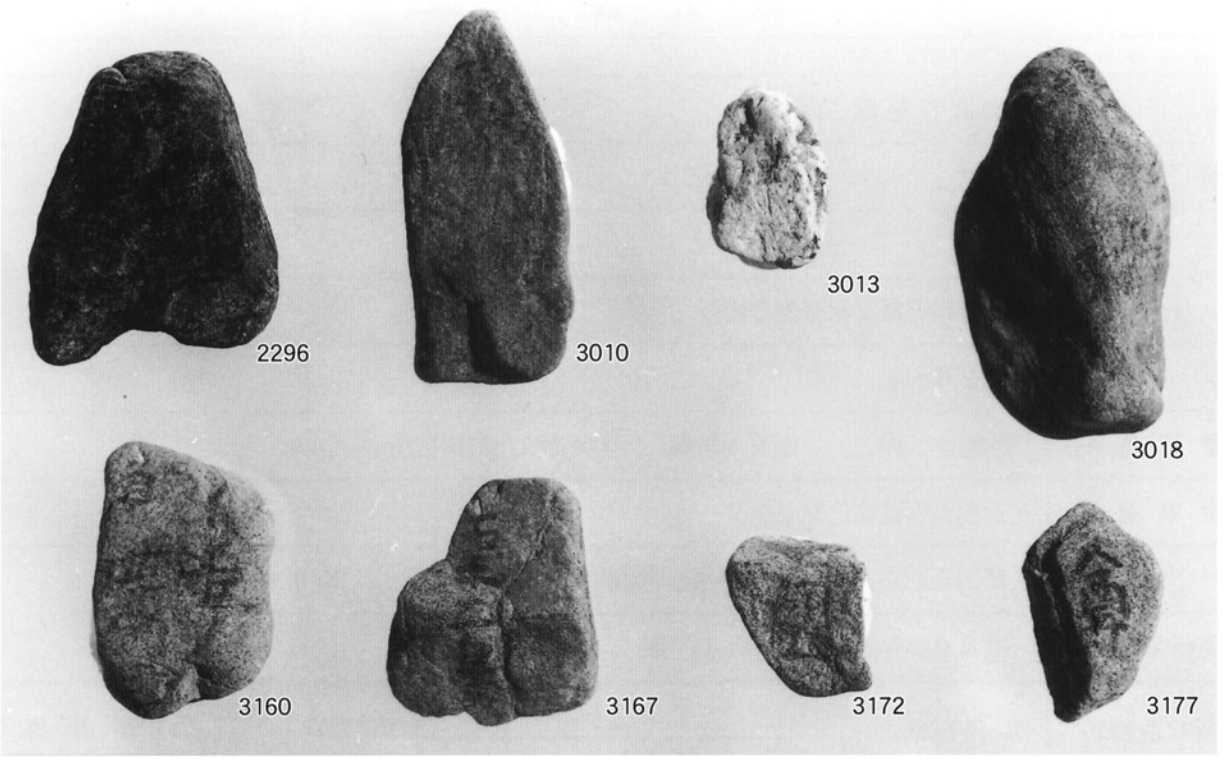

2514
2516
2519
2522
2534
2535
2538
2545


2507
2508
2510
2546
2547
2571


2579
2583
2592
2599
2605
2612
2619


2625
2633
2636
2639
2641
2642
2647
2648


2700
2713
2764
2766
2797
2814
2909



参考資料

役行者像

西念寺境内にある眞乘上人の墓

報 告 書 抄 録

ふりがな	ぜぶだにきょうづか
書　　名	勢武谷経塚
副 書 名	
巻　　次	
シリーズ名	三重県埋蔵文化財調査報告
シリーズ番号	２２６－１
編著者名	木野本　和之　　松下　孝幸　　元興寺文化財研究所
編集機関	三重県埋蔵文化財センター
所 在 地	〒515－0325　三重県多気郡明和町竹川503番地　　TEL 0596-52-1732
発行年月日	２００２年　３　月　３１　日

所収遺跡名（ふりがな）	所在地（しょざいち）	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積（㎡）	調査原因
勢武谷経塚（ぜぶだにきょうづか）	亀山市木下町（かめやましこのしたちょう）	24210	209	34°50′32″	136°25′00″	19991025～20000322	966	近畿自動車道名古屋関線（亀山～亀山）建設事業

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
勢武谷経塚	墳墓 経塚	江戸	墳墓 礫石経埋納土坑	蔵骨器（陶器半胴甕） 土師器皿・陶器椀 礫石経3,182個 寛永通宝26枚 塔婆片２点	

平成14(2002)年３月に刊行されたものをもとに
平成19(2007)年11月にデジタル化しました。

近畿自動車道名古屋関線（亀山～亀山）埋蔵文化財発掘調査報告Ⅰ

勢　武　谷　経　塚

2002年３月

編集　三重県埋蔵文化財センター
発行
印刷　共栄堂印刷株式会社